

(仮称)「秋田市 こども計画」策定に関する
意識・生活状況等調査報告書

令和7年3月

秋田市 子ども未来部 子ども総務課

目次

I.	調査の概要.....	1
1.	調査の目的.....	1
2.	調査の実施概要.....	1
3.	調査報告書を見る上での注意事項.....	1
II.	子ども調査の結果.....	3
1.	回答者の基本属性.....	3
2.	質問ごとの結果.....	5
III.	若者調査の結果.....	77
1.	回答者の基本属性.....	77
2.	質問ごとの結果.....	80
IV.	子どものいる世帯の生活状況に関する実態調査結果.....	113
1.	宛名のお子さんおよび回答者、世帯に関する項目.....	113
2.	質問ごとの結果.....	115
V.	調査票.....	189
1.	小学生(低学年).....	189
2.	小学生(高学年).....	191
3.	中学生.....	193
4.	高校生.....	195
5.	若者調査.....	198
6.	子どものいる世帯.....	202

I. 調査の概要

1. 調査の目的

本調査は、こども基本法第 10 条の規定に基づき、「(仮称) 秋田市こども計画」を策定するために、秋田市における子ども・若者・子どものいる世帯の意識や生活状況等を把握・整理することを目的に実施しました。

2. 調査の実施概要

(1) 調査設計

調査区分		対象者数	調査方法	調査期間
若者調査 (19～39 歳の若者)		3,000	郵送配布—郵送・web 併用回収	令和 6 年 10 月 31 日 ～12 月 8 日
子どものいる世帯の生活状況に関する 実態調査 (0 歳から 18 歳までの児童がいる保 護者)		3,000	郵送配布—郵送・web 併用回収	令和 6 年 10 月 31 日 ～12 月 8 日
子ども調査	小学校低学年	6,269	教育機関からの配布 —web 回収	令和 6 年 9 月 25 日 ～10 月 18 日
	小学校高学年	6,864		
	中学生	7,195		
	高校生	8,633		

(2) 調査票の回収状況

調査区分		対象者数	回収数	回収率
若者調査		3,000	980	32.7%
子どものいる世帯の生活状況に関する 実態調査		3,000	1,394	46.5%
子ども調査	小学校低学年	6,269	1,795	28.6%
	小学校高学年	6,864	1,890	27.5%
	中学生	7,195	2,883	40.1%
	高校生	8,633	2,492	28.9%

3. 調査報告書を見る上での注意事項

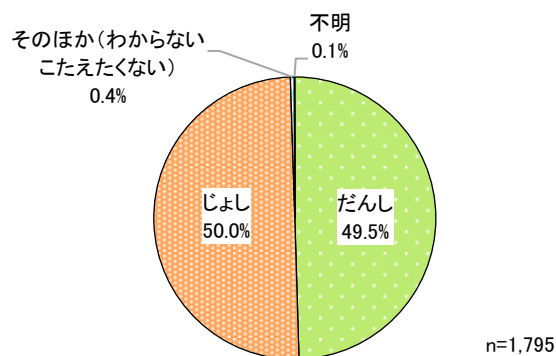
- ・ 調査数 (n=number of cases) は、各設問に対する回答者数です。
- ・ 回答割合は百分率であらわし、小数点第 2 位を四捨五入して算出しているため、各回答割合の合計が 100%にならない場合があります。
- ・ 複数回答の設問の場合、各設問の回答割合は調査数に対するものであり、その合計は 100%を超えます。
- ・ 調査票における設問や選択肢の語句等を短縮・簡略化して表記している場合があります。

II. 子 ども 調 査 の 結 果

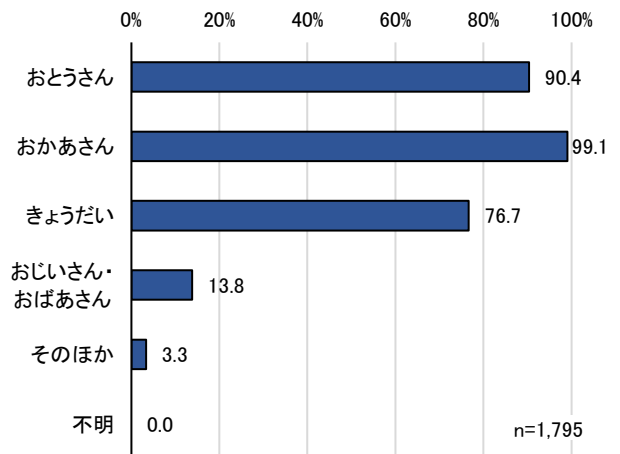
1. 回答者の基本属性

● 小学生(低学年)

問1 性別

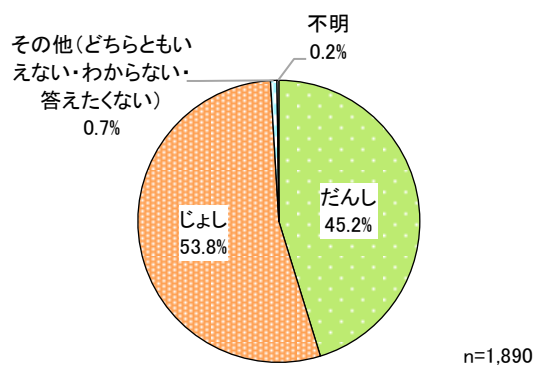


問2 同居家族

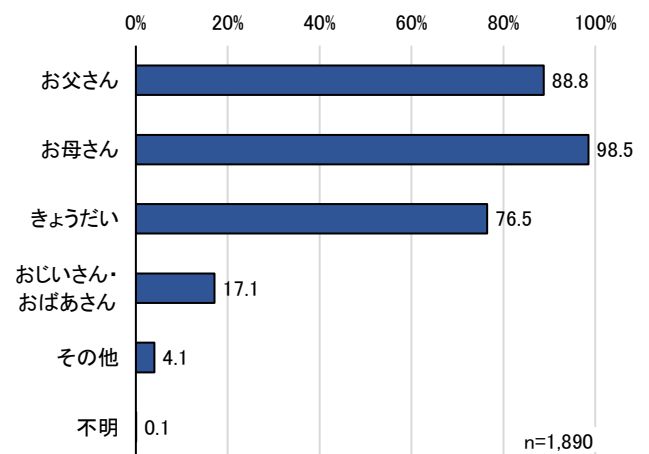


● 小学生(高学年)

問1 性別

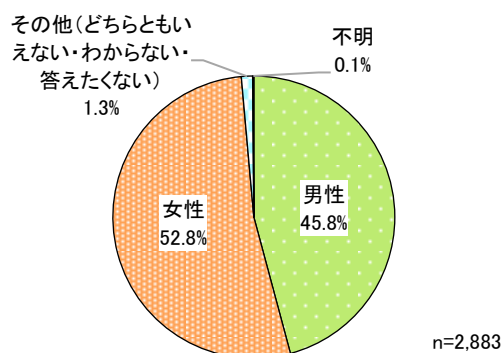


問2 同居家族

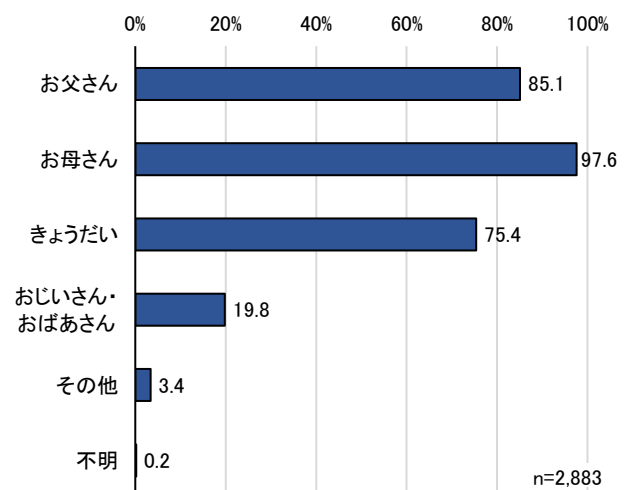


● 中学生

問1 性別



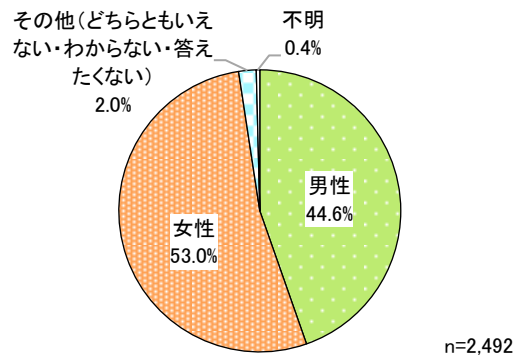
問2 同居家族



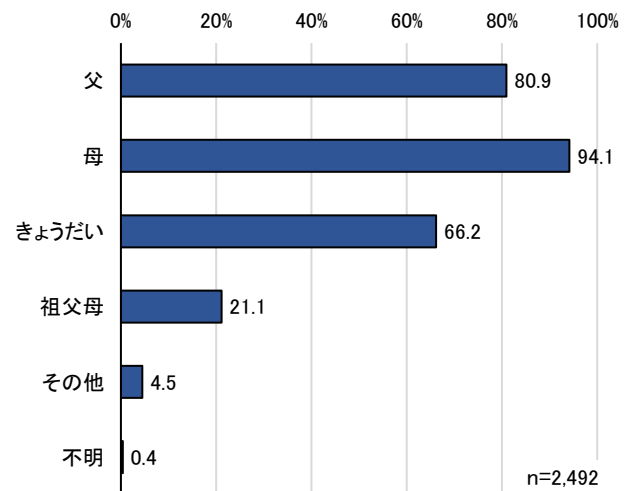
Ⅱ. 子ども調査の結果

● 高校生

問1 性別

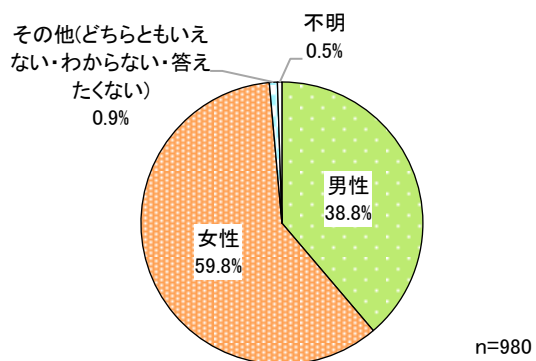


問2 同居家族

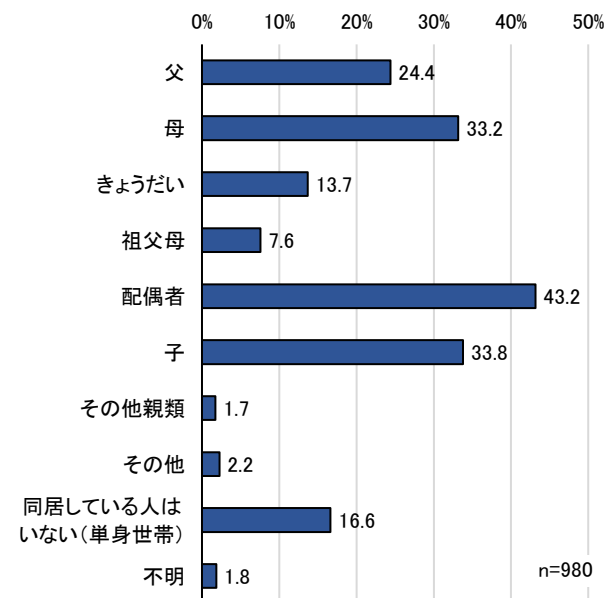


● (参考)若者

問1 性別



問2 同居家族



2. 質問ごとの結果

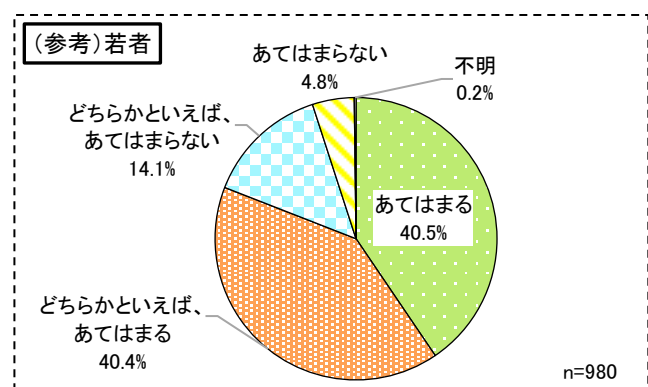
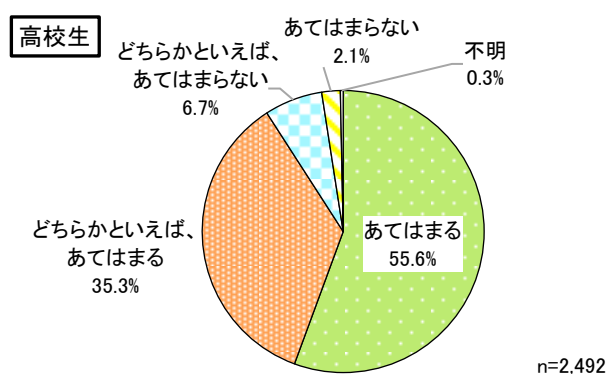
■ 自己認識

➤ 「自分らしさ」というものがあると思うか

【高校生】問3①、【(参考)若者】問6①

自分には「自分らしさ」というものがあると思う

- ◆ 高校生では、『あてはまる』（「あてはまる」(55.6%)と「どちらかといえば、あてはまる」(35.3%)の合計。問3は以下も同じ)の割合が90.9%と9割を超えている一方、『あてはまらない』（「どちらかといえば、あてはまらない」(6.7%)と「あてはまらない」(2.1%)の合計。問3は以下も同じ)は8.8%と1割未満となっている。



高校生

【参考】	合計	あてはまる	どちらか といえ ば、あて はまる	どちらか といえ ば、あて はまらな い	あては まらな い	不明
全体	2,492	1,386	879	166	53	8
	100.0	55.6	35.3	6.7	2.1	0.3
男性	1,112	679	352	55	24	2
	100.0	61.1	31.7	4.9	2.2	0.2
女性	1,320	689	508	100	22	1
	100.0	52.2	38.5	7.6	1.7	0.1
その他	50	13	18	11	7	1
	100.0	26.0	36.0	22.0	14.0	2.0

若者

【参考】	合計	あてはまる	どちらか といえ ば、あて はまる	どちらか といえ ば、あて はまらな い	あては まらな い	不明
全体	980	397	396	138	47	2
	100.0	40.5	40.4	14.1	4.8	0.2
男性	380	186	131	40	21	2
	100.0	48.9	34.5	10.5	5.5	0.5
女性	586	204	261	97	24	0
	100.0	34.8	44.5	16.6	4.1	0.0
その他	9	5	3	1	0	0
	100.0	55.6	33.3	11.1	0.0	0.0

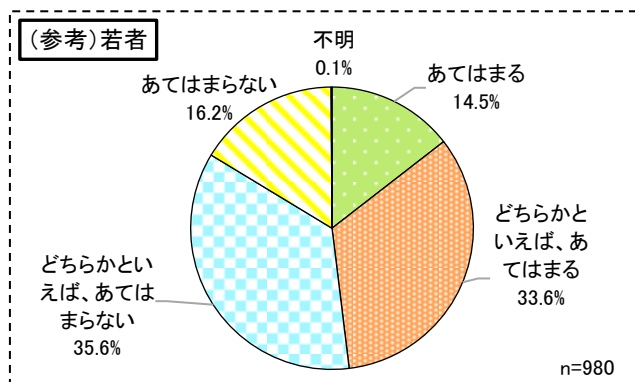
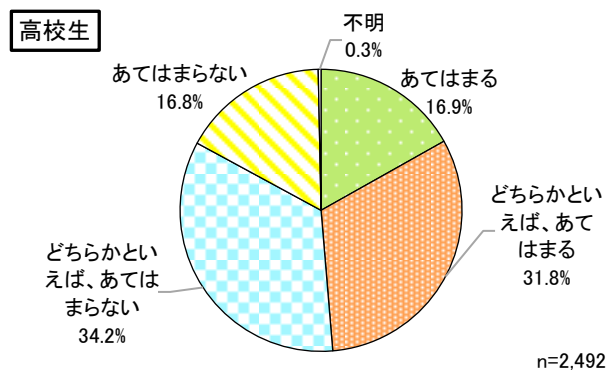
Ⅱ. 子ども調査の結果

➤ 自分の欲しいものをがまんすることが苦手か

【高校生】問3②、【(参考)若者】問6②

自分の欲しいものをがまんすることが苦手だ

- ◆ 高校生では、『あてはまらない』の割合が 51.0%、『あてはまる』は 48.7%となり、『あてはまらない』が『あてはまる』をわずかに上回っている。



高校生

【参考】	合計	あてはまる	どちらかといえば、あてはまる	どちらかといえば、あてはまらない	あてはまらない	不明
全体	2,492	420	793	853	418	8
	100.0	16.9	31.8	34.2	16.8	0.3
男性	1,112	210	364	367	169	2
	100.0	18.9	32.7	33.0	15.2	0.2
女性	1,320	198	414	473	233	2
	100.0	15.0	31.4	35.8	17.7	0.2
その他	50	8	14	13	15	0
	100.0	16.0	28.0	26.0	30.0	0.0

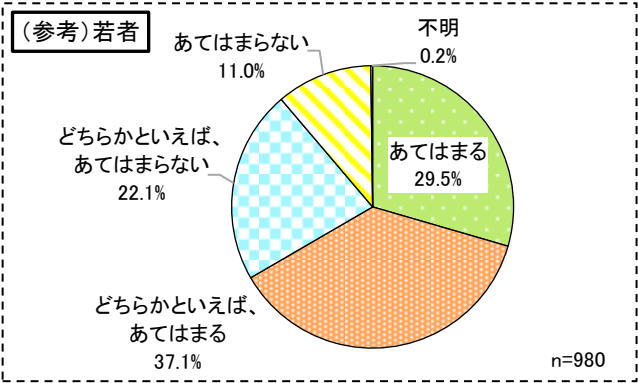
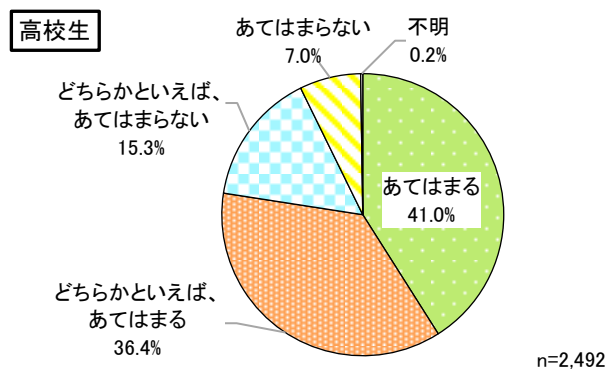
若者

【参考】	合計	あてはまる	どちらかといえば、あてはまる	どちらかといえば、あてはまらない	あてはまらない	不明
全体	980	142	329	349	159	1
	100.0	14.5	33.6	35.6	16.2	0.1
男性	380	67	125	121	66	1
	100.0	17.6	32.9	31.8	17.4	0.3
女性	586	72	201	225	88	0
	100.0	12.3	34.3	38.4	15.0	0.0
その他	9	2	2	3	2	0
	100.0	22.2	22.2	33.3	22.2	0.0

➤ 今の自分を変えたいと思うか

【高校生】問3③、【(参考)若者】問6③
今の自分を変えたいと思う

- ◆ 高校生では、『あてはまる』の割合が 77.4%と 7 割を超えている一方、『あてはまらない』は 22.3% となっている。



高校生

【参考】	合計	あてはまる	どちらか といえ ば、あて はまる	どちらか といえ ば、あて はまらない	あては まらない	不明
全体	2,492	1,022	908	381	175	6
	100.0	41.0	36.4	15.3	7.0	0.2
男性	1,112	460	390	168	92	2
	100.0	41.4	35.1	15.1	8.3	0.2
女性	1,320	532	502	207	79	0
	100.0	40.3	38.0	15.7	6.0	0.0
その他	50	26	15	5	4	0
	100.0	52.0	30.0	10.0	8.0	0.0

若者

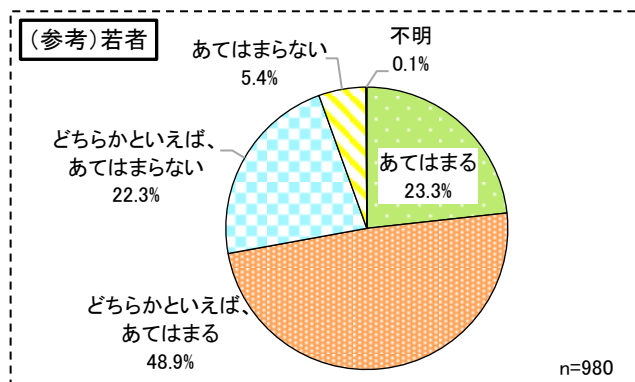
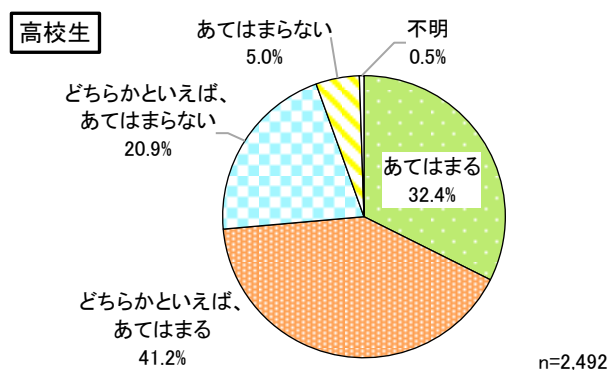
【参考】	合計	あてはまる	どちらか といえ ば、あて はまる	どちらか といえ ば、あて はまらない	あては まらない	不明
全体	980	289	364	217	108	2
	100.0	29.5	37.1	22.1	11.0	0.2
男性	380	123	123	75	58	1
	100.0	32.4	32.4	19.7	15.3	0.3
女性	586	165	237	137	46	1
	100.0	28.2	40.4	23.4	7.8	0.2
その他	9	1	3	2	3	0
	100.0	11.1	33.3	22.2	33.3	0.0

Ⅱ. 子ども調査の結果

➤ 将来よりも今の生活を楽しみたいか

【高校生】問3④、【(参考)若者】問6④
将来よりも今の生活を楽しみたい

- ◆ 高校生では、『あてはまる』の割合が73.6%と7割を超えている一方、『あてはまらない』は25.9%となっている。



高校生

【参考】	合計	あてはまる	どちらかといえば、あてはまる	どちらかといえば、あてはまらない	あてはまらない	不明
全体	2,492	807	1,027	521	124	13
	100.0	32.4	41.2	20.9	5.0	0.5
男性	1,112	395	446	206	60	5
	100.0	35.5	40.1	18.5	5.4	0.4
女性	1,320	393	565	304	55	3
	100.0	29.8	42.8	23.0	4.2	0.2
その他	50	15	16	9	9	1
	100.0	30.0	32.0	18.0	18.0	2.0

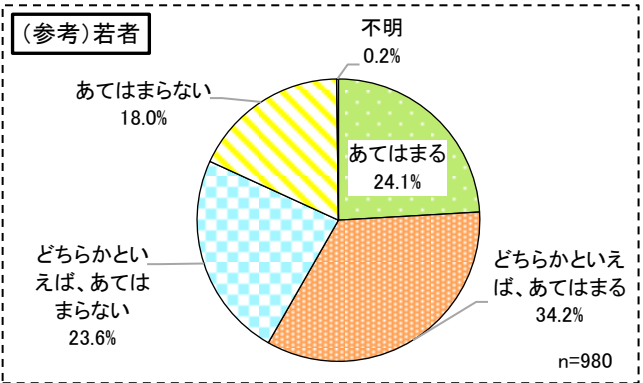
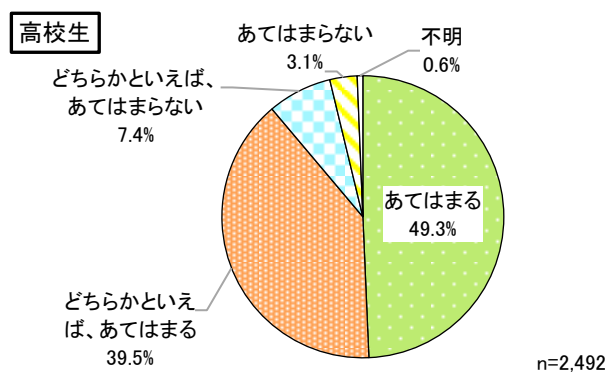
若者

【参考】	合計	あてはまる	どちらかといえば、あてはまる	どちらかといえば、あてはまらない	あてはまらない	不明
全体	980	228	479	219	53	1
	100.0	23.3	48.9	22.3	5.4	0.1
男性	380	96	170	80	33	1
	100.0	25.3	44.7	21.1	8.7	0.3
女性	586	127	304	138	17	0
	100.0	21.7	51.9	23.5	2.9	0.0
その他	9	4	3	1	1	0
	100.0	44.4	33.3	11.1	11.1	0.0

➤ 努力すれば希望する職業につくことができるか

【高校生】問3⑤、【(参考)若者】問6⑤
努力すれば希望する職業につくことができる

- ◆ 高校生では、『あてはまる』の割合が 88.8%と 9 割近くを占めている一方、『あてはまらない』は 10.5%と 1 割台となっている。



高校生

【参考】	合計	あてはまる	どちらかといえ ば、あて はまる	どちらか といえ ば、あて はまらない	あては まらない	不明
全体	2,492	1,229	985	184	78	16
	100.0	49.3	39.5	7.4	3.1	0.6
男性	1,112	571	430	72	33	6
	100.0	51.3	38.7	6.5	3.0	0.5
女性	1,320	640	540	100	35	5
	100.0	48.5	40.9	7.6	2.7	0.4
その他	50	14	13	12	10	1
	100.0	28.0	26.0	24.0	20.0	2.0

若者

【参考】	合計	あてはまる	どちらかといえ ば、あて はまる	どちらか といえ ば、あて はまらない	あては まらない	不明
全体	980	236	335	231	176	2
	100.0	24.1	34.2	23.6	18.0	0.2
男性	380	108	120	79	72	1
	100.0	28.4	31.6	20.8	18.9	0.3
女性	586	125	208	152	100	1
	100.0	21.3	35.5	25.9	17.1	0.2
その他	9	2	5	0	2	0
	100.0	22.2	55.6	0.0	22.2	0.0

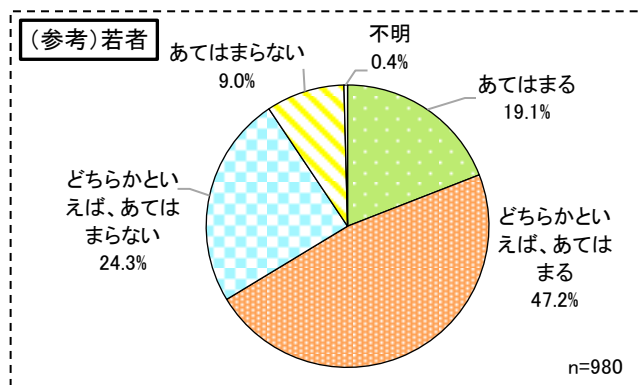
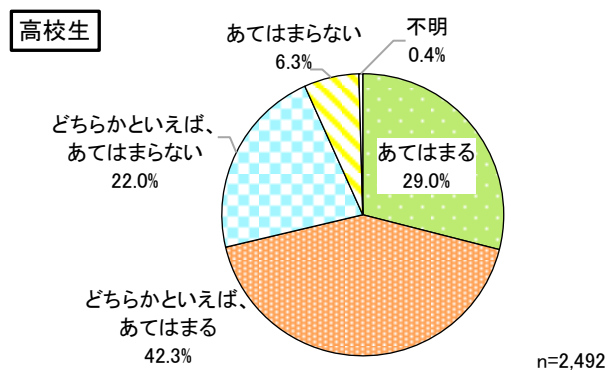
Ⅱ. 子ども調査の結果

➤ 自分の将来は運やチャンスによって決まると思うか

【高校生】問3⑥、【(参考)若者】問6⑥

自分の将来は運やチャンスによって決まると思う

- ◆ 高校生では、『あてはまる』の割合が71.3%と7割を超えている一方、『あてはまらない』は28.3%となっている。



高校生

【参考】	合計	あてはまる	どちらかといえば、あてはまる	どちらかといえば、あてはまらない	あてはまらない	不明
全体	2,492	722	1,055	547	157	11
	100.0	29.0	42.3	22.0	6.3	0.4
男性	1,112	390	445	208	65	4
	100.0	35.1	40.0	18.7	5.8	0.4
女性	1,320	305	592	332	89	2
	100.0	23.1	44.8	25.2	6.7	0.2
その他	50	23	16	7	3	1
	100.0	46.0	32.0	14.0	6.0	2.0

若者

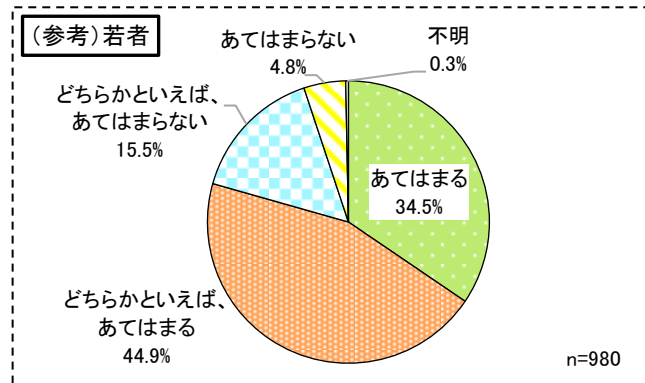
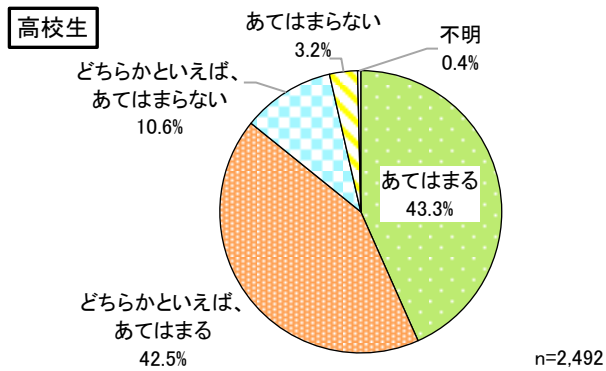
【参考】	合計	あてはまる	どちらかといえば、あてはまる	どちらかといえば、あてはまらない	あてはまらない	不明
全体	980	187	463	238	88	4
	100.0	19.1	47.2	24.3	9.0	0.4
男性	380	89	184	66	40	1
	100.0	23.4	48.4	17.4	10.5	0.3
女性	586	95	273	169	46	3
	100.0	16.2	46.6	28.8	7.8	0.5
その他	9	3	5	1	0	0
	100.0	33.3	55.6	11.1	0.0	0.0

➤ 人生で起こることは自分に原因があると思うか

【高校生】問3⑦、【(参考)若者】問6⑦

人生で起こることには、結局は自分に原因があると思う

- ◆ 高校生では、『あてはまる』の割合が 85.8%と 8 割を超えている一方、『あてはまらない』は 13.8%と 1 割台となっている。



高校生

【参考】	合計	あてはまる	どちらかといえば、あてはまる	どちらかといえば、あてはまらない	あてはまらない	不明
全体	2,492	1,080	1,058	265	80	9
	100.0	43.3	42.5	10.6	3.2	0.4
男性	1,112	538	450	86	36	2
	100.0	48.4	40.5	7.7	3.2	0.2
女性	1,320	512	592	172	41	3
	100.0	38.8	44.8	13.0	3.1	0.2
その他	50	27	15	5	3	0
	100.0	54.0	30.0	10.0	6.0	0.0

若者

【参考】	合計	あてはまる	どちらかといえば、あてはまる	どちらかといえば、あてはまらない	あてはまらない	不明
全体	980	338	440	152	47	3
	100.0	34.5	44.9	15.5	4.8	0.3
男性	380	171	152	38	17	2
	100.0	45.0	40.0	10.0	4.5	0.5
女性	586	162	285	111	27	1
	100.0	27.6	48.6	18.9	4.6	0.2
その他	9	4	3	1	1	0
	100.0	44.4	33.3	11.1	11.1	0.0

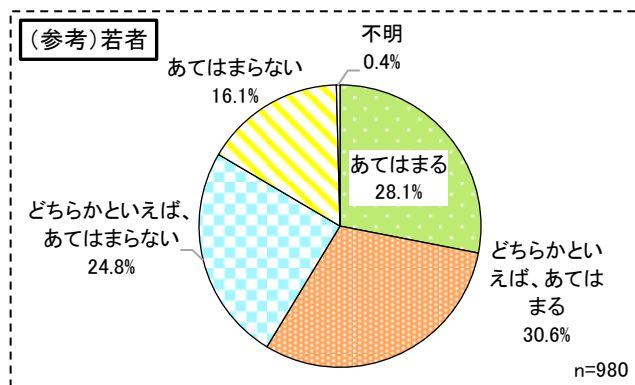
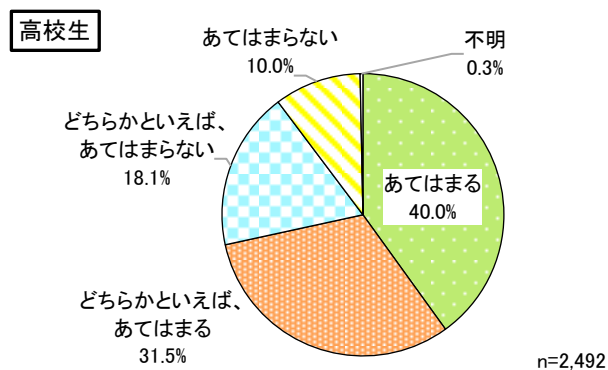
Ⅱ. 子ども調査の結果

➤ どんな考えや行動を取ろうか、自分は自由だと思うか

【高校生】問3⑧、【(参考)若者】問6⑧

他人に迷惑がかからない限り、どんな考えや行動をとろうか、自分は自由だと思う

- ◆ 高校生では、『あてはまる』の割合が71.5%と7割を超えている一方、『あてはまらない』は28.1%となっている。



高校生

【参考】	合計	あてはまる	どちらかといえば、あてはまる	どちらかといえば、あてはまらない	あてはまらない	不明
全体	2,492	998	786	452	248	8
	100.0	40.0	31.5	18.1	10.0	0.3
男性	1,112	462	343	182	122	3
	100.0	41.5	30.8	16.4	11.0	0.3
女性	1,320	512	428	262	117	1
	100.0	38.8	32.4	19.8	8.9	0.1
その他	50	21	14	6	9	0
	100.0	42.0	28.0	12.0	18.0	0.0

若者

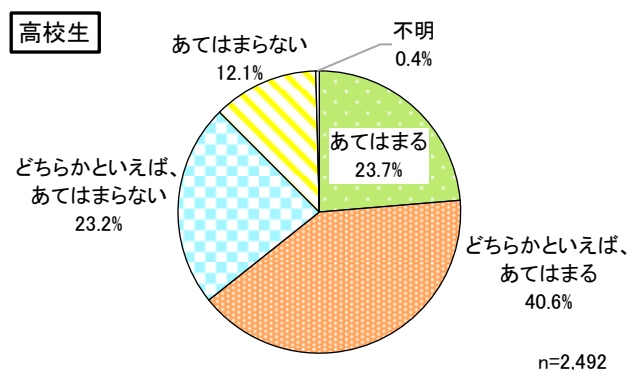
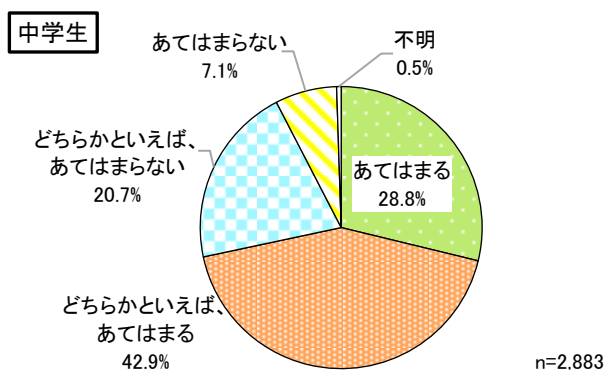
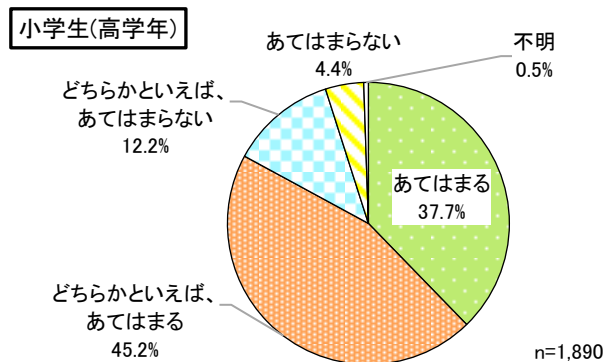
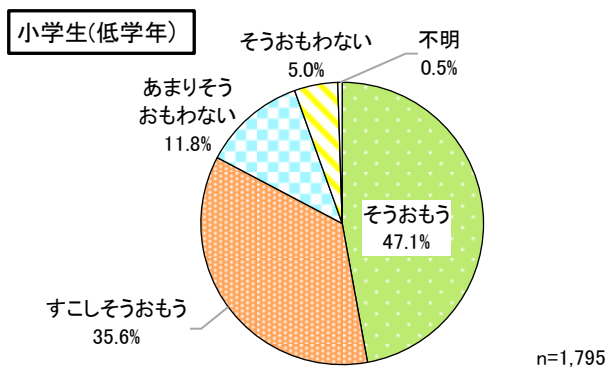
【参考】	合計	あてはまる	どちらかといえば、あてはまる	どちらかといえば、あてはまらない	あてはまらない	不明
全体	980	275	300	243	158	4
	100.0	28.1	30.6	24.8	16.1	0.4
男性	380	111	97	92	78	2
	100.0	29.2	25.5	24.2	20.5	0.5
女性	586	159	199	148	78	2
	100.0	27.1	34.0	25.3	13.3	0.3
その他	9	4	2	2	1	0
	100.0	44.4	22.2	22.2	11.1	0.0

➤ 自分のことが好きか

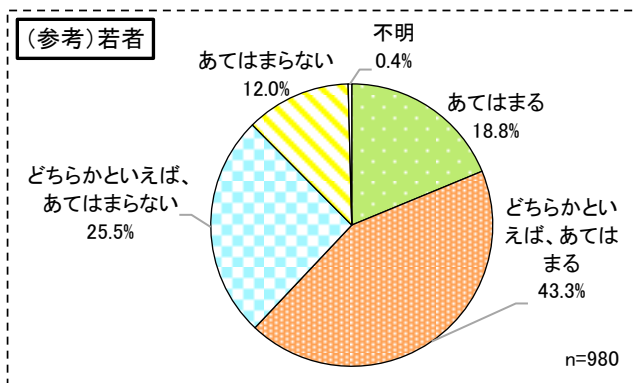
【小学生(低学年)】問3① あなたは じぶんのことが すき

【小学生(高学年)】問3①、【中学生】問3①、【高校生】問3⑨、【(参考)若者】問6⑨
今の自分が好きだ

- 小学生（低学年）では、『そうおもう』（「そうおもう」（47.1%）と「すこしそうおもう」（35.6%）の合計。問3は以下も同じ）の割合が 82.7%と8割を超えている一方、『そうおもわない』（「あまりそうおもわない」（11.8%）と「そうおもわない」（5.0%）の合計。問3は以下も同じ）は 16.8%となっている。
- 小学生（高学年）では、『あてはまる』の割合が 82.9%と8割を超えている一方、『あてはまらない』は 16.6%となっている。
- 中学生では、『あてはまる』の割合が 71.7%と7割台となっている一方、『あてはまらない』は 27.8%となっている。
- 高校生では、『あてはまる』の割合が 64.3%と6割台となっている一方、『あてはまらない』は 35.3%となっている。



Ⅱ. 子ども調査の結果



小学生(低学年)

【参考】	合計	そうおも う	すこしそ うおも う	あまりそ うおもわ ない	そうおも わない	不明
全体	1,795	846	639	212	89	9
	100.0	47.1	35.6	11.8	5.0	0.5
男子	889	427	318	95	44	5
	100.0	48.0	35.8	10.7	4.9	0.6
女子	897	413	321	117	42	4
	100.0	46.0	35.8	13.0	4.7	0.4
その他	8	5	0	0	3	0
	100.0	62.5	0.0	0.0	37.5	0.0

小学生(高学年)

【参考】	合計	あては まる	どちらか といえ ば、あて はまる	どちらか といえ ば、あて はまらない	あては まらない	不明
全体	1,890	713	854	230	83	10
	100.0	37.7	45.2	12.2	4.4	0.5
男子	855	357	383	88	26	1
	100.0	41.8	44.8	10.3	3.0	0.1
女子	1,017	355	464	136	56	6
	100.0	34.9	45.6	13.4	5.5	0.6
その他	14	1	5	6	1	1
	100.0	7.1	35.7	42.9	7.1	7.1

中学生

【参考】	合計	あては まる	どちらか といえ ば、あて はまる	どちらか といえ ば、あて はまらない	あては まらない	不明
全体	2,883	830	1,236	598	204	15
	100.0	28.8	42.9	20.7	7.1	0.5
男性	1,321	446	589	221	62	3
	100.0	33.8	44.6	16.7	4.7	0.2
女性	1,521	379	631	368	132	11
	100.0	24.9	41.5	24.2	8.7	0.7
その他	37	4	14	9	10	0
	100.0	10.8	37.8	24.3	27.0	0.0

高校生

【参考】	合計	あては まる	どちらか といえ ば、あて はまる	どちらか といえ ば、あて はまらない	あては まらない	不明
全体	2,492	590	1,012	579	301	10
	100.0	23.7	40.6	23.2	12.1	0.4
男性	1,112	328	458	225	98	3
	100.0	29.5	41.2	20.2	8.8	0.3
女性	1,320	252	541	343	181	3
	100.0	19.1	41.0	26.0	13.7	0.2
その他	50	7	11	10	22	0
	100.0	14.0	22.0	20.0	44.0	0.0

若者

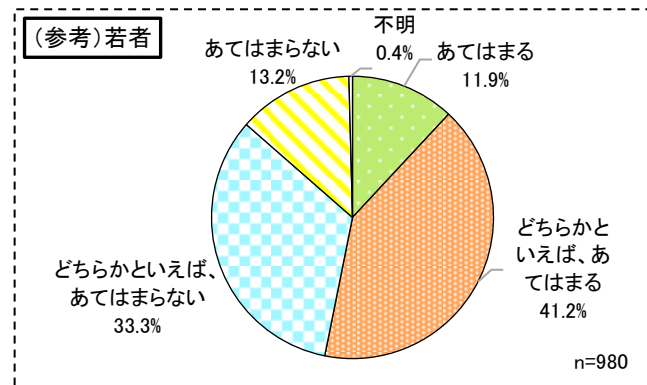
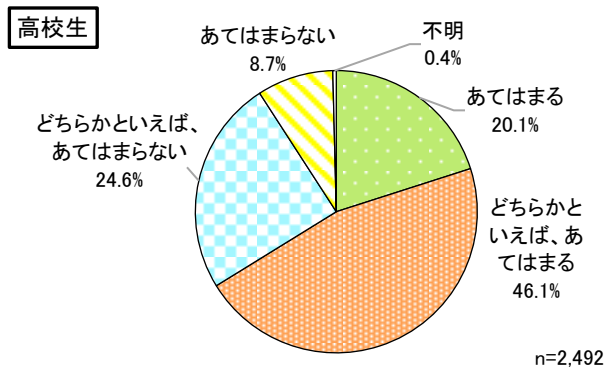
【参考】	合計	あては まる	どちらか といえ ば、あて はまる	どちらか といえ ば、あて はまらない	あては まらない	不明
全体	980	184	424	250	118	4
	100.0	18.8	43.3	25.5	12.0	0.4
男性	380	91	154	82	52	1
	100.0	23.9	40.5	21.6	13.7	0.3
女性	586	89	265	166	63	3
	100.0	15.2	45.2	28.3	10.8	0.5
その他	9	3	3	2	1	0
	100.0	33.3	33.3	22.2	11.1	0.0

➤ 他人と同じことをしていると安心か

【高校生】問3⑩、【(参考)若者】問6⑩

自分らしさを強調するより、他人と同じことをしていると安心だ

- ◆ 高校生では、『あてはまる』の割合が 66.2%と 6 割を超えている一方、『あてはまらない』は 33.3% となっている。



高校生

【参考】	合計	あてはまる	どちらかといえば、あてはまる	どちらかといえば、あてはまらない	あてはまらない	不明
全体	2,492	500	1,150	614	218	10
	100.0	20.1	46.1	24.6	8.7	0.4
男性	1,112	264	511	252	83	2
	100.0	23.7	46.0	22.7	7.5	0.2
女性	1,320	223	627	345	122	3
	100.0	16.9	47.5	26.1	9.2	0.2
その他	50	12	10	14	13	1
	100.0	24.0	20.0	28.0	26.0	2.0

若者

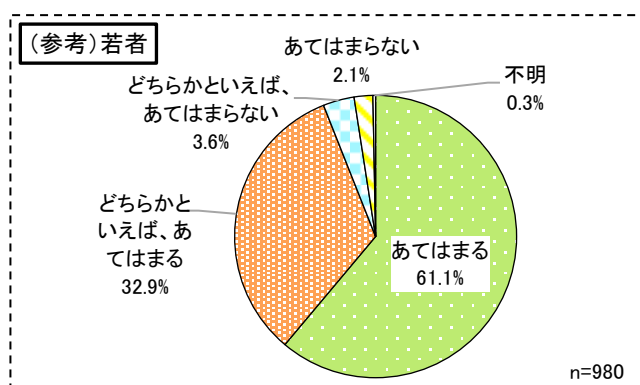
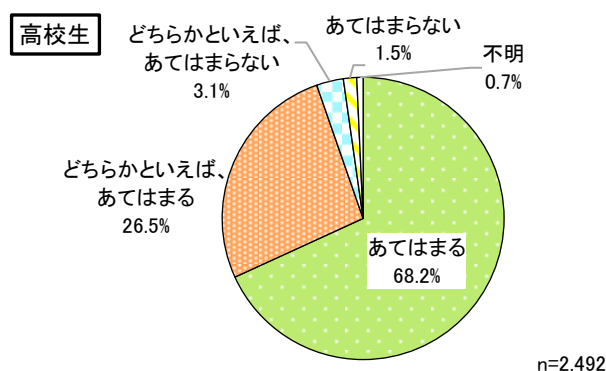
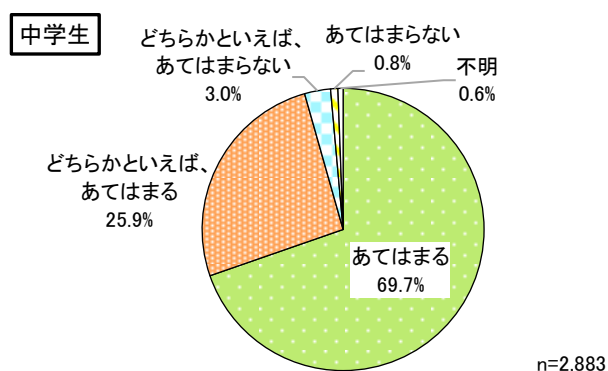
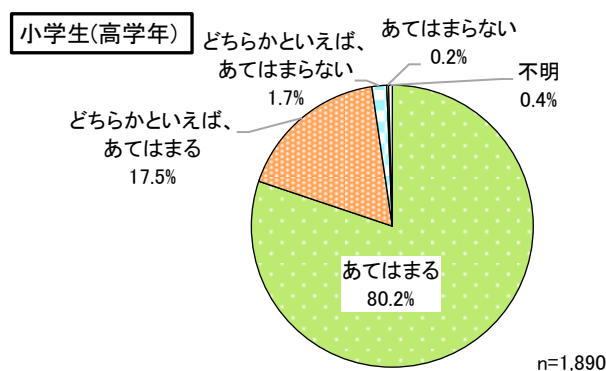
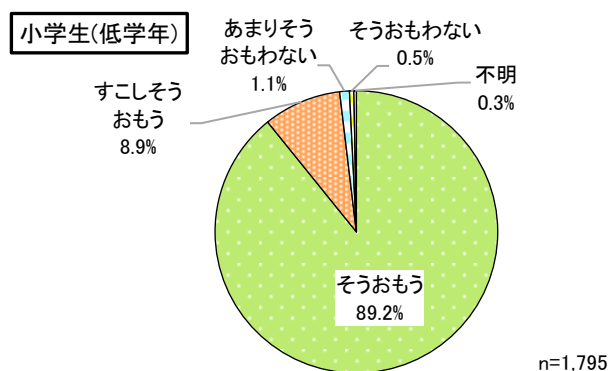
【参考】	合計	あてはまる	どちらかといえば、あてはまる	どちらかといえば、あてはまらない	あてはまらない	不明
全体	980	117	404	326	129	4
	100.0	11.9	41.2	33.3	13.2	0.4
男性	380	36	141	133	68	2
	100.0	9.5	37.1	35.0	17.9	0.5
女性	586	80	257	191	56	2
	100.0	13.7	43.9	32.6	9.6	0.3
その他	9	1	4	1	3	0
	100.0	11.1	44.4	11.1	33.3	0.0

Ⅱ. 子ども調査の結果

➤ 自分の親から愛されているか

【小学生(低学年)】問3② おとうさんやおかあさんは あなたのことが だいすき
 【小学生(高学年)】問3②、【中学生】問3②、【高校生】問3⑪、【(参考)若者】問6⑪
 自分の親(保護者)から愛されていると思う

- ◆ 小学生（低学年）では、『そうおもう』の割合が 98.1%と 9 割を超えている一方、『そうおもわない』は 1.6%と 1 割未満となっている。
- ◆ 小学生（高学年）では、『あてはまる』の割合が 97.7%と 9 割を超えている一方、『あてはまらない』は 1.9%と 1 割未満となっている。
- ◆ 中学生では、『あてはまる』の割合が 95.6%と 9 割を超えている一方、『あてはまらない』は 3.8%と 1 割未満となっている。
- ◆ 高校生では、『あてはまる』の割合が 94.7%と 9 割を超えている一方、『あてはまらない』は 4.6%と 1 割未満となっている。



Ⅱ. 子ども調査の結果

小学生(低学年)

【参考】	合計	そうおも う	すこしそ うおも う	あまりそ うおもわ ない	そうおも わない	不明
全体	1,795	1,601	160	20	9	5
	100.0	89.2	8.9	1.1	0.5	0.3
男子	889	780	90	10	6	3
	100.0	87.7	10.1	1.1	0.7	0.3
女子	897	814	70	8	3	2
	100.0	90.7	7.8	0.9	0.3	0.2
その他	8	6	0	2	0	0
	100.0	75.0	0.0	25.0	0.0	0.0

小学生(高学年)

【参考】	合計	あては まる	どちらか といえ ば、あて はまる	どちらか といえ ば、あて はまらない	あては まらない	不明
全体	1,890	1,515	331	32	4	8
	100.0	80.2	17.5	1.7	0.2	0.4
男子	855	675	165	13	1	1
	100.0	78.9	19.3	1.5	0.1	0.1
女子	1,017	832	162	16	2	5
	100.0	81.8	15.9	1.6	0.2	0.5
その他	14	7	4	3	0	0
	100.0	50.0	28.6	21.4	0.0	0.0

中学生

【参考】	合計	あては まる	どちらか といえ ば、あて はまる	どちらか といえ ば、あて はまらない	あては まらない	不明
全体	2,883	2,009	747	86	24	17
	100.0	69.7	25.9	3.0	0.8	0.6
男性	1,321	933	339	34	12	3
	100.0	70.6	25.7	2.6	0.9	0.2
女性	1,521	1,055	394	50	10	12
	100.0	69.4	25.9	3.3	0.7	0.8
その他	37	18	14	2	2	1
	100.0	48.6	37.8	5.4	5.4	2.7

高校生

【参考】	合計	あては まる	どちらか といえ ば、あて はまる	どちらか といえ ば、あて はまらない	あては まらない	不明
全体	2,492	1,699	660	77	38	18
	100.0	68.2	26.5	3.1	1.5	0.7
男性	1,112	760	298	32	14	8
	100.0	68.3	26.8	2.9	1.3	0.7
女性	1,320	907	350	38	20	5
	100.0	68.7	26.5	2.9	1.5	0.4
その他	50	26	12	7	4	1
	100.0	52.0	24.0	14.0	8.0	2.0

若者

【参考】	合計	あては まる	どちらか といえ ば、あて はまる	どちらか といえ ば、あて はまらない	あては まらない	不明
全体	980	599	322	35	21	3
	100.0	61.1	32.9	3.6	2.1	0.3
男性	380	227	133	9	10	1
	100.0	59.7	35.0	2.4	2.6	0.3
女性	586	360	187	26	11	2
	100.0	61.4	31.9	4.4	1.9	0.3
その他	9	8	1	0	0	0
	100.0	88.9	11.1	0.0	0.0	0.0

Ⅱ. 子ども調査の結果

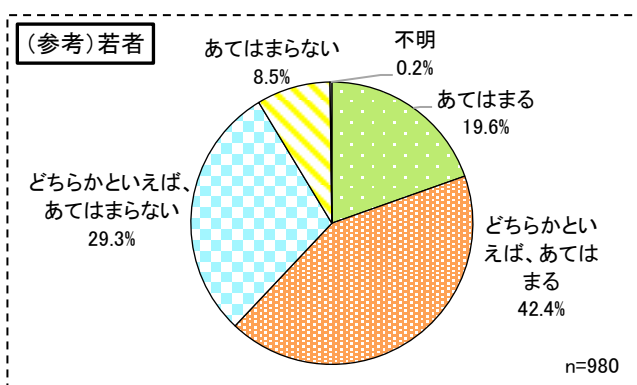
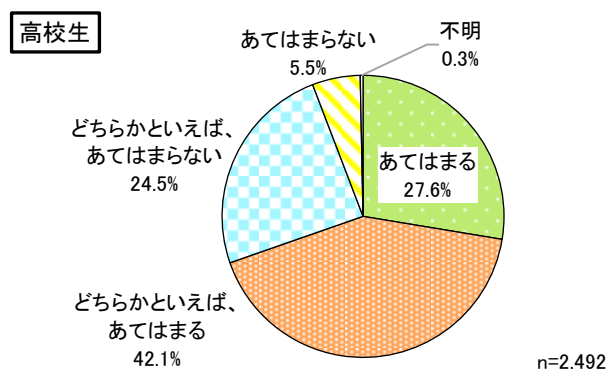
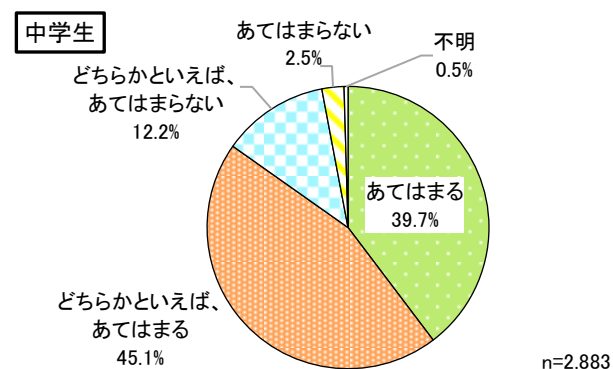
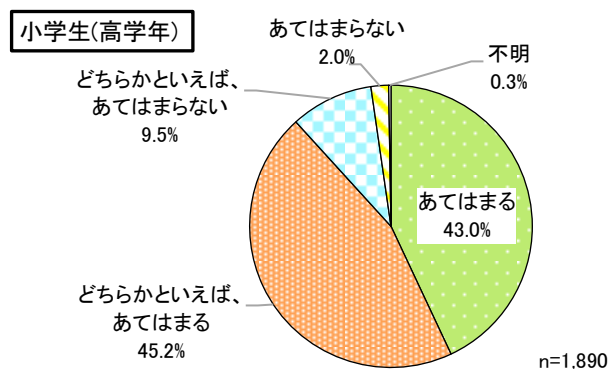
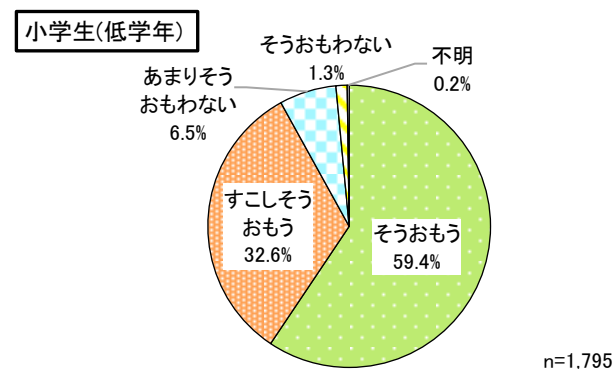
➤ うまいくか分からないことにも意欲的に取り組むか

【小学生(低学年)】問3③ うまいくかないことも がんばる

【小学生(高学年)】問3③、【中学生】問3③ うまいくかわからないことにもがんばって取り組む

【高校生】問3⑫、【(参考)若者】問6⑫ うまいくかわからないことにも意欲的に取り組む

- 小学生（低学年）では、『そうおもう』の割合が 92.0%と 9 割を超えている一方、『そうおもわない』は 7.8%と 1 割未満となっている。
- 小学生（高学年）では、『あてはまる』の割合が 88.2%と 8 割を超えている一方、『あてはまらない』は 11.5%と 1 割台となっている。
- 中学生では、『あてはまる』の割合が 84.8%と 8 割を超えている一方、『あてはまらない』は 14.7%と 1 割台となっている。
- 高校生では、『あてはまる』の割合が 69.7%と 7 割近くを占めている一方、『あてはまらない』は 30.0%と 3 割を占めている。



Ⅱ. 子ども調査の結果

小学生(低学年)

【参考】	合計	そうおも う	すこしそ うおも う	あまりそ うおもわ ない	そうおも わない	不明
全体	1,795	1,066	585	117	23	4
	100.0	59.4	32.6	6.5	1.3	0.2
男子	889	521	289	63	13	3
	100.0	58.6	32.5	7.1	1.5	0.3
女子	897	541	293	52	10	1
	100.0	60.3	32.7	5.8	1.1	0.1
その他	8	3	3	2	0	0
	100.0	37.5	37.5	25.0	0.0	0.0

小学生(高学年)

【参考】	合計	あては まる	どちらか といえ ば、あて はまる	どちらか といえ ば、あて はまらない	あては まらない	不明
全体	1,890	813	855	179	38	5
	100.0	43.0	45.2	9.5	2.0	0.3
男子	855	392	373	72	16	2
	100.0	45.8	43.6	8.4	1.9	0.2
女子	1,017	419	476	99	22	1
	100.0	41.2	46.8	9.7	2.2	0.1
その他	14	0	6	8	0	0
	100.0	0.0	42.9	57.1	0.0	0.0

中学生

【参考】	合計	あては まる	どちらか といえ ば、あて はまる	どちらか といえ ば、あて はまらない	あては まらない	不明
全体	2,883	1,144	1,300	353	73	13
	100.0	39.7	45.1	12.2	2.5	0.5
男性	1,321	593	568	135	21	4
	100.0	44.9	43.0	10.2	1.6	0.3
女性	1,521	541	712	212	48	8
	100.0	35.6	46.8	13.9	3.2	0.5
その他	37	9	18	6	4	0
	100.0	24.3	48.6	16.2	10.8	0.0

高校生

【参考】	合計	あては まる	どちらか といえ ば、あて はまる	どちらか といえ ば、あて はまらない	あては まらない	不明
全体	2,492	688	1,048	611	137	8
	100.0	27.6	42.1	24.5	5.5	0.3
男性	1,112	356	457	244	51	4
	100.0	32.0	41.1	21.9	4.6	0.4
女性	1,320	316	578	347	79	0
	100.0	23.9	43.8	26.3	6.0	0.0
その他	50	13	11	19	7	0
	100.0	26.0	22.0	38.0	14.0	0.0

若者

【参考】	合計	あては まる	どちらか といえ ば、あて はまる	どちらか といえ ば、あて はまらない	あては まらない	不明
全体	980	192	416	287	83	2
	100.0	19.6	42.4	29.3	8.5	0.2
男性	380	102	160	86	31	1
	100.0	26.8	42.1	22.6	8.2	0.3
女性	586	84	250	200	51	1
	100.0	14.3	42.7	34.1	8.7	0.2
その他	9	5	3	1	0	0
	100.0	55.6	33.3	11.1	0.0	0.0

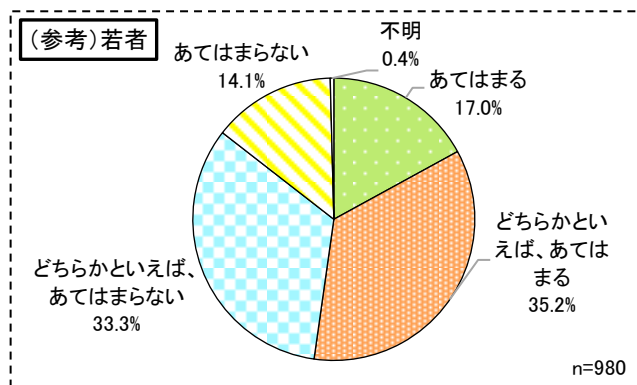
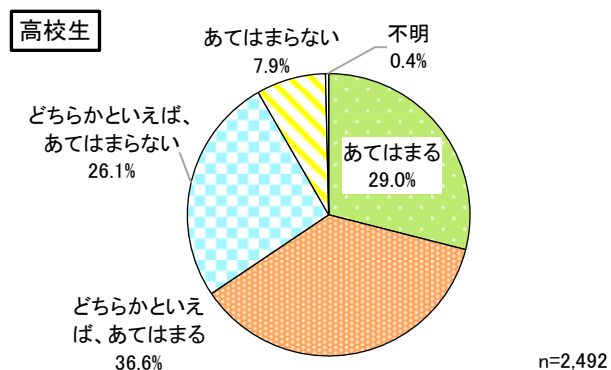
Ⅱ. 子ども調査の結果

➤ 自分の考えをはっきり相手に伝えられるか

【高校生】問3⑬、【(参考)若者】問6⑬

自分の考えをはっきり相手に伝えることができる

- ◆ 高校生では、『あてはまる』の割合が 65.6%と 6 割を超えている一方、『あてはまらない』は 34.0% となっている。



高校生

【参考】	合計	あてはまる	どちらかといえば、あてはまる	どちらかといえば、あてはまらない	あてはまらない	不明
全体	2,492	722	912	651	198	9
	100.0	29.0	36.6	26.1	7.9	0.4
男性	1,112	370	439	232	66	5
	100.0	33.3	39.5	20.9	5.9	0.4
女性	1,320	332	465	402	121	0
	100.0	25.2	35.2	30.5	9.2	0.0
その他	50	16	7	16	11	0
	100.0	32.0	14.0	32.0	22.0	0.0

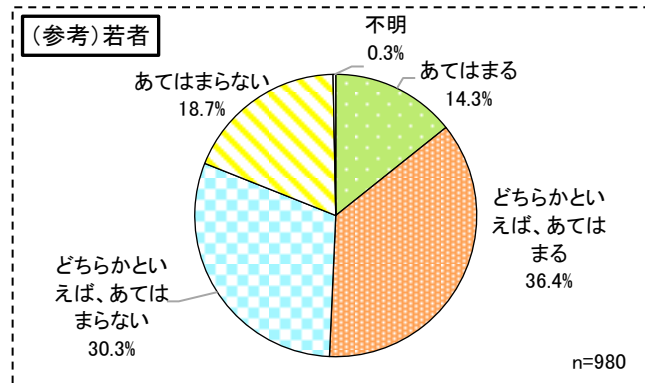
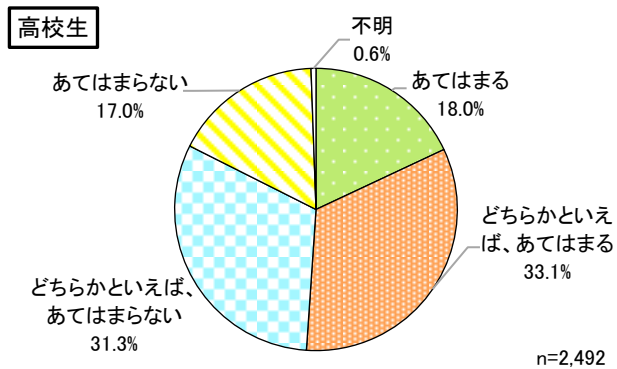
若者

【参考】	合計	あてはまる	どちらかといえば、あてはまる	どちらかといえば、あてはまらない	あてはまらない	不明
全体	980	167	345	326	138	4
	100.0	17.0	35.2	33.3	14.1	0.4
男性	380	87	138	108	45	2
	100.0	22.9	36.3	28.4	11.8	0.5
女性	586	76	202	216	90	2
	100.0	13.0	34.5	36.9	15.4	0.3
その他	9	3	3	2	1	0
	100.0	33.3	33.3	22.2	11.1	0.0

➤ 自分自身に満足しているか

【高校生】問3⑭、【(参考)若者】問6⑭
自分自身に満足している

- ◆ 高校生では、『あてはまる』の割合が 51.1%、『あてはまらない』は 48.3%となり、『あてはまる』が『あてはまらない』を上回っているものの、その差は 2.8 ポイントと小さくなっている。



高校生

【参考】	合計	あてはまる	どちらかといえば、あてはまる	どちらかといえば、あてはまらない	あてはまらない	不明
全体	2,492	449	824	781	424	14
	100.0	18.0	33.1	31.3	17.0	0.6
男性	1,112	241	370	326	171	4
	100.0	21.7	33.3	29.3	15.4	0.4
女性	1,320	198	444	439	233	6
	100.0	15.0	33.6	33.3	17.7	0.5
その他	50	8	8	15	19	0
	100.0	16.0	16.0	30.0	38.0	0.0

若者

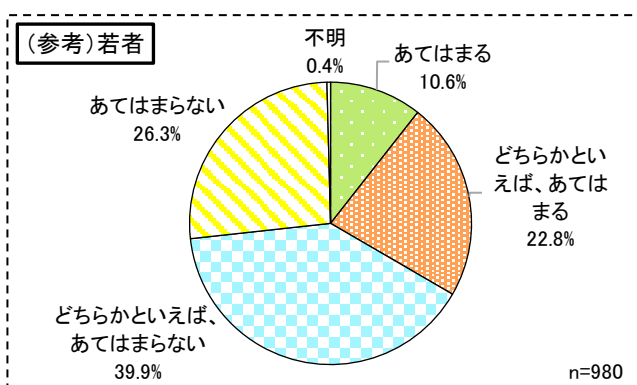
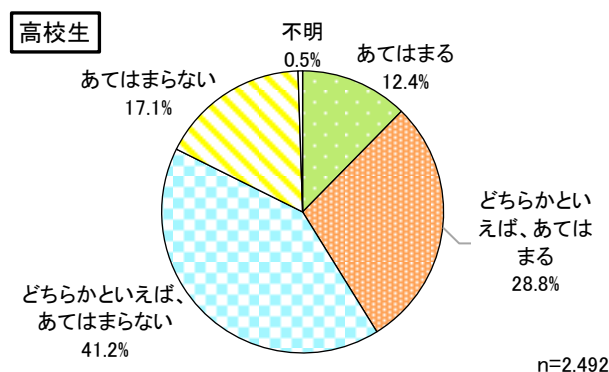
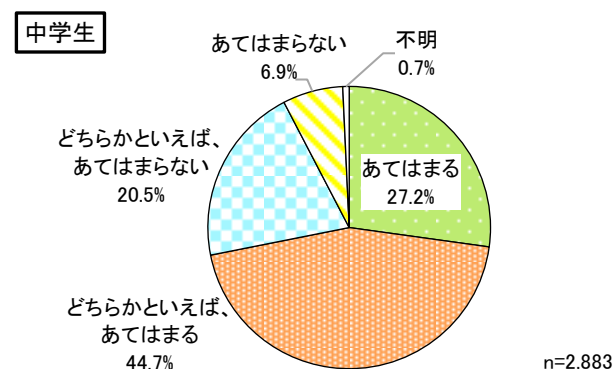
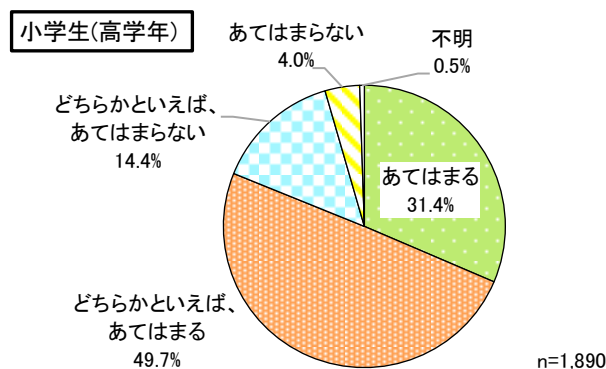
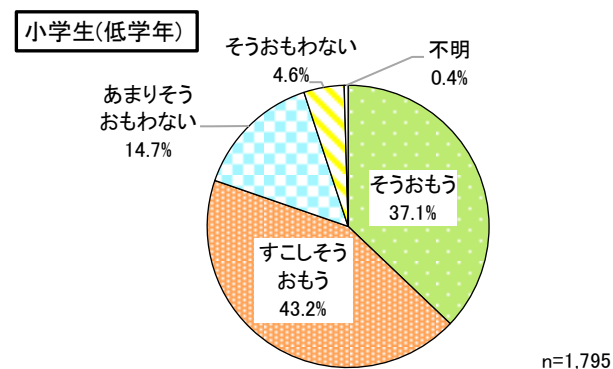
【参考】	合計	あてはまる	どちらかといえば、あてはまる	どちらかといえば、あてはまらない	あてはまらない	不明
全体	980	140	357	297	183	3
	100.0	14.3	36.4	30.3	18.7	0.3
男性	380	69	127	107	76	1
	100.0	18.2	33.4	28.2	20.0	0.3
女性	586	67	223	189	105	2
	100.0	11.4	38.1	32.3	17.9	0.3
その他	9	3	5	0	1	0
	100.0	33.3	55.6	0.0	11.1	0.0

Ⅱ. 子ども調査の結果

➤ 自分が役に立っていると思うか

【小学生(低学年)】問3④ じぶんは みんなの やくにたっていると おもう
 【小学生(高学年)】問3④、【中学生】問3④ 自分は役に立っていると感じる
 【高校生】問3⑤、【(参考)若者】問6⑤ 自分は役に立たないと強く感じる

- ◆ 小学生（低学年）では、『そうおもう』の割合が 80.3%と 8 割を超えている一方、『そうおもわない』は 19.3%となっている。
- ◆ 小学生（高学年）では、『あてはまる』の割合が 81.1%と 8 割を超えている一方、『あてはまらない』は 18.4%となっている。
- ◆ 中学生では、『あてはまる』の割合が 71.9%と 7 割台となっている一方、『あてはまらない』は 27.4%となっている。
- ◆ 高校生では、『あてはまらない』の割合が 58.3%と 5 割台となっている一方、『あてはまる』は 41.2%となっている。



Ⅱ. 子ども調査の結果

小学生(低学年)

【参考】	合計	そうおも う	すこしそ うおも う	あまりそ うおも わ ない	そうおも わ ない	不明
全体	1,795	666	775	263	83	8
	100.0	37.1	43.2	14.7	4.6	0.4
男子	889	328	357	151	49	4
	100.0	36.9	40.2	17.0	5.5	0.4
女子	897	336	413	112	32	4
	100.0	37.5	46.0	12.5	3.6	0.4
その他	8	1	5	0	2	0
	100.0	12.5	62.5	0.0	25.0	0.0

小学生(高学年)

【参考】	合計	あては まる	どちらか といえ ば、あて はまる	どちらか といえ ば、あて はまらな い	あては まらな い	不明
全体	1,890	594	939	272	75	10
	100.0	31.4	49.7	14.4	4.0	0.5
男子	855	293	421	105	34	2
	100.0	34.3	49.2	12.3	4.0	0.2
女子	1,017	297	512	164	39	5
	100.0	29.2	50.3	16.1	3.8	0.5
その他	14	3	5	3	2	1
	100.0	21.4	35.7	21.4	14.3	7.1

中学生

【参考】	合計	あては まる	どちらか といえ ば、あて はまる	どちらか といえ ば、あて はまらな い	あては まらな い	不明
全体	2,883	784	1,288	591	199	21
	100.0	27.2	44.7	20.5	6.9	0.7
男性	1,321	405	590	246	74	6
	100.0	30.7	44.7	18.6	5.6	0.5
女性	1,521	371	685	333	118	14
	100.0	24.4	45.0	21.9	7.8	0.9
その他	37	7	11	12	7	0
	100.0	18.9	29.7	32.4	18.9	0.0

高校生

【参考】	合計	あては まる	どちらか といえ ば、あて はまる	どちらか といえ ば、あて はまらな い	あては まらな い	不明
全体	2,492	308	718	1,026	427	13
	100.0	12.4	28.8	41.2	17.1	0.5
男性	1,112	138	313	448	207	6
	100.0	12.4	28.1	40.3	18.6	0.5
女性	1,320	148	385	569	216	2
	100.0	11.2	29.2	43.1	16.4	0.2
その他	50	20	18	7	4	1
	100.0	40.0	36.0	14.0	8.0	2.0

若者

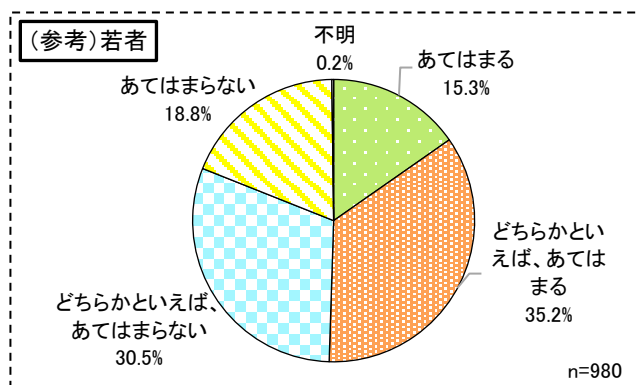
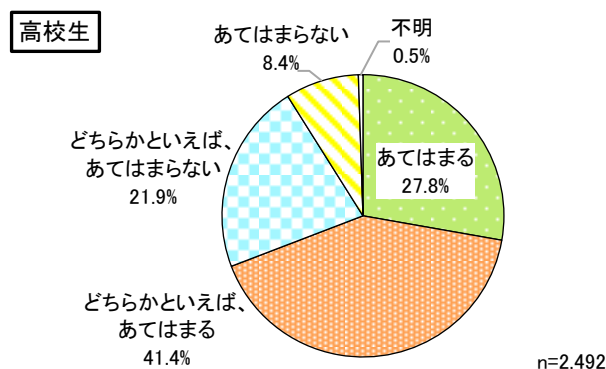
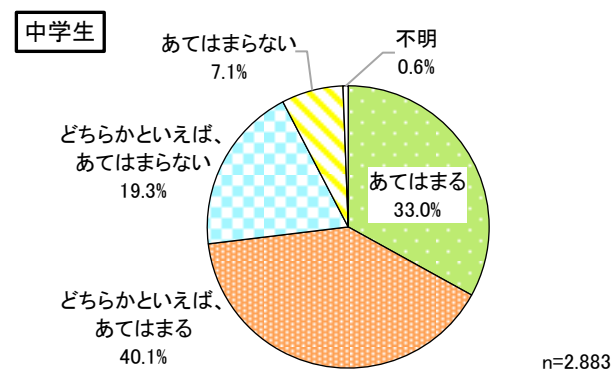
【参考】	合計	あては まる	どちらか といえ ば、あて はまる	どちらか といえ ば、あて はまらな い	あては まらな い	不明
全体	980	104	223	391	258	4
	100.0	10.6	22.8	39.9	26.3	0.4
男性	380	38	77	134	130	1
	100.0	10.0	20.3	35.3	34.2	0.3
女性	586	61	143	254	125	3
	100.0	10.4	24.4	43.3	21.3	0.5
その他	9	3	3	2	1	0
	100.0	33.3	33.3	22.2	11.1	0.0

Ⅱ. 子ども調査の結果

➤ 将来に明るい希望を持っているか

【中学生】問3⑤、【高校生】問3⑬、【(参考)若者】問6⑬
自分の将来に明るい希望を持っている

- ◆ 中学生では、『あてはまる』の割合が 73.1%と 7 割を超えている一方、『あてはまらない』は 26.4%となっている。
- ◆ 高校生では、『あてはまる』の割合が 69.2%と 7 割近くを占めている一方、『あてはまらない』は 30.3%となっている。



中学生

【参考】	合計	あてはまる	どちらかといえば、あてはまる	どちらかといえば、あてはまらない	あてはまらない	不明
全体	2,883	952	1,155	555	204	17
	100.0	33.0	40.1	19.3	7.1	0.6
男性	1,321	459	529	241	87	5
	100.0	34.7	40.0	18.2	6.6	0.4
女性	1,521	486	615	299	110	11
	100.0	32.0	40.4	19.7	7.2	0.7
その他	37	6	9	15	7	0
	100.0	16.2	24.3	40.5	18.9	0.0

高校生

【参考】	合計	あてはまる	どちらかといえば、あてはまる	どちらかといえば、あてはまらない	あてはまらない	不明
全体	2,492	692	1,032	545	210	13
	100.0	27.8	41.4	21.9	8.4	0.5
男性	1,112	323	475	235	73	6
	100.0	29.0	42.7	21.1	6.6	0.5
女性	1,320	356	542	296	123	3
	100.0	27.0	41.1	22.4	9.3	0.2
その他	50	10	13	13	14	0
	100.0	20.0	26.0	26.0	28.0	0.0

Ⅱ. 子ども調査の結果

若者

【参考】	合計	あては まる	どちらか といえ ば、あて はまる	どちらか といえ ば、あて はまらな い	あては まらな い	不明
全体	980	150	345	299	184	2
	100.0	15.3	35.2	30.5	18.8	0.2
男性	380	70	132	108	69	1
	100.0	18.4	34.7	28.4	18.2	0.3
女性	586	75	207	191	112	1
	100.0	12.8	35.3	32.6	19.1	0.2
その他	9	4	4	0	1	0
	100.0	44.4	44.4	0.0	11.1	0.0

Ⅱ. 子ども調査の結果

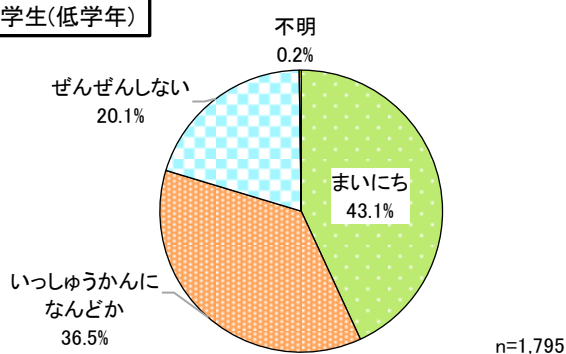
■ 普段の活動について

➤ ゲームをする頻度・時間

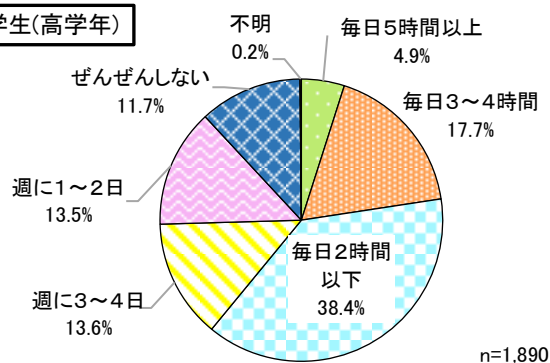
【小学生(低学年)】問4①、【小学生(高学年)】問4①、【中学生】問4①、【高校生】問4①
ゲームをする

- ◆ 小学生（低学年）では、「まいにち」の割合が 43.1%で最も高く、「いっしゅうかんになんとか」は 36.5%、「ぜんぜんしない」は 20.1%となっている。
- ◆ 小学生（高学年）では、「毎日2時間以下」の割合が 38.4%で最も高く、これに「毎日3～4時間」、「週に3～4日」、「週に1～2日」、「ぜんぜんしない」がいずれも1割台で続いている。
- ◆ 中学生では、「毎日2時間以下」の割合が 33.9%で最も高く、これに「ぜんぜんしない」が 23.8%で続いている。
- ◆ 高校生では、「ぜんぜんしない」の割合が 32.5%で最も高く、これに「毎日2時間以下」が 32.0%と僅差で続いている。

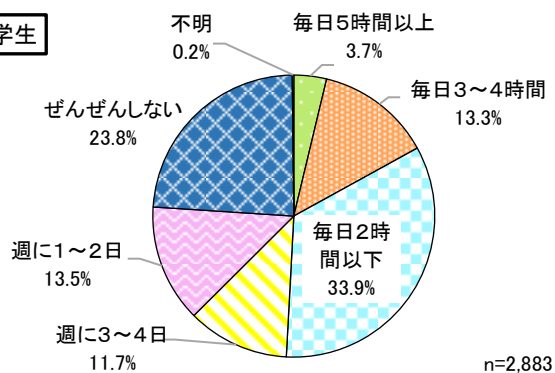
小学生(低学年)



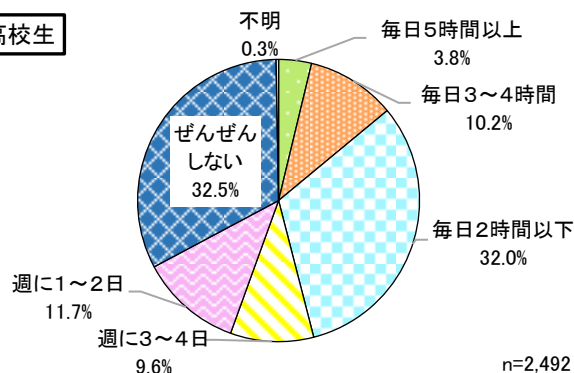
小学生(高学年)



中学生



高校生



Ⅱ. 子ども調査の結果

小学生(低学年)

【参考】	合計	まいにち	いっしょうかんになんとか	ぜんぜんしない	不明
全体	1,795	774	656	361	4
	100.0	43.1	36.5	20.1	0.2
男子	889	507	283	97	2
	100.0	57.0	31.8	10.9	0.2
女子	897	264	372	260	1
	100.0	29.4	41.5	29.0	0.1
その他	8	3	1	3	1
	100.0	37.5	12.5	37.5	12.5

小学生(高学年)

【参考】	合計	毎日5時間以上	毎日3～4時間	毎日2時間以下	週に3～4日	週に1～2日	ぜんぜんしない	不明
全体	1,890	93	334	725	257	256	222	3
	100.0	4.9	17.7	38.4	13.6	13.5	11.7	0.2
男子	855	55	195	389	93	73	50	0
	100.0	6.4	22.8	45.5	10.9	8.5	5.8	0.0
女子	1,017	38	136	332	162	179	169	1
	100.0	3.7	13.4	32.6	15.9	17.6	16.6	0.1
その他	14	0	3	4	1	3	3	0
	100.0	0.0	21.4	28.6	7.1	21.4	21.4	0.0

中学生

【参考】	合計	毎日5時間以上	毎日3～4時間	毎日2時間以下	週に3～4日	週に1～2日	ぜんぜんしない	不明
全体	2,883	108	382	976	337	389	686	5
	100.0	3.7	13.3	33.9	11.7	13.5	23.8	0.2
男性	1,321	78	221	583	163	137	137	2
	100.0	5.9	16.7	44.1	12.3	10.4	10.4	0.2
女性	1,521	27	156	379	170	246	541	2
	100.0	1.8	10.3	24.9	11.2	16.2	35.6	0.1
その他	37	3	5	13	3	5	8	0
	100.0	8.1	13.5	35.1	8.1	13.5	21.6	0.0

高校生

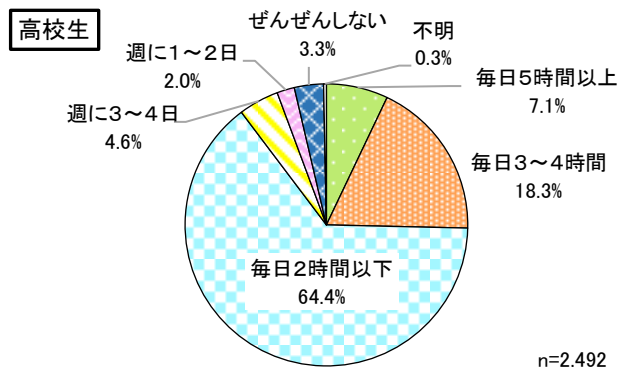
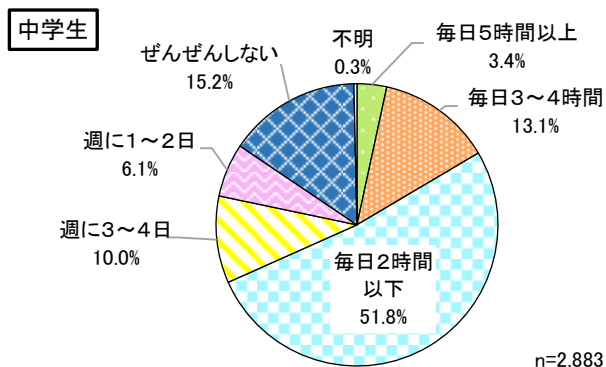
【参考】	合計	毎日5時間以上	毎日3～4時間	毎日2時間以下	週に3～4日	週に1～2日	ぜんぜんしない	不明
全体	2,492	94	255	797	238	291	810	7
	100.0	3.8	10.2	32.0	9.6	11.7	32.5	0.3
男性	1,112	62	154	511	139	108	136	2
	100.0	5.6	13.8	46.0	12.5	9.7	12.2	0.2
女性	1,320	24	91	268	97	180	660	0
	100.0	1.8	6.9	20.3	7.3	13.6	50.0	0.0
その他	50	7	9	17	2	3	11	1
	100.0	14.0	18.0	34.0	4.0	6.0	22.0	2.0

Ⅱ. 子ども調査の結果

➤ SNS の利用頻度・時間

【中学生】問4②、【高校生】問4②
LINE・X(旧ツイッター)・インスタグラムなどを利用する

- ◆ 中学生では、「毎日2時間以下」の割合が51.8%と5割を超えて最も高く、これに「ぜんぜんしない」、「毎日3～4時間」、「週に3～4日」がいずれも1割台で続いている。
- ◆ 高校生では、「毎日2時間以下」の割合が64.4%と6割を超えて最も高く、これに「毎日3～4時間」が18.3%で続き、その他の項目はいずれも1割未満となっている。



中学生

【参考】	合計	毎日5時間以上	毎日3～4時間	毎日2時間以下	週に3～4日	週に1～2日	ぜんぜんしない	不明
全体	2,883	98	378	1,494	287	177	439	10
	100.0	3.4	13.1	51.8	10.0	6.1	15.2	0.3
男性	1,321	32	117	648	147	96	276	5
	100.0	2.4	8.9	49.1	11.1	7.3	20.9	0.4
女性	1,521	64	256	827	138	77	155	4
	100.0	4.2	16.8	54.4	9.1	5.1	10.2	0.3
その他	37	2	4	17	2	4	8	0
	100.0	5.4	10.8	45.9	5.4	10.8	21.6	0.0

高校生

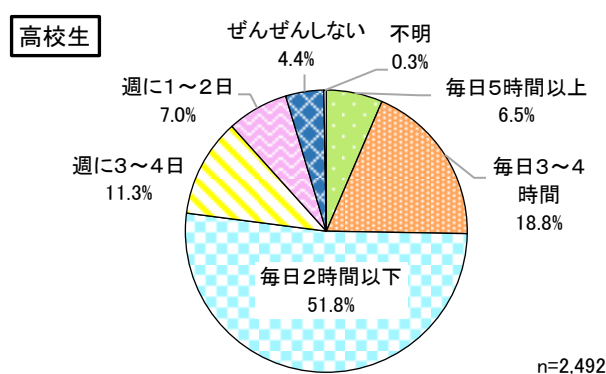
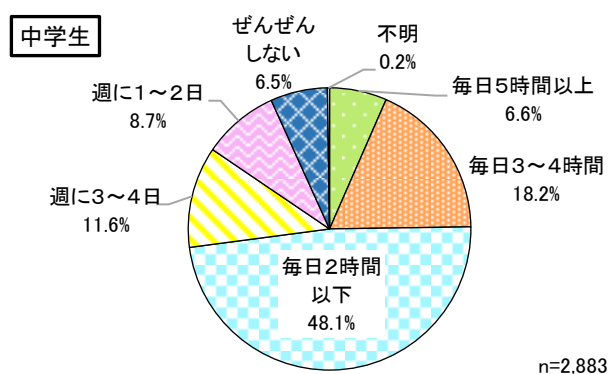
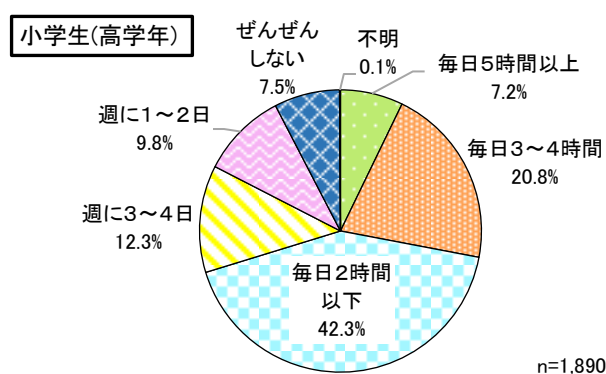
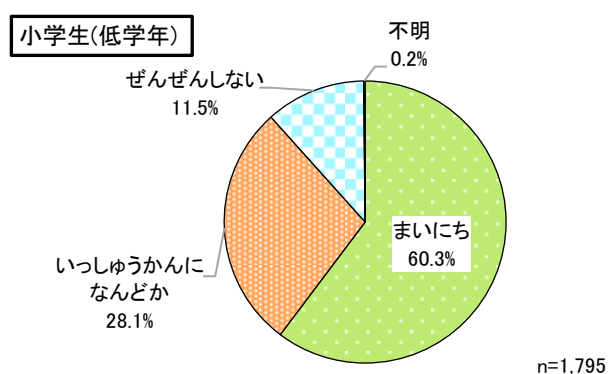
【参考】	合計	毎日5時間以上	毎日3～4時間	毎日2時間以下	週に3～4日	週に1～2日	ぜんぜんしない	不明
全体	2,492	176	456	1,604	115	50	83	8
	100.0	7.1	18.3	64.4	4.6	2.0	3.3	0.3
男性	1,112	47	141	757	69	33	62	3
	100.0	4.2	12.7	68.1	6.2	3.0	5.6	0.3
女性	1,320	117	309	814	44	16	19	1
	100.0	8.9	23.4	61.7	3.3	1.2	1.4	0.1
その他	50	11	5	30	2	1	1	0
	100.0	22.0	10.0	60.0	4.0	2.0	2.0	0.0

▶ YouTube などの視聴頻度・時間

【小学生(低学年)】問4② ユーチューブなどを みる

【小学生(高学年)】問4②、【中学生】問4③、【高校生】問4③ YouTube などで動画を見る

- ◆ 小学生（低学年）では、「まいにち」の割合が 60.3%と 6 割を超えて最も高く、「いっしゅうかんに なんとか」は 28.1%、「ぜんぜんしない」は 11.5%となっている。
- ◆ 小学生（高学年）では、「毎日 2 時間以下」の割合が 42.3%で最も高く、これに「毎日 3～4 時間」が 20.8%、「週に 3～4 日」が 12.3%で続いている。
- ◆ 中学生では、「毎日 2 時間以下」の割合が 48.1%で最も高く、これに「毎日 3～4 時間」が 18.2%、「週に 3～4 日」が 11.6%で続いている。
- ◆ 高校生では、「毎日 2 時間以下」の割合が 51.8%と 5 割を超えて最も高く、これに「毎日 3～4 時間」が 18.8%、「週に 3～4 日」が 11.3%で続いている。



小学生(低学年)

【参考】	合計	まいにち	いっしゅうかんに なんとか	ぜんぜんしない	不明
全体	1,795	1,082	504	206	3
	100.0	60.3	28.1	11.5	0.2
男子	889	537	257	95	0
	100.0	60.4	28.9	10.7	0.0
女子	897	542	245	107	3
	100.0	60.4	27.3	11.9	0.3
その他	8	3	2	3	0
	100.0	37.5	25.0	37.5	0.0

小学生(高学年)

【参考】	合計	毎日 5 時間以上	毎日 3～4 時間	毎日 2 時間以下	週に 3～4 日	週に 1～2 日	ぜんぜんしない	不明
全体	1,890	136	393	799	232	186	142	2
	100.0	7.2	20.8	42.3	12.3	9.8	7.5	0.1
男子	855	49	172	373	122	80	59	0
	100.0	5.7	20.1	43.6	14.3	9.4	6.9	0.0
女子	1,017	87	218	417	110	103	82	0
	100.0	8.6	21.4	41.0	10.8	10.1	8.1	0.0
その他	14	0	3	8	0	2	1	0
	100.0	0.0	21.4	57.1	0.0	14.3	7.1	0.0

Ⅱ. 子ども調査の結果

中学生

【参考】	合計	毎日 5時 間以 上	毎日 3～4 時間	毎日 2時 間以 下	週に3 ～4 日	週に1 ～2 日	ぜん ぜん しない	不明
全体	2,883	189	525	1,388	334	252	188	7
	100.0	6.6	18.2	48.1	11.6	8.7	6.5	0.2
男性	1,321	99	247	639	160	98	74	4
	100.0	7.5	18.7	48.4	12.1	7.4	5.6	0.3
女性	1,521	83	267	737	171	151	110	2
	100.0	5.5	17.6	48.5	11.2	9.9	7.2	0.1
その他	37	7	10	11	3	3	3	0
	100.0	18.9	27.0	29.7	8.1	8.1	8.1	0.0

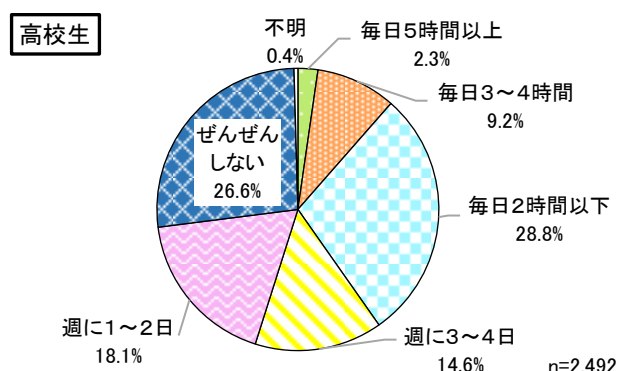
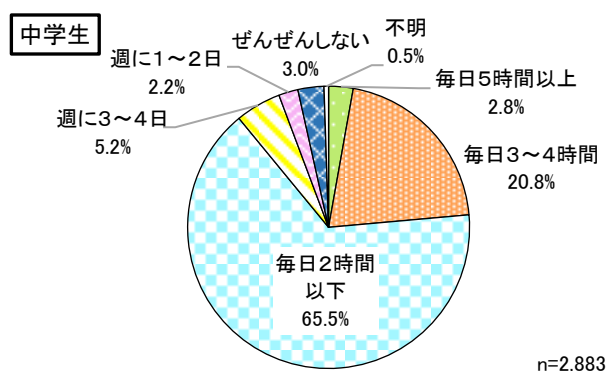
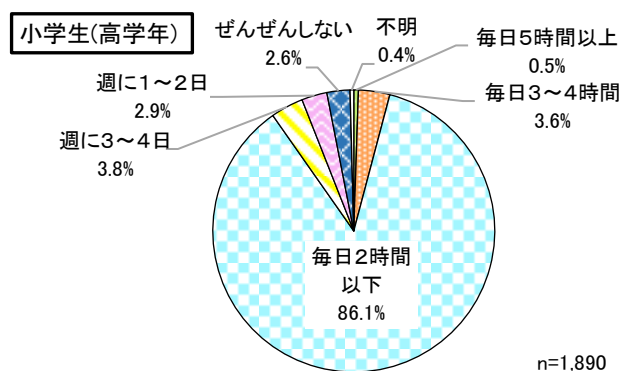
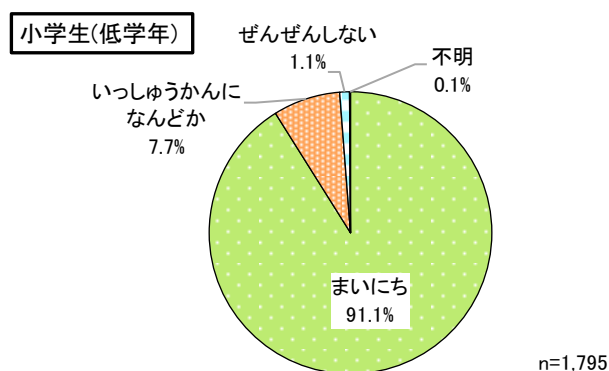
高校生

【参考】	合計	毎日 5時 間以 上	毎日 3～4 時間	毎日 2時 間以 下	週に3 ～4 日	週に1 ～2 日	ぜん ぜん しない	不明
全体	2,492	161	469	1,290	281	175	109	7
	100.0	6.5	18.8	51.8	11.3	7.0	4.4	0.3
男性	1,112	82	219	607	113	51	37	3
	100.0	7.4	19.7	54.6	10.2	4.6	3.3	0.3
女性	1,320	70	238	659	163	122	68	0
	100.0	5.3	18.0	49.9	12.3	9.2	5.2	0.0
その他	50	8	11	23	4	1	3	0
	100.0	16.0	22.0	46.0	8.0	2.0	6.0	0.0

➤ 勉強頻度・時間

【小学生(低学年)】問4③ べんきょうをする(しゅくだいなど)
 【小学生(高学年)】問4③ 勉強をする(学校のじゅ業以外の宿題など)
 【中学生】問4④、【高校生】問4④ 学習する(学校の授業以外)

- 小学生(低学年)では、「まいにち」の割合が 91.1%と 9 割を超えて最も高く、「いっしゅうかんに
 なんか」と「ぜんぜんしない」はいずれも 1 割未満となっている。
- 小学生(高学年)では、「毎日 2 時間以下」の割合が 86.1%と 8 割を超えて最も高く、その他の項
 目はいずれも 1 割未満となっている。
- 中学生では、「毎日 2 時間以下」の割合が 65.5%と 6 割台で最も高く、これに「毎日 3～4 時間」
 が 20.8%で続き、その他の項目はいずれも 1 割未満となっている。
- 高校生では、「毎日 2 時間以下」の割合が 28.8%で最も高く、次いで「ぜんぜんしない」が 26.6%
 で続き、これに「週に 1～2 日」と「週に 3～4 日」がともに 1 割台で続いている。



小学生(低学年)

【参考】	合計	まいにち	いっしゅうかんになんか	ぜんぜんしない	不明
全体	1,795	1,635	138	20	2
	100.0	91.1	7.7	1.1	0.1
男子	889	795	80	14	0
	100.0	89.4	9.0	1.6	0.0
女子	897	833	56	6	2
	100.0	92.9	6.2	0.7	0.2
その他	8	6	2	0	0
	100.0	75.0	25.0	0.0	0.0

小学生(高学年)

【参考】	合計	毎日5時間以上	毎日3～4時間	毎日2時間以下	週に3～4日	週に1～2日	ぜんぜんしない	不明
全体	1,890	10	68	1,628	71	55	50	8
	100.0	0.5	3.6	86.1	3.8	2.9	2.6	0.4
男子	855	4	30	731	36	21	30	3
	100.0	0.5	3.5	85.5	4.2	2.5	3.5	0.4
女子	1,017	6	37	883	34	34	20	3
	100.0	0.6	3.6	86.8	3.3	3.3	2.0	0.3
その他	14	0	1	12	1	0	0	0
	100.0	0.0	7.1	85.7	7.1	0.0	0.0	0.0

Ⅱ. 子ども調査の結果

中学生

【参考】	合計	毎日 5時 間以 上	毎日 3～4 時間	毎日 2時 間以 下	週に3 ～4 日	週に1 ～2 日	ぜん ぜん しない	不明
全体	2,883	81	599	1,887	151	64	86	15
	100.0	2.8	20.8	65.5	5.2	2.2	3.0	0.5
男性	1,321	46	242	865	79	27	54	8
	100.0	3.5	18.3	65.5	6.0	2.0	4.1	0.6
女性	1,521	35	346	995	70	37	32	6
	100.0	2.3	22.7	65.4	4.6	2.4	2.1	0.4
その他	37	0	10	25	2	0	0	0
	100.0	0.0	27.0	67.6	5.4	0.0	0.0	0.0

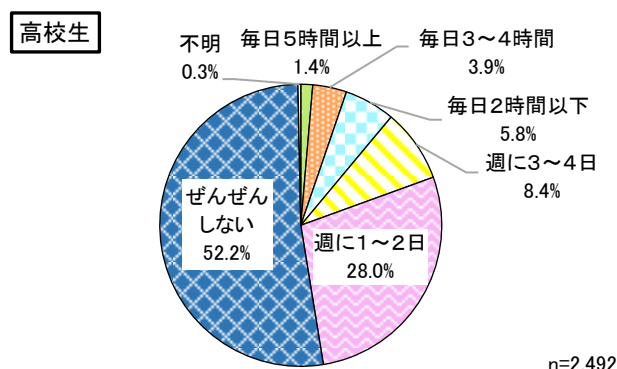
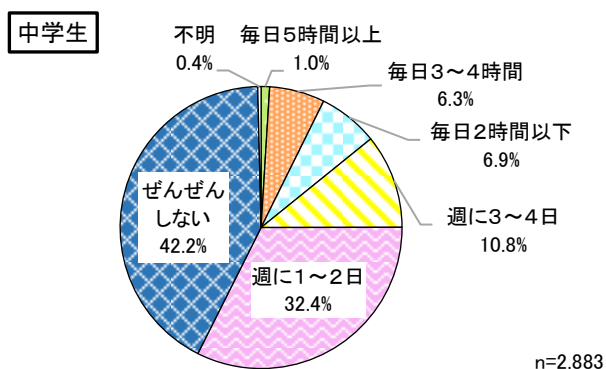
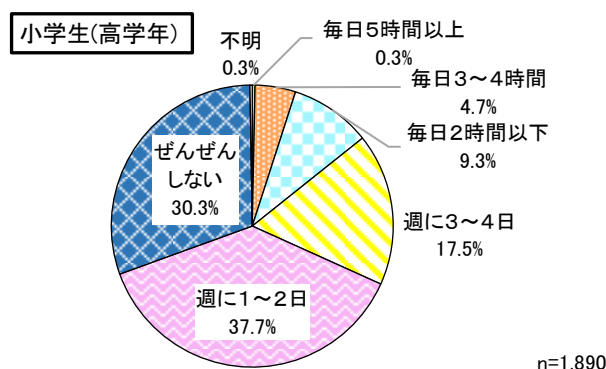
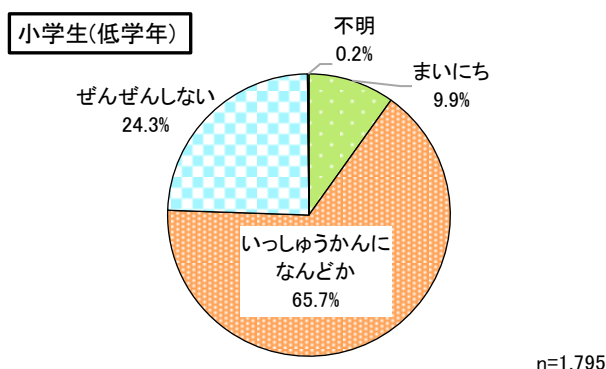
高校生

【参考】	合計	毎日 5時 間以 上	毎日 3～4 時間	毎日 2時 間以 下	週に3 ～4 日	週に1 ～2 日	ぜん ぜん しない	不明
全体	2,492	57	229	717	365	451	662	11
	100.0	2.3	9.2	28.8	14.6	18.1	26.6	0.4
男性	1,112	26	68	254	160	211	389	4
	100.0	2.3	6.1	22.8	14.4	19.0	35.0	0.4
女性	1,320	28	153	452	197	233	255	2
	100.0	2.1	11.6	34.2	14.9	17.7	19.3	0.2
その他	50	2	7	9	7	7	17	1
	100.0	4.0	14.0	18.0	14.0	14.0	34.0	2.0

➤ 屋外での活動頻度・時間

【小学生(低学年)】問4④ こうえんなどの そとで あそぶ
 【小学生(高学年)】問4④ 公園などの外で遊ぶ
 【中学生】問4⑤、【高校生】問4⑤ (公園などの)屋外で活動する(遊ぶ)

- 小学生（低学年）では、「いっしゅうかんに なんとか」の割合が 65.7%と 6 割を超えて最も高く、「ぜんぜんしない」は 24.3%、「まいにち」は 9.9%となっている。
- 小学生（高学年）では、「週に 1～2 日」の割合が 37.7%で最も高く、次いで「ぜんぜんしない」が 30.3%で続き、これに「週に 3～4 日」が 17.5%で続いている。
- 中学生では、「ぜんぜんしない」の割合が 42.2%で最も高く、これに「週に 1～2 日」が 32.4%、「週に 3～4 日」が 10.8%で続いている。
- 高校生では、「ぜんぜんしない」の割合が 52.2%と 5 割を超えて最も高く、これに「週に 1～2 日」が 28.0%で続き、その他の項目はいずれも 1 割未満となっている。



小学生(低学年)

【参考】	合計	まいにち	いっしゅうかんに なんとか	ぜんぜんしない	不明
全体	1,795	177	1,179	436	3
	100.0	9.9	65.7	24.3	0.2
男子	889	114	562	212	1
	100.0	12.8	63.2	23.8	0.1
女子	897	63	611	221	2
	100.0	7.0	68.1	24.6	0.2
その他	8	0	6	2	0
	100.0	0.0	75.0	25.0	0.0

小学生(高学年)

【参考】	合計	毎日 5 時間以上	毎日 3～4 時間	毎日 2 時間以下	週に 3～4 日	週に 1～2 日	ぜんぜんしない	不明
全体	1,890	6	88	176	330	713	572	5
	100.0	0.3	4.7	9.3	17.5	37.7	30.3	0.3
男子	855	5	61	111	169	313	194	2
	100.0	0.6	7.1	13.0	19.8	36.6	22.7	0.2
女子	1,017	1	26	64	157	398	370	1
	100.0	0.1	2.6	6.3	15.4	39.1	36.4	0.1
その他	14	0	0	1	4	2	7	0
	100.0	0.0	0.0	7.1	28.6	14.3	50.0	0.0

Ⅱ. 子ども調査の結果

中学生

【参考】	合計	毎日 5時 間以 上	毎日 3～4 時間	毎日 2時 間以 下	週に3 ～4 日	週に1 ～2 日	ぜん ぜん しない	不明
全体	2,883	28	183	198	311	935	1,217	11
	100.0	1.0	6.3	6.9	10.8	32.4	42.2	0.4
男性	1,321	22	131	119	209	428	405	7
	100.0	1.7	9.9	9.0	15.8	32.4	30.7	0.5
女性	1,521	6	49	76	98	494	795	3
	100.0	0.4	3.2	5.0	6.4	32.5	52.3	0.2
その他	37	0	3	3	4	11	16	0
	100.0	0.0	8.1	8.1	10.8	29.7	43.2	0.0

高校生

【参考】	合計	毎日 5時 間以 上	毎日 3～4 時間	毎日 2時 間以 下	週に3 ～4 日	週に1 ～2 日	ぜん ぜん しない	不明
全体	2,492	34	97	145	209	697	1,302	8
	100.0	1.4	3.9	5.8	8.4	28.0	52.2	0.3
男性	1,112	24	65	97	124	328	471	3
	100.0	2.2	5.8	8.7	11.2	29.5	42.4	0.3
女性	1,320	7	32	45	80	357	798	1
	100.0	0.5	2.4	3.4	6.1	27.0	60.5	0.1
その他	50	2	0	3	4	10	31	0
	100.0	4.0	0.0	6.0	8.0	20.0	62.0	0.0

➤ 親に代わって家事をする頻度・時間

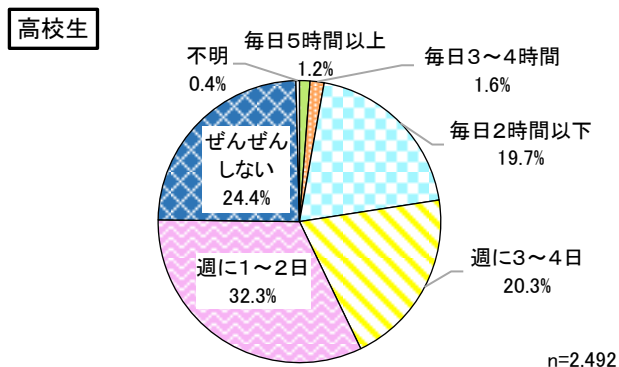
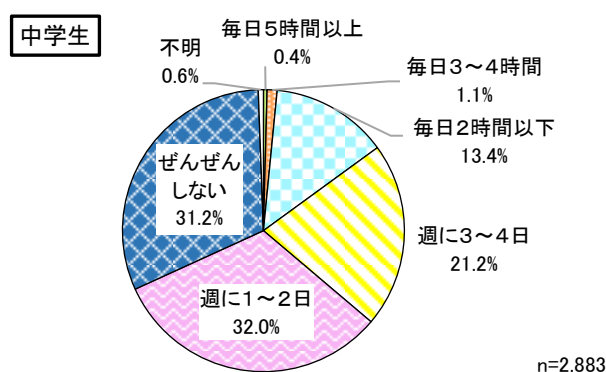
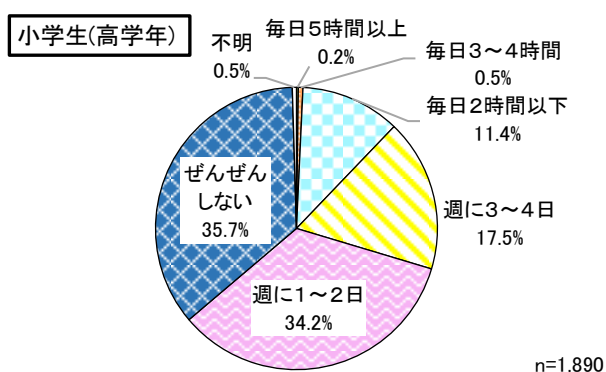
【小学生(高学年)】問4⑤

親(保護者)にかわって家事(せんたく、そうじ、料理、かたづけなど)をする

【中学生】問4⑥、【高校生】問4⑥

親(保護者)に代わって家事(洗たく、そうじ、料理、片付けなど)をする

- 小学生(高学年)では、「ぜんぜんしない」の割合が35.7%で最も高く、次いで「週に1～2日」が34.2%で続き、これに「週に3～4日」と「毎日2時間以下」がともに1割台で続いている。
- 中学生では、「週に1～2日」の割合が32.0%で最も高く、これに「ぜんぜんしない」が31.2%、「週に3～4日」が21.2%で続いている。
- 高校生では、「週に1～2日」の割合が32.3%で最も高く、これに「ぜんぜんしない」が24.4%、「週に3～4日」が20.3%で続いている。



小学生(高学年)

【参考】	合計	毎日5時間以上	毎日3～4時間	毎日2時間以下	週に3～4日	週に1～2日	ぜんぜんしない	不明
全体	1,890	4	10	216	330	646	675	9
	100.0	0.2	0.5	11.4	17.5	34.2	35.7	0.5
男子	855	2	5	93	144	285	324	2
	100.0	0.2	0.6	10.9	16.8	33.3	37.9	0.2
女子	1,017	2	5	122	181	356	348	3
	100.0	0.2	0.5	12.0	17.8	35.0	34.2	0.3
その他	14	0	0	0	4	5	3	2
	100.0	0.0	0.0	0.0	28.6	35.7	21.4	14.3

中学生

【参考】	合計	毎日5時間以上	毎日3～4時間	毎日2時間以下	週に3～4日	週に1～2日	ぜんぜんしない	不明
全体	2,883	12	33	387	611	923	900	17
	100.0	0.4	1.1	13.4	21.2	32.0	31.2	0.6
男性	1,321	9	17	153	303	391	441	7
	100.0	0.7	1.3	11.6	22.9	29.6	33.4	0.5
女性	1,521	3	15	227	304	520	443	9
	100.0	0.2	1.0	14.9	20.0	34.2	29.1	0.6
その他	37	0	1	6	4	11	15	0
	100.0	0.0	2.7	16.2	10.8	29.7	40.5	0.0

Ⅱ. 子ども調査の結果

高校生

【参考】	合計	毎日 5時 間以 上	毎日 3～4 時間	毎日 2時 間以 下	週に3 ～4 日	週に1 ～2 日	ぜん ぜん しない	不明
全体	2,492	30	40	492	506	806	608	10
	100.0	1.2	1.6	19.7	20.3	32.3	24.4	0.4
男性	1,112	18	20	213	217	353	286	5
	100.0	1.6	1.8	19.2	19.5	31.7	25.7	0.4
女性	1,320	9	18	268	272	442	310	1
	100.0	0.7	1.4	20.3	20.6	33.5	23.5	0.1
その他	50	2	2	11	15	8	12	0
	100.0	4.0	4.0	22.0	30.0	16.0	24.0	0.0

➤ 親に代わってきょうだいの世話をする頻度・時間

【小学生(高学年)】問4⑥

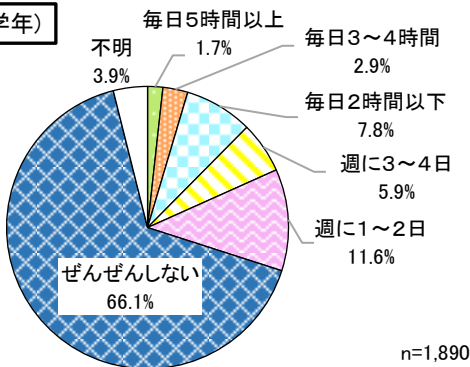
親(保護者)にかわってきょうだいの世話をする

【中学生】問4⑦、【高校生】問4⑦

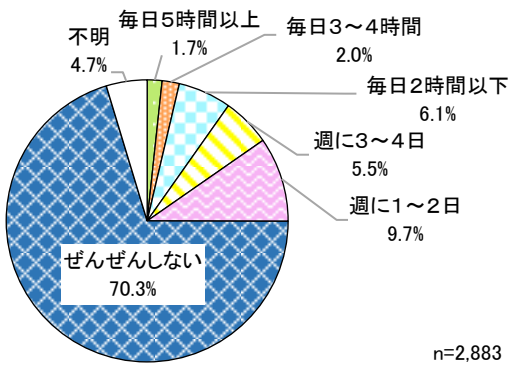
親(保護者)に代わってきょうだいの世話をする

- ◆ 小学生(高学年)では、「ぜんぜんしない」の割合が 66.1%と 6 割を超えて最も高く、これに「週に 1～2 日」が 11.6%で続き、その他の項目はいずれも 1 割未満となっている。
- ◆ 中学生では、「ぜんぜんしない」の割合が 70.3%と 7 割を超えて最も高く、以下は「週に 1～2 日」(9.7%)、「毎日 2 時間以下」(6.1%) などの順となっている。
- ◆ 高校生では、「ぜんぜんしない」の割合が 76.0%と 7 割を超えて最も高く、以下は「週に 1～2 日」(8.0%)、「毎日 2 時間以下」(5.5%) などの順となっている。

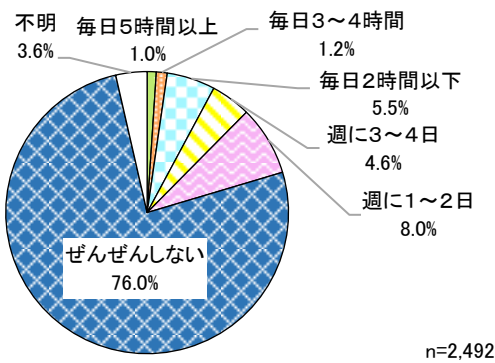
小学生(高学年)



中学生



高校生



小学生(高学年)

【参考】	合計	毎日 5時 間以 上	毎日 3～4 時間	毎日 2時 間以 下	週に3 ～4 日	週に1 ～2 日	ぜん ぜん しない	不明
全体	1,890	33	54	148	111	220	1,250	74
	100.0	1.7	2.9	7.8	5.9	11.6	66.1	3.9
男子	855	11	25	57	43	96	583	40
	100.0	1.3	2.9	6.7	5.0	11.2	68.2	4.7
女子	1,017	22	29	89	67	123	655	32
	100.0	2.2	2.9	8.8	6.6	12.1	64.4	3.1
その他	14	0	0	2	1	1	10	0
	100.0	0.0	0.0	14.3	7.1	7.1	71.4	0.0

中学生

【参考】	合計	毎日 5時 間以 上	毎日 3～4 時間	毎日 2時 間以 下	週に3 ～4 日	週に1 ～2 日	ぜん ぜん しない	不明
全体	2,883	49	57	176	160	280	2,026	135
	100.0	1.7	2.0	6.1	5.5	9.7	70.3	4.7
男性	1,321	20	30	86	74	117	941	53
	100.0	1.5	2.3	6.5	5.6	8.9	71.2	4.0
女性	1,521	27	26	89	84	161	1,054	80
	100.0	1.8	1.7	5.9	5.5	10.6	69.3	5.3
その他	37	2	1	1	1	2	29	1
	100.0	5.4	2.7	2.7	2.7	5.4	78.4	2.7

Ⅱ. 子ども調査の結果

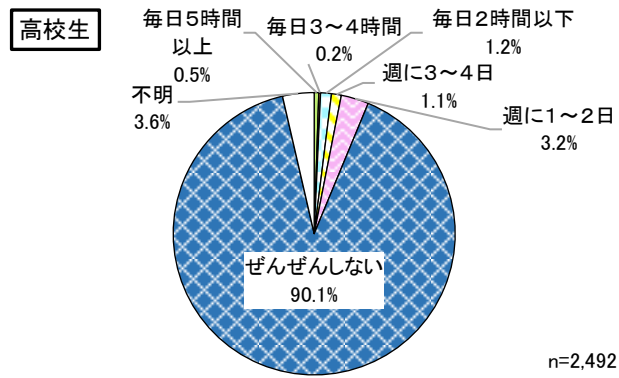
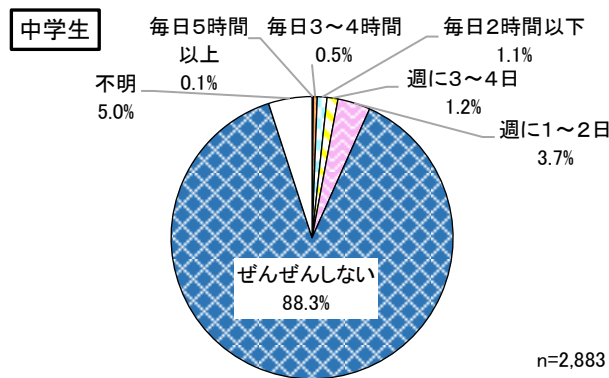
高校生

【参考】	合計	毎日 5時 間以 上	毎日 3～4 時間	毎日 2時 間以 下	週に3 ～4 日	週に1 ～2 日	ぜん ぜん しない	不明
全体	2,492	26	31	138	114	199	1,895	89
	100.0	1.0	1.2	5.5	4.6	8.0	76.0	3.6
男性	1,112	15	9	58	55	86	859	30
	100.0	1.3	0.8	5.2	4.9	7.7	77.2	2.7
女性	1,320	7	22	71	58	111	1,000	51
	100.0	0.5	1.7	5.4	4.4	8.4	75.8	3.9
その他	50	3	0	9	0	2	33	3
	100.0	6.0	0.0	18.0	0.0	4.0	66.0	6.0

➤ 親に代わって家族の介護をする頻度・時間

【中学生】問4⑧、【高校生】問4⑧
親(保護者)に代わって家族・親族の介護をする

- ◆ 中学生では、「ぜんぜんしない」の割合が 88.3%と 8 割を超えて最も高く、その他の項目はいずれも 1 割未満となっている。
- ◆ 高校生では、「ぜんぜんしない」の割合が 90.1%と 9 割を超えて最も高く、その他の項目はいずれも 1 割未満となっている。



中学生

【参考】	合計	毎日5時間以上	毎日3～4時間	毎日2時間以下	週に3～4日	週に1～2日	ぜんぜんしない	不明
全体	2,883	4	13	32	36	108	2,546	144
	100.0	0.1	0.5	1.1	1.2	3.7	88.3	5.0
男性	1,321	2	6	20	25	53	1,154	61
	100.0	0.2	0.5	1.5	1.9	4.0	87.4	4.6
女性	1,521	2	7	12	11	54	1,354	81
	100.0	0.1	0.5	0.8	0.7	3.6	89.0	5.3
その他	37	0	0	0	0	1	35	1
	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.7	94.6	2.7

高校生

【参考】	合計	毎日5時間以上	毎日3～4時間	毎日2時間以下	週に3～4日	週に1～2日	ぜんぜんしない	不明
全体	2,492	13	5	31	28	79	2,246	90
	100.0	0.5	0.2	1.2	1.1	3.2	90.1	3.6
男性	1,112	9	3	22	21	46	981	30
	100.0	0.8	0.3	2.0	1.9	4.1	88.2	2.7
女性	1,320	2	2	8	7	31	1,218	52
	100.0	0.2	0.2	0.6	0.5	2.3	92.3	3.9
その他	50	1	0	1	0	2	43	3
	100.0	2.0	0.0	2.0	0.0	4.0	86.0	6.0

Ⅱ. 子ども調査の結果

■ 居場所について

➤ 安心して過ごせる居場所はどのような場所か

【小学生(高学年)】問5

あなたにとって、安心していられる場所(「ここにいたい」と感じる場所)は、どのような場所ですか。(いくつでも)

【中学生】問5

あなたにとって、安心して過ごせる居場所(「ここにいたい」と感じる場所)は、どのような場所ですか。(いくつでも)

【高校生】問5、【(参考)若者】問8

あなたにとって、安心して過ごせる居場所とは、どのような場所ですか。(いくつでも)

- 小学生(高学年)では、「好きなことをして自由にいられる」の割合が 69.4%で最も高く、これに「いろんな人と出会える、友だちと一緒にいられる」が 56.8%で続いている。
- 中学生では、「好きなことをして自由に過ごす」の割合が 77.2%で最も高く、これに「心が安らぐ、落ち着ける」が 76.1%で続き、この2項目がともに7割台で高くなっている。
- 高校生では、「心が安らぐ、落ち着ける」の割合が 77.7%で最も高く、次いで「好きなことをして自由に過ごせる」が 70.5%と7割台で続き、これに「一人で過ごせる」が 61.0%で続いている。

小学生(高学年)

n=1,890	いつでも行ける	一人でいられる	ありのままに いられる、自分 を否定されない	好きなことをし て自由でいられ る	自分の意見や希 望を受け入れて もらえる	新しいことを学べ たり、やりたいこ とにチャレンジで きる	のつてもらった り、いっしょに遊 んでくれる大人 がいる	いろいろな人と 出会える、友達 と一緒にいられ る	スポーツや外遊 びなど体を思い きり動かすこと ができる	その他	不明
	43.7	35.3	41.3	69.4	40.6	31.7	36.7	56.8	47.4	3.0	0.4

中学生

n=2,883	いつでも行きたいときに行ける	一人で過ごせる	心が安らぐ、落ち着ける	否定されない	ありのままにいられる、自分を肯定される	好きなことをして自由に過ごせる	自分の意見や希望を受け入れてもらえる	価値観の合う人や安心できる人とともに過ごすことができる	新しいことを学べたり、やりたいことにチャレンジできるとき	悩みの相談にのってもらったり、一緒に遊んでくれる大人がいる	一緒に過ごせる	いろいろな人と出会う、友達と	スポーツや外遊びなど体を思い切り動かすことができる
%	49.0	56.3	76.1	55.4	77.2	43.4	51.5	30.6	30.6	49.3	44.7		

n=2,883	そ の 他	不 明
%	1.9	0.4

Ⅱ. 子ども調査の結果

高校生

n=2,492	いつでも行きたいときに行ける	一人で過ごせる	心が安らぐ、落ち着ける	否定されない	ありのままにいられる、自分を肯定される	好きなことをして自由に過ごせる	自分の意見や希望を受け入れてもらえる	価値観の合う人や安心できる人とともに過ごすことができる	新しいことを学べたり、やりたいことにチャレンジできるとき	悩むことの相談に乗ってもらえたり、親身になってくれる人がいる	いろいろな人と出会える、友達と一緒に過ごせる	スポーツなど体を思い切り動かすことができる
%	44.3	61.0	77.7	55.8	70.5	36.5	49.0	24.6	36.4	37.0	32.8	

n=2,492	その他	不明
%	1.0	0.5

(参考)若者

n=980	いつでも行きた いときに行ける	一人で過ごせる	心が安らぐ、落 ち着ける	否定されない	ありのままにい られる、自分を	好きなことをし て自由に過ごせ る	自分の意見や希 望を受け入れて もらえる	価値観の合う人 や安心できる人 と過ごすことが できる	新しいことを学 べたり、やりたい ことにチャレンジ できる	悩むことの相談 に乗ってもらえ たり、親身にな ってってくれる 人がある	いろいろな人と 出会う、友人と 一緒に過ごせる	スポーツなど体 を思い切り動か すことができる
%	35.3	47.4	83.1	58.2	66.3	34.4	52.7	18.2	36.1	20.6	16.5	

n=980	その他	不明
%	1.3	0.1

小学生(高学年)

【参考】	合計	いつでも 行きたい ときに行 ける	一人でい られる	ありのま までいら れる、自 分を否定 されない	好きなこ とをして 自由でい られる	自分の 意見や 希望を受 け入れて もらえる	新しいこ とを学べ たり、や りたいこ とにチャ レンジで きる	なやみご との相談 にのって もらったり、いっ しょに遊 んでくれ る大人 がいる	いろんな 人と出会 える、友 だちと一 緒にいら れる	スポーツ や外遊 びなど体 を思いき り動かす ことがで きる	その他	不明
全体	1,890	825	668	780	1,312	767	599	693	1,073	896	57	8
	100.0	43.7	35.3	41.3	69.4	40.6	31.7	36.7	56.8	47.4	3.0	0.4
男子	855	362	260	291	551	298	278	279	474	458	19	3
	100.0	42.3	30.4	34.0	64.4	34.9	32.5	32.6	55.4	53.6	2.2	0.4
女子	1,017	457	402	480	749	460	317	408	593	434	37	3
	100.0	44.9	39.5	47.2	73.6	45.2	31.2	40.1	58.3	42.7	3.6	0.3
その他	14	4	5	7	10	7	2	4	5	2	1	0
	100.0	28.6	35.7	50.0	71.4	50.0	14.3	28.6	35.7	14.3	7.1	0.0

Ⅱ. 子ども調査の結果

中学生

【参考】	合計	いつでも 行きたい ときに行 ける	一人で過 ごせる	心が安ら ぐ、落ち 着ける	ありのま までいら れる、自 分を否定 されない	好きなこ とをして 自由に 過ごせる	自分の 意見や 希望を受 け入れて もらえる	価値観 の合う人 や安心で きる人と ともに過 ごすこと ができる	新しいこ とを学べ たり、や りたいこ とにチャ レンジで きる	悩みごと の相談 にのって もらったり、一緒に遊んでくれる大人がいる	いろんな 人と出会 える、友 達と一緒に過ごせる	スポーツ や外遊 びなど体 を思い切 り動かす ことがで きる	その他	不明
全体	2,883	1,413	1,623	2,195	1,596	2,227	1,251	1,486	882	882	1,421	1,290	54	11
	100.0	49.0	56.3	76.1	55.4	77.2	43.4	51.5	30.6	30.6	49.3	44.7	1.9	0.4
男性	1,321	683	706	992	606	973	515	617	461	340	676	743	16	6
	100.0	51.7	53.4	75.1	45.9	73.7	39.0	46.7	34.9	25.7	51.2	56.2	1.2	0.5
女性	1,521	712	890	1,172	960	1,221	711	845	408	529	726	532	37	5
	100.0	46.8	58.5	77.1	63.1	80.3	46.7	55.6	26.8	34.8	47.7	35.0	2.4	0.3
その他	37	17	25	27	27	29	22	20	11	12	17	12	1	0
	100.0	45.9	67.6	73.0	73.0	78.4	59.5	54.1	29.7	32.4	45.9	32.4	2.7	0.0

高校生

【参考】	合計	いつでも 行きたい ときに行 ける	一人で過 ごせる	心が安ら ぐ、落ち 着ける	ありのま までいら れる、自 分を否定 されない	好きなこ とをして 自由に 過ごせる	自分の 意見や 希望を受 け入れて もらえる	価値観 の合う人 や安心で きる人と ともに過 ごすこと ができる	新しいこ とを学べ たり、や りたいこ とにチャ レンジで きる	悩みごと の相談 に乗って もらえたり、親身になってくれる人がある	いろんな 人と出会 える、友 達と一緒に過ごせる	スポーツ など体を 思い切 り動かす ことがで きる	その他	不明
全体	2,492	1,103	1,519	1,937	1,391	1,758	910	1,221	613	906	922	817	26	13
	100.0	44.3	61.0	77.7	55.8	70.5	36.5	49.0	24.6	36.4	37.0	32.8	1.0	0.5
男性	1,112	488	639	836	539	731	345	484	293	316	444	487	8	5
	100.0	43.9	57.5	75.2	48.5	65.7	31.0	43.5	26.3	28.4	39.9	43.8	0.7	0.4
女性	1,320	590	838	1,068	822	990	546	714	306	575	464	315	15	3
	100.0	44.7	63.5	80.9	62.3	75.0	41.4	54.1	23.2	43.6	35.2	23.9	1.1	0.2
その他	50	22	40	31	27	33	17	22	12	15	14	15	3	0
	100.0	44.0	80.0	62.0	54.0	66.0	34.0	44.0	24.0	30.0	28.0	30.0	6.0	0.0

若者

【参考】	合計	いつでも 行きたい ときに行 ける	一人で過 ごせる	心が安ら ぐ、落ち 着ける	ありのま までいら れる、自 分を否定 されない	好きなこ とをして 自由に 過ごせる	自分の 意見や 希望を受 け入れて もらえる	価値観 の合う人 や安心で きる人と ともに過 ごすこと ができる	新しいこ とを学べ たり、や りたいこ とにチャ レンジで きる	悩みごと の相談 に乗って もらえたり、親身になってくれる人がある	いろんな 人と出会 える、友 人と一緒に過ごせる	スポーツ など体を 思い切 り動かす ことがで きる	その他	不明
全体	980	346	465	814	570	650	337	516	178	354	202	162	13	1
	100.0	35.3	47.4	83.1	58.2	66.3	34.4	52.7	18.2	36.1	20.6	16.5	1.3	0.1
男性	380	135	186	309	181	245	109	185	83	94	91	108	7	1
	100.0	35.5	48.9	81.3	47.6	64.5	28.7	48.7	21.8	24.7	23.9	28.4	1.8	0.3
女性	586	205	272	493	382	396	223	324	92	256	106	52	5	0
	100.0	35.0	46.4	84.1	65.2	67.6	38.1	55.3	15.7	43.7	18.1	8.9	0.9	0.0
その他	9	4	5	7	4	6	3	4	1	2	4	2	1	0
	100.0	44.4	55.6	77.8	44.4	66.7	33.3	44.4	11.1	22.2	44.4	22.2	11.1	0.0

➤ 安心して過ごせる居場所はどこか

【小学生(低学年)】問5 あなたの すきなところは どこですか。(いくつでも)

【小学生(高学年)】問6 あなたにとって、安心していただける場所(「ここにいたい」と感じる場所)は、次のうちどこですか。(いくつでも)

【中学生】問6 あなたにとって、安心して過ごせる居場所(「ここに居たい」と感じる場所)は、次のうちどこですか。(いくつでも)

【高校生】問6、【(参考)若者】問9

あなたにとって、安心して過ごせる居場所は、次のうちどこですか。(いくつでも)

- 小学生(低学年)では、「じぶんのいえ・へや」の割合が 90.0%で最も高く、次いで「がっこう」と「おじいさん、おばあさんのいえ」がともに 6 割台で続き、これに「としょかん がくどうほいくなど」が 4 割台で続いている。
- 小学生(高学年)では、「自分の家・部屋」の割合が 92.0%で突出して高く、これに「おじいさん、おばあさんの家」が 42.6%、「学校」が 34.9%で続いている。
- 中学生では、「自分の家・部屋」の割合が 90.0%で突出して高く、次いで「おじいさん、おばあさんの家」が 33.6%で続き、これに「学校」、「塾や習い事等」、「インターネット空間」、「友だちの家」がいずれも 2 割台で続いている。
- 高校生では、「自分の家・部屋」の割合が 91.7%で突出して高く、これに「祖父母・親戚の家」が 28.3%で続き、以下は「趣味や自己啓発の場所」(18.7%)、「インターネット空間」(17.1%)などの順となっている。

小学生(低学年)

n=1,795	えじ・ぶへんのい	いおお えばあ いさん の、	えと もだ ちの い	が っ こ う	し ょ く ど う こ ど も じ が ど く	ど し ょ かん ほ い く ん が ど く	い じ ょ く と な ら	ゲ ー ム の オ ン ラ イ ン	そ の ほ か	は す き な い と こ ろ	不 明
%	90.0	60.4	39.0	61.7	46.9	32.6	19.5	5.3	0.3	0.0	

小学生(高学年)

n=1,890	屋 自 分 の 家 ・ 部	家 お お ば あ い さん の、	友 だ ち の 家	学 校	館 図 書 館 や 児 童	年 ラ ブ 、 ス ポ ー ツ 少 ク	塾 や 習 い 事 (教 育)	レ ス ポ ー ツ の お 店	カ ー ド 、 フ ァ ミ リ ミ ス ヤ	ゲ ー ム 、 セ ン タ ー 、 ア ー ク ア リ オ ン 	安 く や れ る 場 所 を 無 料 で 使 う こ と が あ る	無 料 で 勉 強 を し て く れ る 場 所 を 見 つ け る
%	92.0	42.6	24.2	34.9	15.7	23.8	16.2	5.1				

n=1,890	し や ん こ う の み つ と り の 所	サ ー クル の み つ と り の 所	談 話 の み つ と り の 所	な や み の み つ と り の 所	ス ポ ー ツ の み つ と り の 所	待 合 い の み つ と り の 所	無 料 で 使 う こ と が あ る	だ れ に も 使 え る	ム オ ン ラ イ ン ゲ ー ム	空 間 (タ ー ゲ ット)	そ の 他	な い	不 明
%	7.7	10.8	16.6	2.4	0.5	0.3							

Ⅱ. 子ども調査の結果

中学生

n=2,883	屋 自 分 の 家 ・ 部	家 お お ば あ い さ ん の	友 だ ち の 家	学 校	設 民 テ 図 書 館 や コ ミ ュ ニ タ ー な の 公 共 施 施	タ ー な の 公 共 施 施	ブ ・ 部 活 動	ポ ー ツ ク ラ ブ （ 教 室 ） 、 ス	塾 や 習 い 事 （ 教 室 ） 、 ス	レ ス な の お 店	カ フ エ 、 フ ァ ー ミ ス	ゲ ー ム セ ン タ ー や	で 安 く 食 べ る 場 所	事 や 軽 食 を 無 料 が	く の 場 所 や 、 食	無 料 で 勉 強 を 見 て
%	90.0	33.6	23.2	27.0	9.5	26.9	18.1	8.4								

n=2,883	て ポ ー ツ ク ラ ブ （ 教 室 ） 、 ス	に の つ つ と の 相 談	悩 み ご と の 相 談	所 （ 誰 で も 過 ぎ る 場 所 ）	料 （ 誰 で も 過 ぎ る 場 所 ）	誰 に も 干 渉 さ れ ず 無 事 な 場 所	ム な ど ）	オ ン ラ イ ン ゲ ー ム	空 間 （ S N S や ト ン ）	イ ン タ ー ネ ッ ト	そ の 他	な い	不 明
%	5.7	16.6	24.6	2.1	1.0	0.2							

高校生

n=2,492	ろ （ い る と こ ）	で 屋 自 分 の 家 ・ 部	の 家 父 母 ・ 親 戚	友 達 の 家	学 校 ・ 職 場 先 ・	ど の 公 共 施 施	タ ー な の 公 共 施 施	ニ テ イ セ ン タ ー な の 公 共 施 施	図 書 館 や コ ミ ュ ニ タ ー な の 公 共 施 施	ポ ー ツ ク ラ ブ （ 教 室 ） 、 ス	塾 や 習 い 事 （ 教 室 ） 、 ス	な の お 店	ド 、 フ ァ ー ミ ス	や カ フ エ 、 フ ァ ー ミ ス	ゲ ー ム セ ン タ ー	て ポ ー ツ ク ラ ブ （ 教 室 ） 、 ス	に の つ つ と の 相 談	悩 み ご と の 相 談
%	91.7	28.3	14.4	16.5	7.6	5.0	12.6	2.8										

n=2,492	休 憩 所 等 ）	用 で き る 場 所 （ 誰 で も 過 ぎ る 場 所 ）	無 料 で 長 く 過 ぎ る 場 所 （ 誰 で も 過 ぎ る 場 所 ）	誰 に も 干 渉 さ れ ず 無 事 な 場 所	発 の 場 所	趣 味 や 自 己 啓	ど の 公 共 施 施	ム な ど ）	オ ン ラ イ ン ゲ ー ム	空 間 （ S N S や ト ン ）	そ の 他	な い	不 明
%	14.6	18.7	17.1	1.5	1.4	0.4							

(参考)若者

n=980	ろ （ い る と こ ）	で 屋 自 分 の 家 ・ 部	と が い つ で い る こ ）	実 家 （ い ま は 住 ま な い ）	家 の 家 父 母 ・ 友 人 の 親 戚	学 校 ・ 職 場 先 ・	ど の 公 共 施 施	タ ー な の 公 共 施 施	ニ テ イ セ ン タ ー な の 公 共 施 施	図 書 館 や コ ミ ュ ニ タ ー な の 公 共 施 施	で 動 の メ ン バ ー 活	ポ ー ツ ク ラ ブ （ 教 室 ） 、 ス	サ ー クル や ス ポ ー ツ の 場 所	ど の お 店	ド 、 フ ァ ー ミ ス	タ ー な の 公 共 施 施	シ ョ ッ ピ ン グ セ ン タ ー	て ポ ー ツ ク ラ ブ （ 教 室 ） 、 ス	に の つ つ と の 相 談	悩 み ご と の 相 談
%	94.1	44.3	14.7	8.4	5.4	5.4	12.7	2.2												

n=980	休 憩 所 等 ）	用 で き る 場 所 （ 誰 で も 過 ぎ る 場 所 ）	無 料 で 長 く 過 ぎ る 場 所 （ 誰 で も 過 ぎ る 場 所 ）	誰 に も 干 渉 さ れ ず 無 事 な 場 所	発 の 場 所	趣 味 や 自 己 啓	ム な ど ）	オ ン ラ イ ン ゲ ー ム	空 間 （ S N S や ト ン ）	イ ン タ ー ネ ッ ト	そ の 他	な い	不 明
%	7.8	14.5	10.1	1.7	1.6	0.1							

Ⅱ. 子ども調査の結果

小学生(低学年)

【参考】	合計	じぶんのいえ・へや	おじいさん、おばあさんのいえ	ともだちのいえ	がっこう	としょかんがくどうほいく じどうかん こどもしよくどう など	じゆく ならいごと	インターネット、オンラインゲームのなか	そのほか	すきなところはない	不明
全体	1,795	1,615	1,084	700	1,107	841	586	350	96	6	0
	100.0	90.0	60.4	39.0	61.7	46.9	32.6	19.5	5.3	0.3	0.0
男子	889	807	547	346	534	408	270	248	46	4	0
	100.0	90.8	61.5	38.9	60.1	45.9	30.4	27.9	5.2	0.4	0.0
女子	897	800	532	351	568	430	312	99	49	2	0
	100.0	89.2	59.3	39.1	63.3	47.9	34.8	11.0	5.5	0.2	0.0
その他	8	7	4	3	4	2	3	3	1	0	0
	100.0	87.5	50.0	37.5	50.0	25.0	37.5	37.5	12.5	0.0	0.0

小学生(高学年)

【参考】	合計	自分の家・部屋	おじいさん、おばあさんの家	友だちの家	学校	図書館や児童館など	塾や習い事(教室)、スポーツクラブ、スポーツ少年団	ゲームセンターやカフェ、ファーストフード、ファミレスなどのお店	無料で勉強を見られる場所や、食事や軽食を無料か安く食べることができる場所	なやみごとの相談にのったり、サポートしたりしてくれる場所	だれにでもじゃまされず無料で長くいられる場所(誰でも利用できる待合室や学習スペース、休けい所など)	インターネット空間(SNSやオンラインゲームなど)	その他	ない	不明
全体	1,890	1,739	806	457	659	296	450	307	96	146	205	314	45	9	6
	100.0	92.0	42.6	24.2	34.9	15.7	23.8	16.2	5.1	7.7	10.8	16.6	2.4	0.5	0.3
男子	855	783	393	213	310	116	222	147	45	67	89	162	23	6	0
	100.0	91.6	46.0	24.9	36.3	13.6	26.0	17.2	5.3	7.8	10.4	18.9	2.7	0.7	0.0
女子	1,017	942	411	242	346	174	226	159	51	77	116	147	22	3	4
	100.0	92.6	40.4	23.8	34.0	17.1	22.2	15.6	5.0	7.6	11.4	14.5	2.2	0.3	0.4
その他	14	12	2	2	2	6	1	1	0	2	0	5	0	0	0
	100.0	85.7	14.3	14.3	14.3	42.9	7.1	7.1	0.0	14.3	0.0	35.7	0.0	0.0	0.0

中学生

【参考】	合計	自分の家・部屋	おじいさん、おばあさんの家	友だちの家	学校	図書館やコミュニティセンター、市民サービスセンターなどの公共施設	塾や習い事(教室)、スポーツクラブ、部活動	ゲームセンターやカフェ、ファーストフード、ファミレスなどのお店	無料で勉強を見られる場所や、食事や軽食を無料か安く食べることができる場所	悩みごとの相談にのったり、サポートしたりしてくれる場所	誰にも干渉されず無料で長く過ごせる場所(誰でも利用できる待合室や学習スペース、休憩所等)	インターネット空間(SNSやオンラインゲームなど)	その他	ない	不明
全体	2,883	2,595	970	668	778	274	775	521	243	163	479	708	61	29	5
	100.0	90.0	33.6	23.2	27.0	9.5	26.9	18.1	8.4	5.7	16.6	24.6	2.1	1.0	0.2
男性	1,321	1,197	474	369	403	136	411	294	128	71	242	327	25	11	1
	100.0	90.6	35.9	27.9	30.5	10.3	31.1	22.3	9.7	5.4	18.3	24.8	1.9	0.8	0.1
女性	1,521	1,366	486	290	364	135	360	220	112	90	228	370	35	17	4
	100.0	89.8	32.0	19.1	23.9	8.9	23.7	14.5	7.4	5.9	15.0	24.3	2.3	1.1	0.3
その他	37	29	7	7	8	3	3	7	3	1	9	11	1	1	0
	100.0	78.4	18.9	18.9	21.6	8.1	8.1	18.9	8.1	2.7	24.3	29.7	2.7	2.7	0.0

Ⅱ. 子ども調査の結果

高校生

【参考】	合計	自分の家・部屋 (いま住んでいるところ)	祖父母・ 親戚の家	友達の 家	学校・職 場・アル バイト先	図書館 やコミュ ニティセ ンター、 市民サ ービス センター などの 公共施 設	塾や習 い事(教 室)、ス ポーツク ラブ	ゲーム センター やカ フェ、 ファース トフー ド、ファミ レスなど のお店	悩みごと の相談 に乗った り、サ ポートし たりして くれる場 所	誰にも 干渉さ れず無 料で長く 過ごせ る場所 (誰でも 利用で きる待合 室や休 憩所等)	趣味や 自己啓 発の場 所	インター ネット空 間(SNS やオンラ インゲー ムなど)	その他	ない	不明
全体	2,492	2,285	704	359	412	189	125	313	69	365	466	427	38	34	11
	100.0	91.7	28.3	14.4	16.5	7.6	5.0	12.6	2.8	14.6	18.7	17.1	1.5	1.4	0.4
男性	1,112	1,029	318	211	216	82	62	162	36	171	194	164	18	18	5
	100.0	92.5	28.6	19.0	19.4	7.4	5.6	14.6	3.2	15.4	17.4	14.7	1.6	1.6	0.4
女性	1,320	1,217	376	142	189	100	60	139	30	182	259	241	17	13	1
	100.0	92.2	28.5	10.8	14.3	7.6	4.5	10.5	2.3	13.8	19.6	18.3	1.3	1.0	0.1
その他	50	34	9	5	6	6	3	11	3	12	12	21	3	3	0
	100.0	68.0	18.0	10.0	12.0	12.0	6.0	22.0	6.0	24.0	24.0	42.0	6.0	6.0	0.0

若者

【参考】	合計	自分の家・部屋 (いま住んでいるところ)	実家(いまは住んでいないが、いつでも帰ることができる)	祖父母・ 親戚の家や友人の家	学校・職 場・アル バイト先	図書館 やコミュ ニティセ ンター、 市民サ ービス センター などの 公共施 設	サークルやス ポーツ・ 文化活 動等のメ ンバーで 集まる 場所	ショッピ ングセン ターやカ フェ、 ファース トフー ド、ファミ レスなど のお店	悩みごと の相談 に乗った り、サ ポートし たりして くれる場 所	誰にも 干渉さ れず無 料で長く 過ごせ る場所 (誰でも 利用で きる待合 室や休 憩所等)	趣味や 自己啓 発の場 所	インター ネット空 間(SNS やオンラ インゲー ムなど)	その他	ない	不明
全体	980	922	434	144	82	53	53	124	22	76	142	99	17	16	1
	100.0	94.1	44.3	14.7	8.4	5.4	5.4	12.7	2.2	7.8	14.5	10.1	1.7	1.6	0.1
男性	380	355	159	55	38	20	36	37	7	34	91	46	6	7	1
	100.0	93.4	41.8	14.5	10.0	5.3	9.5	9.7	1.8	8.9	23.9	12.1	1.6	1.8	0.3
女性	586	555	267	85	44	33	16	85	15	41	50	50	11	8	0
	100.0	94.7	45.6	14.5	7.5	5.6	2.7	14.5	2.6	7.0	8.5	8.5	1.9	1.4	0.0
その他	9	7	5	2	0	0	1	1	0	1	1	3	0	1	0
	100.0	77.8	55.6	22.2	0.0	0.0	11.1	11.1	0.0	11.1	11.1	33.3	0.0	11.1	0.0

■ 悩みごと・相談について

➤ 今の悩みについて

【小学生(低学年)】問6	あなたが なやんでいること ふあんなこと こまっていることは なんのことで すか(いくつでも)
【小学生(高学年)】問7	あなたは今、なやんでいることや不安なこと、こまっていることはありますか。 (いくつでも)
【中学生】問7、【高校生】問7、【(参考)若者】問10	あなたは今、悩んでいることや不安なこと困っていることはありますか。(いくつでも)

- ◆ 小学生（低学年）では、「なやんでいること等はない」の割合が 43.6%で最も高く、これに「しょうらいおおきくなったときのこと」が22.4%、「べんきょうのこと」が20.4%で続いている。
- ◆ 小学生（高学年）では、「なやんでいること等はない」の割合が 46.7%で最も高く、これに「勉強のこと」と「将来のこと」がともに2割近くで続いている。
- ◆ 中学生では、「勉強や受験・進路のこと」の割合が 52.3%で最も高く、これに「将来のこと」が34.0%、「悩んでいること等はない」が29.3%で続いている。
- ◆ 高校生では、「勉強や受験・進路のこと」の割合が 46.6%で最も高く、これに「将来のこと」が42.7%、「悩んでいること等はない」が27.8%で続いている。

小学生(低学年)

n=1,795	こ お と か あ さ ん の ・	く の こ と か ぞ の こ と	せ わ の こ と	と お か ね の こ と	こ と も だ ち の こ と	こ と せ い か つ の こ と	の こ と べ ん き よ う	と き の こ と お き く な っ た	こ と けん こう の こ と	こ と し ょう らい お お き く な っ た	こ と イン ター ネ ッ ト の な か で の こ と	そ の ほ か	る こ と は な い こ と	な や ん で い る こ と	不 明
%	5.8	2.6	2.9	9.4	18.2	15.0	20.4	22.4	14.6	2.4	2.3	43.6	0.0		

小学生(高学年)

n=1,890	親のこと	親以外の家族のこと	家族の世話のこと	お金のこと	友だちのこと	学校生活のこと	勉強のこと	将来のこと	健康のこと	S N Sでのこと	L I N E・X・インスタグラムなど	その他	なやんでいることやこまっていることはない	不明
%	3.8	2.3	1.1	7.4	16.4	13.1	19.8	19.0	10.9	0.9	2.8	46.7	3.0	

中学生

n=2,883	親のこと	親以外の家族のこと	家族の世話や介護のこと	お金のこと	友だちのこと	学校生活のこと	勉強や受験・進路のこと	将来のこと	健康のこと	性・恋愛のこと	SNS上のこと	LINE・X（旧ツイッター）・インスタグラムなど	その他	悩んでいることや困っていることはない	不明
	%	8.4	2.8	0.8	9.9	19.1	52.3	34.0	8.8	10.0	1.4	2.6	29.3	2.5	

高校生

高校生	n=2,492	親のこと	親以外の家族のこと	家族の世話や介護のこと	お金のこと	友達のこと	学校生活のこと	勉強や受験・進路のこと	将来のこと	健康のこと	性・恋愛のこと	SNS上のこと	LINE・X（旧ツイッター）・インスタグラムなど	その他	悩んでいることや困っていることはない	不明
		%	7.5	3.3	1.6	17.6	11.5	14.0	46.6	42.7	7.5	9.4	1.7	1.4	27.8	2.7

Ⅱ. 子ども調査の結果

(参考)若者

親のこと	配偶者（パートナー）のこと	親、配偶者（パートナー）以外の家族のこと	家族のお世話や介護のこと	収入や家計のこと	友人のこと	学校生活のこと	勉強や受験・進路のこと	クラブ活動・サークル活動のこと	環境のこと	就職先の仕事内容や待遇、職場内	職場での人間関係のこと	将来のこと	健康のこと	恋愛のこと
n=980														
%	16.5	8.5	10.5	10.0	54.8	3.4	2.1	4.9	1.2	30.6	18.6	53.7	26.9	14.1

n=980	SNS上のこと LINE・X(旧Twitter)・Instagramなど	その他	悩んでいることや困っていること	不明
%	0.8	1.8	10.2	0.5

小学生(低学年)

【参考】	合計	おとうさん・おかあさんのこと	ほかのかぞくのこと	かぞくのお世話のこと	おかねのこと	ともだちのこと	がっこうのせいのかつのこと	べんきょうのこと	しょうらいのおおきくなったときのこと	けんこうのこと	インターネットのなかのこと	その他	なやんでいることこまっていることではない	不明
全体	1,795 100.0	104 5.8	46 2.6	52 2.9	169 9.4	327 18.2	270 15.0	367 20.4	402 22.4	262 14.6	43 2.4	41 2.3	783 43.6	0 0.0
男子	889 100.0	61 6.9	30 3.4	31 3.5	92 10.3	141 15.9	157 17.7	190 21.4	206 23.2	140 15.7	31 3.5	20 2.2	381 42.9	0 0.0
女子	897 100.0	41 4.6	15 1.7	21 2.3	75 8.4	181 20.2	111 12.4	176 19.6	193 21.5	121 13.5	12 1.3	20 2.2	399 44.5	0 0.0
その他	8 100.0	2 25.0	1 12.5	0 0.0	2 25.0	5 62.5	2 25.0	1 12.5	3 37.5	1 12.5	0 0.0	1 12.5	2 25.0	0 0.0

小学生(高学年)

【参考】	合計	親のこと	親以外の家族のこと	家族のお世話のこと	お金のこと	友だちのこと	学校生活のこと	勉強のこと	将来のこと	健康のこと	LINE・X・インスタグラムなどSNSでのこと	その他	なやんでいることやこまっていることではない	不明
全体	1,890 100.0	71 3.8	43 2.3	20 1.1	139 7.4	310 16.4	248 13.1	374 19.8	360 19.0	206 10.9	17 0.9	52 2.8	883 46.7	57 3.0
男子	855 100.0	24 2.8	11 1.3	8 0.9	60 7.0	102 11.9	87 10.2	140 16.4	151 17.7	103 12.0	9 1.1	20 2.3	436 51.0	30 3.5
女子	1,017 100.0	44 4.3	32 3.1	12 1.2	77 7.6	205 20.2	156 15.3	229 22.5	203 20.0	101 9.9	8 0.8	29 2.9	444 43.7	24 2.4
その他	14 100.0	2 14.3	0 0.0	0 0.0	2 14.3	3 21.4	5 35.7	5 35.7	6 42.9	2 14.3	0 0.0	3 21.4	2 14.3	1 7.1

中学生

【参考】	合計	親のこと	親以外の家族のこと	家族のお世話や介護のこと	お金のこと	友だちのこと	学校生活のこと	勉強や受験・進路のこと	将来のこと	健康のこと	性・恋愛のこと	LINE・X(旧Twitter)・インスタグラムなどSNS上のこと	その他	悩んでいることや困っていることではない	不明
全体	2,883 100.0	241 8.4	82 2.8	24 0.8	286 9.9	552 19.1	551 19.1	1,508 52.3	979 34.0	254 8.8	288 10.0	40 1.4	75 2.6	844 29.3	73 2.5
男性	1,321 100.0	81 6.1	27 2.0	9 0.7	144 10.9	169 12.8	179 13.6	613 46.4	436 33.0	121 9.2	125 9.5	13 1.0	29 2.2	440 33.3	34 2.6
女性	1,521 100.0	153 10.1	54 3.6	14 0.9	135 8.9	370 24.3	358 23.5	873 57.4	527 34.6	128 8.4	153 10.1	24 1.6	44 2.9	396 26.0	38 2.5
その他	37 100.0	6 16.2	1 2.7	1 2.7	7 18.9	12 32.4	14 37.8	20 54.1	15 40.5	4 10.8	9 24.3	3 8.1	2 5.4	6 16.2	1 2.7

Ⅱ. 子ども調査の結果

高校生

【参考】	合計	親のこと	親以外の家族のこと	家族の世話や介護のこと	お金のこと	友達のこと	学校生活のこと	勉強や受験・進路のこと	将来のこと	健康のこと	性・恋愛のこと	LINE・X(旧ツイッター)・インスタグラムなどSNS上のこと	その他	悩んでいることや困っていることはない	不明
全体	2,492 100.0	186 7.5	81 3.3	41 1.6	439 17.6	286 11.5	350 14.0	1,161 46.6	1,065 42.7	187 7.5	234 9.4	42 1.7	36 1.4	692 27.8	68 2.7
男性	1,112 100.0	55 4.9	19 1.7	16 1.4	179 16.1	89 8.0	112 10.1	452 40.6	427 38.4	77 6.9	109 9.8	15 1.3	14 1.3	350 31.5	35 3.1
女性	1,320 100.0	119 9.0	54 4.1	20 1.5	235 17.8	181 13.7	223 16.9	678 51.4	611 46.3	100 7.6	109 8.3	21 1.6	21 1.6	337 25.5	26 2.0
その他	50 100.0	11 22.0	7 14.0	5 10.0	23 46.0	15 30.0	15 30.0	29 58.0	25 50.0	10 20.0	16 32.0	6 12.0	1 2.0	5 10.0	1 2.0

若者

【参考】	合計	親のこと	配偶者(パートナー)のこと	親、配偶者(パートナー)以外の家族のこと	家族のお世話や介護のこと	収入や家計のこと	友人のこと	学校生活のこと	勉強や受験・進路のこと	クラブ活動・サークル活動のこと	就職先の仕事内容や待遇、職場環境のこと	職場での人間関係のこと	将来のこと	健康のこと	恋愛のこと
全体	980 100.0	162 16.5	83 8.5	103 10.5	98 10.0	537 54.8	33 3.4	21 2.1	48 4.9	12 1.2	300 30.6	182 18.6	526 53.7	264 26.9	138 14.1
男性	380 100.0	65 17.1	27 7.1	29 7.6	36 9.5	200 52.6	14 3.7	6 1.6	21 5.5	7 1.8	120 31.6	66 17.4	204 53.7	94 24.7	63 16.6
女性	586 100.0	96 16.4	54 9.2	72 12.3	62 10.6	334 57.0	19 3.2	15 2.6	27 4.6	5 0.9	177 30.2	114 19.5	319 54.4	170 29.0	74 12.6
その他	9 100.0	1 11.1	2 22.2	0 0.0	0 0.0	2 22.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 22.2	1 11.1	3 33.3	0 0.0	1 11.1

【参考】	合計	LINE・X(旧ツイッター)・インスタグラムなどSNS上のこと	その他	悩んでいることや困っていることはない	不明
全体	980 100.0	8 0.8	18 1.8	100 10.2	5 0.5
男性	380 100.0	4 1.1	3 0.8	42 11.1	2 0.5
女性	586 100.0	4 0.7	14 2.4	53 9.0	3 0.5
その他	9 100.0	0 0.0	1 11.1	4 44.4	0 0.0

Ⅱ. 子ども調査の結果

➤ 悩みを誰に相談するか

【小学生(低学年)】問7

あなたは なやんでいること ふあんなこと こまっていることがあるとき だれに おはなし しますか。いちばん はなすひとを ひとり えらんでください。(1つえらぶ)

【小学生(高学年)】問8

あなたは、なやんでいることや不安なこと、こまっていることがあるとき、だれに相談しますか。もっともよくあなたの話を聞いてくれる人を次の中からえらんでください(1つえらぶ)

【中学生】問8

あなたは悩みや不安、困りごとがあるとき、だれに相談しますか。最もよくあなたの話を聞いてくれる人を次の中から選んでください(1つ選ぶ)

【高校生】問8、【(参考)若者】問 11

あなたは悩みや不安、困りごとがあるとき、誰に相談しますか。最もよく相談する相手を次の中から選んでください。(1つ選ぶ)

- ◆ 小学生（低学年）では、「おかあさん」の割合が 65.3%で突出して高く、これに「がっこうのせんせい」、「ともだち」、「おとうさん」などがいずれも 1 割未満で続いている。
- ◆ 小学生（高学年）では、「お母さん」の割合が 53.4%で最も高く、これに「友だち」が 21.0%で続き、その他の項目はいずれも 1 割未満となっている。
- ◆ 中学生では、「お母さん」の割合が 40.2%で最も高く、これに「友だち、先輩」が 30.6%、「だれにも相談しない」が 12.1%で続いている。
- ◆ 高校生では、「友達」の割合が 34.2%で最も高く、次いで「母親」（34.1%）が僅差で続き、これに「誰にも相談しない」が 12.4%で続いている。

小学生(低学年)

n=1,795	おとうさん	おかあさん	おじいさん・おばあさん	きょうだい	ともだち	がっこうのせいせい	がっこうのカウンセラー	いごのせんせい	じゅくならい	うのひと	こどもしよくど	でつながって	インターネット	その他	だれにもはなさない	不明
100.0	7.7	65.3	1.6	2.9	8.9	9.5	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.5	3.0	0.6		

小学生(高学年)

不明	誰にも相談しない	その他	インターネットでつながっている人	こども食堂や地域の大人	じゆくや習い事（教室）、スポーツクラブ（スポーツ少年団）の先生、コーチ	学校のスクールカウンセラー	学校の先生	友だち	きょうだい	おじいさん・おばあさん	お母さん	お父さん	n=1,890
0.5	8.1	1.4	0.3	0.0	0.5	0.1	4.0	21.0	2.2	2.1	53.4	6.4	100.0

中学生

不明	誰にも相談しな	その他	インターネットを通じた知り合	こども食堂や地域の大人	塾や習い事（教室） 、スポーツクラブの先生、コーチ	学校のスクールカウンセラー	学校の先生	友だち、先輩	きょうだい	おじいさん・おばあさん	お母さん	お父さん	n=2,883
0.6	12.1	1.5	1.6	0.0	0.7	0.4	3.0	30.6	3.7	1.1	40.2	4.6	100.0

Ⅱ. 子ども調査の結果

高校生

高校生																
n=2,492	父親	母親	祖父母、親戚	きょうだい	友達	学校の先生	学校のスクール カウンセラー	塾や習い事（教 室）、スポーツク ラブの先生、コー チ	先輩	恋人	インターネット を通じて知り合 い	相談ダイヤルな どの相談員	その他	誰にも相談しな い	不明	
%	4.8	34.1	0.9	4.1	34.2	1.8	0.3	0.4	1.2	2.9	1.4	0.1	0.7	12.4	0.8	

(参考)若者

n=980	父 親	母 親	祖 父 母 、 親 戚	き ょ う だ い	友 人	学 校 の 先 生 、 職 場 の 上 司	同 僚	先 輩 、 職 場 の	恋 人	配 偶 者	イ ン タ ー ネ ッ ト を 通 じ た 知 り 合 い	相 談 ダ イ ヤ ル な ど の 相 談 員	そ の 他	誰 に も 相 談 し な い	不 明
%	5.0	28.4	0.8	4.2	15.3	0.8	4.0	3.2	24.0	0.8	0.2	1.2	11.9	0.2	

小学生(低学年)

【参考】	合計	おとうさん	おかあさん	おじいさん・おばあさん	きょうだい	ともだち	がっこうのせんせい	がっこうのスクールカウンセラー	じゅくならいごとのせんせい	こどもしょうどうのひと	インターネットでつながっているひと	その他	だれにもはなさないはなしたくない	不明
全体	1,795 100.0	138 7.7	1,172 65.3	29 1.6	52 2.9	159 8.9	171 9.5	0 0.0	1 0.1	0 0.0	0 0.0	9 0.5	53 3.0	11 0.6
男子	889 100.0	91 10.2	555 62.4	16 1.8	26 2.9	68 7.6	101 11.4	0 0.0	1 0.1	0 0.0	0 0.0	4 0.4	23 2.6	4 0.4
女子	897 100.0	47 5.2	611 68.1	12 1.3	26 2.9	91 10.1	69 7.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	5 0.6	29 3.2	7 0.8
その他	8 100.0	0 0.0	5 62.5	1 12.5	0 0.0	0 0.0	1 12.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 12.5	0 0.0

小学生(高学年)

【参考】	合計	お父さん	お母さん	おじいさん・おばあさん	きょうだい	友だち	学校の先生	学校のスクールカウンセラー	じゅくや習い事（教室）、スポーツクラブ（スポーツ少年団）の先生、コーチ	こども食堂や地域の大人	インターネットでつながっている人	その他	誰にも相談しない	不明
全体	1,890 100.0	121 6.4	1,010 53.4	39 2.1	42 2.2	396 21.0	76 4.0	1 0.1	10 0.5	0 0.0	6 0.3	26 1.4	153 8.1	10 0.5
男子	855 100.0	80 9.4	449 52.5	22 2.6	14 1.6	152 17.8	40 4.7	0 0.0	4 0.5	0 0.0	1 0.1	15 1.8	74 8.7	4 0.5
女子	1,017 100.0	41 4.0	554 54.5	16 1.6	28 2.8	240 23.6	36 3.5	0 0.0	6 0.6	0 0.0	4 0.4	10 1.0	78 7.7	4 0.4
その他	14 100.0	0 0.0	6 42.9	0 0.0	0 0.0	4 28.6	0 0.0	1 7.1	0 0.0	0 0.0	1 7.1	1 7.1	1 7.1	0 0.0

Ⅱ. 子ども調査の結果

中学生

【参考】	合計	お父さん	お母さん	おじいさん・おばあさん	きょうだい	友だち、先輩	学校の先生	学校のスクールカウンセラー	塾や習い事(教室)、スポーツクラブの先生、コーチ	こども食堂や地域の大人	インターネットを通じた知り合い	その他	誰にも相談しない	不明
全体	2,883	133	1,158	32	106	883	87	12	19	1	46	42	348	16
	100.0	4.6	40.2	1.1	3.7	30.6	3.0	0.4	0.7	0.0	1.6	1.5	12.1	0.6
男性	1,321	100	488	19	44	403	46	4	10	0	8	17	177	5
	100.0	7.6	36.9	1.4	3.3	30.5	3.5	0.3	0.8	0.0	0.6	1.3	13.4	0.4
女性	1,521	33	654	13	62	474	39	8	7	1	35	24	160	11
	100.0	2.2	43.0	0.9	4.1	31.2	2.6	0.5	0.5	0.1	2.3	1.6	10.5	0.7
その他	37	0	12	0	0	6	2	0	2	0	3	1	11	0
	100.0	0.0	32.4	0.0	0.0	16.2	5.4	0.0	5.4	0.0	8.1	2.7	29.7	0.0

高校生

【参考】	合計	父親	母親	祖父母、親戚	きょうだい	友達	学校の先生	学校のスクールカウンセラー	塾や習い事(教室)、スポーツクラブの先生、コーチ	先輩	恋人	インターネットを通じた知り合い	相談ダイヤルなどの相談員	その他	誰にも相談しない	不明
全体	2,492	119	850	22	101	853	44	8	11	30	73	34	3	17	308	19
	100.0	4.8	34.1	0.9	4.1	34.2	1.8	0.3	0.4	1.2	2.9	1.4	0.1	0.7	12.4	0.8
男性	1,112	83	341	9	34	372	24	1	2	13	35	11	0	6	173	8
	100.0	7.5	30.7	0.8	3.1	33.5	2.2	0.1	0.2	1.2	3.1	1.0	0.0	0.5	15.6	0.7
女性	1,320	32	499	13	66	472	20	7	8	17	36	17	2	10	116	5
	100.0	2.4	37.8	1.0	5.0	35.8	1.5	0.5	0.6	1.3	2.7	1.3	0.2	0.8	8.8	0.4
その他	50	3	9	0	1	9	0	0	1	0	1	6	1	1	18	0
	100.0	6.0	18.0	0.0	2.0	18.0	0.0	0.0	2.0	0.0	2.0	12.0	2.0	2.0	36.0	0.0

若者

【参考】	合計	父親	母親	祖父母、親戚	きょうだい	友人	学校の先生、職場の上司	先輩、職場の同僚	恋人	配偶者	インターネットを通じた知り合い	相談ダイヤルなどの相談員	その他	誰にも相談しない	不明
全体	980	49	278	8	41	150	8	39	31	235	8	2	12	117	2
	100.0	5.0	28.4	0.8	4.2	15.3	0.8	4.0	3.2	24.0	0.8	0.2	1.2	11.9	0.2
男性	380	26	77	1	6	61	5	18	11	101	3	2	4	64	1
	100.0	6.8	20.3	0.3	1.6	16.1	1.3	4.7	2.9	26.6	0.8	0.5	1.1	16.8	0.3
女性	586	22	195	7	35	88	3	20	20	133	5	0	6	51	1
	100.0	3.8	33.3	1.2	6.0	15.0	0.5	3.4	3.4	22.7	0.9	0.0	1.0	8.7	0.2
その他	9	1	3	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2	2	0
	100.0	11.1	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	22.2	22.2	0.0

➤ 相談窓口の利用希望

【小学生(高学年)】問9

あなたは、なやんでいることや不安なこと、こまっていることがあるとき、家庭や学校ではない場所で相談できるところがあれば利用したいと思いますか。(1つ選ぶ)

【中学生】問9

あなたは、悩みや不安、困りごとがあるとき、家庭や学校以外で相談できるところを利用したいと思いますか。(1つ選ぶ)

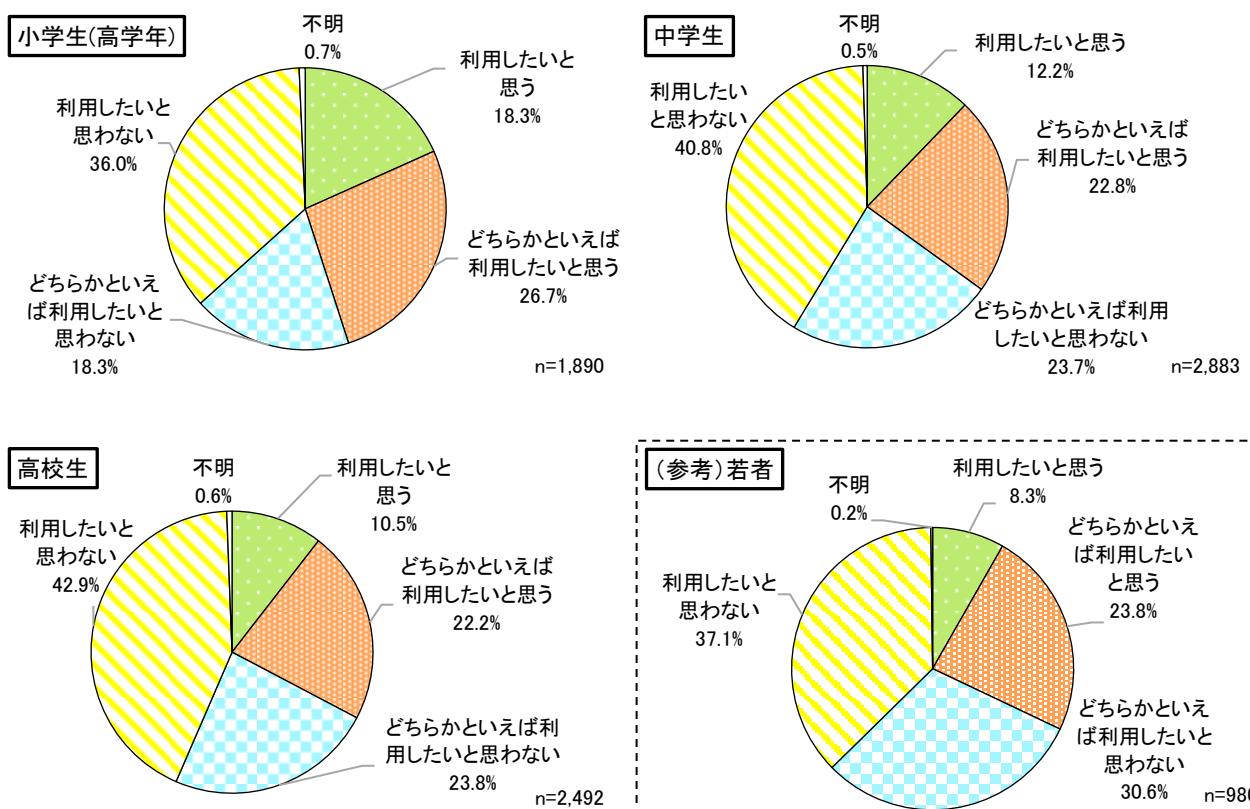
【高校生】問9

あなたは、悩みや不安、困りごとがあるとき、家庭や学校以外で相談できる窓口を利用したいと思いますか。(1つ選ぶ)

【(参考)若者】問12

あなたは、悩みや不安、困りごとがあるとき、若者が相談できる窓口を利用したいと思いますか。(1つ選ぶ)

- 小学生（高学年）では、『利用したいと思う』（「利用したいと思う」（18.3％）と「どちらかといえば利用したいと思う」（26.7％）の合計。問9は以下も同じ）の割合が 45.0％となっている一方、『利用したいと思わない』（「どちらかといえば利用したいと思わない」（18.3％）と「利用したいと思わない」（36.0％）の合計。問9は以下も同じ）は 54.3％となり、『利用したいと思わない』が『利用したいと思う』を 9.3 ポイント上回っている。
- 中学生では、『利用したいと思う』の割合が 35.0％となっている一方、『利用したいと思わない』は 64.5％と 6 割を超え、『利用したいと思わない』が『利用したいと思う』を 29.5 ポイント上回っている。
- 高校生では、『利用したいと思う』の割合が 32.7％となっている一方、『利用したいと思わない』は 66.7％と 6 割を超え、『利用したいと思わない』が『利用したいと思う』を 34.0 ポイント上回っている。



Ⅱ. 子ども調査の結果

小学生(高学年)

【参考】	合計	利用したいと思う	どちらかといえば利用したいと思う	どちらかといえば利用したいと思わない	利用したいと思わない	不明
全体	1,890	346	505	346	680	13
	100.0	18.3	26.7	18.3	36.0	0.7
男子	855	169	232	133	316	5
	100.0	19.8	27.1	15.6	37.0	0.6
女子	1,017	169	267	212	363	6
	100.0	16.6	26.3	20.8	35.7	0.6
その他	14	7	5	1	1	0
	100.0	50.0	35.7	7.1	7.1	0.0

中学生

【参考】	合計	利用したいと思う	どちらかといえば利用したいと思う	どちらかといえば利用したいと思わない	利用したいと思わない	不明
全体	2,883	352	656	684	1,177	14
	100.0	12.2	22.8	23.7	40.8	0.5
男性	1,321	190	296	286	543	6
	100.0	14.4	22.4	21.7	41.1	0.5
女性	1,521	160	352	384	617	8
	100.0	10.5	23.1	25.2	40.6	0.5
その他	37	2	8	12	15	0
	100.0	5.4	21.6	32.4	40.5	0.0

高校生

【参考】	合計	利用したいと思う	どちらかといえば利用したいと思う	どちらかといえば利用したいと思わない	利用したいと思わない	不明
全体	2,492	262	553	593	1,069	15
	100.0	10.5	22.2	23.8	42.9	0.6
男性	1,112	149	235	216	507	5
	100.0	13.4	21.1	19.4	45.6	0.4
女性	1,320	110	307	368	531	4
	100.0	8.3	23.3	27.9	40.2	0.3
その他	50	3	9	9	29	0
	100.0	6.0	18.0	18.0	58.0	0.0

若者

【参考】	合計	利用したいと思う	どちらかといえば利用したいと思う	どちらかといえば利用したいと思わない	利用したいと思わない	不明
全体	980	81	233	300	364	2
	100.0	8.3	23.8	30.6	37.1	0.2
男性	380	39	83	106	151	1
	100.0	10.3	21.8	27.9	39.7	0.3
女性	586	41	146	190	208	1
	100.0	7.0	24.9	32.4	35.5	0.2
その他	9	0	2	3	4	0
	100.0	0.0	22.2	33.3	44.4	0.0

➤ 相談窓口を利用したいと思わない理由

【高校生】問 10 前の質問で「3」又は「4」を選んだ方のみ、お答えください。

あなたが、家庭や学校以外で悩みや不安、困りごとを相談できる窓口を利用したいと思わない理由は何ですか。(いくつでも)

【(参考)若者】問 13 前の質問で「3」又は「4」を選んだ方のみ、お答えください。

あなたが、若者の悩みや不安、困りごとを相談できる窓口を利用したいと思わない理由は何ですか。(いくつでも)

- ◆ 高校生では、「相談できる人が身近にいるので、行く必要がないから」の割合が 48.6%で最も高く、これに「相談しても解決できないと思うから」(23.0%)と「相手がどんな人かわからないから」(20.6%)がともに2割台で続いている。

高校生

n=1,662	ない、近 から行く に必要 が	相談で きる人 が	相談し ても解 決	決する べきだ と解	自分ひと りで	知らない ことだ かた	誰にも 知られ た	から 不安だ	自分が 変な人 に	敗を悪 く言わ れ	自分の 欠点や 失	ら か	相手が どんな 人	不安に 思われ る	何を聞 かれる か	うだ から	嫌なこと 、でき ないこ とをす る	え 相 手 に う ま く 伝
%	48.6	23.0	10.2	10.6	5.3	4.2	20.6	9.0	4.7	15.2								

n=1,662	や失裏 だ望切 からす られ のた が り い	思 う 金 が か か る と	そ の 他	い特 、に わ理 から は な い	不 明
%	5.4	4.1	3.1	11.6	1.8

(参考)若者

n=664	ない、近 から行く に必要 が	相談で きる人 が	相談し ても解 決	決する べきだ と解	自分ひと りで	知らない ことだ かた	誰にも 知られ た	から 不安だ	自分が 変な人 に	敗を悪 く言わ れ	自分の 欠点や 失	ら か	相手が どんな 人	不安に 思われ る	何を聞 かれる か	うだ から	嫌なこと 、でき ないこ とをす る	え 相 手 に う ま く 伝
%	46.1	43.4	9.0	11.0	7.7	5.9	36.4	10.1	7.7	17.6								

n=664	や失裏 だ望切 からす られ のた が り い	思 う 金 が か か る と	そ の 他	い特 、に わ理 から は な い	不 明
%	5.7	5.9	7.7	3.0	0.8

Ⅱ. 子ども調査の結果

高校生

【参考】	合計	相談できる人が身近にいますので、行く必要がないから	相談しても解決できないと思うから	自分ひとりで解決するべきだと思うから	誰にも知られたくないことだから	自分が変な人にも思われるのではないかと不安だから	自分の欠点や失敗を悪く言われそうだから	相手がどんな人かわからないから	何を聞かれるか不安に思うから	嫌なこと、できないことをするように言われそうだから	相手にうまく伝えられないから	裏切られたり、失望するのがいやだから	お金がかかると思うから	その他
全体	1,662	808	382	169	177	88	70	342	150	78	253	90	68	51
	100.0	48.6	23.0	10.2	10.6	5.3	4.2	20.6	9.0	4.7	15.2	5.4	4.1	3.1
男性	723	353	113	87	68	33	17	108	41	22	54	23	32	24
	100.0	48.8	15.6	12.0	9.4	4.6	2.4	14.9	5.7	3.0	7.5	3.2	4.4	3.3
女性	899	447	252	73	99	48	44	220	99	46	184	55	32	26
	100.0	49.7	28.0	8.1	11.0	5.3	4.9	24.5	11.0	5.1	20.5	6.1	3.6	2.9
その他	38	7	17	9	10	7	9	14	10	10	15	12	4	1
	100.0	18.4	44.7	23.7	26.3	18.4	23.7	36.8	26.3	26.3	39.5	31.6	10.5	2.6

【参考】	合計	特に理由は無い、わからない	不明
全体	1,662	192	30
	100.0	11.6	1.8
男性	723	123	16
	100.0	17.0	2.2
女性	899	63	14
	100.0	7.0	1.6
その他	38	5	0
	100.0	13.2	0.0

若者

【参考】	合計	相談できる人が身近にいますので、行く必要がないから	相談しても解決できないと思うから	自分ひとりで解決するべきだと思うから	誰にも知られたくないことだから	自分が変な人にも思われるのではないかと不安だから	自分の欠点や失敗を悪く言われそうだから	相手がどんな人かわからないから	何を聞かれるか不安に思うから	嫌なこと、できないことをするように言われそうだから	相手にうまく伝えられないから	裏切られたり、失望するのがいやだから	お金がかかると思うから	その他
全体	664	306	288	60	73	51	39	242	67	51	117	38	39	51
	100.0	46.1	43.4	9.0	11.0	7.7	5.9	36.4	10.1	7.7	17.6	5.7	5.9	7.7
男性	257	123	99	32	34	15	12	76	17	13	27	11	17	14
	100.0	47.9	38.5	12.5	13.2	5.8	4.7	29.6	6.6	5.1	10.5	4.3	6.6	5.4
女性	398	177	187	28	38	36	27	162	50	38	88	27	22	35
	100.0	44.5	47.0	7.0	9.5	9.0	6.8	40.7	12.6	9.5	22.1	6.8	5.5	8.8
その他	7	4	2	0	1	0	0	2	0	0	2	0	0	1
	100.0	57.1	28.6	0.0	14.3	0.0	0.0	28.6	0.0	0.0	28.6	0.0	0.0	14.3

【参考】	合計	特に理由は無い、わからない	不明
全体	664	20	5
	100.0	3.0	0.8
男性	257	12	1
	100.0	4.7	0.4
女性	398	8	4
	100.0	2.0	1.0
その他	7	0	0
	100.0	0.0	0.0

➤ 相談先に望むこと

【高校生】問 11、【(参考)若者】問 14

あなたが相談するとしたら、相談先にどのようなことを望みますか。(いくつでも)

- ◆ 高校生では、「秘密が守られる」の割合が 60.6%で最も高く、これに「匿名で相談できる」が 57.4%、「無料で相談できる」が 42.9%が続いている。

高校生

n=2,492	に誰匿名で（自分 ）か知られずが 相談できる	秘密が守られる	相談できる 自分の年齢の人	自分の年齢の人 に相談でき別	専門家の人に相 談できる	電話で相談でき る	SNS（LINE、 Twitter、 メールで相 談できる）	き る	曜 日 に 相 談 を 気 に せ ず	が 自 宅 か ら 近 い 所	相 談 で き る 場 所	自 宅 に 来 て く れ が
%	57.4	60.6	15.0	22.4	18.7	6.3	23.3	28.2	7.7	1.8		

n=2,492	き る	無 料 で 相 談 で き る	そ の 他	は 特 に 望 む こ と な い	不 明
%	42.9	0.7	12.2	2.0	

(参考)若者

n=980	に誰匿名で（自分 ）か知られずが 相談できる	秘密が守られる	相談できる 自分の年齢の人	自分の年齢の人 に相談でき別	専門家の人に相 談できる	電話で相談でき る	SNS（LINE、 Twitter、 メールで相 談できる）	き る	曜 日 に 相 談 を 気 に せ ず	が 自 宅 か ら 近 い 所	相 談 で き る 場 所	自 宅 に 来 て く れ が
%	60.0	66.4	14.7	20.4	41.5	11.1	30.9	44.6	13.8	1.4		

n=980	き る	無 料 で 相 談 で き る	そ の 他	は 特 に 望 む こ と な い	不 明
%	51.3	1.5	6.5	0.5	

Ⅱ. 子ども調査の結果

高校生

【参考】	合計	匿名で (自分が誰か 知られずに) 相談できる	秘密が 守られる	自分と 同じく らしい年 齢の人 に相談 できる	自分と 同じ性 別の人 に相談 できる	専門家 の人に 相談で きる	電話で 相談で きる	SNS (LINE、 X(旧ツ イッ ター)な ど)や メール で相談 できる	曜日や 時間を 気にせ ずに相 談でき る	相談で きる場 所が自 宅から 近い	相談す る相手 が自宅 に来て くれる	無料で 相談で きる	その他	特に望 むこと はない	不明
全体	2,492	1,431	1,509	373	559	465	156	580	703	192	44	1,069	17	304	51
	100.0	57.4	60.6	15.0	22.4	18.7	6.3	23.3	28.2	7.7	1.8	42.9	0.7	12.2	2.0
男性	1,112	546	586	171	96	206	79	160	231	77	23	382	7	184	25
	100.0	49.1	52.7	15.4	8.6	18.5	7.1	14.4	20.8	6.9	2.1	34.4	0.6	16.5	2.2
女性	1,320	858	895	189	453	248	72	403	451	107	17	662	9	111	18
	100.0	65.0	67.8	14.3	34.3	18.8	5.5	30.5	34.2	8.1	1.3	50.2	0.7	8.4	1.4
その他	50	24	26	12	10	11	5	17	20	8	4	24	1	8	2
	100.0	48.0	52.0	24.0	20.0	22.0	10.0	34.0	40.0	16.0	8.0	48.0	2.0	16.0	4.0

若者

【参考】	合計	匿名で (自分が誰か 知られずに) 相談できる	秘密が 守られる	自分と 同じく らしい年 齢の人 に相談 できる	自分と 同じ性 別の人 に相談 できる	専門家 の人に 相談で きる	電話で 相談で きる	SNS (LINE、 X(旧ツ イッ ター)な ど)や メール で相談 できる	曜日や 時間を 気にせ ずに相 談でき る	相談で きる場 所が自 宅から 近い	相談す る相手 が自宅 に来て くれる	無料で 相談で きる	その他	特に望 むこと はない	不明
全体	980	588	651	144	200	407	109	303	437	135	14	503	15	64	5
	100.0	60.0	66.4	14.7	20.4	41.5	11.1	30.9	44.6	13.8	1.4	51.3	1.5	6.5	0.5
男性	380	200	218	62	26	148	42	84	140	39	6	148	8	33	1
	100.0	52.6	57.4	16.3	6.8	38.9	11.1	22.1	36.8	10.3	1.6	38.9	2.1	8.7	0.3
女性	586	383	424	79	171	254	65	217	294	95	8	349	5	29	4
	100.0	65.4	72.4	13.5	29.2	43.3	11.1	37.0	50.2	16.2	1.4	59.6	0.9	4.9	0.7
その他	9	3	5	3	1	1	1	1	1	0	0	3	2	2	0
	100.0	33.3	55.6	33.3	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1	0.0	0.0	33.3	22.2	22.2	0.0

■ 子どもの権利について

➤ 「子どもの命が守られ、成長できること」が守られているか

【小学生(低学年)】問 8①

こどもの こころも からだも まもられて げんきに のびのび おおきくなれる

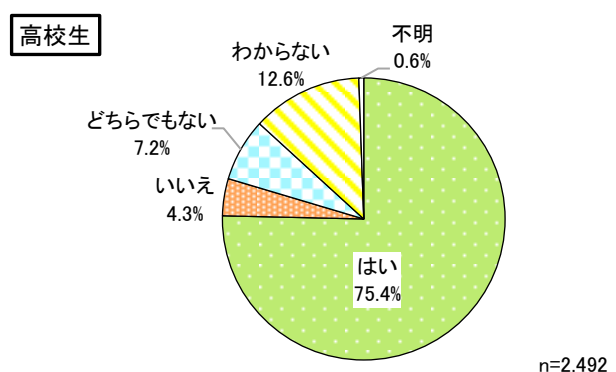
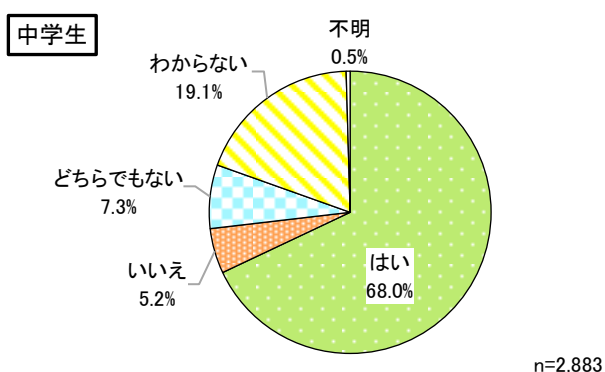
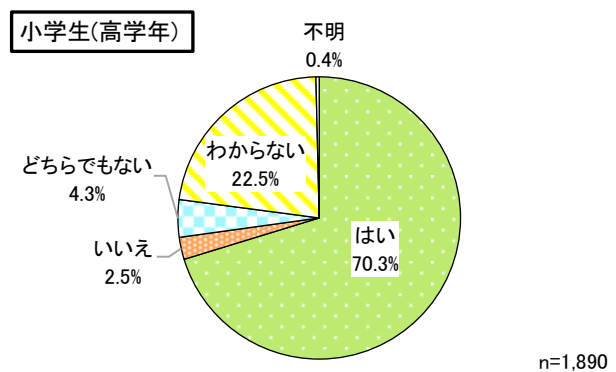
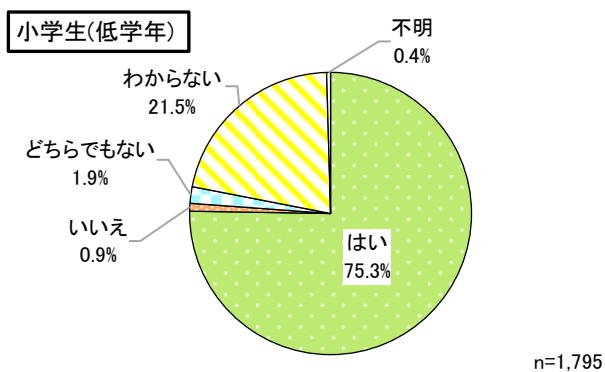
【小学生(高学年)】問 10①

すべての子どもの命が守られ、自分の持っているちからを十分にのばして成長できる

【中学生】問 10①、【高校生】問 12①

すべての子どもの命が守られ、自分の能力を十分に伸ばして成長できる

- ◆ 小学生（低学年）では、「はい」の割合が 75.3%と 7 割を超えて最も高くなっている一方、「いいえ」は 0.9%と極めて低くなっている。
- ◆ 小学生（高学年）では、「はい」の割合が 70.3%と 7 割台となり最も高くなっている一方、「いいえ」は 2.5%と 1 割未満となっている。
- ◆ 中学生では、「はい」の割合が 68.0%と 6 割台となり最も高くなっている一方、「いいえ」は 5.2%と 1 割未満となっている。
- ◆ 高校生では、「はい」の割合が 75.4%と 7 割を超えて最も高くなっている一方、「いいえ」は 4.3%と 1 割未満となっている。



Ⅱ. 子ども調査の結果

小学生(低学年)

【参考】	合計	はい	いいえ	どちら でもない	わから ない	不明
全体	1,795	1,351	16	34	386	8
	100.0	75.3	0.9	1.9	21.5	0.4
男子	889	659	9	19	199	3
	100.0	74.1	1.0	2.1	22.4	0.3
女子	897	686	7	15	184	5
	100.0	76.5	0.8	1.7	20.5	0.6
その他	8	5	0	0	3	0
	100.0	62.5	0.0	0.0	37.5	0.0

小学生(高学年)

【参考】	合計	はい	いいえ	どちら でもない	わから ない	不明
全体	1,890	1,328	48	81	426	7
	100.0	70.3	2.5	4.3	22.5	0.4
男子	855	617	19	39	179	1
	100.0	72.2	2.2	4.6	20.9	0.1
女子	1,017	702	28	39	244	4
	100.0	69.0	2.8	3.8	24.0	0.4
その他	14	7	1	3	3	0
	100.0	50.0	7.1	21.4	21.4	0.0

中学生

【参考】	合計	はい	いいえ	どちら でもない	わから ない	不明
全体	2,883	1,960	149	210	551	13
	100.0	68.0	5.2	7.3	19.1	0.5
男性	1,321	960	63	87	207	4
	100.0	72.7	4.8	6.6	15.7	0.3
女性	1,521	983	80	113	336	9
	100.0	64.6	5.3	7.4	22.1	0.6
その他	37	14	6	10	7	0
	100.0	37.8	16.2	27.0	18.9	0.0

高校生

【参考】	合計	はい	いいえ	どちら でもない	わから ない	不明
全体	2,492	1,878	106	179	315	14
	100.0	75.4	4.3	7.2	12.6	0.6
男性	1,112	868	51	64	124	5
	100.0	78.1	4.6	5.8	11.2	0.4
女性	1,320	981	52	111	173	3
	100.0	74.3	3.9	8.4	13.1	0.2
その他	50	26	3	3	18	0
	100.0	52.0	6.0	6.0	36.0	0.0

➤ 「子どもにとって最もよいことが何か、第一に考えられていること」が守られているか

【小学生(低学年)】問8②

こどもに いちばんよいことを おとなのひとが いっしょに かんがえてくれる

【小学生(高学年)】問 10②

子どものことを決めるとき、「その子どもにとってもっともよいことは何か」をいちばんに考えられている

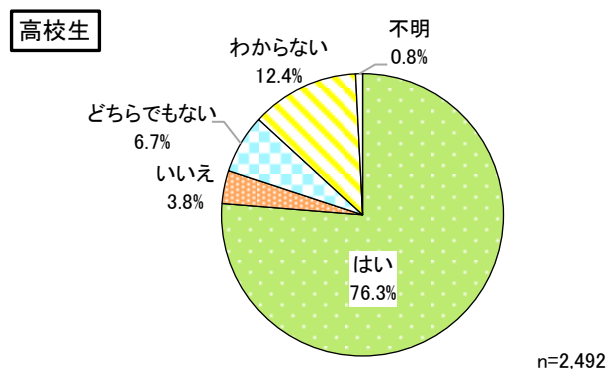
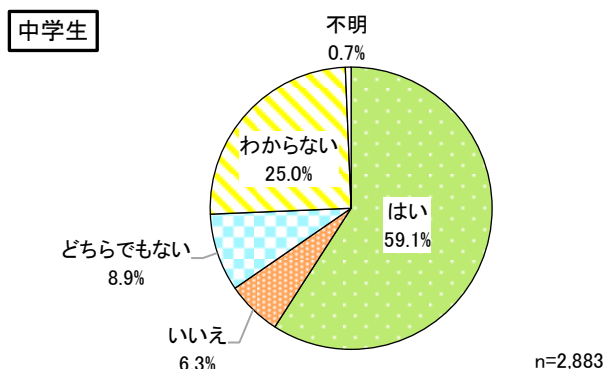
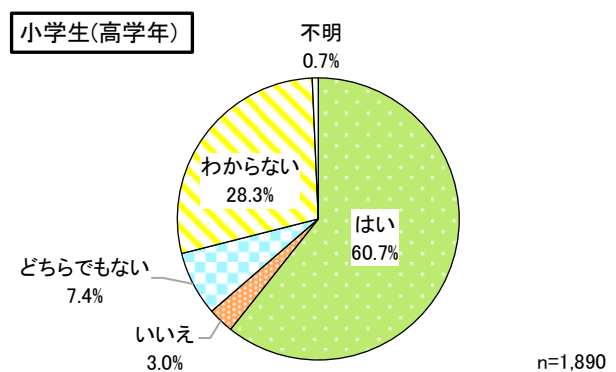
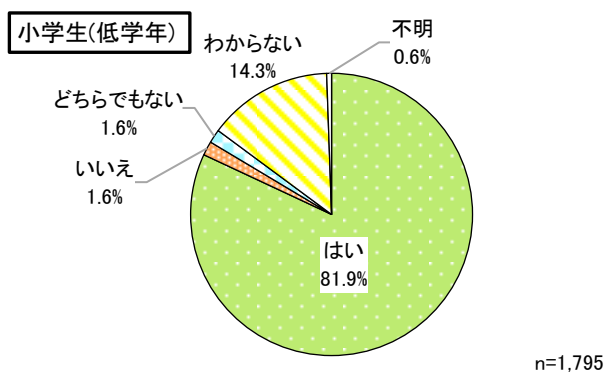
【中学生】問 10②

子どものことを決めるとき、「その子どもにとって最もよいことは何か」を第一に考えられている

【高校生】問 12②

子どものことを決めるとき、「その子どもにとって最もよいことは何か」を第一に考える

- ◆ 小学生（低学年）では、「はい」の割合が 81.9%と 8 割を超えて最も高くなっている一方、「いいえ」は 1.6%と 1 割未満となっている。
- ◆ 小学生（高学年）では、「はい」の割合が 60.7%と 6 割台となり最も高くなっている一方、「いいえ」は 3.0%と 1 割未満となっている。
- ◆ 中学生では、「はい」の割合が 59.1%と 6 割近くを占めて最も高くなっている一方、「いいえ」は 6.3%と 1 割未満となっている。
- ◆ 高校生では、「はい」の割合が 76.3%と 7 割を超えて最も高くなっている一方、「いいえ」は 3.8%と 1 割未満となっている。



Ⅱ. 子ども調査の結果

小学生(低学年)

【参考】	合計	はい	いいえ	どちら でもない	わから ない	不明
全体	1,795	1,471	29	28	257	10
	100.0	81.9	1.6	1.6	14.3	0.6
男子	889	738	14	15	119	3
	100.0	83.0	1.6	1.7	13.4	0.3
女子	897	728	13	13	136	7
	100.0	81.2	1.4	1.4	15.2	0.8
その他	8	4	2	0	2	0
	100.0	50.0	25.0	0.0	25.0	0.0

小学生(高学年)

【参考】	合計	はい	いいえ	どちら でもない	わから ない	不明
全体	1,890	1,147	56	140	534	13
	100.0	60.7	3.0	7.4	28.3	0.7
男子	855	521	24	74	232	4
	100.0	60.9	2.8	8.7	27.1	0.5
女子	1,017	621	31	65	293	7
	100.0	61.1	3.0	6.4	28.8	0.7
その他	14	3	1	1	9	0
	100.0	21.4	7.1	7.1	64.3	0.0

中学生

【参考】	合計	はい	いいえ	どちら でもない	わから ない	不明
全体	2,883	1,704	182	257	721	19
	100.0	59.1	6.3	8.9	25.0	0.7
男性	1,321	835	79	105	291	11
	100.0	63.2	6.0	7.9	22.0	0.8
女性	1,521	855	96	148	414	8
	100.0	56.2	6.3	9.7	27.2	0.5
その他	37	11	7	4	15	0
	100.0	29.7	18.9	10.8	40.5	0.0

高校生

【参考】	合計	はい	いいえ	どちら でもない	わから ない	不明
全体	2,492	1,901	94	168	309	20
	100.0	76.3	3.8	6.7	12.4	0.8
男性	1,112	874	44	56	131	7
	100.0	78.6	4.0	5.0	11.8	0.6
女性	1,320	998	47	105	163	7
	100.0	75.6	3.6	8.0	12.3	0.5
その他	50	25	3	7	15	0
	100.0	50.0	6.0	14.0	30.0	0.0

➤ 「子どもは自由に意見を言うことができ、その意見を大事にすること」が守られているか

【小学生(低学年)】問8③

こどもは じゆうに いけんをいうことができ おとなは いけんを たいせつにしてくれる

【小学生(高学年)】問 10③、【中学生】問 10③

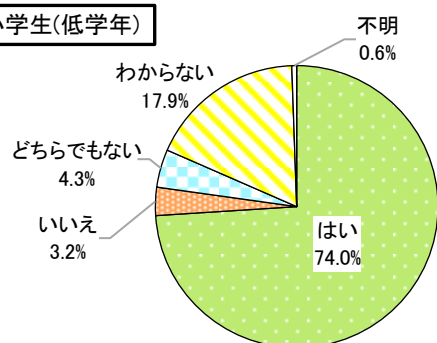
子どもは自分に関係があることについて自由に意見を言うことができ、大人はその意見を大事にしている

【高校生】問 12③

子どもは自分に関係があることについて自由に意見を言うことができ、大人はその意見を大事にする

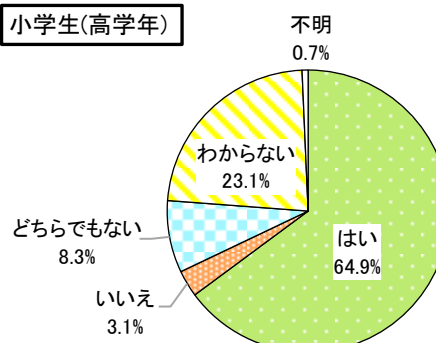
- ◆ 小学生（低学年）では「はい」の割合が 74.0%と 7 割を超えて最も高くなっている一方、「いいえ」は 3.2%と 1 割未満となっている。
- ◆ 小学生（高学年）では、「はい」の割合が 64.9%と 6 割台となり最も高くなっている一方、「いいえ」は 3.1%と 1 割未満となっている。
- ◆ 中学生では、「はい」の割合が 57.2%と 5 割台となり最も高くなっている一方、「いいえ」は 7.5%と 1 割未満となっている。
- ◆ 高校生では、「はい」の割合が 72.9%と 7 割を超えて最も高くなっている一方、「いいえ」は 5.9%と 1 割未満となっている。

小学生(低学年)



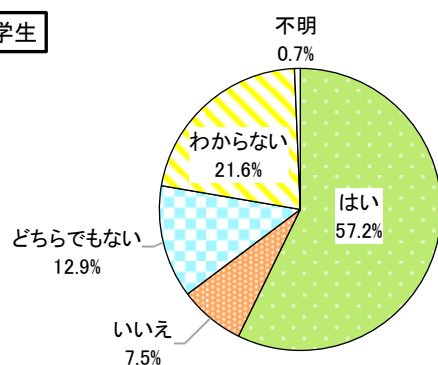
n=1,795

小学生(高学年)



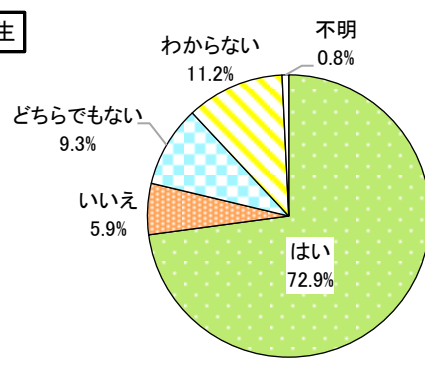
n=1,890

中学生



n=2,883

高校生



n=2,492

Ⅱ. 子ども調査の結果

小学生(低学年)

【参考】	合計	はい	いいえ	どちら でもない	わから ない	不明
全体	1,795	1,328	58	78	321	10
	100.0	74.0	3.2	4.3	17.9	0.6
男子	889	659	30	42	156	2
	100.0	74.1	3.4	4.7	17.5	0.2
女子	897	665	25	36	163	8
	100.0	74.1	2.8	4.0	18.2	0.9
その他	8	3	3	0	2	0
	100.0	37.5	37.5	0.0	25.0	0.0

小学生(高学年)

【参考】	合計	はい	いいえ	どちら でもない	わから ない	不明
全体	1,890	1,226	58	156	437	13
	100.0	64.9	3.1	8.3	23.1	0.7
男子	855	565	24	78	183	5
	100.0	66.1	2.8	9.1	21.4	0.6
女子	1,017	656	34	75	246	6
	100.0	64.5	3.3	7.4	24.2	0.6
その他	14	3	0	3	8	0
	100.0	21.4	0.0	21.4	57.1	0.0

中学生

【参考】	合計	はい	いいえ	どちら でもない	わから ない	不明
全体	2,883	1,650	217	373	624	19
	100.0	57.2	7.5	12.9	21.6	0.7
男性	1,321	816	81	141	274	9
	100.0	61.8	6.1	10.7	20.7	0.7
女性	1,521	823	126	224	338	10
	100.0	54.1	8.3	14.7	22.2	0.7
その他	37	9	10	8	10	0
	100.0	24.3	27.0	21.6	27.0	0.0

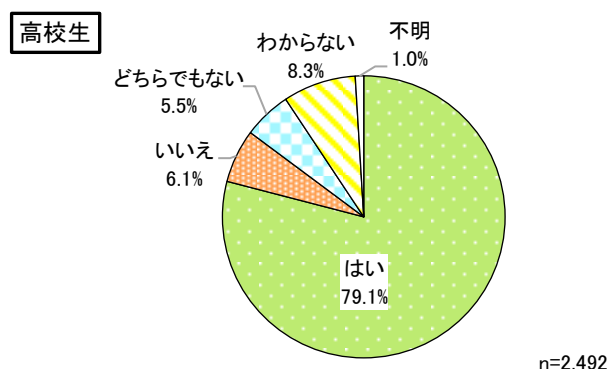
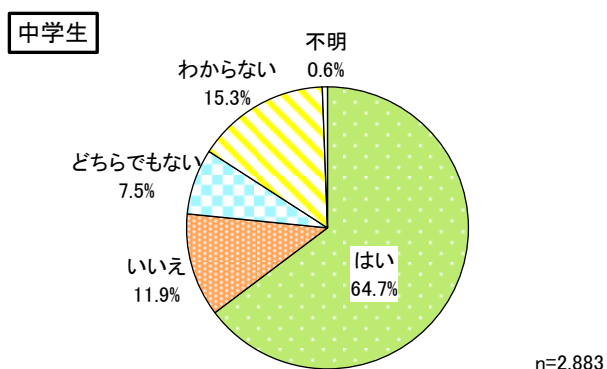
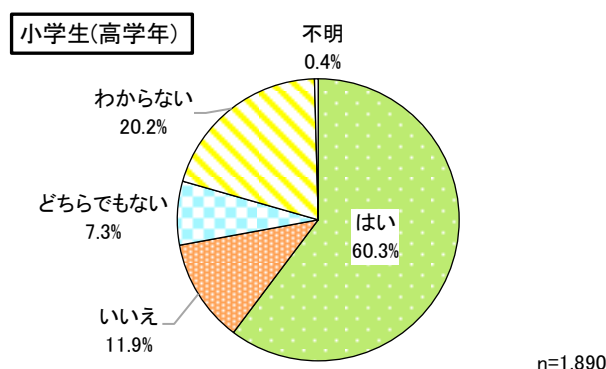
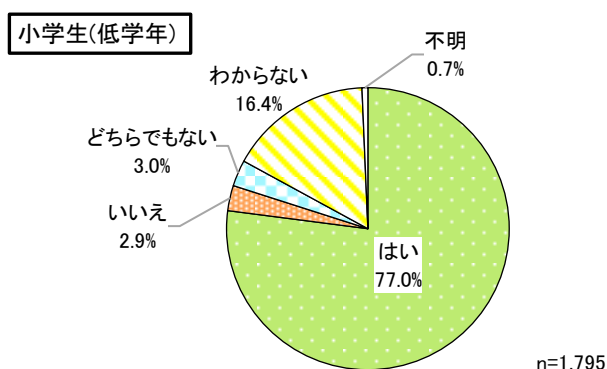
高校生

【参考】	合計	はい	いいえ	どちら でもない	わから ない	不明
全体	2,492	1,816	146	232	279	19
	100.0	72.9	5.9	9.3	11.2	0.8
男性	1,112	867	51	77	111	6
	100.0	78.0	4.6	6.9	10.0	0.5
女性	1,320	924	86	145	158	7
	100.0	70.0	6.5	11.0	12.0	0.5
その他	50	21	9	10	10	0
	100.0	42.0	18.0	20.0	20.0	0.0

➤ 「どんな子どもも差別されないこと」が守られているか

【小学生(低学年)】問8④ どんな子どもでも さべつしない だいにされる
 【小学生(高学年)】問 10④ すべての子どもは、どんな理由でも差別されない
 【中学生】問 10④、【高校生】問 12④
 すべての子どもは、肌の色や性、意見、障がいなどどんな理由でも差別されない

- ◆ 小学生（低学年）では、「はい」の割合が 77.0%と 7 割を超えて最も高くなっている一方、「いいえ」は 2.9%と 1 割未満となっている。
- ◆ 小学生（高学年）では、「はい」の割合が 60.3%と 6 割台となり最も高くなっている一方、「いいえ」は 11.9%と 1 割台となっている。
- ◆ 中学生では、「はい」の割合が 64.7%と 6 割台となり最も高くなっている一方、「いいえ」は 11.9%と 1 割台となっている。
- ◆ 高校生では、「はい」の割合が 79.1%と 8 割近くを占めて最も高くなっている一方、「いいえ」は 6.1%と 1 割未満となっている。



小学生(低学年)

【参考】	合計	はい	いいえ	どちらでもない	わからない	不明
全体	1,795	1,383	52	54	294	12
	100.0	77.0	2.9	3.0	16.4	0.7
男子	889	688	25	29	141	6
	100.0	77.4	2.8	3.3	15.9	0.7
女子	897	691	23	25	152	6
	100.0	77.0	2.6	2.8	16.9	0.7
その他	8	3	4	0	1	0
	100.0	37.5	50.0	0.0	12.5	0.0

小学生(高学年)

【参考】	合計	はい	いいえ	どちらでもない	わからない	不明
全体	1,890	1,139	224	138	381	8
	100.0	60.3	11.9	7.3	20.2	0.4
男子	855	523	110	63	159	0
	100.0	61.2	12.9	7.4	18.6	0.0
女子	1,017	611	111	71	218	6
	100.0	60.1	10.9	7.0	21.4	0.6
その他	14	3	3	4	4	0
	100.0	21.4	21.4	28.6	28.6	0.0

Ⅱ. 子ども調査の結果

中学生

【参考】	合計	はい	いいえ	どちら でもない	わから ない	不明
全体	2,883	1,866	342	217	441	17
	100.0	64.7	11.9	7.5	15.3	0.6
男性	1,321	902	134	81	194	10
	100.0	68.3	10.1	6.1	14.7	0.8
女性	1,521	947	197	131	239	7
	100.0	62.3	13.0	8.6	15.7	0.5
その他	37	15	10	5	7	0
	100.0	40.5	27.0	13.5	18.9	0.0

高校生

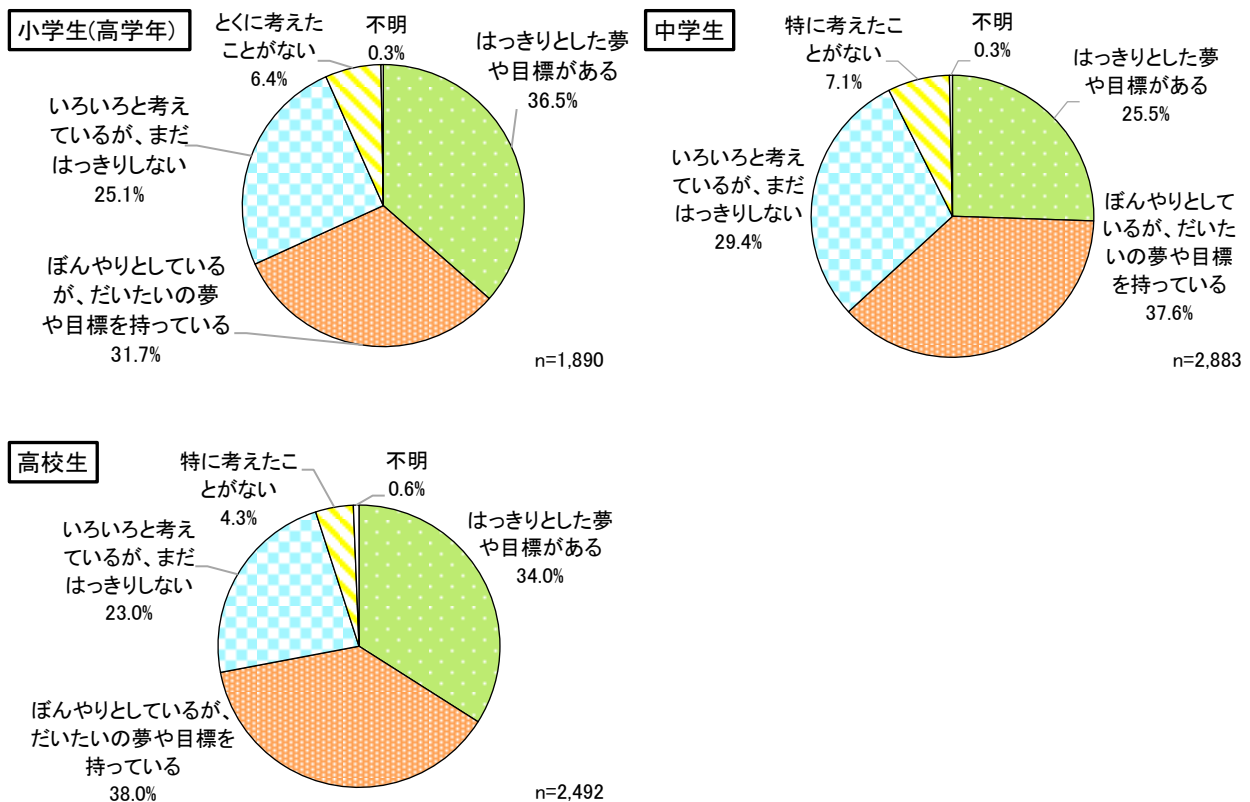
【参考】	合計	はい	いいえ	どちら でもない	わから ない	不明
全体	2,492	1,970	153	137	208	24
	100.0	79.1	6.1	5.5	8.3	1.0
男性	1,112	895	70	41	99	7
	100.0	80.5	6.3	3.7	8.9	0.6
女性	1,320	1,046	70	90	104	10
	100.0	79.2	5.3	6.8	7.9	0.8
その他	50	26	13	5	5	1
	100.0	52.0	26.0	10.0	10.0	2.0

■ 将来の夢や目標について

➤ 将来の夢や目標があるか

【小学生(高学年)】問 11、【中学生】問 11、【高校生】問 13
あなたには、将来の夢や目標がありますか。

- ◆ 小学生（高学年）では、「はっきりとした夢や目標がある」の割合が 36.5%で最も高く、これに「ぼんやりとしているが、だいたいの夢や目標を持っている」が 31.7%、「いろいろと考えているが、まだはっきりしない」が 25.1%で続いている。
- ◆ 中学生では、「ぼんやりとしているが、～」の割合が 37.6%で最も高く、これに「いろいろと考えているが、～」が 29.4%、「はっきりとした夢や～」が 25.5%で続いている。
- ◆ 高校生では、「ぼんやりとしているが、～」の割合が 38.0%で最も高く、これに「はっきりとした夢や～」が 34.0%、「いろいろと考えているが、～」が 23.0%で続いている。



Ⅱ. 子ども調査の結果

小学生(高学年)

【参考】	合計	はっきりとした夢や目標がある	ぼんやりとしているが、だいたいの夢や目標を持っている	いろいろと考えているが、まだはっきりしない	とくに考えたことがない	不明
全体	1,890	689	600	475	121	5
	100.0	36.5	31.7	25.1	6.4	0.3
男子	855	330	251	201	72	1
	100.0	38.6	29.4	23.5	8.4	0.1
女子	1,017	355	344	270	46	2
	100.0	34.9	33.8	26.5	4.5	0.2
その他	14	2	5	4	3	0
	100.0	14.3	35.7	28.6	21.4	0.0

中学生

【参考】	合計	はっきりとした夢や目標がある	ぼんやりとしているが、だいたいの夢や目標を持っている	いろいろと考えているが、まだはっきりしない	特に考えたことがない	不明
全体	2,883	736	1,085	848	204	10
	100.0	25.5	37.6	29.4	7.1	0.3
男性	1,321	375	475	346	120	5
	100.0	28.4	36.0	26.2	9.1	0.4
女性	1,521	352	597	487	80	5
	100.0	23.1	39.3	32.0	5.3	0.3
その他	37	6	12	15	4	0
	100.0	16.2	32.4	40.5	10.8	0.0

高校生

【参考】	合計	はっきりとした夢や目標がある	ぼんやりとしているが、だいたいの夢や目標を持っている	いろいろと考えているが、まだはっきりしない	特に考えたことがない	不明
全体	2,492	847	948	573	108	16
	100.0	34.0	38.0	23.0	4.3	0.6
男性	1,112	374	419	246	66	7
	100.0	33.6	37.7	22.1	5.9	0.6
女性	1,320	456	513	315	33	3
	100.0	34.5	38.9	23.9	2.5	0.2
その他	50	14	16	12	8	0
	100.0	28.0	32.0	24.0	16.0	0.0

➤ 将来の夢

【小学生(低学年)】問9 あなたは しょうらいおおきくなったら なにになりたいですか。
 【小学生(高学年)】問12、【中学生】問12、【高校生】問14
 あなたは、将来どのような仕事がしたいですか。

小学生(低学年)

No.	職業	回答数
1	スポーツ選手	280
2	警察官	115
3	ケーキ屋さん	96
4	Youtuber、Vtuber	92
5	学校の先生	88
5	医者	88
7	保育士、幼稚園の先生	73
8	看護師	66
9	アイドル	57
10	美容師	49
11	アイス屋さん	48
12	消防士	44
12	パティシエ	44
14	博士、研究者等	43
15	大工さん、建築士等	41
16	飲食店、料理関係(ケーキ屋、料理人等以外)	35
17	パン屋さん	34
17	車、鉄道に関する仕事	34
19	ペットショップ店員	29
20	動物園や水族館の飼育員	28
20	お花屋さん、植物に関する仕事	28

小学生(高学年)

No.	職業	回答数
1	スポーツ選手	217
2	人の役に立つ仕事／人を助ける仕事	94
3	保育士、幼稚園の先生	79
4	看護師	69
5	Youtuber、Vtuber	59
6	美容師	58
7	医者	57
8	大工、建築士等	49
9	パティシエ	47
9	イラストレーター、アニメーター	47
11	学校の先生	46
11	警察官	46
13	動物に関する仕事(獣医、飼育員等以外)	44
14	歌手、音楽に関する仕事	42
14	飲食店、料理関係(パティシエ、ケーキ屋等以外)	42
16	ゲームに関する仕事(ゲーマー以外)	41
17	スポーツに関する仕事(選手以外)	36
18	人を笑顔にする仕事／人を楽しませる仕事	34
19	お金を稼げる仕事／安定した仕事	33
20	美容に関する仕事(ネイリスト、ヘアメイク等)	31
20	漫画家	31

Ⅱ. 子ども調査の結果

中学生

No.	職業	回答数
1	人の役に立つ仕事／人を助ける仕事	300
2	スポーツ選手	167
3	お金を稼げる仕事／安定した仕事	144
4	スポーツに関する仕事(選手以外)	129
5	学校の先生	85
6	自分の好きなことや、趣味に関係する仕事	77
7	やりたいことができる／やりがいがある仕事	74
8	歌手、音楽に関する仕事	68
9	教育に関する仕事(学校の先生、保育士等以外)	67
10	助産師	61
11	人を笑顔にする仕事／人を楽しませる仕事	60
12	イラストレーター、アニメーター	56
13	カウンセラー	54
14	美容に関する仕事(ネイリスト、ヘアメイク等)	49
15	公務員	48
15	楽しい仕事	48
17	医者	47
18	動物に関する仕事(獣医、飼育員等以外)	45
19	看護師	42
19	人と関わる仕事	42

高校生

No.	職業	回答数
1	人の役に立つ仕事／人を助ける仕事	181
2	お金を稼げる仕事／安定した仕事	85
3	看護師	84
4	やりたいことができる／やりがいがある仕事	62
5	医療関係(看護師、理学療法士等以外)	61
6	公務員	59
7	学校の先生	57
8	IT関連、エンジニア、プログラマー等	50
9	保育士、幼稚園の先生	48
9	楽しい仕事	48
9	人と関わる仕事	48
12	大工、建築士等	45
13	国際関係の仕事等	44
13	自分の好きなことや、趣味に関係する仕事	44
15	理学療法士／作業療法士	39
16	人を笑顔にする仕事／人を楽しませる仕事	37
17	スポーツに関する仕事(選手以外)	36
18	人間関係や休み等、働きやすい職場環境があるところ	33
19	電気、工業系に関する仕事	31
20	自分の長所や、得意なことをいかせる仕事	27

■ 意見聴取について

➤ 理想のまちや、大人へ言いたいこと・伝えたいことについて

【小学生(低学年)】問 10

「こんなまちになったらいいな」「こんなまちにしたいな」などの いけん や おとなのひとに いいたい こと つたえたいことがあれば じゆうに にゆうりよくしてください。

【小学生(高学年)】問 13、【中学生】問 13

「こんなまちになったらいいな」「こんなまちにしたいな」などの意見や、あなたが、秋田市(市役所)や大人に対して、言いたいことや伝えたいことを自由に入力してください。

- ◆ 小学生（低学年）では、「公園、遊ぶところ、楽しい施設などについて」が最も多く、次いで「『犯罪がないまち』『安心・安全に暮らせるまち』に関すること」、「『平和・戦争がないまち』に関すること」などの順となっている。「公園、遊ぶところ、楽しい施設などについて」の内容をみると、「遊ぶ場所や公園を増やしてほしい」や「公園の遊具を増やしてほしい」といった意見がみられた。また、「『犯罪がないまち』『安心・安全に暮らせるまち』に関すること」の内容をみると、「不審者がいない町にしてほしい」や「事故や事件がない町にしてほしい」といった意見がみられた。
- ◆ 小学生（高学年）では、「公園、遊ぶところ、楽しい施設などについて」が最も多く、次いで「『犯罪がないまち』『安心・安全に暮らせるまち』に関すること」、「『差別やいじめがないまち』に関すること」などの順となっている。「公園、遊ぶところ、楽しい施設などについて」の内容をみると、「ボール遊びができる公園がほしい」や「室内の遊び場を増やしてほしい」といった意見がみられた。また、「『犯罪がないまち』『安心・安全に暮らせるまち』に関すること」の内容をみると、「事故や犯罪がなく、治安の良い町にしてほしい」といった意見がみられた。
- ◆ 中学生では、「公園、遊ぶところ、楽しい施設などについて」が最も多く、次いで「大人への意見・要望、子どもの意見の尊重などについて」、「活性化、人口減少対策などについて」などの順となっている。「大人への意見・要望、子どもの意見の尊重などについて」の内容をみると、「もっと子どもの意見を聞いて欲しい」や「子どもの気持ちを考え、寄り添ってほしい」といった意見がみられた。また、「活性化、人口減少対策などについて」の内容をみると、「もっと活気のある町にほしい」や「都会のような町にほしい」といった意見がみられた。

Ⅱ. 子ども調査の結果

小学生(低学年)

分類	回答数
公園、遊ぶところ、楽しい施設などについて	133
「犯罪がないまち」「安心・安全に暮らせるまち」に関すること	101
「平和・戦争がないまち」に関すること	94
「楽しいまち」「明るいまち」「笑顔のまち」「幸せなまち」に関すること	90
公共マナー(ポイ捨てや喫煙ルールなど)に関すること	78
「差別やいじめがないまち」に関すること	68
「優しいまち」「助け合えるまち」に関すること	52
商業施設、飲食店などについて	46
自然、「動物がいるまち」に関すること	45
感謝、激励、「だいすき」等のメッセージ	42
遊園地、テーマパークなどについて	38
学校や学校生活に関する意見・要望などについて	37
大人への意見・要望、子どもの意見の尊重などについて	35
「健康なまち」「長生きできるまち」に関すること	35
活性化、人口減少対策などについて	32
運動、スポーツに関すること	25
お菓子、食べ物に関すること	17
熊や蜂などの対策に関すること	15
道路環境の整備、交通ルールなどについて	14
「お金がかからないまち」「物価が安いまち」に関すること	12
「キャラクターがいるまち」に関すること	12
「自由なまち」「好きなことができるまち」に関すること	10
今のままで良い	10
災害に関すること	9
その他施設(図書館など)・居場所に関すること	8
交通機関に関すること	7
いじめ・嫌な事の訴え	7
ともだちに関すること	6
あいさつに関すること	6
家や住んでいる環境について	6
ゲームに関すること	6
「気持ちよく過ごせるまち」に関すること	5
「ロボットがいるまち」に関すること	5
休日などについて	4
伝統、祭りに関すること	4
その他	75
わからない	30
合計	1,219

小学生(高学年)

分類	回答数
公園、遊ぶところ、楽しい施設などについて	187
「犯罪がないまち」「安心・安全に暮らせるまち」に関すること	96
「差別やいじめがないまち」に関すること	92
公共マナー(ポイ捨てや喫煙ルールなど)に関すること	72
大人への意見・要望、子どもの意見の尊重などについて	72
学校や学校生活に関する意見・要望などについて	69
運動、スポーツに関すること	63
活性化、人口減少対策などについて	60
商業施設、飲食店などについて	58
「楽しいまち」「明るいまち」「笑顔のまち」「幸せなまち」に関すること	52
「優しいまち」「助け合えるまち」に関すること	41
自然、環境問題に関すること	35
道路環境の整備、交通ルールなどについて	35
感謝、激励、「だいすき」等のメッセージ	35
家計への経済的支援(減税、教育費や医療費の無償化など)について	32
「平和・戦争がないまち」に関すること	30
その他施設(図書館、公共施設など)・居場所に関すること	24
遊園地、テーマパークなどについて	23
将来の選択肢(大学・職場)、労働環境や賃金に関すること	23
少子高齢化対策、若者・子育て世帯への支援などについて	22
ライブ、イベントなどについて	20
挨拶、交流、コミュニケーションなどについて	19
観光、秋田のPRなどについて	16
熊や野良猫などの動物対策について	15
相談場所や相談体制などについて	13
災害に関すること	13
「暮らしやすい・過ごしやすいまち」に関すること	12
いじめ・嫌な事の訴え、いじめ対策について	11
虐待、貧困、暴力などについて	9
バリアフリーについて	8
今のままでいい	7
伝統、祭りに関すること	6
「自由なまち」に関すること	5
SDGsについて	4
交通機関に関すること	3
その他	55
わからない	15
合計	1,352

Ⅱ. 子ども調査の結果

中学生

分類	回答者数
公園、遊ぶところ、楽しい施設などについて	259
大人への意見・要望、子どもの意見の尊重などについて	127
活性化、人口減少対策などについて	101
商業施設、飲食店などについて	99
学校や学校生活に関する意見・要望などについて	90
少子高齢化対策、若者・子育て世帯への支援などについて	86
道路環境の整備、交通ルールなどについて	80
公共マナー(ポイ捨てや喫煙ルールなど)に関すること	71
「犯罪がないまち」「安心・安全に暮らせるまち」に関すること	68
運動、スポーツに関すること	65
「差別やいじめがないまち」に関すること	60
「楽しいまち」「明るいまち」「笑顔のまち」「幸せなまち」に関すること	59
感謝、激励等のメッセージ	55
観光、秋田のPRなどについて	46
交通機関に関すること	45
家計への経済的支援(減税、教育費や医療費の無償化など)について	36
ライブ、イベントなどについて	36
その他施設(図書館、公共施設など)・居場所に関すること	36
挨拶、交流、コミュニケーションなどについて	35
「優しいまち」「助け合えるまち」に関すること	34
自然に関すること	32
将来の選択肢(大学・職場)、労働環境や賃金に関すること	30
「暮らしやすい・過ごしやすいまち」に関すること	25
遊園地、テーマパークなどについて	20
学校や図書館以外の勉強できる場所について	20
熊や野良猫などの動物対策について	17
「ひとりひとり尊重されるまち」「個性が認められるまち」に関すること	16
いじめ・嫌な事の訴え、いじめ対策について	16
今のままでいい	16
相談場所や相談体制などについて	14
伝統、祭りに関すること	12
「平和・戦争がないまち」に関すること	10
災害に関すること	7
虐待、貧困、暴力などについて	7
高齢者への支援に関すること	6
休日・祝日に関すること	6
病気や障害への支援・理解について	4
「やりたいことが実現できるまち」に関すること	3
その他	55
わからない	14
合計	1,818

➤ 意見を伝えやすい手段や方法について

【高校生】問 15

秋田市(市役所)は、みなさんが自分の意見を言いやすい環境をつくりたいと考えています。あなたは、どのような方法や手段があれば、秋田市(市役所)に対して、自分の意見を伝えやすいと思いますか。自由に入力してください。

- ◆ 高校生では、「インターネットの活用」が最も多く、次いで「SNS の活用」、「匿名性があること」、「アンケート」などの順となっている。「インターネットの活用」の内容をみると、「メールで意見を伝えられる」や「インターネット上の意見箱や掲示板を設ける」といった意見がみられた。また、「SNS の活用」の内容をみると、「ラインの公式アカウントを作る」や「インスタグラム、Xなどのダイレクトメッセージを活用する」といった意見がみられた。

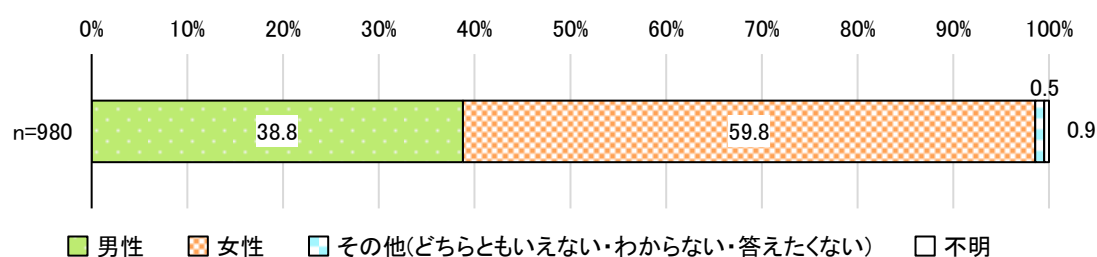
高校生

分類	回答数
インターネットの活用	304
SNSの活用	166
匿名性があること	146
アンケート	142
目安箱などの設置	112
相談窓口などの設置	89
学校を通じた手段	51
意見を否定しない・受け入れてくれる環境があること	28
気軽に話せる環境があること	28
意見を募集していることや、手段を周知すること	22
無料で使える手段	20
電話の活用	19
市役所が行きやすい・身近に感じられる場所になること	17
伝えた意見をすぐに実行してくれる、意見を反映した前例が示されること	17
意見を伝える場が設けられること	12
直接話せる、市役所からの訪問による意見聴取	11
手紙、書面の活用	10
職員、市長、議員との交流	10
秘密、約束が守られること	9
直接行かなくても良い手段	7
意見を伝えることで特典がある	7
同世代や若い年代の職員に意見を伝えられること	4
イベントの活用	5
町内での意見聴取	3
こども議会などの手段	2
その他	81
意見を伝えても変わらないのではないか	8
わからない	37
合計	1,367

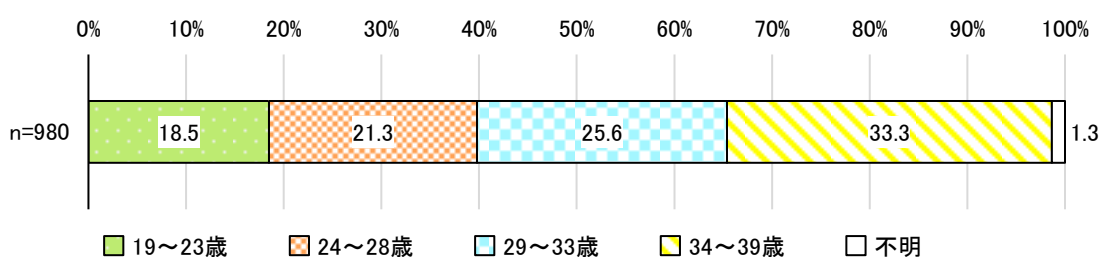
III. 若 者 調 査 の 結 果

1. 回答者の基本属性

問1 性別



問2 年齢

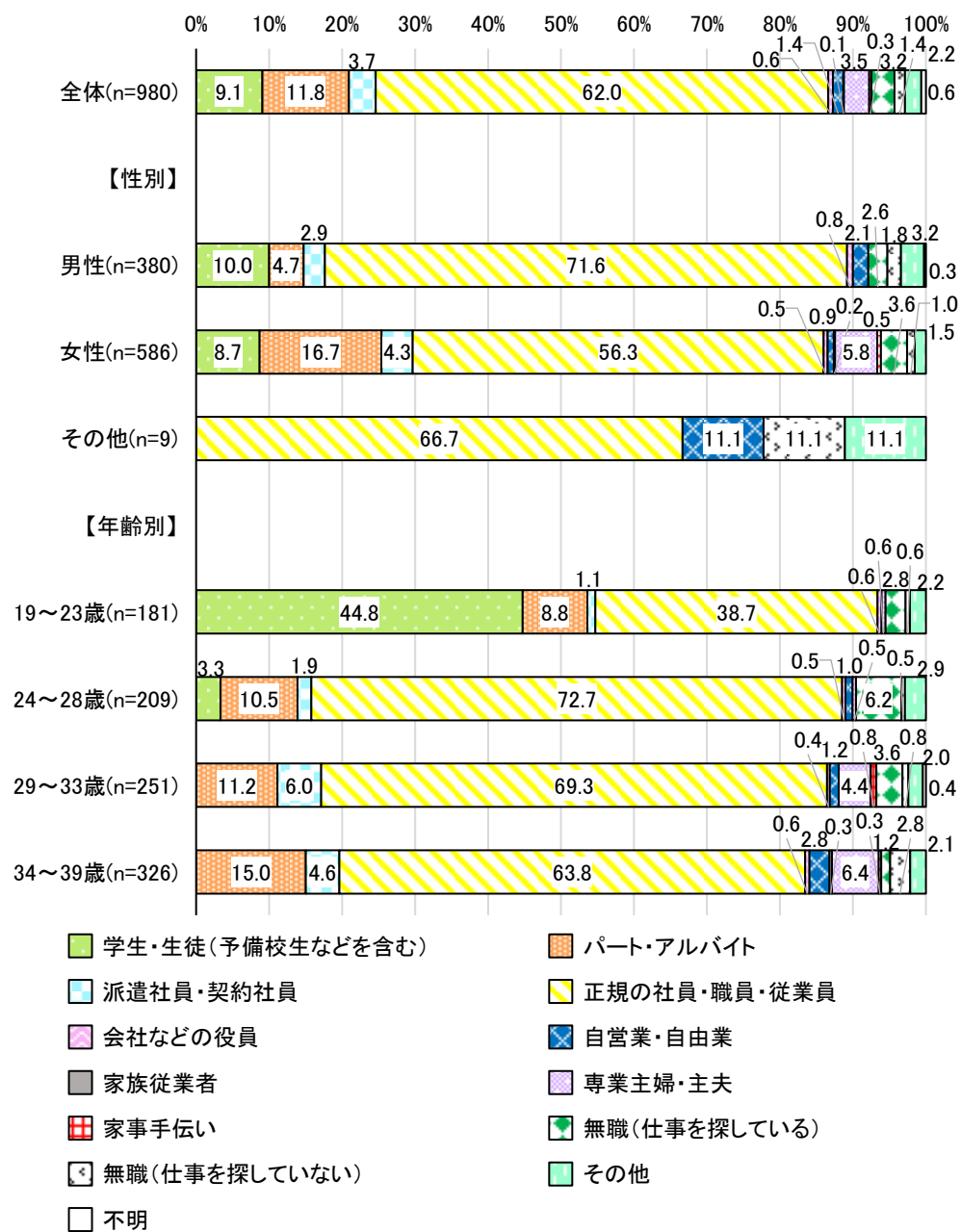


問3 同居家族

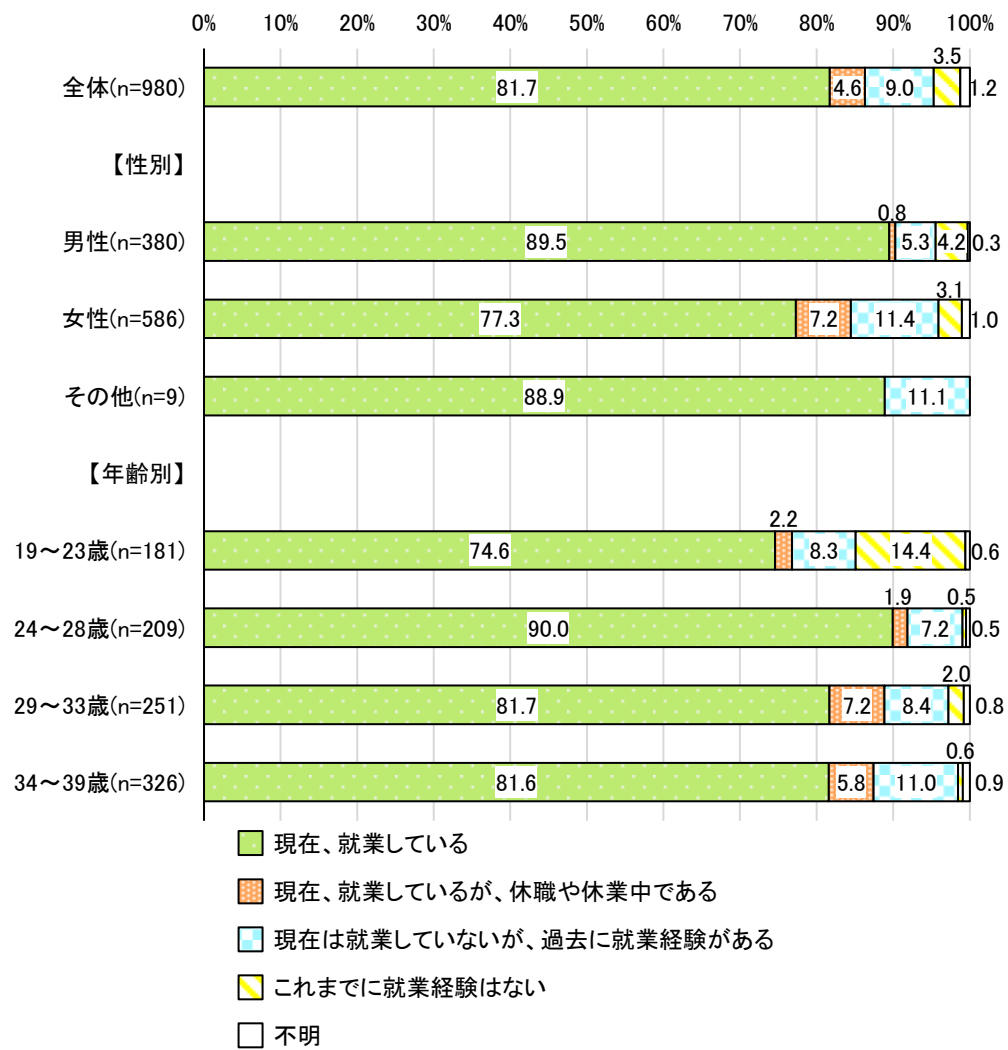
		(%)									
		父	母	きょうだい	祖父母	配偶者	子	その他親類	その他	世帯は同居している(単身)	不明
全体(n=980)		24.4	33.2	13.7	7.6	43.2	33.8	1.7	2.2	16.6	1.8
性別	男性(n=380)	27.1	34.7	13.9	7.1	41.8	26.1	2.1	2.6	18.9	0.5
	女性(n=586)	23.0	32.3	13.8	8.0	44.7	39.2	1.4	2.0	15.0	1.9
	その他(n=9)	11.1	44.4	0.0	0.0	22.2	22.2	11.1	0.0	33.3	0.0
年齢別	19～23歳(n=181)	49.2	66.3	36.5	19.9	5.5	3.9	2.2	3.9	19.9	1.1
	24～28歳(n=209)	26.3	34.9	13.4	6.7	26.8	10.5	2.4	4.3	29.2	3.3
	29～33歳(n=251)	15.9	20.7	6.8	5.6	58.6	40.6	2.0	1.2	15.1	1.2
	34～39歳(n=326)	16.3	23.9	7.1	3.1	63.5	60.1	0.9	0.9	8.0	0.3

Ⅲ. 若者調査の結果

問4 現在の仕事



問5 就業経験



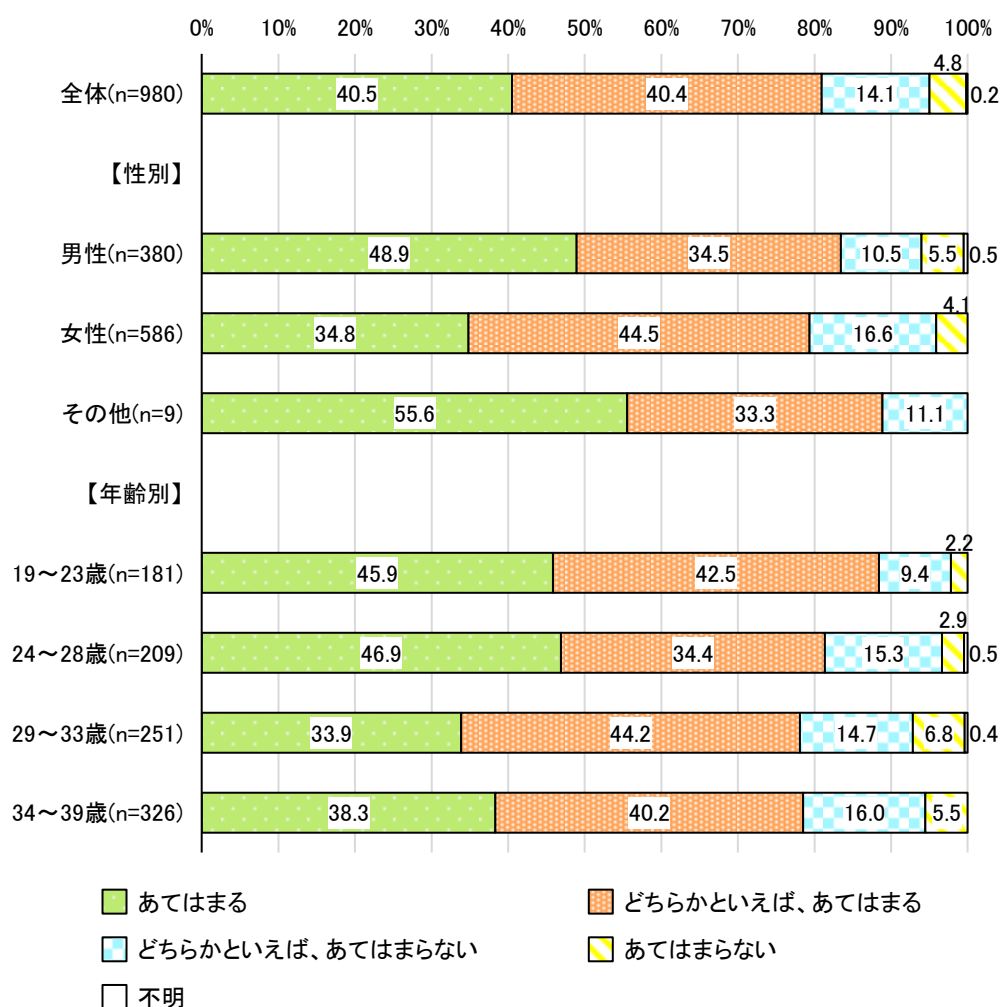
Ⅲ. 若者調査の結果

2. 質問ごとの結果

■ 自己認識

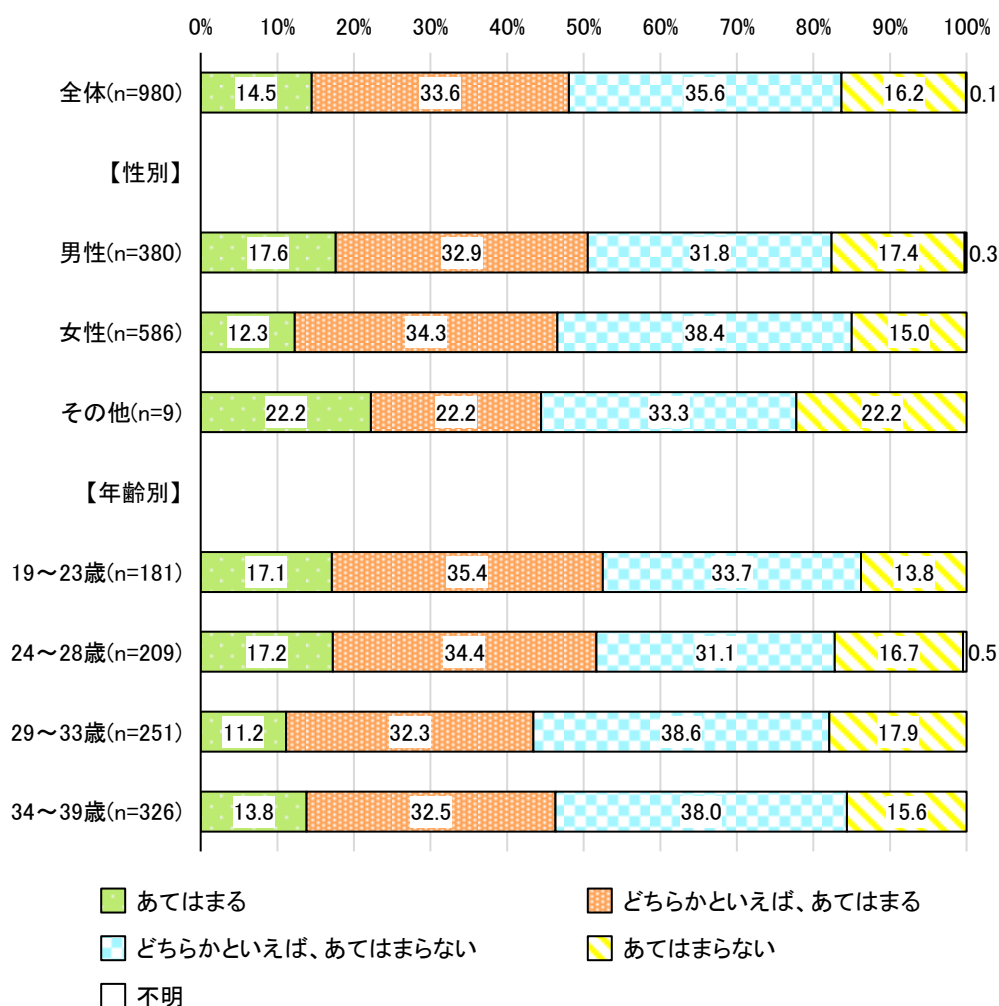
問6① 自分には「自分らしさ」というものがあると思う

- ◆ 全体では、「あてはまる」の割合が 40.5%で最も高く、これに「どちらかといえば、あてはまる」(40.4%)を加えた『あてはまる』(問6は以下も同じ)が 80.9%と 8 割を超えている一方、『あてはまらない』(「どちらかといえば、あてはまらない」(14.1%)と「あてはまらない」(4.8%)の合計。問6は以下も同じ)は 18.9%となっている。
- ◆ 性別でみると、『あてはまる』の割合は、男性では 83.4%、女性では 79.3%と、男性の方がやや高くなっているものの、男女ともに 8 割前後と高くなっている。
- ◆ 年齢別でみると、いずれの年代においても『あてはまる』の割合が 7 割台から 8 割台と高く、『あてはまらない』を大きく上回っている。また、『あてはまる』の割合は、19～23 歳では 88.4%と、他の年代に比べて高くなっている。



問6② 自分の欲しいものをがまんすることが苦手だ

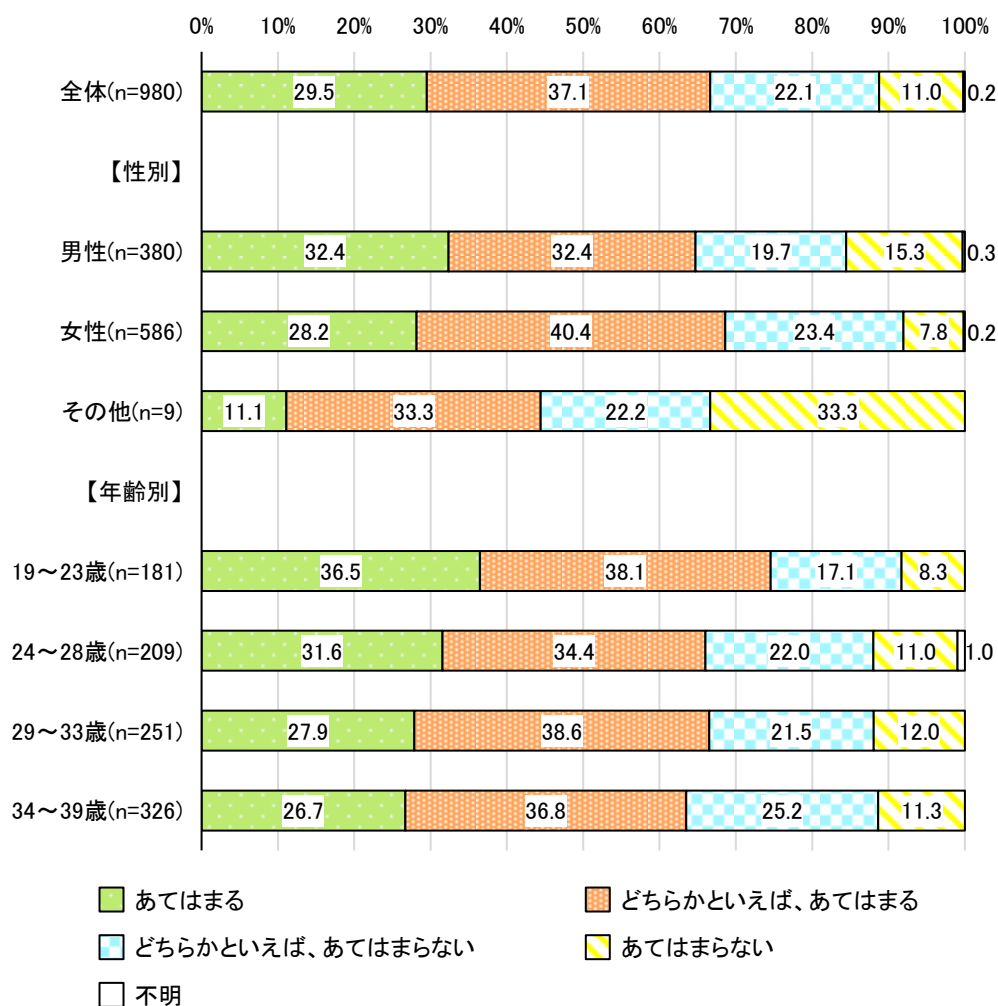
- ◆ 全体では、「どちらかといえば、あてはまらない」の割合が 35.6%で最も高く、『あてはまらない』が 51.8%となり、『あてはまる』(48.1%)をやや上回っている。
- ◆ 性別でみると、『あてはまる』の割合は、男性では 50.5%、女性では 46.6%と、男性の方がやや高くなっている。また、女性では『あてはまらない』の割合が『あてはまる』を上回っている。
- ◆ 年齢別でみると、19～23 歳と 24～28 歳では、『あてはまる』の割合が 5 割を超え、『あてはまらない』をやや上回っている一方、29～33 歳と 34～39 歳では、『あてはまらない』が『あてはまる』を上回っている。



Ⅲ. 若者調査の結果

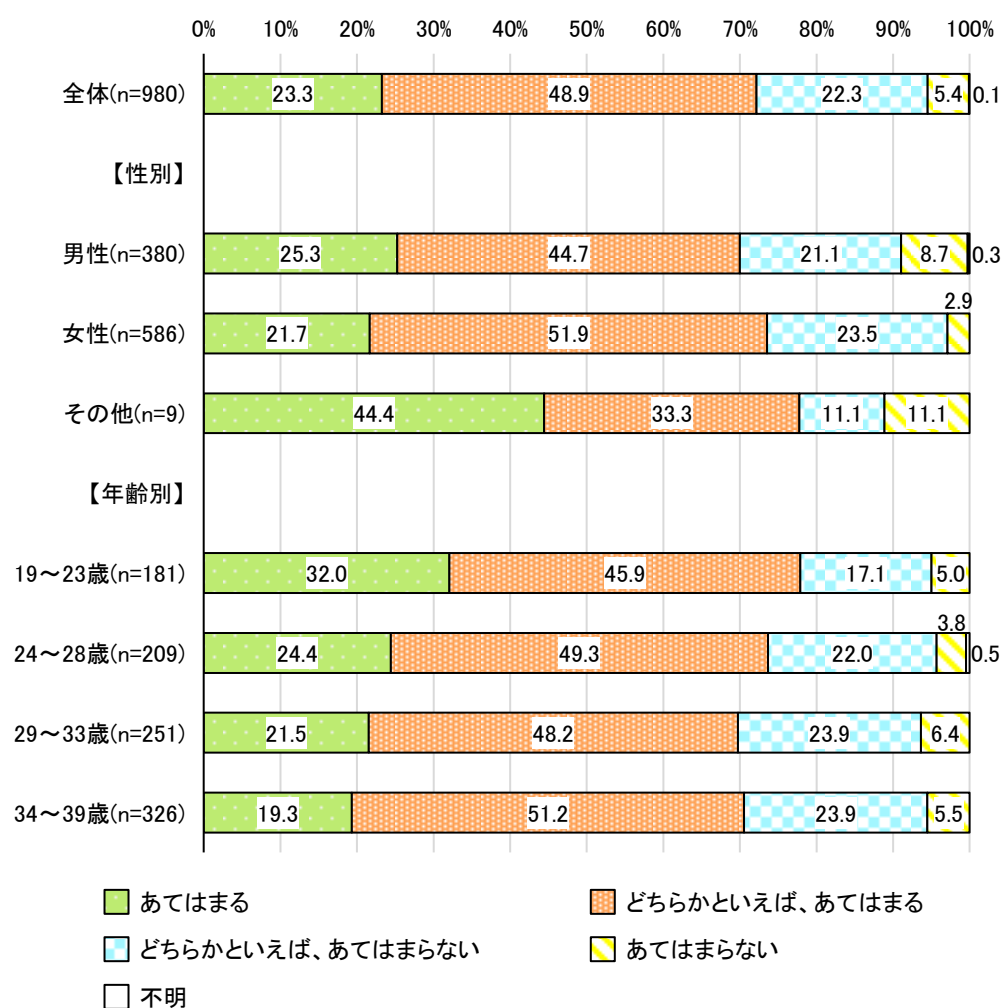
問6③ 今の自分を変えたいと思う

- ◆ 全体では、「どちらかといえば、あてはまる」の割合が 37.1%で最も高く、『あてはまる』が 66.6%と 6 割を超えている一方、『あてはまらない』は 33.1%となっている。
- ◆ 性別でみると、『あてはまる』の割合は、男性では 64.8%、女性では 68.6%と、女性の方がやや高くなっている。
- ◆ 年齢別でみると、いずれの年代においても『あてはまる』の割合が 6 割台から 7 割台と高くなっており、中でも 19～23 歳ではこの割合が 74.6%と、他の年代に比べて高くなっている。



問6④ 将来よりも今の生活を楽しみたい

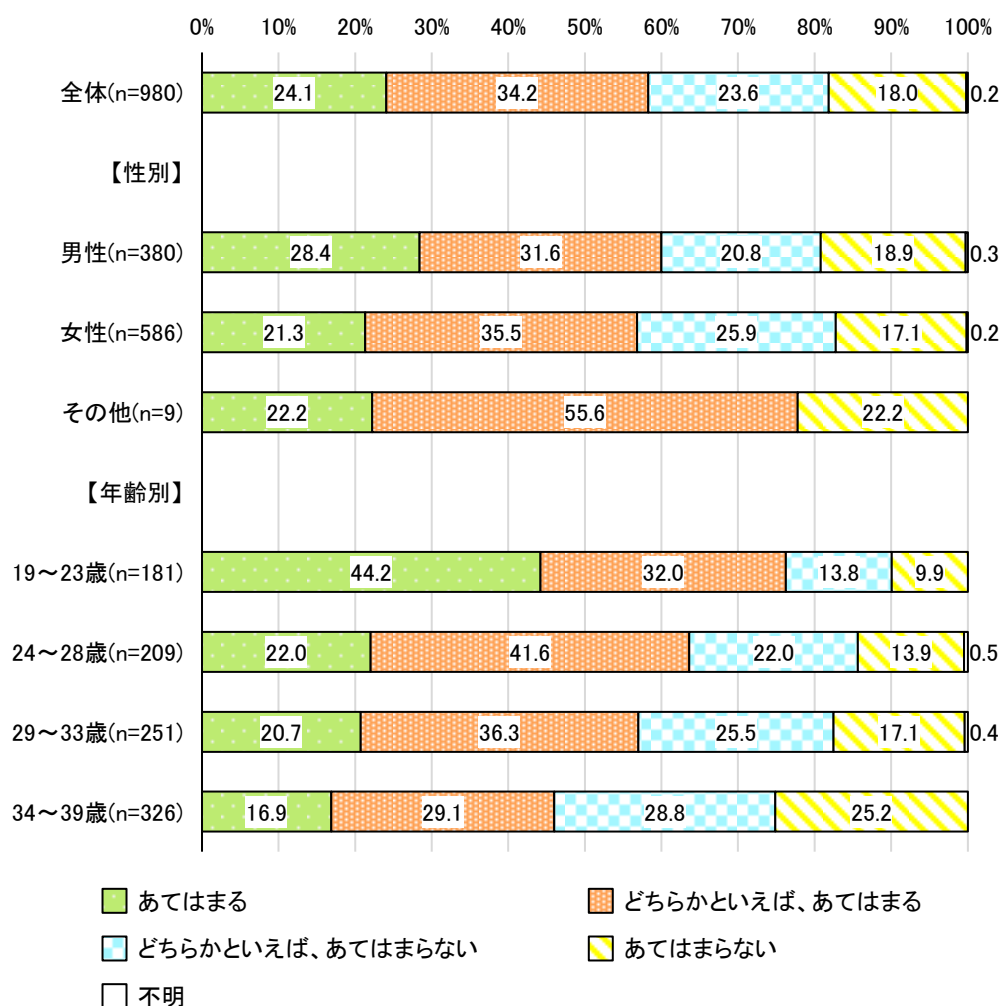
- ◆ 全体では、「どちらかといえば、あてはまる」の割合が48.9%で最も高く、『あてはまる』が72.2%と7割を超えている一方、『あてはまらない』は27.7%となっている。
- ◆ 性別でみると、『あてはまる』の割合は、男性では70.0%、女性では73.6%と、女性の方がやや高くなっているものの、男女ともに7割台と高くなっている。
- ◆ 年齢別でみると、いずれの年代においても『あてはまる』の割合が6割台から7割台と高くなっている。



Ⅲ. 若者調査の結果

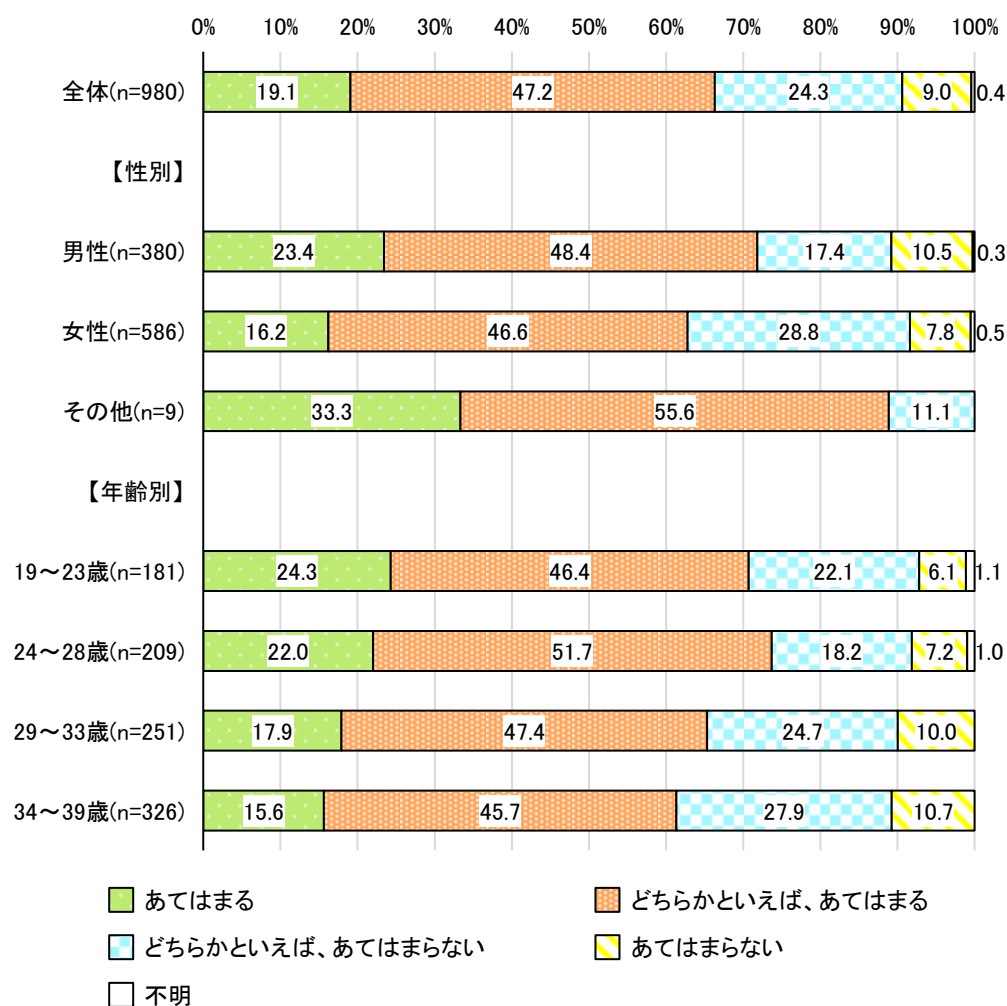
問6⑤ 努力すれば希望する職業につくことができる

- ◆ 全体では、「どちらかといえば、あてはまる」の割合が 34.2%で最も高く、『あてはまる』が 58.3% となっている一方、『あてはまらない』は 41.6%となっている。
- ◆ 性別でみると、『あてはまる』の割合は、男性では 60.0%、女性では 56.8%と、男性の方がやや高くなっている。
- ◆ 年齢別でみると、『あてはまる』の割合は、19～23 歳では7割台、24～28 歳では6割台、29～33 歳では5割台となるなど、年代が上がるにつれて低くなっている。また、34～39 歳では『あてはまる』の割合が4割台となり、『あてはまらない』を下回っている。



問6⑥ 自分の将来は運やチャンスによって決まると思う

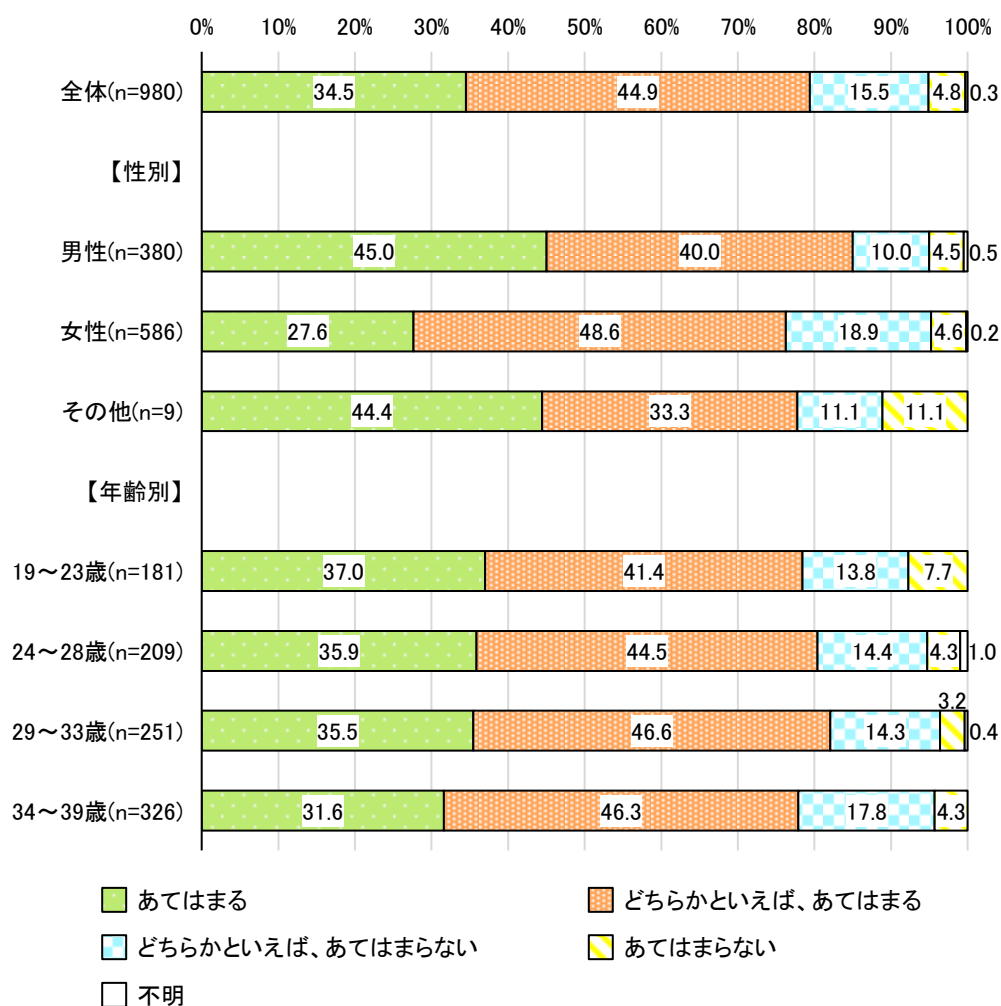
- ◆ 全体では、「どちらかといえば、あてはまる」の割合が 47.2%で最も高く、『あてはまる』が 66.3%と 6 割を超えている一方、『あてはまらない』は 33.3%となっている。
- ◆ 性別でみると、『あてはまる』の割合は、男性では 71.8%、女性では 62.8%と、男性の方が 9.0 ポイント高くなっている。
- ◆ 年齢別でみると、いずれの年代においても『あてはまる』の割合が 6 割台から 7 割台と高くなっており、中でも 24～28 歳ではこの割合が 73.7%と、他の年代に比べて高くなっている。



Ⅲ. 若者調査の結果

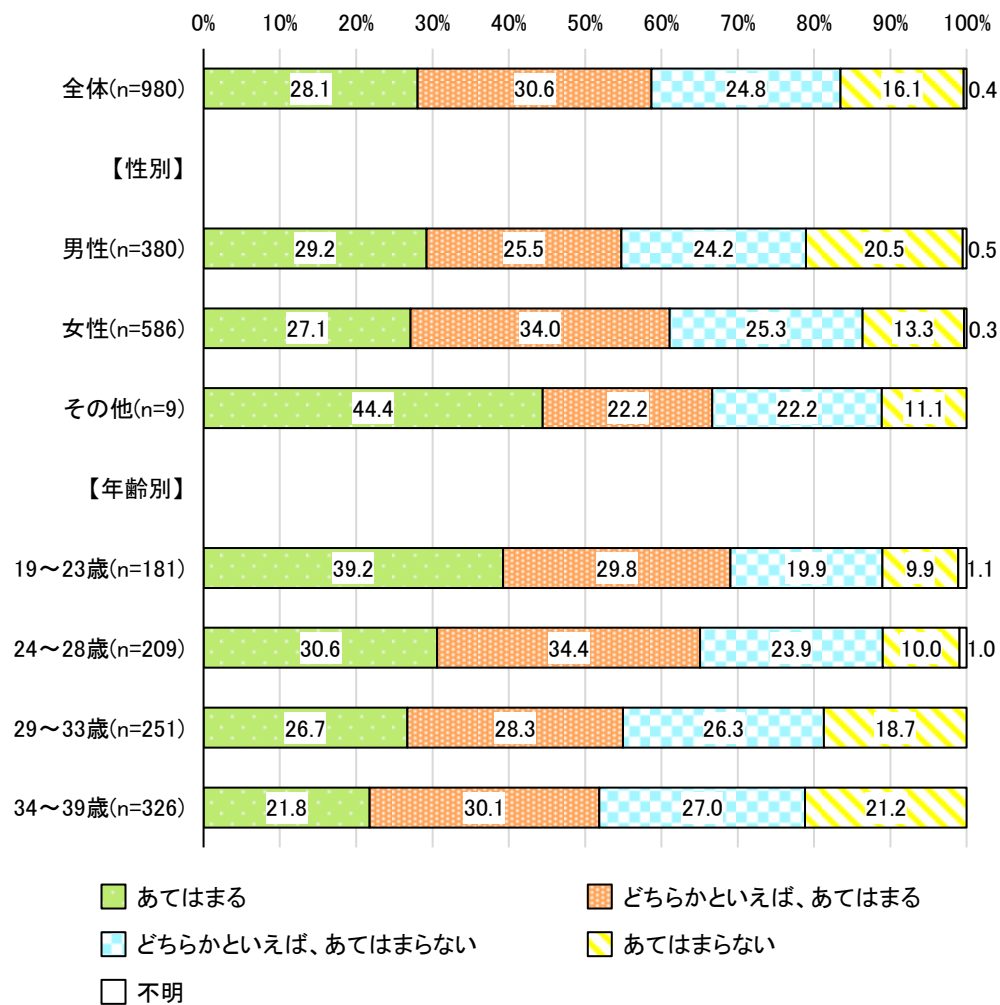
問6⑦ 人生で起こることには、結局は自分に原因があると思う

- ◆ 全体では、「どちらかといえば、あてはまる」の割合が 44.9%で最も高く、『あてはまる』が 79.4%と 8 割近くを占めている一方、『あてはまらない』は 20.3%となっている。
- ◆ 性別でみると、『あてはまる』の割合は、男性では 85.0%、女性では 76.2%と、男性の方が 8.8 ポイント高くなっているものの、男女ともに 7 割以上と高くなっている。
- ◆ 年齢別でみると、いずれの年代においても『あてはまる』の割合が 7 割台から 8 割台と高く、『あてはまらない』を大幅に上回っている。



問6⑧ 他人に迷惑がかからない限り、どんな考えや行動をとろうが、自分は自由だと思う

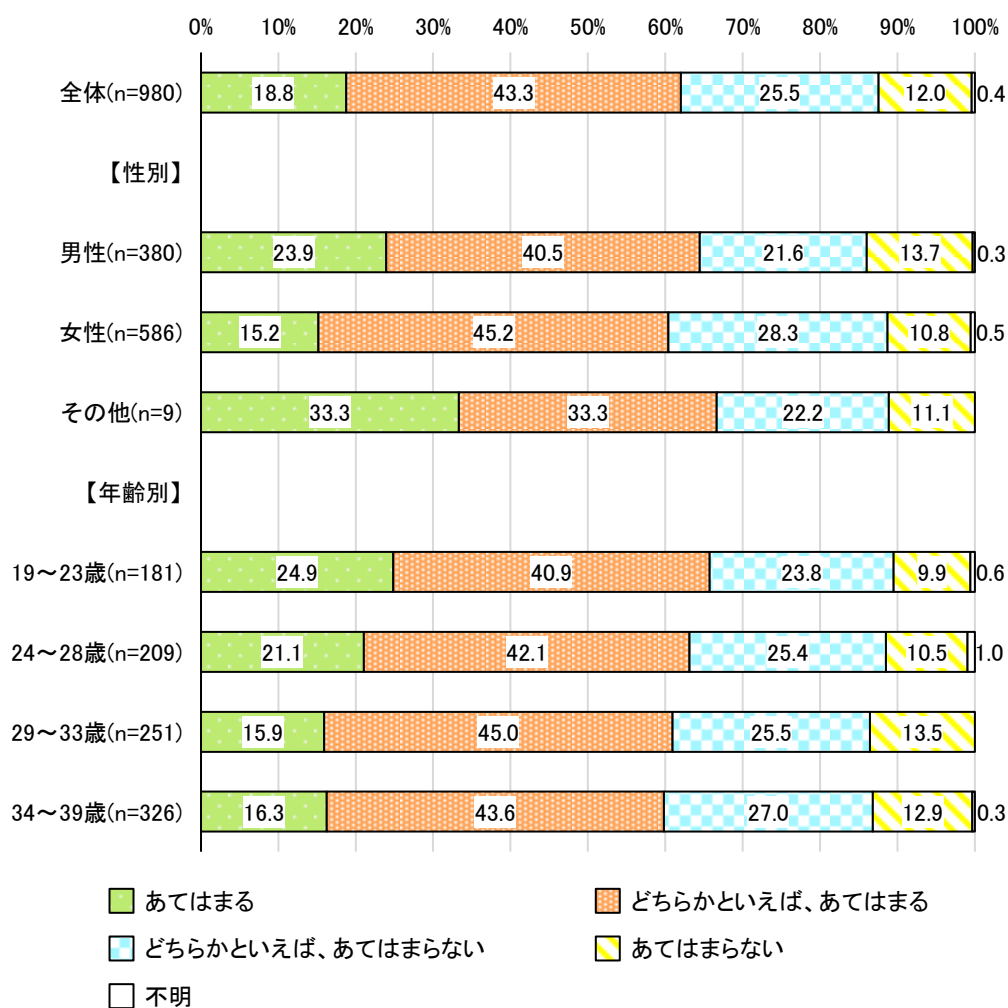
- ◆ 全体では、「どちらかといえば、あてはまる」の割合が 30.6%で最も高く、『あてはまる』が 58.7% となっている一方、『あてはまらない』は 40.9%となっている。
- ◆ 性別でみると、『あてはまる』の割合は、男性では 54.7%、女性では 61.1%と、女性の方がやや高くなっている。
- ◆ 年齢別でみると、『あてはまる』の割合は、年代が上がるにつれて低下する傾向がみられ、19～23 歳では 69.0%と 7 割近くとなっている一方、34～39 歳では 51.9%となっている。



Ⅲ. 若者調査の結果

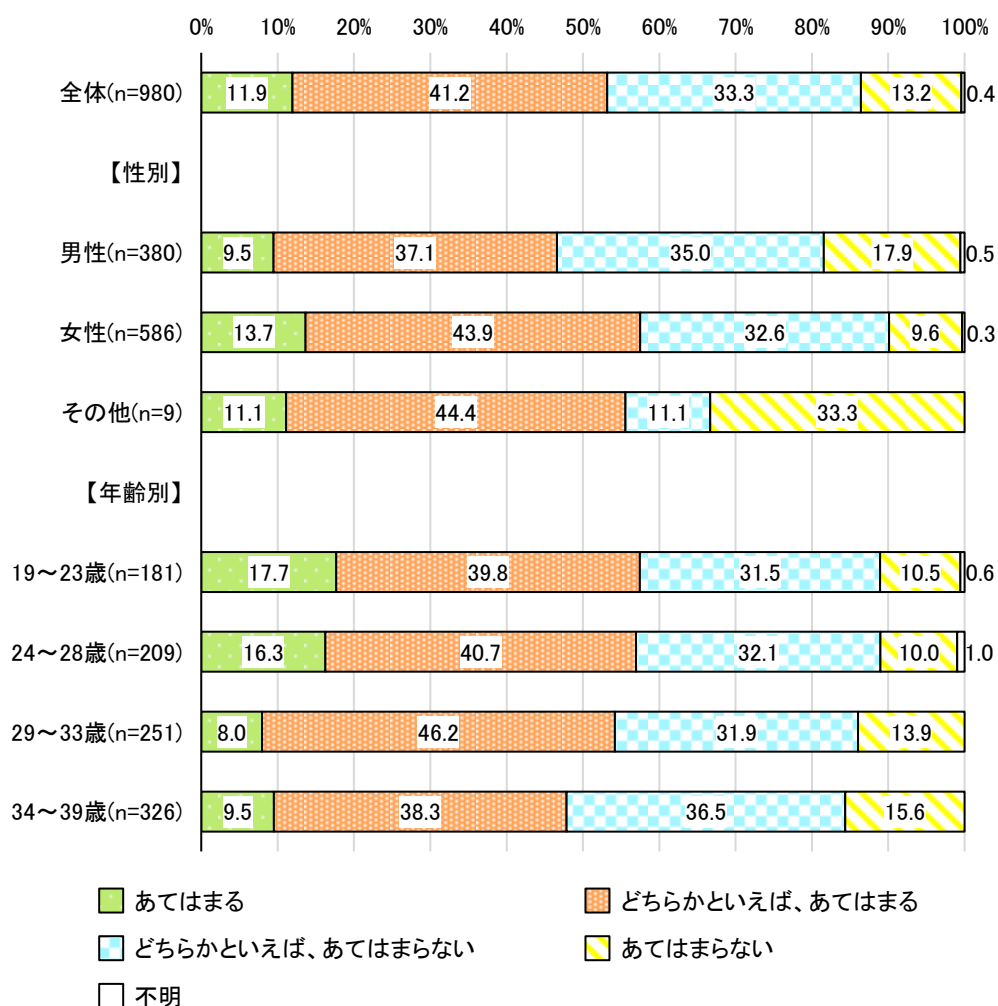
問6⑨ 今の自分が好きだ

- ◆ 全体では、「どちらかといえば、あてはまる」の割合が43.3%で最も高く、『あてはまる』が25.5%となっている一方、『あてはまらない』は12.0%となっている。
- ◆ 性別でみると、『あてはまる』の割合は、男性では64.4%、女性では60.4%と、男性の方がやや高くなっている。
- ◆ 年齢別でみると、いずれの年代においても『あてはまる』の割合が6割前後となり、『あてはまらない』を上回っている。また、『あてはまる』の割合は年代が上がるにつれて低下する傾向がみられる。



問6⑩ 自分らしさを強調するより、他人と同じことをしていると安心だ

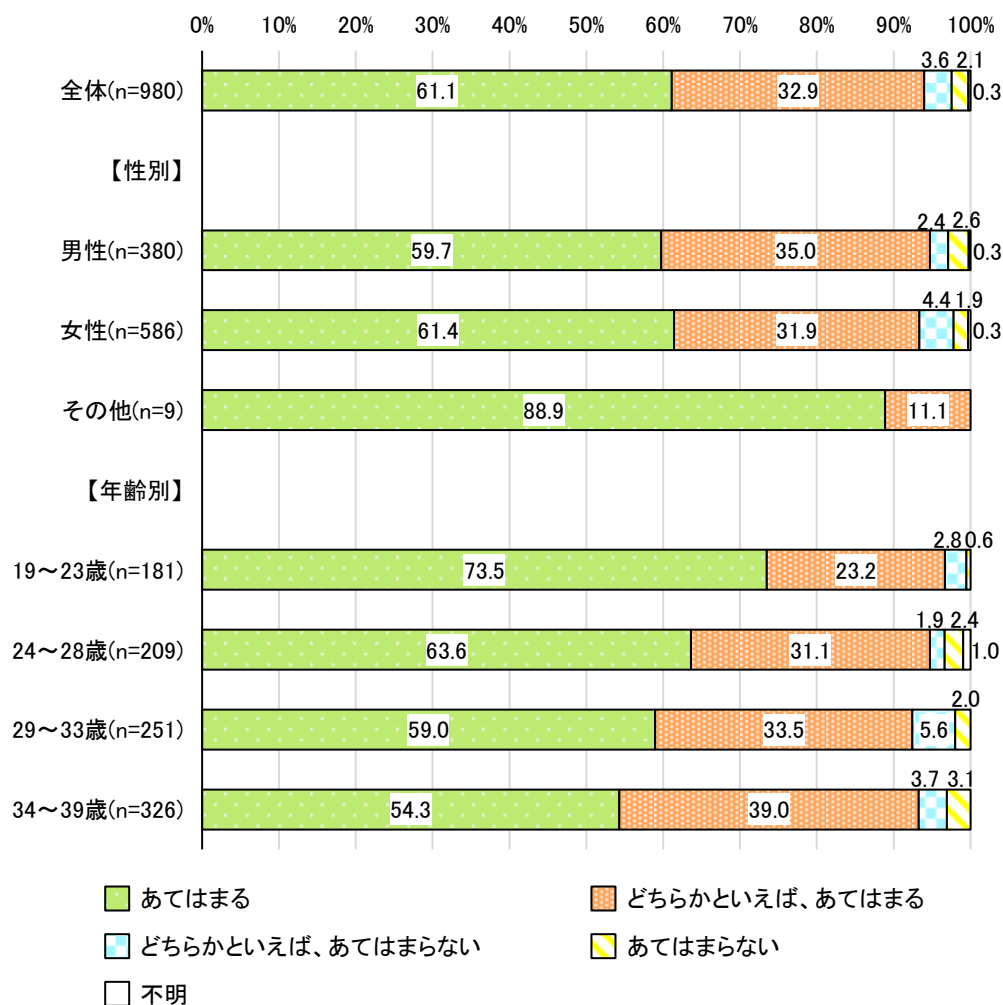
- ◆ 全体では、「どちらかといえば、あてはまる」の割合が41.2%で最も高く、『あてはまる』が53.1%となっている一方、『あてはまらない』は46.5%となっている。
- ◆ 性別でみると、『あてはまる』の割合は、男性では46.6%、女性では57.6%と、女性の方が11.0ポイント高くなっている。また、男性では『あてはまらない』の割合が『あてはまる』を上回っている。
- ◆ 年齢別でみると、34～39歳では『あてはまらない』の割合が『あてはまる』を上回っている一方、その他の年代では『あてはまる』が『あてはまらない』を上回っている。



Ⅲ. 若者調査の結果

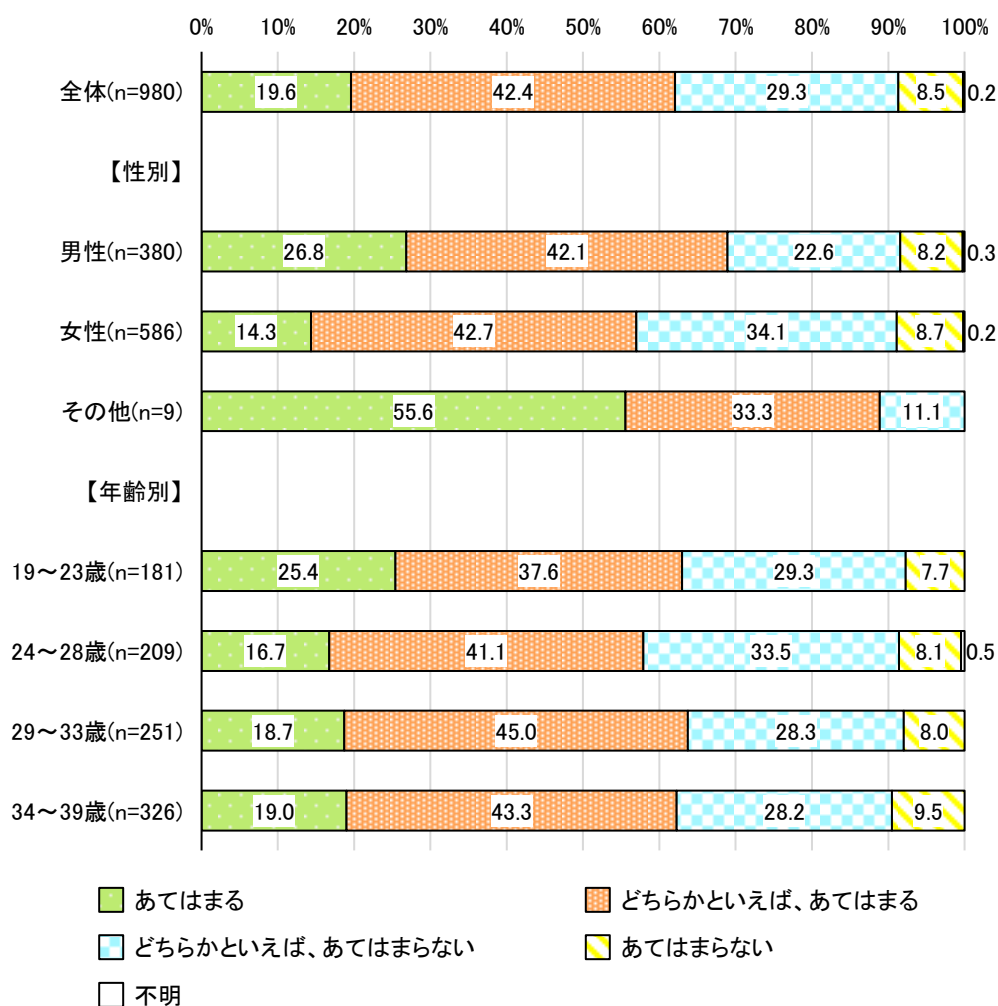
問6⑪ 自分の親(保護者)から愛されていると思う

- ◆ 全体では、「あてはまる」の割合が61.1%で最も高く、『あてはまる』が94.0%と9割以上を占めている一方、『あてはまらない』は5.7%と1割未満となっている。
- ◆ 性別でみると、『あてはまる』の割合は、男性では94.7%、女性では93.3%と、男女ともに9割以上を占めている。
- ◆ 年齢別でみると、『あてはまる』の割合は、いずれの年代においても9割以上を占めている。



問6⑫ うまくいくかわからないことにも意欲的に取り組む

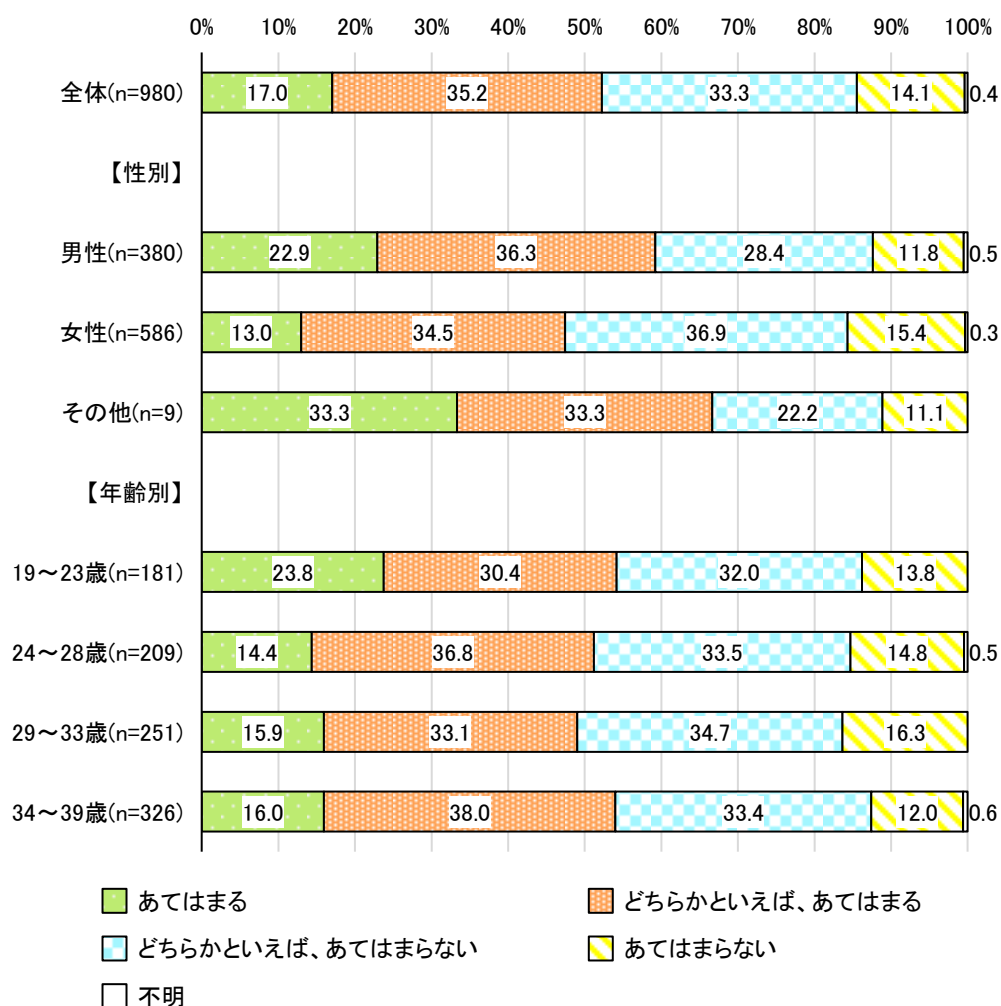
- ◆ 全体では、「どちらかといえば、あてはまる」の割合が42.4%で最も高く、『あてはまる』が62.0%と6割を超えている一方、『あてはまらない』は37.8%となっている。
- ◆ 性別でみると、『あてはまる』の割合は、男性では68.9%、女性では57.0%と、男性の方が11.9ポイント高くなっている。
- ◆ 年齢別でみると、『あてはまる』の割合は、24～28歳では5割台、その他の年代では6割台となっている。



Ⅲ. 若者調査の結果

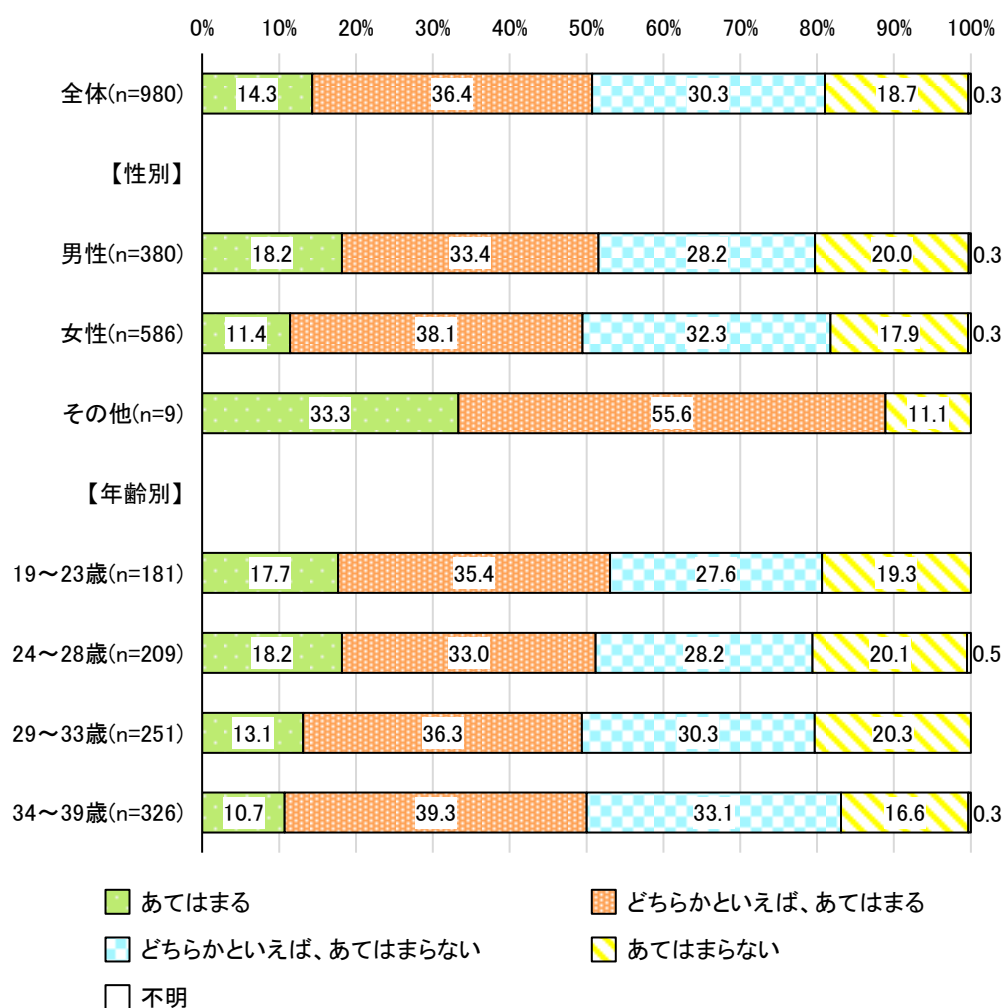
問6⑬ 自分の考えをはっきり相手に伝えることができる

- ◆ 全体では、「どちらかといえば、あてはまる」の割合が 35.2%で最も高く、『あてはまる』が 52.2% となっている一方、『あてはまらない』は 47.4%となっている。
- ◆ 性別でみると、『あてはまる』の割合は、男性では 59.2%、女性では 47.5%と、男性の方が 11.7 ポイント高くなっている。また、女性では『あてはまらない』の割合が『あてはまる』を上回っている。
- ◆ 年齢別でみると、『あてはまる』の割合は、29～33 歳では 5 割弱、その他の年代では 5 割台となっている。



問6⑭ 自分自身に満足している

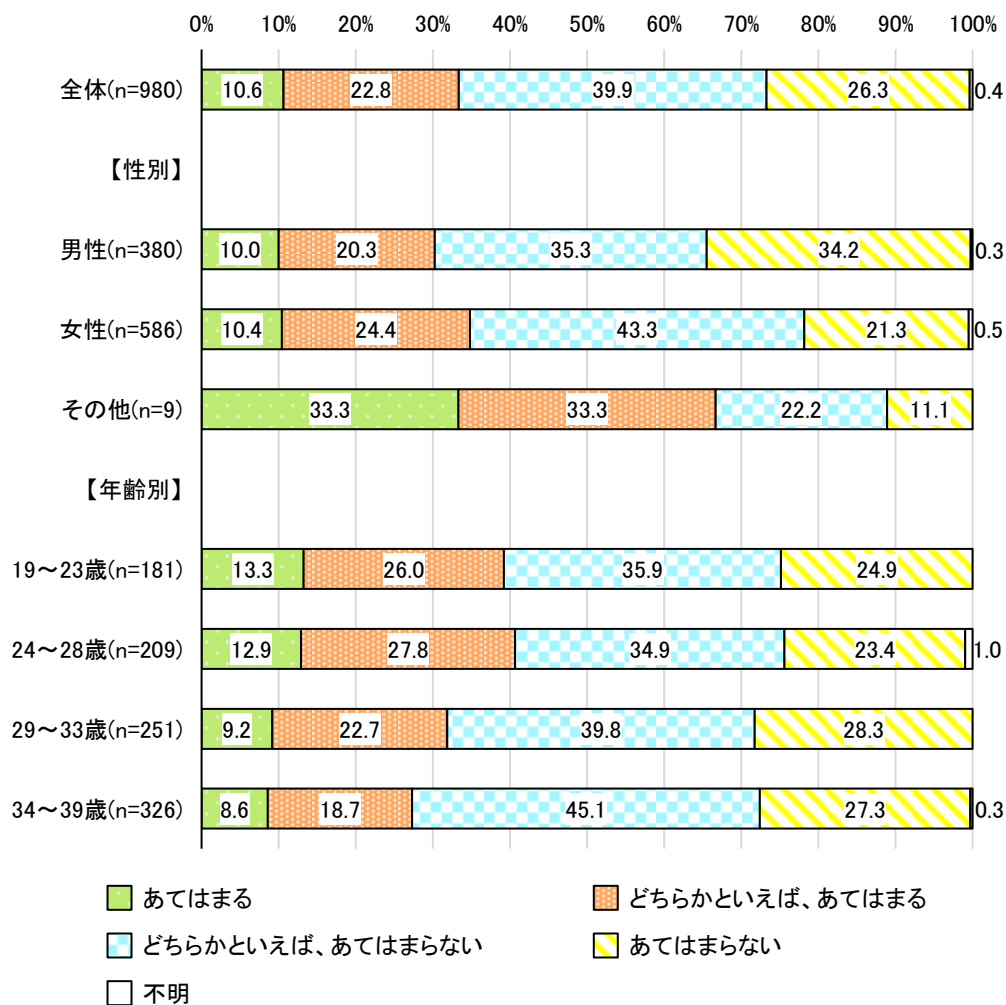
- ◆ 全体では、「どちらかといえば、あてはまる」の割合が 36.4%で最も高いものの、『あてはまる』（50.7%）と『あてはまらない』（49.0%）はほぼ同様の割合となっている。
- ◆ 性別でみると、『あてはまる』の割合は、男性では 51.6%、女性では 49.5%と、男女ともに 5 割前後となっている。また、女性では『あてはまらない』の割合が『あてはまる』をわずかに上回っている。
- ◆ 年齢別でみると、『あてはまる』の割合は、いずれの年代においても 5 割前後となっている。



Ⅲ. 若者調査の結果

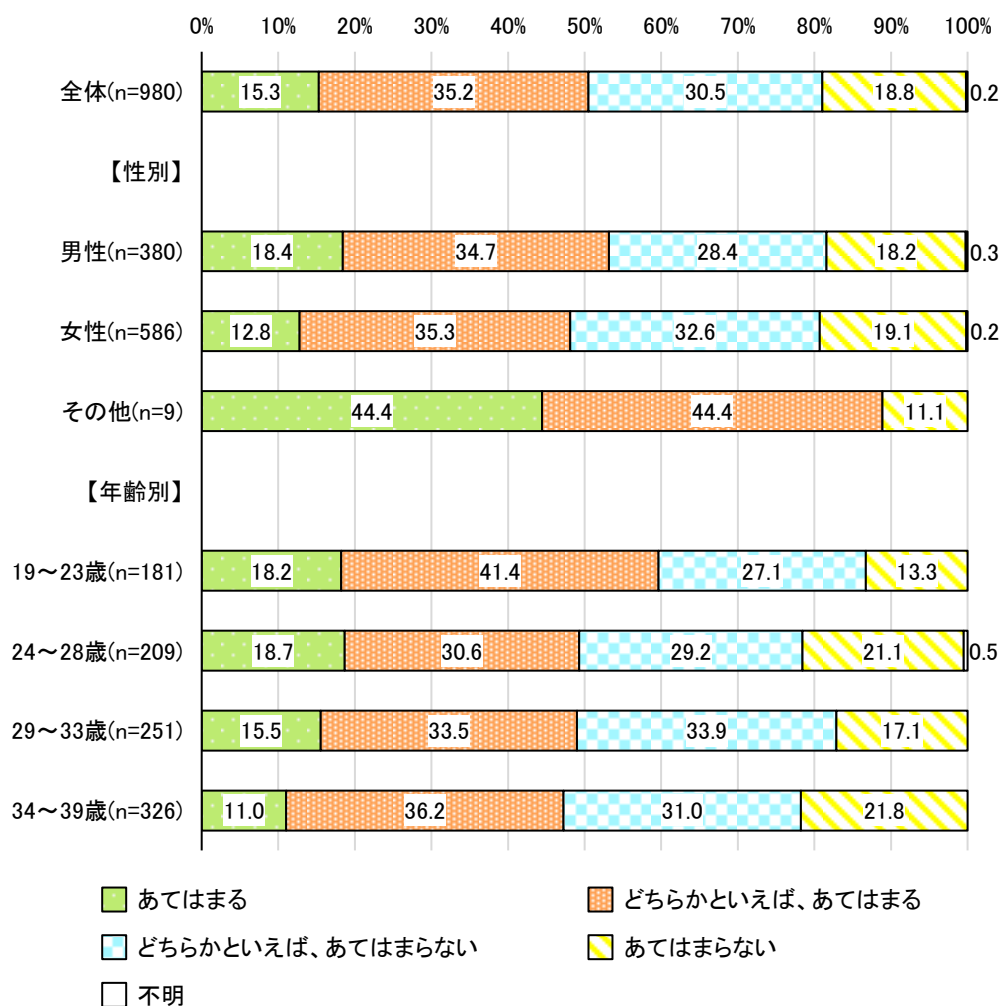
問6⑮ 自分は役に立たないと強く感じる

- ◆ 全体では、「どちらかといえば、あてはまらない」の割合が 39.9%で最も高く、『あてはまらない』が 66.2%と 6 割を超えている一方、『あてはまる』は 33.4%となっている。
- ◆ 性別でみると、男女ともに『あてはまらない』の割合が『あてはまる』を上回っている。また、『あてはまる』の割合は、男性では 30.3%、女性では 34.8%と、女性の方がやや高くなっている。
- ◆ 年齢別でみると、いずれの年代においても『あてはまらない』の割合が『あてはまる』を上回っている。また、『あてはまる』の割合は、19～23 歳と 24～28 歳では約 4 割と、他の年代に比べて高くなっている。



問6⑯ 自分の将来に明るい希望を持っている

- ◆ 全体では、「どちらかといえば、あてはまる」の割合が 35.2%で最も高いものの、『あてはまる』（50.5%）と『あてはまらない』（49.3%）はほぼ同様の割合となっている。
- ◆ 性別でみると、『あてはまる』の割合は、男性では 53.1%、女性では 48.1%と、男性の方がやや高くなっている。また、女性では『あてはまらない』の割合が『あてはまる』を上回っている。
- ◆ 年齢別でみると、19～23歳では『あてはまる』の割合が『あてはまらない』を上回っている一方、その他の年代では『あてはまらない』が『あてはまる』を上回っている。



Ⅲ. 若者調査の結果

■ 普段の活動について

問7 普段ご自宅(暮らしている場所)にいるときは、どんなことに時間を使っていますか。
よくしていることをすべて選んでください。(いくつでも)

- ◆ 全体では、「スマホやパソコンでインターネットをする」の割合が 83.7%で最も高く、これに「家事をする」と「テレビを見る」がともに 5 割台、「ゲームをする」と「音楽を聴く」がともに約 4 割で続いている。
- ◆ 性別でみると、男女ともに「スマホやパソコンで～」の割合が 8 割台で最も高く、これに男性では「ゲームをする」と「テレビを見る」がともに 5 割台で続いている一方、女性では「家事をする」が 6 割台、「テレビを見る」が 5 割台で続いている。
- ◆ 年齢別でみると、いずれの年代においても「スマホやパソコンで～」の割合が最も高く、これに 19～23 歳では「音楽を聴く」(64.6%)、24～28 歳では「テレビを見る」(51.7%)、29～33 歳と 34～39 歳では「家事をする」(ともに 6 割台) がそれぞれ続いている。

(%)

		テレビを見る	ラジオを聴く	本を読む	音楽を聴く	新聞を読む	ゲームをする	勉強をする	仕事をする	家事をする	育児をする
性別	全体(n=980)	53.6	5.2	18.5	39.5	2.2	39.9	15.5	12.7	55.2	29.8
	男性(n=380)	53.2	5.5	20.3	38.2	3.2	56.6	19.5	17.6	45.0	20.8
	女性(n=586)	54.4	4.9	17.1	40.1	1.5	28.5	13.1	9.6	62.1	35.7
	その他(n=9)	44.4	11.1	44.4	55.6	11.1	66.7	11.1	11.1	33.3	22.2
年齢別	19～23歳(n=181)	48.6	3.9	15.5	64.6	1.1	49.2	26.0	6.1	26.0	3.9
	24～28歳(n=209)	51.7	3.3	17.2	42.6	0.0	39.2	12.9	11.0	46.4	10.5
	29～33歳(n=251)	53.4	5.6	20.7	35.1	3.2	37.1	14.3	16.3	66.5	38.2
	34～39歳(n=326)	58.6	6.4	19.3	27.0	3.4	37.4	12.3	14.1	68.1	50.0

		介護・看護をする	ネットやスマホやパソコン	はあてはまるもの	不明
性別	全体(n=980)	0.8	83.7	1.0	0.1
	男性(n=380)	1.3	87.1	1.3	0.3
	女性(n=586)	0.3	81.9	0.9	0.0
	その他(n=9)	11.1	77.8	0.0	0.0
年齢別	19～23歳(n=181)	0.0	87.3	1.7	0.0
	24～28歳(n=209)	0.0	84.7	1.9	0.5
	29～33歳(n=251)	1.6	86.9	0.8	0.0
	34～39歳(n=326)	1.2	79.4	0.3	0.0

■ 居場所について

問8 あなたにとって、安心して過ごせる居場所とは、どのような場所ですか。(いくつでも)

- 全体では、「心が安らぐ、落ち着ける」の割合が 83.1%で最も高く、次いで「好きなことをして自由に過ごせる」が 66.3%で続き、これに「ありのままでいられる、自分を否定されない」と「価値観の合う人や安心できる人とともに過ごすことができる」がともに5割台で続いている。
- 性別でみると、男女ともに「心が安らぐ、～」の割合が 8割台で最も高く、これに男性では「好きなことをして～」が 6割台、女性では「好きなことをして～」と「ありのままでいられる～」がともに6割台でそれぞれ続いている。
- 年齢別でみると、いずれの年代においても「心が安らぐ、～」の割合が 8割台で最も高く、次いで「好きなことをして～」が 6割台で続いている。

(%)

		いつでも 行ける きたい	一人で 過ごせる	心が安らぐ、 落ち着ける	ありのままで いられる、 自分を否定 されない	好きなことを して自由に 過ごせる	自分の意見や 希望を受け 入れる	価値観の合う 人、安心で 過ごせる人 と過ごすこ とができる	新しいこと を学べる、 チャレンジ したい	いろいろな 人と一緒に 過ごす
	全体(n=980)	35.3	47.4	83.1	58.2	66.3	34.4	52.7	18.2	20.6
性別	男性(n=380)	35.5	48.9	81.3	47.6	64.5	28.7	48.7	21.8	23.9
	女性(n=586)	35.0	46.4	84.1	65.2	67.6	38.1	55.3	15.7	18.1
	その他(n=9)	44.4	55.6	77.8	44.4	66.7	33.3	44.4	11.1	44.4
年齢別	19～23歳(n=181)	44.2	55.2	82.3	61.3	67.4	34.8	56.4	13.3	26.0
	24～28歳(n=209)	39.2	44.5	82.3	62.7	67.0	39.2	56.5	20.1	21.1
	29～33歳(n=251)	29.1	43.4	86.5	59.0	66.9	35.5	54.6	19.9	22.3
	34～39歳(n=326)	32.5	48.5	81.9	52.8	65.3	30.7	46.9	18.4	16.3

		くり乗悩 れ、つみ 親てご 人がも になら るえ た る た る て	すをス こと思 とい が切 でり でき る動 か体	そ 他	不 明
	全体(n=980)	36.1	16.5	1.3	0.1
性別	男性(n=380)	24.7	28.4	1.8	0.3
	女性(n=586)	43.7	8.9	0.9	0.0
	その他(n=9)	22.2	22.2	11.1	0.0
年齢別	19～23歳(n=181)	34.8	22.7	0.6	0.0
	24～28歳(n=209)	39.7	17.7	1.9	0.5
	29～33歳(n=251)	35.9	14.3	1.2	0.0
	34～39歳(n=326)	35.0	14.7	1.5	0.0

Ⅲ. 若者調査の結果

問9 あなたにとって、安心して過ごせる居場所は、次のうちどこですか。(いくつでも)

- ◆ 全体では、「自分の家・部屋」の割合が 94.1%と突出して高く、次いで「実家」が 44.3%で続き、これに「祖父母・親戚の家や友人の家」、「趣味や自己啓発の場所」、「ショッピングセンターやカフェ等のお店」、「インターネット空間」がいずれも 1 割台で続いている。
- ◆ 性別でみると、男女ともに「自分の家・部屋」の割合が 9 割台で突出して高く、次いで「実家」が 4 割台で続き、これに男性では「趣味や自己啓発の場所」が 2 割台、女性では「祖父母・親戚の家や友人の家」と「ショッピングセンターやカフェ等のお店」がともに 14.5%でそれぞれ続いている。
- ◆ 年齢別でみると、いずれの年代においても「自分の家・部屋」の割合が 9 割台で突出して高く、これに「実家」が 3 割台から 4 割台で続いている。

(%)

		誰にも干渉されず無料で長く過ごせる場所（誰でも利用できる待合室や休憩所等）	悩みごとの相談に乗ったり、サポートしたりしてくれる場所	ショッピングセンターやカフェ、ファーストフード、ファミレスなどのお店	サークルやスポーツ・文化活動等のメンバーで集まる場所	図書館やコミュニティセンター、市民サービスセンターなどの公共施設	学校・職場・アルバイト先	祖父母・親戚の家や友人の家	実家（いまは住んでいるが、いつでも帰ることができる）	自分の家・部屋（いま住んでいるところ）
全体(n=980)		94.1	44.3	14.7	8.4	5.4	5.4	12.7	2.2	7.8
性別	男性(n=380)	93.4	41.8	14.5	10.0	5.3	9.5	9.7	1.8	8.9
	女性(n=586)	94.7	45.6	14.5	7.5	5.6	2.7	14.5	2.6	7.0
	その他(n=9)	77.8	55.6	22.2	0.0	0.0	11.1	11.1	0.0	11.1
年齢別	19～23歳(n=181)	92.8	38.7	22.7	11.0	9.9	10.5	12.2	2.2	9.9
	24～28歳(n=209)	92.3	48.8	16.3	5.7	3.3	6.2	9.1	3.3	7.2
	29～33歳(n=251)	94.0	49.8	13.1	5.2	6.0	4.0	13.5	3.2	8.8
	34～39歳(n=326)	95.7	39.6	9.8	10.7	3.7	3.4	14.1	0.9	6.4

		場所	興味や自己啓発の （インゲームなど）	インターネットやオンラインゲームなど	その他	ない	不明
全体(n=980)		14.5	10.1	1.7	1.6	0.1	
性別	男性(n=380)	23.9	12.1	1.6	1.8	0.3	
	女性(n=586)	8.5	8.5	1.9	1.4	0.0	
	その他(n=9)	11.1	33.3	0.0	11.1	0.0	
年齢別	19～23歳(n=181)	16.6	16.6	0.6	1.1	0.0	
	24～28歳(n=209)	16.7	10.5	3.3	1.0	0.5	
	29～33歳(n=251)	11.6	8.8	0.0	2.4	0.0	
	34～39歳(n=326)	14.1	7.4	2.5	1.8	0.0	

■ 悩みごと・相談について

問 10 あなたは今、悩んでいることや不安なこと困っていることはありますか。(いくつでも)

- ◆ 全体では、「収入や家計のこと」の割合が 54.8%で最も高く、次いで「将来のこと」が 53.7%と僅差で続き、これに「就職先の仕事内容や待遇、職番環境のこと」が 30.6%が続いている。
- ◆ 性別でみると、男性では「将来のこと」の割合が 53.7%で最も高く、これに「収入や家計のこと」が 52.6%が続いている一方、女性では「収入や家計のこと」の割合が 57.0%で最も高く、これに「将来のこと」が 54.4%で続き、男女ともにこの 2 項目が 5 割台と高くなっている。
- ◆ 年齢別でみると、19～23 歳では「将来のこと」の割合が 5 割台で最も高くなっている一方、その他の年代では「収入や家計のこと」が 5 割台から 6 割台で最も高くなっている。

(%)

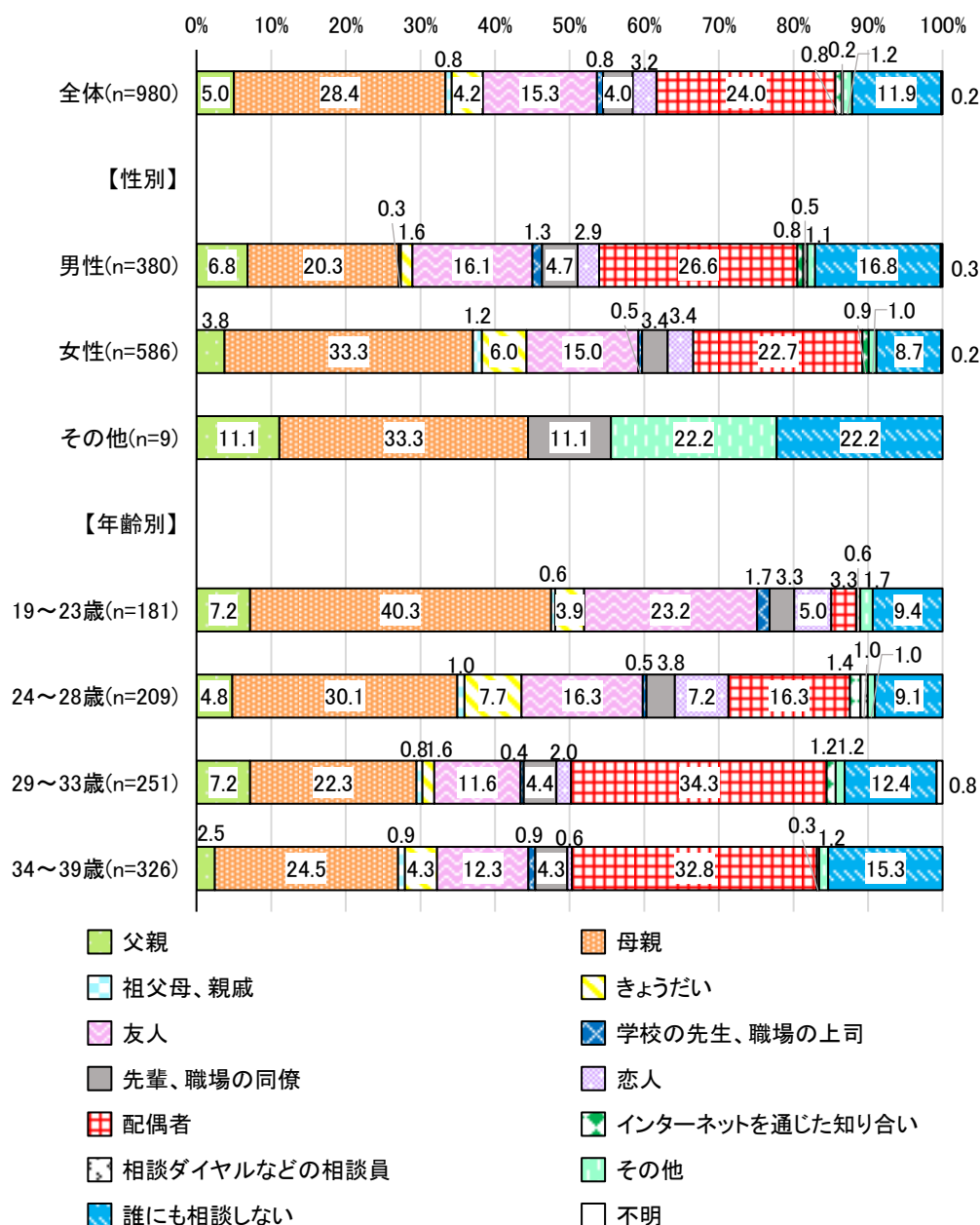
	親のこと	配偶者（パート）のこと	親、配偶者（パート）以外の家族のこと	家族のお世話や介護のこと	収入や家計のこと	友人のこと	学校生活のこと	勉強や受験・進路のこと	クラブ活動のこと・サークル活動のこと	就職先の仕事環境や待遇のこと
全体(n=980)	16.5	8.5	10.5	10.0	54.8	3.4	2.1	4.9	1.2	30.6
性別										
男性(n=380)	17.1	7.1	7.6	9.5	52.6	3.7	1.6	5.5	1.8	31.6
女性(n=586)	16.4	9.2	12.3	10.6	57.0	3.2	2.6	4.6	0.9	30.2
その他(n=9)	11.1	22.2	0.0	0.0	22.2	0.0	0.0	0.0	0.0	22.2
年齢別										
19～23歳(n=181)	9.4	2.2	4.4	4.4	34.8	7.2	6.6	14.4	2.8	24.3
24～28歳(n=209)	20.1	8.6	5.3	8.1	57.4	3.8	1.9	4.3	1.0	33.0
29～33歳(n=251)	13.5	8.8	10.0	10.0	62.9	1.2	0.4	1.6	0.4	34.7
34～39歳(n=326)	20.9	12.0	17.5	14.4	58.9	2.8	1.2	2.8	0.9	29.8

		職場での人間関係のこと	将来のこと	健康のこと	恋愛のこと	S N S上のこと ツイッタ－・X（旧 インスタグラム）など	その他	悩んでいること 困っていること はない	不明
全体(n=980)		18.6	53.7	26.9	14.1	0.8	1.8	10.2	0.5
性別	男性(n=380)	17.4	53.7	24.7	16.6	1.1	0.8	11.1	0.5
	女性(n=586)	19.5	54.4	29.0	12.6	0.7	2.4	9.0	0.5
	その他(n=9)	11.1	33.3	0.0	11.1	0.0	11.1	44.4	0.0
年齢別	19～23歳(n=181)	17.1	57.5	14.9	23.2	0.0	0.6	12.7	0.0
	24～28歳(n=209)	22.5	54.5	24.4	18.2	2.4	2.4	12.4	1.4
	29～33歳(n=251)	18.3	56.2	30.7	11.6	0.4	0.8	8.4	0.8
	34～39歳(n=326)	16.6	49.4	32.8	8.6	0.6	3.1	8.6	0.0

Ⅲ. 若者調査の結果

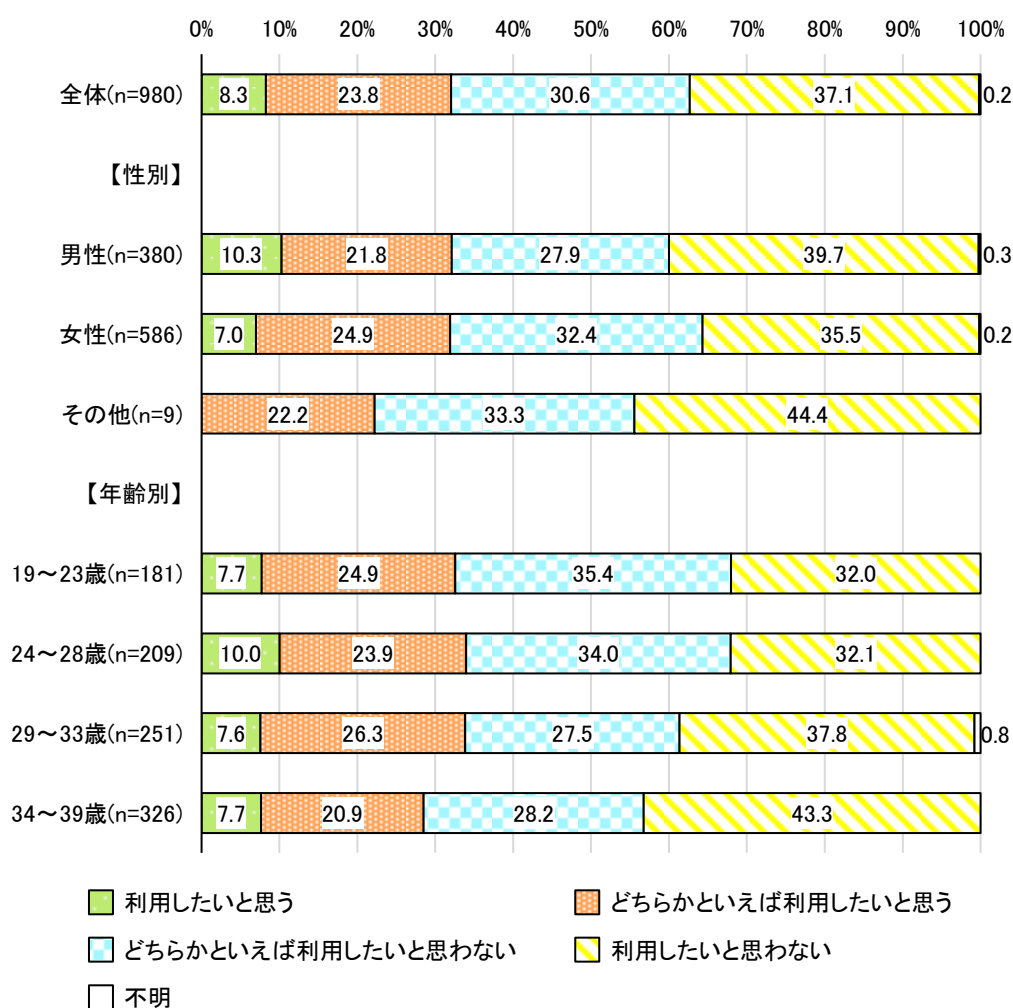
問11 あなたは悩みや不安、困りごとがあるとき、誰に相談しますか。最もよく相談する相手を次の中から選んでください。(1つ選ぶ)

- ◆ 全体では、「母親」の割合が 28.4%で最も高く、これに「配偶者」が 24.0%で続き、以下は「友人」(15.3%)、「誰にも相談しない」(11.9%)などの順となっている。
- ◆ 性別でみると、男性では配偶者(26.6%)の割合が最も高く、これに「母親」(20.3%)が続いている一方、女性では「母親」(33.3%)の割合が最も高く、これに「配偶者」(22.7%)が続いている。また、「誰にも相談しない」の割合は、男性では16.8%、女性では8.7%と、男性の方が8.1ポイント高くなっている。
- ◆ 年齢別でみると、19～23歳と24～28歳では「母親」の割合が3割台から4割台で最も高くなっている一方、29～33歳と34～39歳では「配偶者」がともに3割台で最も高くなっている。



問 12 あなたは、悩みや不安、困りごとがあるとき、若者が相談できる窓口を利用したいと思いますか。
(1つ選ぶ)

- ◆ 全体では、「利用したいと思わない」の割合が 37.1%で最も高く、これに「どちらかといえば利用したいと思わない」(30.6%)を加えた『利用したいと思わない』(以下も同じ)が 67.7%となっている一方、『利用したいと思う』(「利用したいと思う」(8.3%)と「どちらかといえば利用したいと思う」(23.8%)の合計。以下も同じ)は 32.1%となっている。
- ◆ 性別でみると、『利用したいと思う』の割合は、男性では 32.1%、女性では 31.9%と、男女ともに 3割台となっている。
- ◆ 年齢別でみると、『利用したいと思う』の割合は、34～39 歳では 2割台、その他の年代では 3割台となっている。



Ⅲ. 若者調査の結果

【問 13 は、前の質問で「3」又は「4」を選んだ方のみ、お答えください。】

問 13 あなたが、若者の悩みや不安、困りごとを相談できる窓口を利用したいと思わない理由は何ですか。(いくつでも)

- ◆ 全体では、「相談できる人が身近にいるので、行く必要がないから」の割合が 46.1%で最も高く、これに「相談しても解決できないと思うから」が 43.4%、「相手がどんな人かわからないから」が 36.4%で続き、これら 3 項目の割合が特に高くなっている。
- ◆ 性別でみると、男性では「相談できる人が身近に～」の割合が 47.9%で最も高く、これに「相談しても～」が 38.5%で続いている一方、女性では「相談しても～」の割合が 47.0%で最も高く、これに「相談できる人が身近に～」と「相手がどんな人か～」がともに 4 割台で続いている。
- ◆ 年齢別でみると、24～28 歳では「相談できる人が身近に～」と「相談しても～」の割合が 42.8%と同率で最も高くなっている一方、その他の年代では「相談できる人が身近に～」の割合が 4 割台から 5 割台で最も高く、これに「相談しても～」が 4 割台で続いている。

(%)

		要に相談 できない から、人 が行く身 近	相談し ても解 決でき ない	自分 ひと りで 解決 する	誰に も知 られ ない	自分 が変 な人 に思 えな い	悪く 言わ れそ うだ るか	相 手 が ど ん な 人 か	何を 聞か れる か 不 安	こ と を さ う だ ら う に 言 い	嫌な こと 、 で き な い	相 手 に う ま く 伝 え ら
	全体(n=664)	46.1	43.4	9.0	11.0	7.7	5.9	36.4	10.1	7.7	17.6	
性別	男性(n=257)	47.9	38.5	12.5	13.2	5.8	4.7	29.6	6.6	5.1	10.5	
	女性(n=398)	44.5	47.0	7.0	9.5	9.0	6.8	40.7	12.6	9.5	22.1	
	その他(n=7)	57.1	28.6	0.0	14.3	0.0	0.0	28.6	0.0	0.0	28.6	
年齢別	19～23歳(n=122)	53.3	41.8	7.4	10.7	9.0	5.7	32.8	13.9	8.2	22.1	
	24～28歳(n=138)	42.8	42.8	10.1	9.4	6.5	6.5	33.3	8.7	8.0	18.1	
	29～33歳(n=164)	46.3	45.7	8.5	10.4	8.5	5.5	37.2	11.6	11.0	20.1	
	34～39歳(n=233)	43.8	42.9	9.9	12.4	6.9	5.6	38.2	7.3	5.2	13.3	

		裏 切 ら れ た り だ 、 失 望	お 金 が か か る と 思 う	そ の 他	特 に 理 由 は な い 、 わ	不 明
	全体(n=664)	5.7	5.9	7.7	3.0	0.8
性別	男性(n=257)	4.3	6.6	5.4	4.7	0.4
	女性(n=398)	6.8	5.5	8.8	2.0	1.0
	その他(n=7)	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0
年齢別	19～23歳(n=122)	5.7	4.9	5.7	3.3	0.8
	24～28歳(n=138)	5.1	4.3	6.5	2.2	0.7
	29～33歳(n=164)	7.9	8.5	6.7	1.8	0.6
	34～39歳(n=233)	4.7	5.6	9.9	4.3	0.9

問 14 あなたが相談するとしたら、相談先にどのようなことを望みますか。(いくつでも)

- ◆ 全体では、「秘密が守られる」の割合が 66.4%で最も高く、これに「匿名で相談できる」が 60.0%、「無料で相談できる」が 51.3%が続いている。
- ◆ 性別でみると、男女ともに「秘密が守られる」の割合が最も高いものの、この割合は女性では 72.4%と、男性（57.4%）に比べて 15.0 ポイント高くなっている。また、第 2 位は男女ともに「匿名で相談できる」となっているが、この割合は女性では 65.4%と、男性（52.6%）に比べて 12.8 ポイント高くなっている。
- ◆ 年齢別でみると、いずれの年代においても「秘密が守られる」の割合が 6 割台で最も高く、これに「匿名で相談できる」が 5 割台から 6 割台が続いている。

(%)

		匿名で 相談できる (自己 が誰か に相談 できる)	秘密が 守られる	年齢と 性別に 関係なく 相談できる	自分と 性別の 人との 相談	専門 家の 人に 相談	電話 で 相談 できる	S N S (LINE・ Twitter など)や メール で 相談 できる	平日 や 土 曜 日 に 相談 できる	自宅 から 近い 場所 が 自 宅	相談 する 相手 が 自 宅
性別	全体(n=980)	60.0	66.4	14.7	20.4	41.5	11.1	30.9	44.6	13.8	1.4
	男性(n=380)	52.6	57.4	16.3	6.8	38.9	11.1	22.1	36.8	10.3	1.6
	女性(n=586)	65.4	72.4	13.5	29.2	43.3	11.1	37.0	50.2	16.2	1.4
	その他(n=9)	33.3	55.6	33.3	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1	0.0	0.0
年齢別	19～23歳(n=181)	63.5	66.3	18.2	21.0	30.9	6.1	36.5	44.2	10.5	1.1
	24～28歳(n=209)	56.9	65.1	13.4	23.0	34.4	7.7	34.0	48.3	13.4	1.4
	29～33歳(n=251)	60.2	65.7	17.5	24.3	45.0	13.1	29.1	45.0	16.7	1.6
	34～39歳(n=326)	59.5	67.5	11.3	15.0	48.8	14.1	27.0	41.7	13.2	1.5

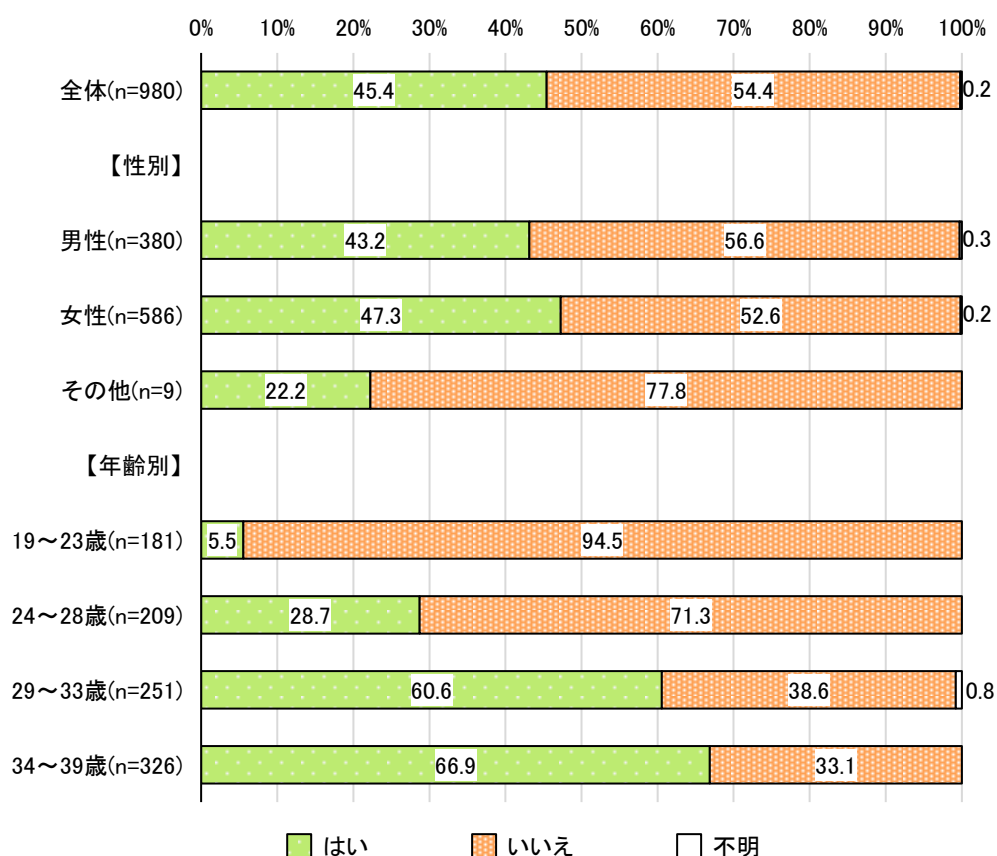
		無料で 相談 できる	その他	特に 望む ことは ない	不明
性別	全体(n=980)	51.3	1.5	6.5	0.5
	男性(n=380)	38.9	2.1	8.7	0.3
	女性(n=586)	59.6	0.9	4.9	0.7
	その他(n=9)	33.3	22.2	22.2	0.0
年齢別	19～23歳(n=181)	55.2	1.1	6.1	0.0
	24～28歳(n=209)	48.3	1.0	5.7	0.5
	29～33歳(n=251)	53.8	1.2	6.0	1.2
	34～39歳(n=326)	49.1	2.5	8.0	0.0

Ⅲ. 若者調査の結果

■ 結婚への意識について

問 15 あなたは現在、結婚していらっしゃいますか(事実婚を含む)。以前、結婚されていた方でも現在の状況でお答えください。

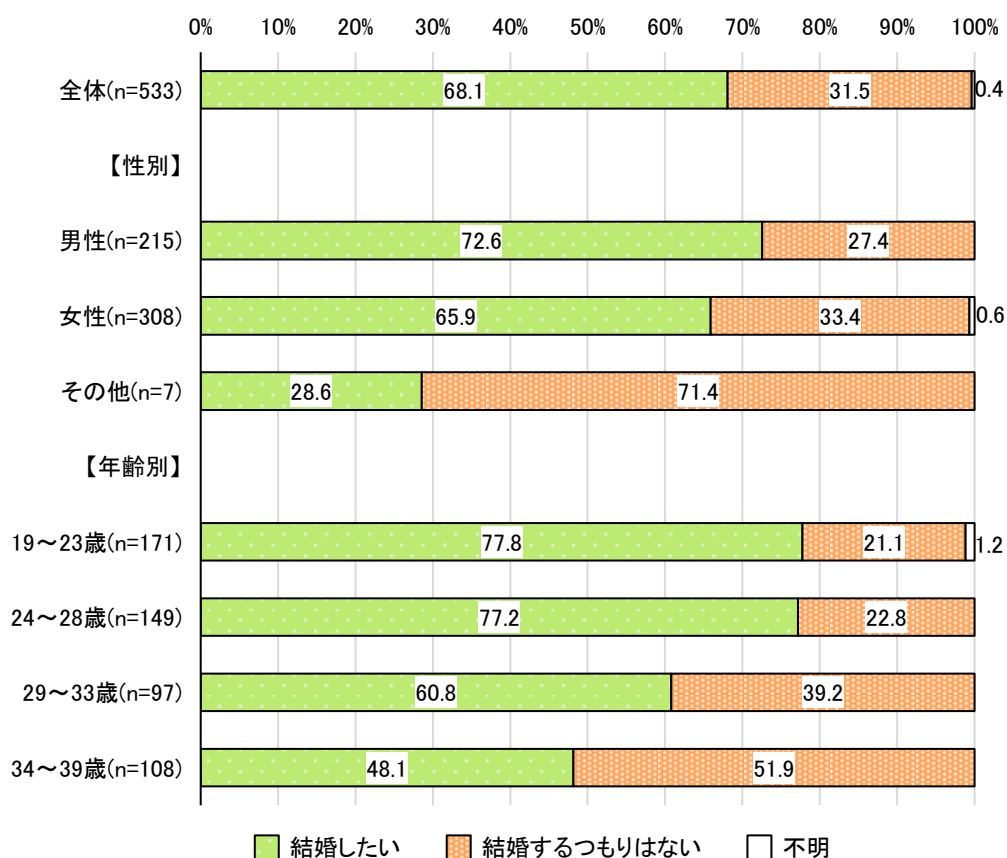
- ◆ 全体では、「いいえ」の割合が54.4%と、「はい」(45.4%)を9.0ポイント上回っている。
- ◆ 性別でみると、「はい」の割合は、男性では43.2%、女性では47.3%と、女性の方がやや高くなっている。
- ◆ 年齢別でみると、19～23歳と24～28歳では「いいえ」の割合が「はい」を大きく上回っている一方、29～33歳と34～39歳では「はい」が「いいえ」を上回っている。また、「はい」の割合は年代が上がるにつれて高くなっている。



【問 16 は、前の質問で「2 いいえ」を選んだ方のみ、お答えください。】

問 16 あなたは将来、結婚したいと思いますか。次のうちあてはまるものを選択してください。

- ◆ 全体では、「結婚したい」の割合が 68.1%と 6 割を超え、「結婚するつもりはない」(31.5%) を 36.6 ポイント上回っている。
- ◆ 性別でみると、「結婚したい」の割合は、男性では 72.6%、女性では 65.9%と、男性の方がやや高くなっている。
- ◆ 年齢別でみると、34～39 歳を除く各年代においては、「結婚したい」の割合が「結婚するつもりはない」を上回っている。また、「結婚したい」の割合は、年代が上がるにつれて低くなっている。



Ⅲ. 若者調査の結果

【問 17・問 18 は、前の質問で「1 結婚したい」を選んだ方のみ、お答えください。】

問 17 あなたは現在、独身でいる理由を教えてください。次のうちあてはまるものを選択してください。(3つまで)

- ◆ 全体では、「適当な相手にまだめぐり会わないから」の割合が 52.3%で最も高く、これに「結婚するにはまだ若すぎるから」、「結婚資金が足りないから」、「独身の自由さや気楽さを失いたくないから」、「今は、仕事に打ち込みたいから」がいずれも 2 割台で続いている。
- ◆ 性別でみると、男女ともに「適当な相手にまだめぐり会わないから」の割合が 5 割台で最も高く、これに男性では「結婚資金が足りないから」が 3 割台、女性では「独身の自由さや気楽さを失いたくないから」が 2 割台でそれぞれ続いている。
- ◆ 年齢別でみると、19～23 歳では「結婚するにはまだ若すぎるから」の割合が 5 割台で最も高くなっている一方、その他の年代では、「適当な相手にまだめぐり会わないから」の割合が 4 割台から 6 割台で最も高くなっている。

(%)

		だ結 若婚 する に は ま	かを らま だす 感 じ な 性	を結 婚す る必 要 性	ちた 込は み学 た業 い～ 事 か打 ま	今 はは 、 学 業 事 に ま	く気 な楽 いさ かを 失 い さ や	独 身の 自由 さ や	い だ め ぐ り 会 わ な い ま	適 当 な 相 手 に な ま	き異 合性 えと う い ま か ら つ	な結 婚資 金 が 足 り	立に 住居 の生 活の めど がめ	に結 婚生 活の めど がめ	へだ ら う し な い か ら	に同 意し な い か ら	親や 周囲 が結 婚	ら れ て い な い 認 め	夫 婦 別 姓 が い な い 認 め
	全体(n=363)	24.0	16.8	20.4	22.6	52.3	17.6	23.7	8.3	2.8	0.3								
性別	男性(n=156)	23.7	13.5	18.6	19.9	54.5	24.4	30.1	7.1	1.3	0.0								
	女性(n=203)	24.6	19.2	22.2	25.1	51.7	12.8	19.2	9.4	3.9	0.5								
	その他(n=2)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0								
年齢別	19～23歳(n=133)	54.9	15.8	30.8	13.5	49.6	13.5	24.1	7.5	1.5	0.0								
	24～28歳(n=115)	10.4	19.1	19.1	24.3	47.0	13.0	25.2	14.8	3.5	0.9								
	29～33歳(n=59)	1.7	16.9	8.5	25.4	62.7	28.8	25.4	5.1	3.4	0.0								
	34～39歳(n=52)	0.0	13.5	9.6	40.4	61.5	25.0	19.2	0.0	3.8	0.0								

		から 同 性 婚 に あ て は ま る の 認 め	そ の 他	決 ま ま で つ に て 結 婚 す る が	不 明
	全体(n=363)	0.6	7.2	4.1	1.1
性別	男性(n=156)	0.6	8.3	3.2	0.0
	女性(n=203)	0.0	5.9	4.9	1.5
	その他(n=2)	50.0	0.0	0.0	50.0
年齢別	19～23歳(n=133)	0.0	1.5	1.5	0.0
	24～28歳(n=115)	0.9	9.6	8.7	0.9
	29～33歳(n=59)	0.0	10.2	5.1	0.0
	34～39歳(n=52)	1.9	11.5	0.0	5.8

問 18 結婚相手との理想の出会い方は次のうちどれですか(3つまで)

- ◆ 全体では、「趣味を通じて」の割合が 43.3%で最も高く、これに「職場や仕事で」と「友人・きょうだいを通じて」がともに 3 割台、「出会い方には特にこだわらない」が 2 割台で続いている。
- ◆ 性別でみると、男性では「趣味を通じて」の割合が 51.3%で最も高く、これに「職場や仕事で」が 36.5%で続いている一方、女性では「友人・きょうだいを通じて」の割合が 39.9%で最も高く、これに「趣味を通じて」と「職場や仕事で」がともに 3 割台で続いている。
- ◆ 年齢別でみると、19～23 歳では「職場や仕事で」の割合が 4 割台で最も高くなっている一方、その他の年代では「趣味を通じて」の割合が 4 割台から 5 割台で最も高くなっている。

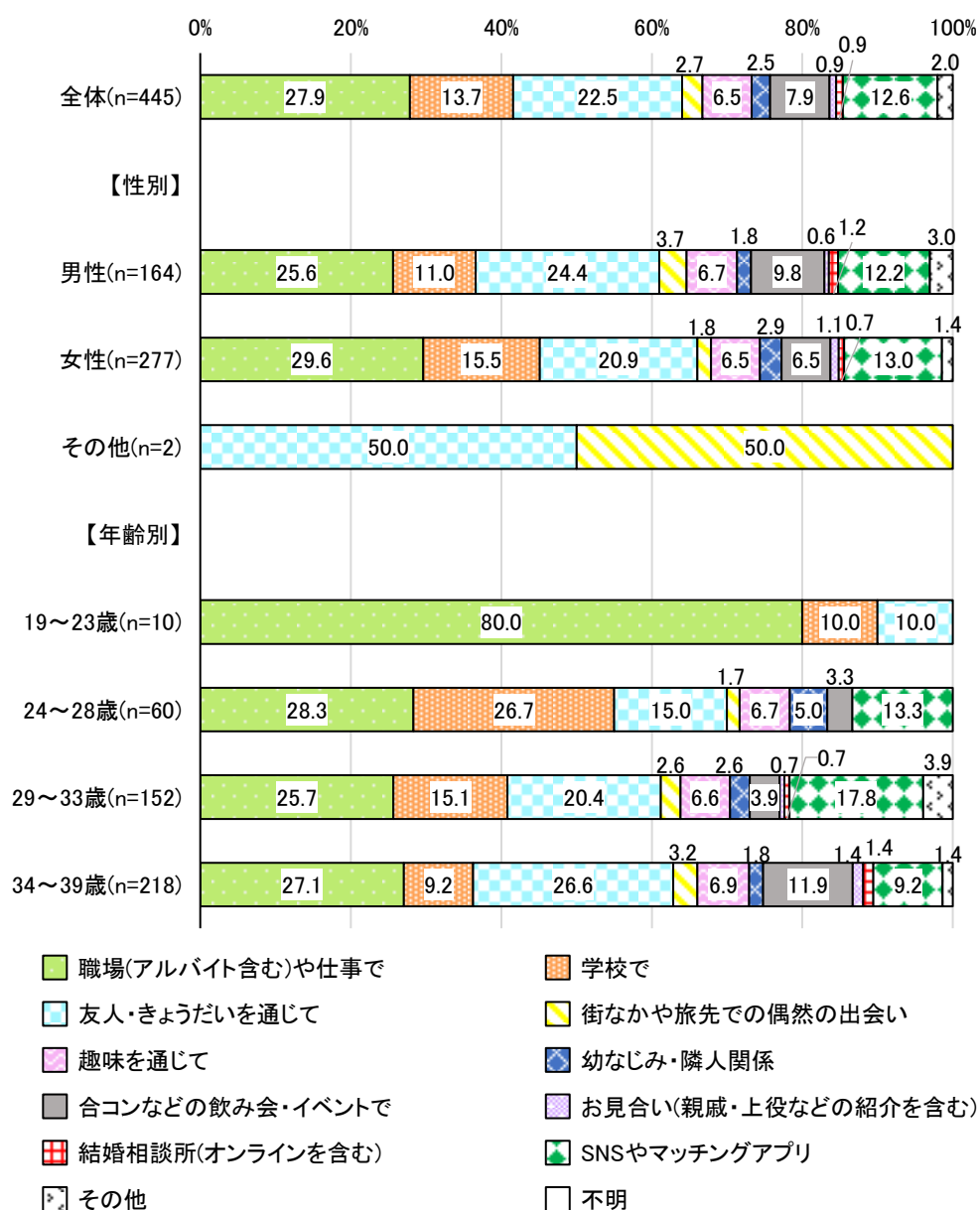
(%)

		職場（アルバイトを含む）や仕事で	学校で	友人・きょうだいを通じて	街なかや旅先での偶然の出会い	趣味を通じて	係幼なじみ・隣人関	会・イベントでの飲み	含む）上役などの紹介を・	お見合い（親戚・	ラインを含む）	結婚相談所（オンラインを含む）	SNSやマッチングアプリ	その他	出会い方には特にこだわらない	不明
全体(n=363)		35.3	12.4	33.6	16.0	43.3	11.6	9.4	2.2	2.2	9.1	0.8	26.2	0.3		
性別	男性(n=156)	36.5	14.7	25.6	19.9	51.3	12.8	10.3	2.6	2.6	13.5	0.0	22.4	0.6		
	女性(n=203)	34.5	10.8	39.9	12.8	36.9	9.9	8.9	2.0	2.0	5.4	1.5	29.1	0.0		
	その他(n=2)	0.0	0.0	50.0	50.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0		
年齢別	19～23歳(n=133)	42.9	24.8	38.3	15.8	35.3	18.0	8.3	2.3	0.8	5.3	0.0	20.3	0.8		
	24～28歳(n=115)	36.5	8.7	33.0	13.9	40.9	8.7	9.6	2.6	1.7	10.4	2.6	28.7	0.0		
	29～33歳(n=59)	25.4	1.7	22.0	23.7	55.9	3.4	11.9	0.0	5.1	15.3	0.0	33.9	0.0		
	34～39歳(n=52)	25.0	1.9	38.5	13.5	55.8	9.6	9.6	3.8	3.8	9.6	0.0	23.1	0.0		

Ⅲ. 若者調査の結果

【問 19・問 20 は、問 15 で「1 はい」を選んだ方のみ、お答えください。】
問 19 どのようなきっかけで結婚された方と知り合いましたか。(1つ選ぶ)

- ◆ 全体では、「職場や仕事で」の割合が 27.9%で最も高く、これに「友人・きょうだいを通じて」が 22.5%で続き、以下は「学校で」(13.7%)、「SNS やマッチングアプリ」(12.6%)などの順となっている。
- ◆ 性別でみると、男女ともに「職場や仕事で」(男性 25.6%、女性 29.6%)の割合が最も高く、これに「友人・きょうだいを通じて」(男性 24.4%、女性 20.9%)が続いている。
- ◆ 性別でみると、いずれの年代においても「職場や仕事で」の割合が最も高く、中でも 19～23 歳ではこの割合が 80.0%と、他の年代に比べて大幅に高くなっている。また、第 2 位は 19～23 歳では「学校で」と「友人・きょうだいを通じて」(ともに 10.0%)、24～28 歳では「学校で」(26.7%)、29～33 歳と 34～39 歳では「友人・きょうだいを通じて」(ともに 2 割台)がそれぞれ続いている。



問 20 結婚して良いと思うことは何ですか。あてはまるものをすべて選択してください。(いくつでも)

- ◆ 全体では、「自分の子どもや家族が得られる」の割合が 72.1%で最も高く、これに「精神的な安らぎの場が得られる」が 66.1%、「愛情を感じている人と暮らせる」が 58.9%で続いている。
- ◆ 性別でみると、男性では「精神的な安らぎの場が得られる」と「自分の子どもや家族が得られる」の割合がともに 68.9%で最も高く、これに「愛情を感じている人と暮らせる」が 62.2%で続いている一方、女性では「自分の子どもや家族が得られる」の割合が 73.6%で最も高く、これに「精神的な安らぎの場が得られる」が 64.3%で続いている。
- ◆ 年齢別でみると、19～23 歳と 34～39 歳では「自分の子どもや家族が得られる」の割合が 7 割台から 8 割台で最も高くなっている一方、24～28 歳と 29～33 歳では「精神的な安らぎの場が得られる」の割合が 6 割台から 7 割台で最も高くなっている。

(%)

		て経 済 的 に 余 裕 が も	な社 会 的 な 関 係 が 信 用 ら れ る 等	場精 神 的 な 安 ら ぎ の	人愛 情 を 感 じ て い る	族自 分 の 子 ど も や 家	れる性 的 な 充 足 が 得 ら	生 活 上 便 利 に な る	親 か ら 独 立 で き る	ら周 囲 の 期 待 に せ え り	そ の 他	不 明
	全体(n=445)	34.2	23.8	66.1	58.9	72.1	10.1	13.7	13.9	29.4	1.1	0.2
性別	男性(n=164)	27.4	23.8	68.9	62.2	68.9	16.5	17.1	11.0	26.2	0.6	0.0
	女性(n=277)	38.3	24.2	64.3	56.7	73.6	6.5	11.9	15.9	31.0	1.4	0.4
	その他(n=2)	0.0	0.0	50.0	50.0	100.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0
年齢別	19～23歳(n=10)	30.0	10.0	30.0	60.0	70.0	10.0	30.0	30.0	10.0	0.0	0.0
	24～28歳(n=60)	41.7	18.3	68.3	61.7	48.3	18.3	18.3	15.0	26.7	1.7	0.0
	29～33歳(n=152)	32.9	25.7	73.7	69.1	68.4	6.6	13.8	13.2	29.6	0.7	0.7
	34～39歳(n=218)	33.0	25.2	61.5	50.9	80.7	10.6	11.9	13.8	31.2	1.4	0.0

Ⅲ. 若者調査の結果

【問 21 は、問 16 で「2 結婚するつもりはない」を選んだ方のみ、お答えください。】

問 21 今のあなたにとって、結婚生活にはない独身生活の利点は何だと思えますか。あてはまるものをすべて選択してください。(いくつでも)

- ◆ 全体では、「行動や生き方が自由」の割合が 79.8%で最も高く、これに「自分のことにお金を使える」が 62.5%、「家族を養う必要がなく、気楽」が 40.5%で続いている。
- ◆ 性別でみると、男女ともに「行動や生き方が自由」（男性 83.1%、女性 78.6%）の割合が最も高く、これに「自分のことにお金を使える」（男性 59.3%、女性 65.0%）が続いている。
- ◆ 年齢別でみると、19～23 歳では「行動や生き方が自由」と「自分のことにお金を使える」の割合がともに 88.9%で最も高くなっている一方、その他の年代では「行動や生き方が自由」の割合が 7 割台から 8 割台で最も高くなっている。

(%)

		由 行 動 や 生 き 方 が 自	由 異 性 と の 交 際 が 自	を 自 分 の こ と に お 金	の 住 幅 宅 が や 広 環 い 境 の 選 択	な 家 族 を 養 う 必 要 が	い 間 友 人 関 係 が な ど と 広 や い す 人	て と の つ な が り が 社 保 会	な 現 在 の が 家 族 と の つ	そ の 他	不 明
	全体(n=168)	79.8	11.3	62.5	31.5	40.5	23.8	15.5	21.4	11.9	2.4
性 別	男性(n=59)	83.1	16.9	59.3	37.3	47.5	22.0	10.2	18.6	13.6	3.4
	女性(n=103)	78.6	8.7	65.0	29.1	36.9	24.3	17.5	23.3	9.7	1.9
	その他(n=5)	80.0	0.0	60.0	20.0	40.0	40.0	40.0	20.0	20.0	0.0
年 齢 別	19～23歳(n=36)	88.9	13.9	88.9	36.1	52.8	30.6	16.7	19.4	2.8	0.0
	24～28歳(n=34)	82.4	5.9	70.6	26.5	44.1	26.5	11.8	14.7	17.6	2.9
	29～33歳(n=38)	78.9	13.2	57.9	34.2	36.8	28.9	15.8	13.2	10.5	0.0
	34～39歳(n=56)	75.0	12.5	48.2	32.1	35.7	16.1	16.1	32.1	14.3	3.6

問 22 秋田市(市役所)は、若者のみなさんが自分の意見を言いやすい環境をつくりたいと考えています。あなたは、どのような手法や手段があれば、秋田市(市役所)に対して、自分の意見を伝えやすいと思いますか。

- ◆ いただいた意見は「SNS の活用」に関するものが最も多く、次いで「インターネットの活用」、「相談窓口の設置」などの順となっている。「SNS の活用」の内容をみると、「ラインの公式アカウントを作る」や「インスタグラムや X のコメント機能、ダイレクトメッセージを活用する」といった意見がみられた。また、「インターネットの活用」の内容をみると、「メールで意見を伝えられる」や「専用のフォームやインターネット上の意見箱の設置」といった意見がみられた。

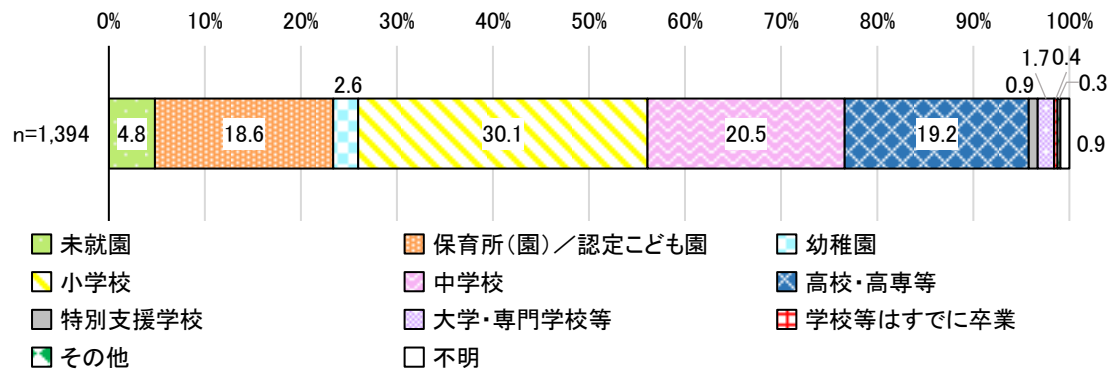
若者

分類	回答数
SNSの活用	187
インターネットの活用	166
相談窓口の設置	71
アンケート	87
意見に対する回答がある、意見を反映した前例が示されること	55
匿名性があること	53
意見を募集していることや、手段を周知すること	44
目安箱などの設置	24
若手職員への意見聴取、職員・議員の若年化、若者世代へのアプローチなど	18
意見を伝えることで特典がある	15
コミュニティ、同じ境遇の人との交流	13
市長・職員や議員と市民の交流	11
親身に意見を聞いてくれる、意見を受け入れてくれる環境があること	8
イベントの活用	8
学校や職場を通じた手段	6
秘密が守られること	5
休日・夜間に利用できる環境があること	4
電話の活用	4
気軽に話せる環境があること	3
広報誌、情報誌などの活用	3
その他	85
意見を伝えても変わらないのではないか	24
合計	894

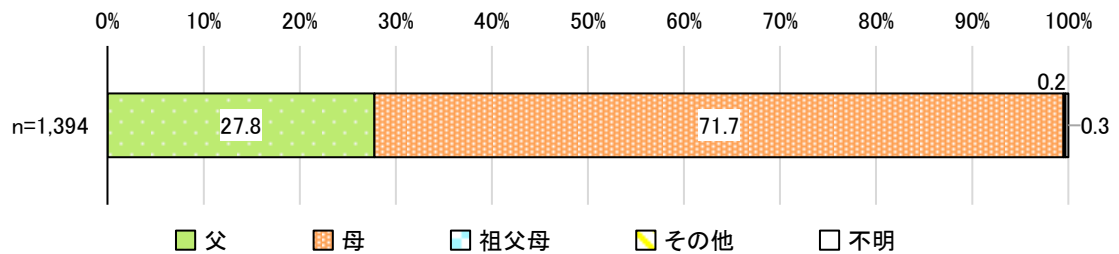
IV. 子どものいる世帯の生活状況に関する 実態調査結果

1. 宛名のお子さんおよび回答者、世帯に関する項目

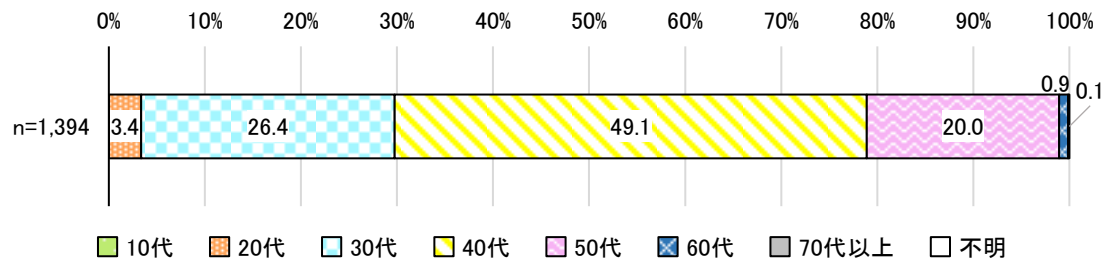
➤ お子さんの学校教育機関等への在籍状況



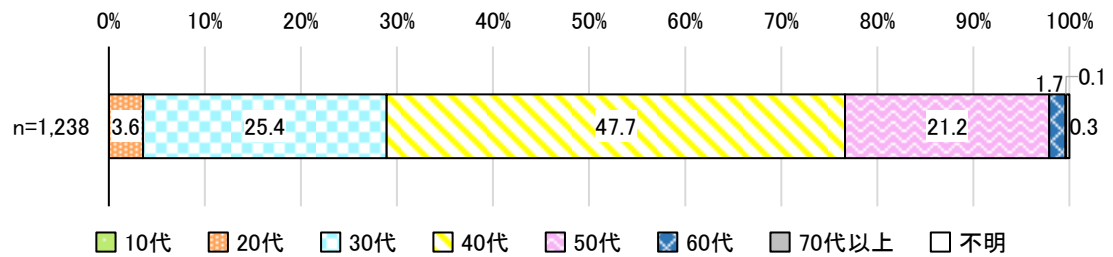
➤ 宛名のお子さんからみた続柄について



➤ 回答者の年代

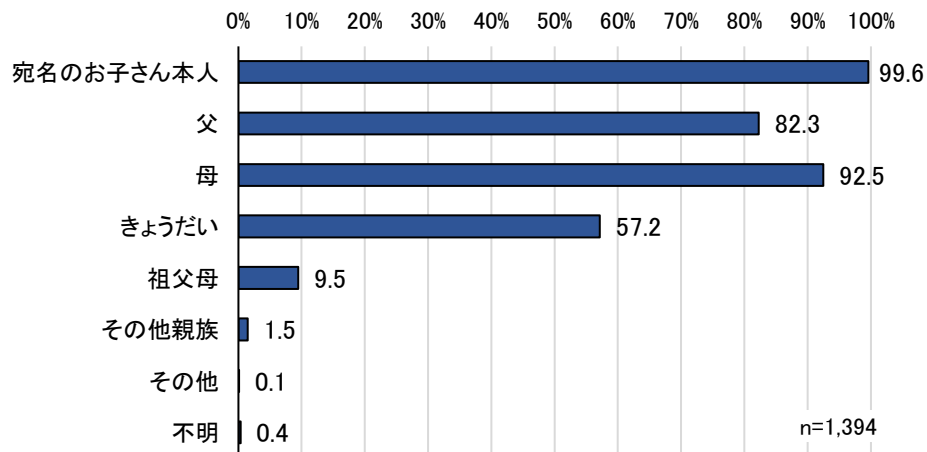


➤ 配偶者の年代

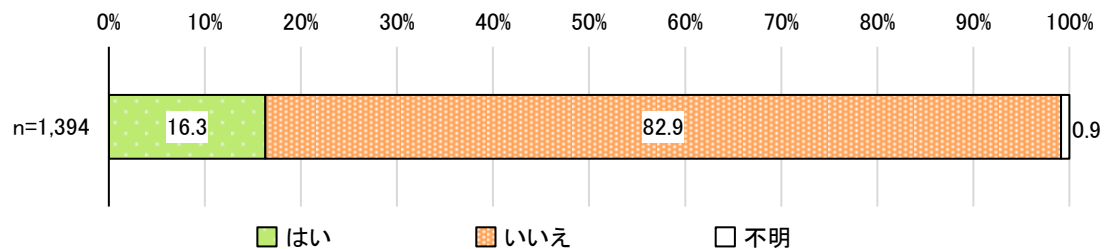


IV. 子どものいる世帯の調査結果

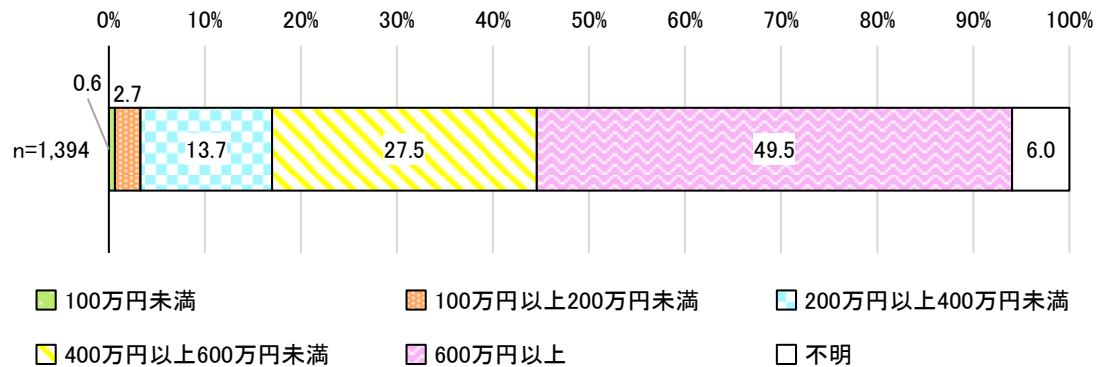
➤ 家族構成



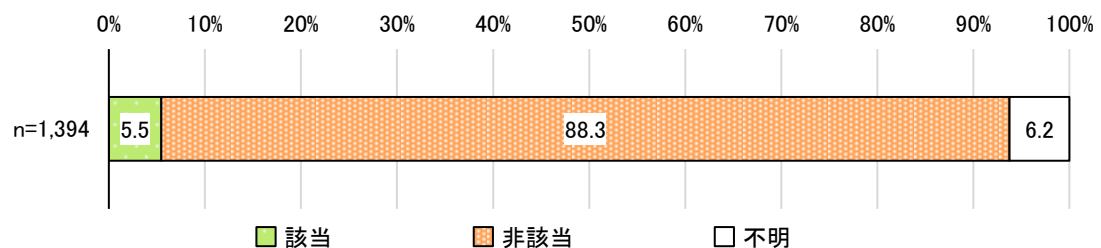
➤ ひとり親世帯の該当



➤ 年収(世帯のすべての手取り収入)



➤ 貧困線未満世帯の該当※



※ 「貧困線未満世帯の該当」とは、等価可処分所得（年収（手取収入）を世帯人員の平方根で割ったもの）が、わが国における令和3年の貧困線（127万円）を下回っていることを意味する。

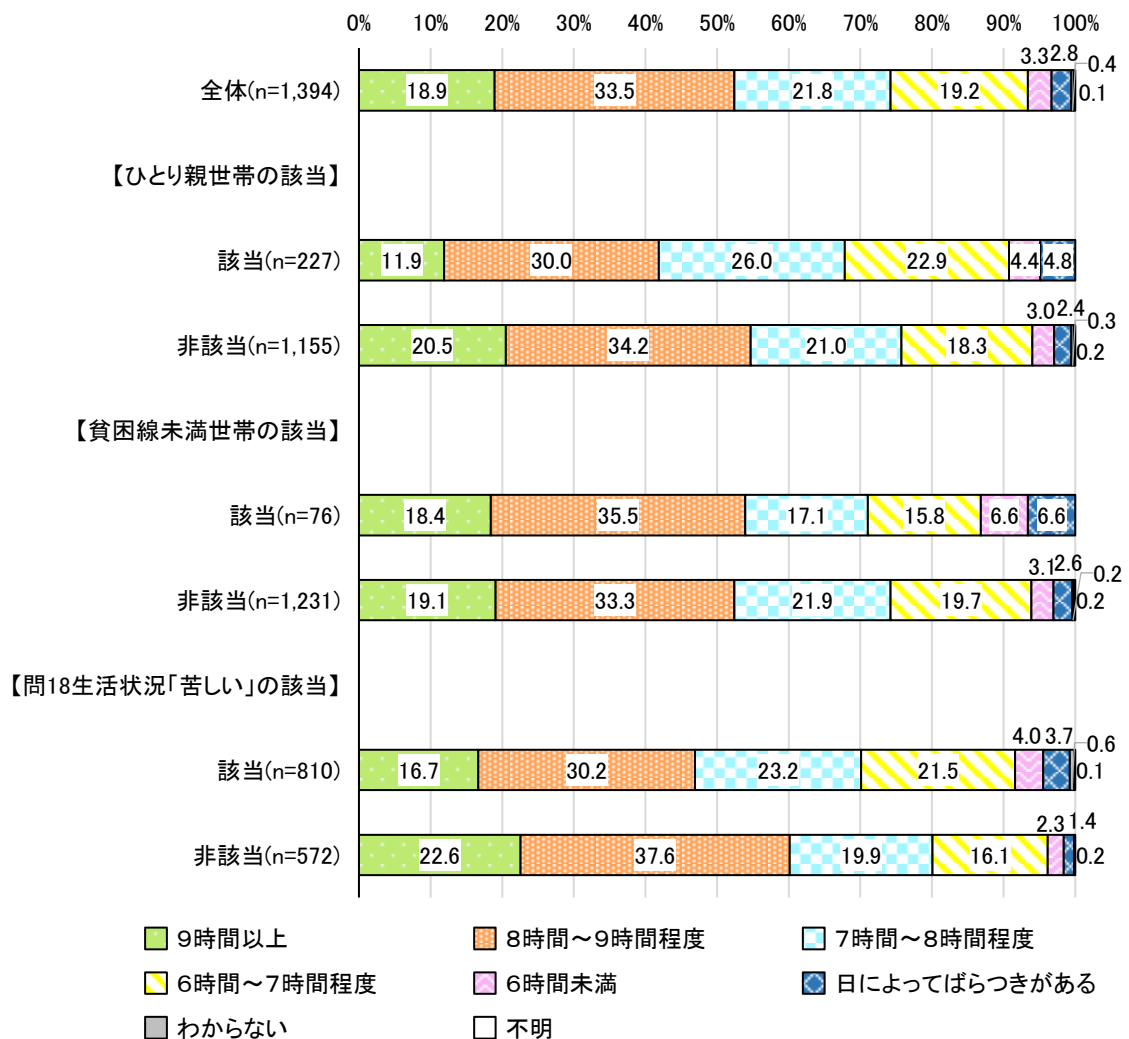
2. 質問ごとの結果

■ お子さんの普段の生活について

問5 お子さんの普段の生活に関することについておたずねします。

(1) お子さんの平日の平均睡眠時間はどのくらいですか。

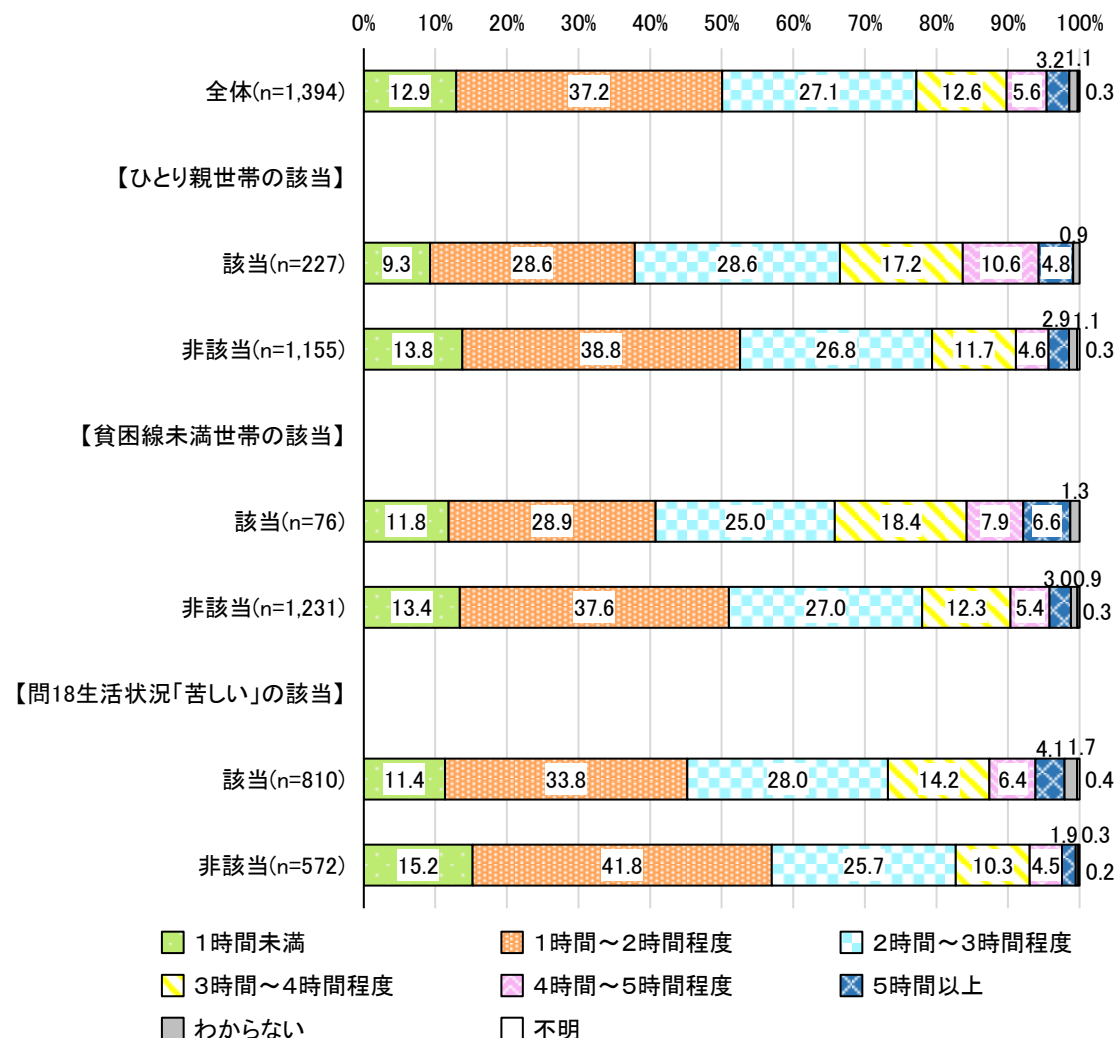
- ◆ 全体では、「8時間～9時間程度」の割合が 33.5%で最も高く、これに「7時間～8時間程度」が 21.8%、「6時間～7時間程度」が 19.2%で続いている。
- ◆ ひとり親世帯の区分別でみると、ひとり親世帯・非該当世帯ともに「8時間～9時間程度」の割合が3割台で最も高く、これに「7時間～8時間程度」が2割台で続いている。また、ひとり親世帯では「9時間以上」の割合が 11.9%と、非該当世帯（20.5%）に比べて 8.6 ポイント低くなっている。
- ◆ 貧困線未満世帯の区分別でみると、貧困線未満世帯・非該当世帯ともに「8時間～9時間程度」の割合が3割台で最も高く、これに貧困線未満世帯では「9時間以上」（18.4%）、非該当世帯では「7時間～8時間程度」（21.9%）がそれぞれ続いている。
- ◆ 生活状況の区分別でみると、「苦しい」と回答した世帯・非該当世帯ともに「8時間～9時間程度」の割合が3割台で最も高く、これに「苦しい」と回答した世帯では「7時間～8時間程度」（23.2%）、非該当世帯では「9時間以上」（22.6%）がそれぞれ続いている。



IV. 子どものいる世帯の調査結果

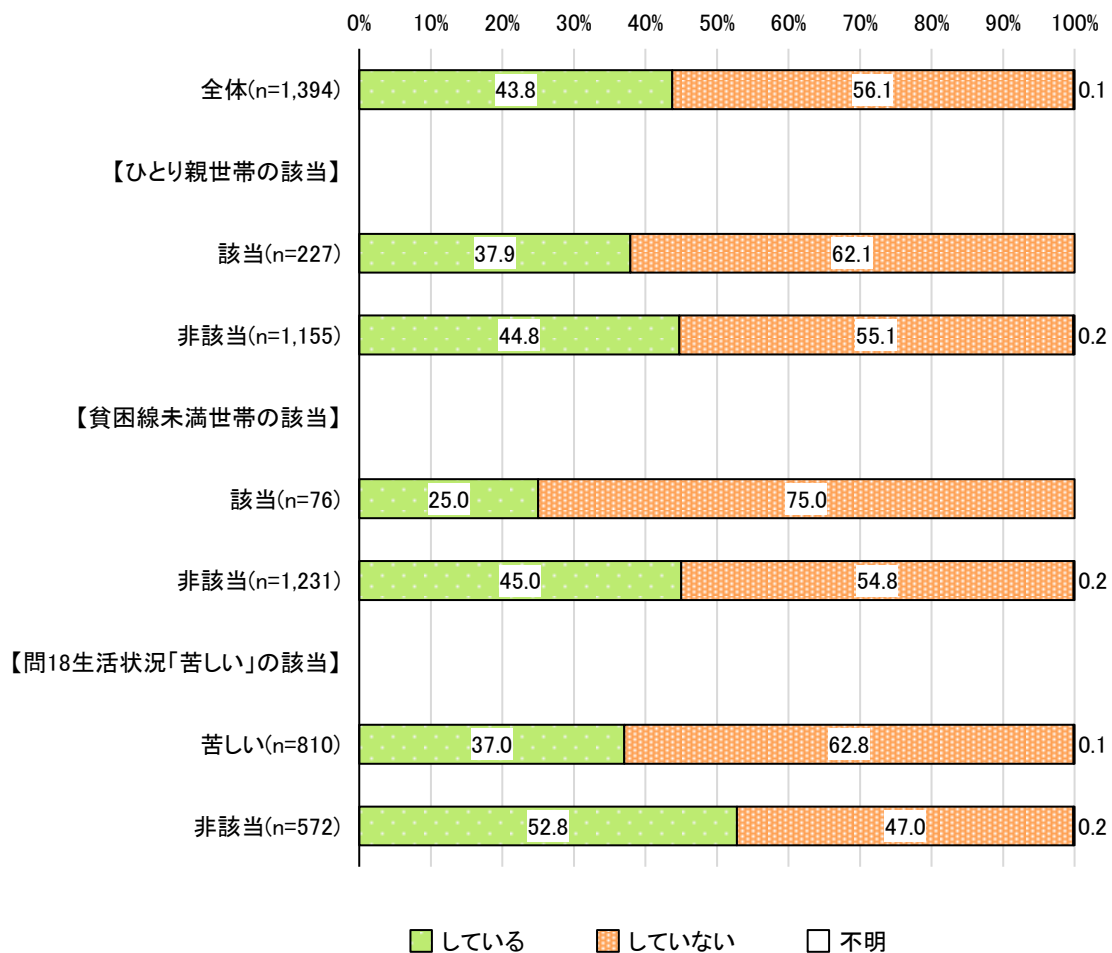
問5(2) お子さんは平日にテレビやDVD、インターネット上の動画をどのくらい見ていますか。

- ◆ 全体では、「1時間～2時間程度」の割合が37.2%で最も高く、これに「2時間～3時間程度」が27.1%で続き、以下は「1時間未満」(12.9%)、「3時間～4時間程度」(12.6%)などの順となっている。
- ◆ ひとり親世帯の区分別でみると、ひとり親世帯・非該当世帯ともに「1時間～2時間程度」の割合が最も高いものの、この割合はひとり親世帯では28.6%と、非該当世帯(38.8%)に比べて10.2ポイント低くなっている。
- ◆ 貧困線未満世帯の区分別でみると、貧困線未満世帯・非該当世帯ともに「1時間～2時間程度」の割合が最も高いものの、この割合は貧困線未満世帯では28.9%と、非該当世帯(37.6%)に比べて8.7ポイント低くなっている。
- ◆ 生活状況の区分別でみると、「苦しい」と回答した世帯・非該当世帯ともに「1時間～2時間程度」の割合が最も高いものの、この割合は「苦しい」と回答した世帯では33.8%と、非該当世帯(41.8%)に比べて8.0ポイント低くなっている。



問5(3) お子さんは習い事等をしていますか。

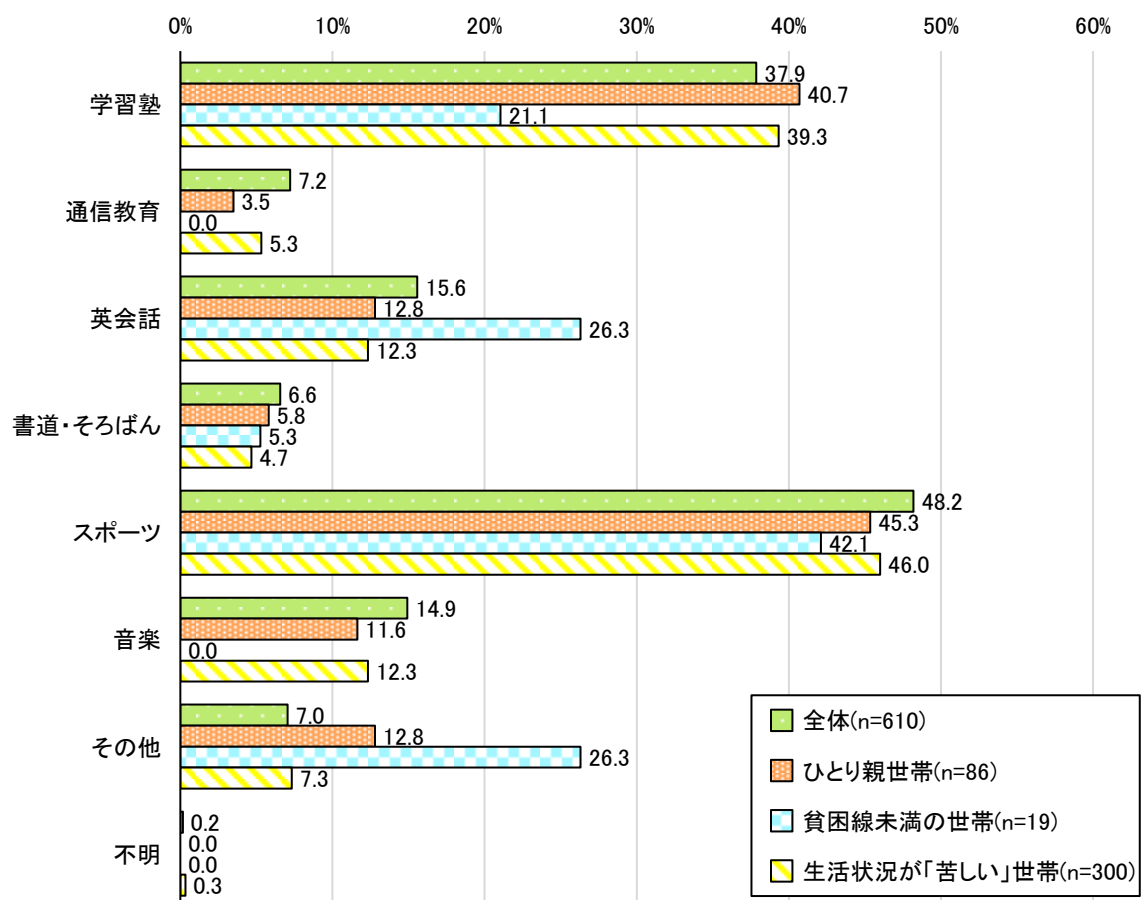
- ◆ 全体では、「していない」の割合が 56.1%となり、「している」(43.8%)を 12.3 ポイント上回っている。
- ◆ ひとり親世帯の区分別でみると、ひとり親世帯・非該当世帯ともに「していない」の割合が「している」を上回っているものの、「していない」の割合はひとり親世帯では 62.1%と、非該当世帯(55.1%)に比べて7.0 ポイント高くなっている。
- ◆ 貧困線未満世帯の区分別でみると、貧困線未満世帯・非該当世帯ともに「していない」の割合が「している」を上回っているものの、「していない」の割合は貧困線未満世帯では 75.0%と、非該当世帯(54.8%)に比べて 20.2 ポイント高くなっている。
- ◆ 生活状況の区分別でみると、「苦しい」と回答した世帯では「していない」の割合が 62.8%となり、「している」(37.0%)を上回っている一方、非該当世帯では「している」(52.8%)が「していない」(47.0%)を上回っている。



IV. 子どものいる世帯の調査結果

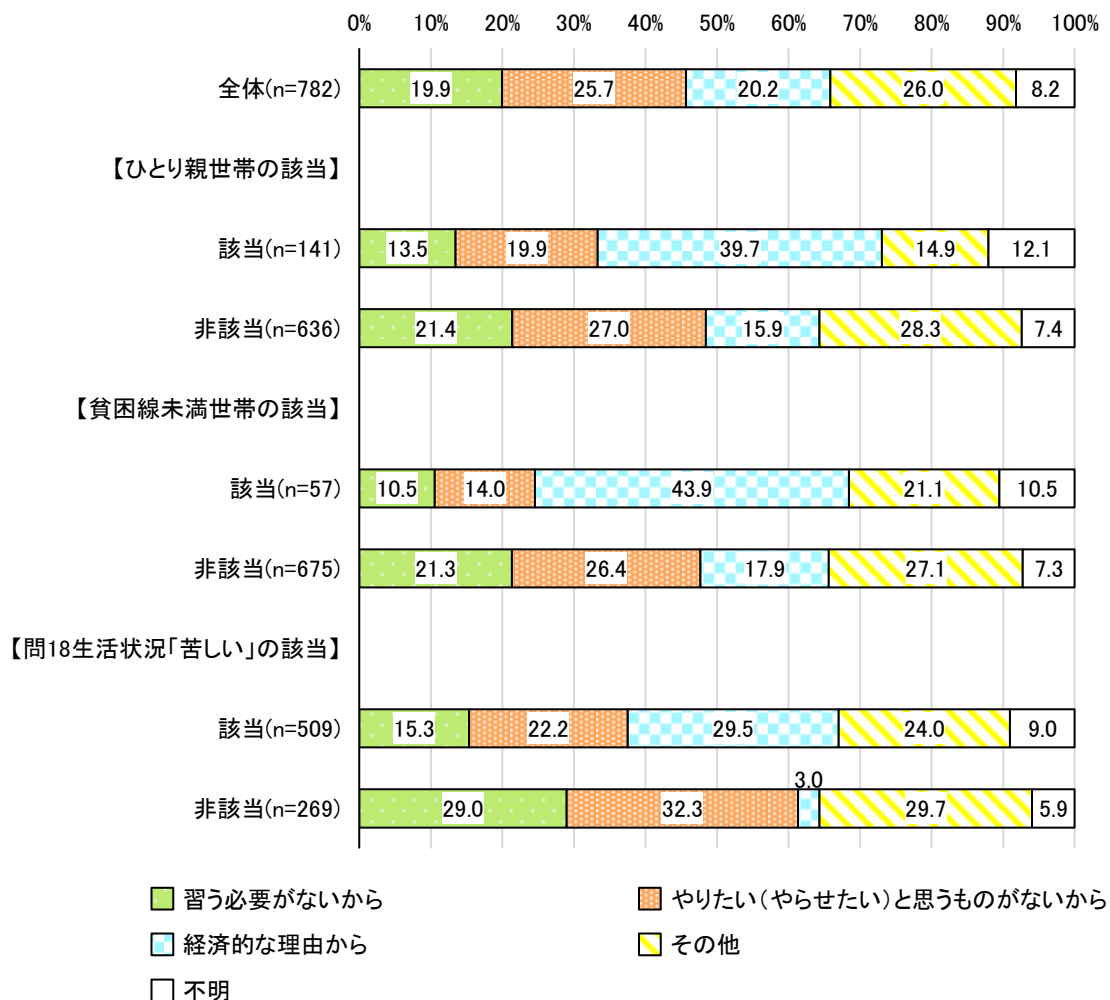
問5(3)「1. している」と答えた方→習い事等の内容を教えてください。(あてはまる記号すべてに○)

- ◆ 全体では、「スポーツ」の割合が 48.2%で最も高く、これに「学習塾」が 37.9%で続き、以下は「英会話」(15.6%)、「音楽」(14.9%)などの順となっている。
- ◆ ひとり親世帯では、「スポーツ」と「学習塾」の割合がともに4割台で突出して高く、これに「英会話」、「その他」、「音楽」がいずれも1割台で続いている。
- ◆ 貧困線未満世帯では、「スポーツ」の割合が 42.1%で最も高く、これに「英会話」、「その他」、「学習塾」がいずれも2割台で続いている。
- ◆ 生活状況が「苦しい」と回答した世帯では、「スポーツ」の割合が 46.0%で最も高く、これに「学習塾」が 39.3%で続き、この2項目が突出して高くなっている。



問5(3)「2. していない」と答えた方→習い事等をしていない理由を教えてください。(あてはまる記号1つに○)

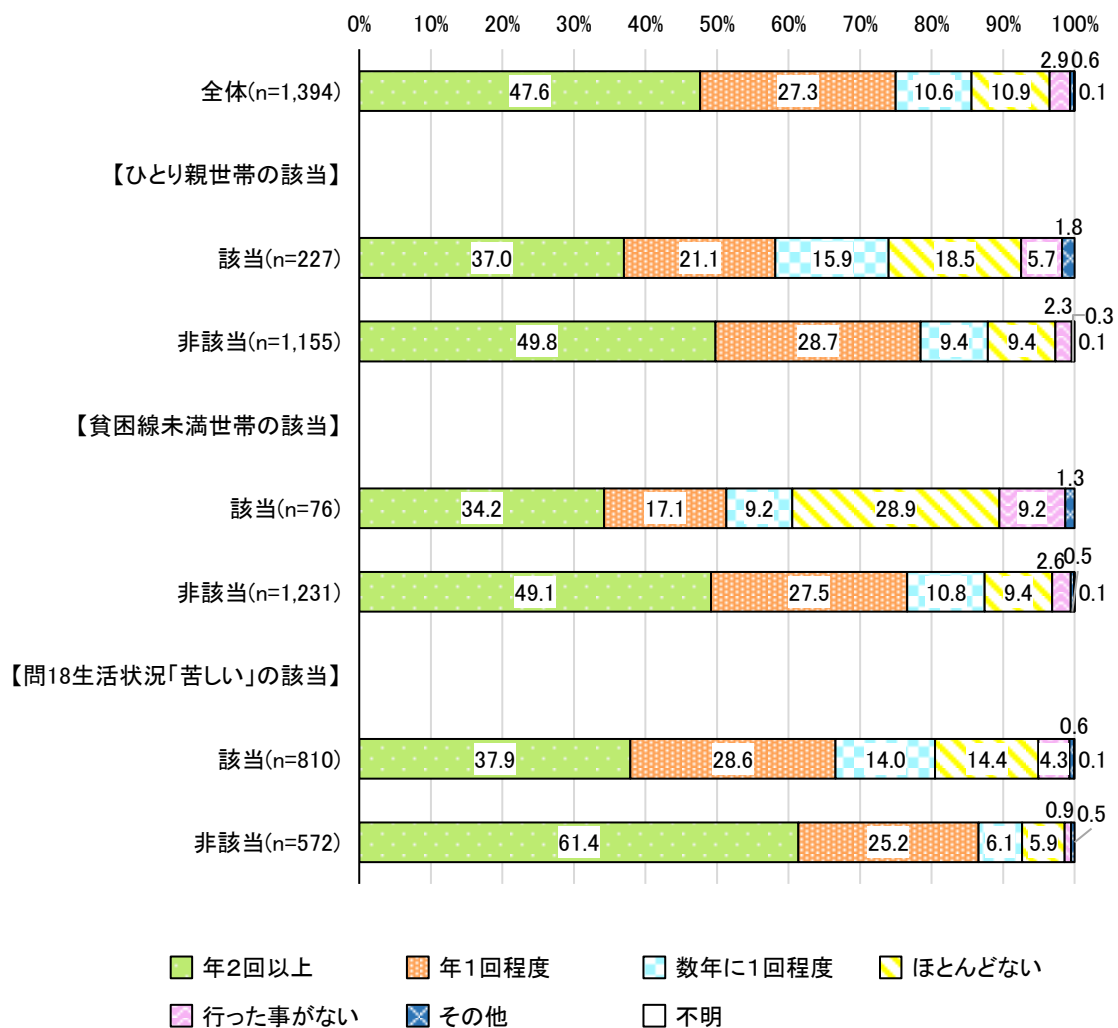
- ◆ 全体では、「その他」の割合が 26.0%で最も高く、次いで「やりたい（やらせたい）と思うものがないから」が 25.7%と僅差で続き、これに「経済的な理由から」と「習う必要がないから」が2割前後で続いている。
- ◆ ひとり親世帯の区分別でみると、ひとり親世帯では「経済的な理由から」の割合が 39.7%で最も高く、この割合は非該当世帯（15.9%）に比べて 23.8 ポイント高くなっている。
- ◆ 貧困線未満世帯の区分別でみると、貧困線未満世帯では「経済的な理由から」の割合が 43.9%で最も高く、この割合は非該当世帯（17.9%）に比べて 26.0 ポイント高くなっている。
- ◆ 生活状況の区分別でみると、「苦しい」と回答した世帯では「経済的な理由から」の割合が 29.5%で最も高く、この割合は非該当世帯（3.0%）に比べて 26.5 ポイント高くなっている。



IV. 子どものいる世帯の調査結果

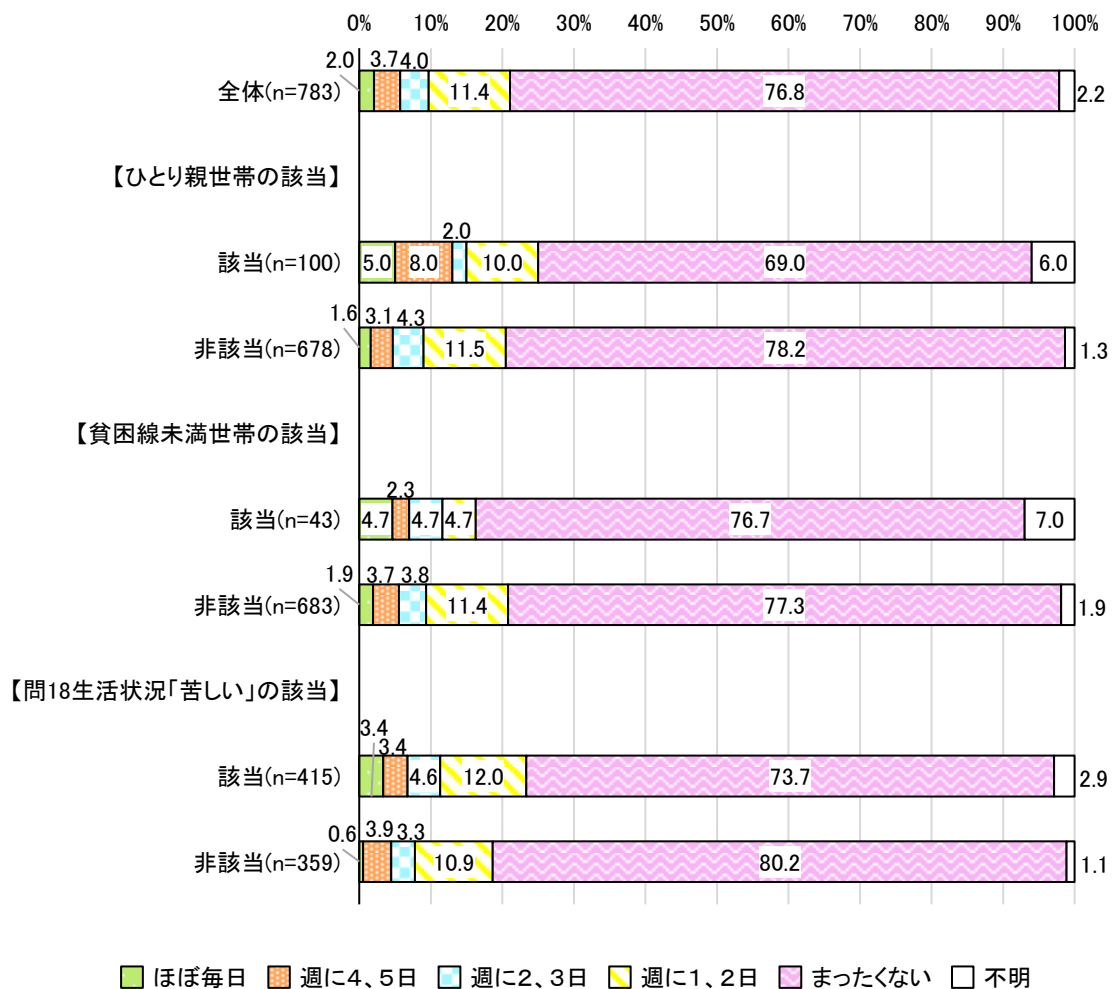
問5(4) お子さんが家族と旅行(日帰り旅行を含む)に行くことはありますか。その頻度を教えてください。

- ◆ 全体では、「年2回以上」の割合が 47.6%で最も高く、これに「年1回程度」が 27.3%で続き、以下は「ほとんどない」(10.9%)、「数年に1回程度」(10.6%) などの順となっている。
- ◆ ひとり親世帯の区分別でみると、ひとり親世帯・非該当世帯ともに「年2回以上」の割合が最も高いものの、この割合はひとり親世帯では 37.0%と、非該当世帯(49.8%) に比べて 12.8 ポイント低くなっている。
- ◆ 貧困線未満世帯の区分別でみると、貧困線未満世帯・非該当世帯ともに「年2回以上」の割合が最も高いものの、この割合は貧困線未満世帯では 34.2%と、非該当世帯(49.1%) に比べて 14.9 ポイント低くなっている。また、貧困線未満世帯では「ほとんどない」の割合が 28.9%と、非該当世帯(9.4%) に比べて 19.5 ポイント高くなっている。
- ◆ 生活状況の区分別でみると、「苦しい」と回答した世帯・非該当世帯ともに「年2回以上」の割合が最も高いものの、この割合は「苦しい」と回答した世帯では 37.9%と、非該当世帯(61.4%) に比べて 23.5 ポイント低くなっている。



問5(5) お子さんが小学生以下(問4で「1」～「4」を選択した方)の方におたずねします。お子さんだけで2時間以上留守番をすることは、1週間にどのくらいありますか。

- ◆ 全体では、「まったくない」の割合が 76.8%と7割を超えて最も高く、これに「週に1、2日」が11.4%で続き、「週に2、3日」、「週に4、5日」、「ほぼ毎日」はいずれも1割未満となっている。
- ◆ ひとり親世帯の区分別でみると、ひとり親世帯・非該当世帯ともに「まったくない」の割合が最も高いものの、この割合はひとり親世帯では69.0%と、非該当世帯(78.2%)に比べて9.2ポイント低くなっている。
- ◆ 貧困線未満世帯の区分別でみると、貧困線未満世帯・非該当世帯ともに「まったくない」の割合が7割台で最も高くなっている。
- ◆ 生活状況の区分別でみると、「苦しい」と回答した世帯・非該当世帯ともに「まったくない」の割合が最も高いものの、この割合は「苦しい」と回答した世帯では73.7%と、非該当世帯(80.2%)に比べてやや低くなっている。

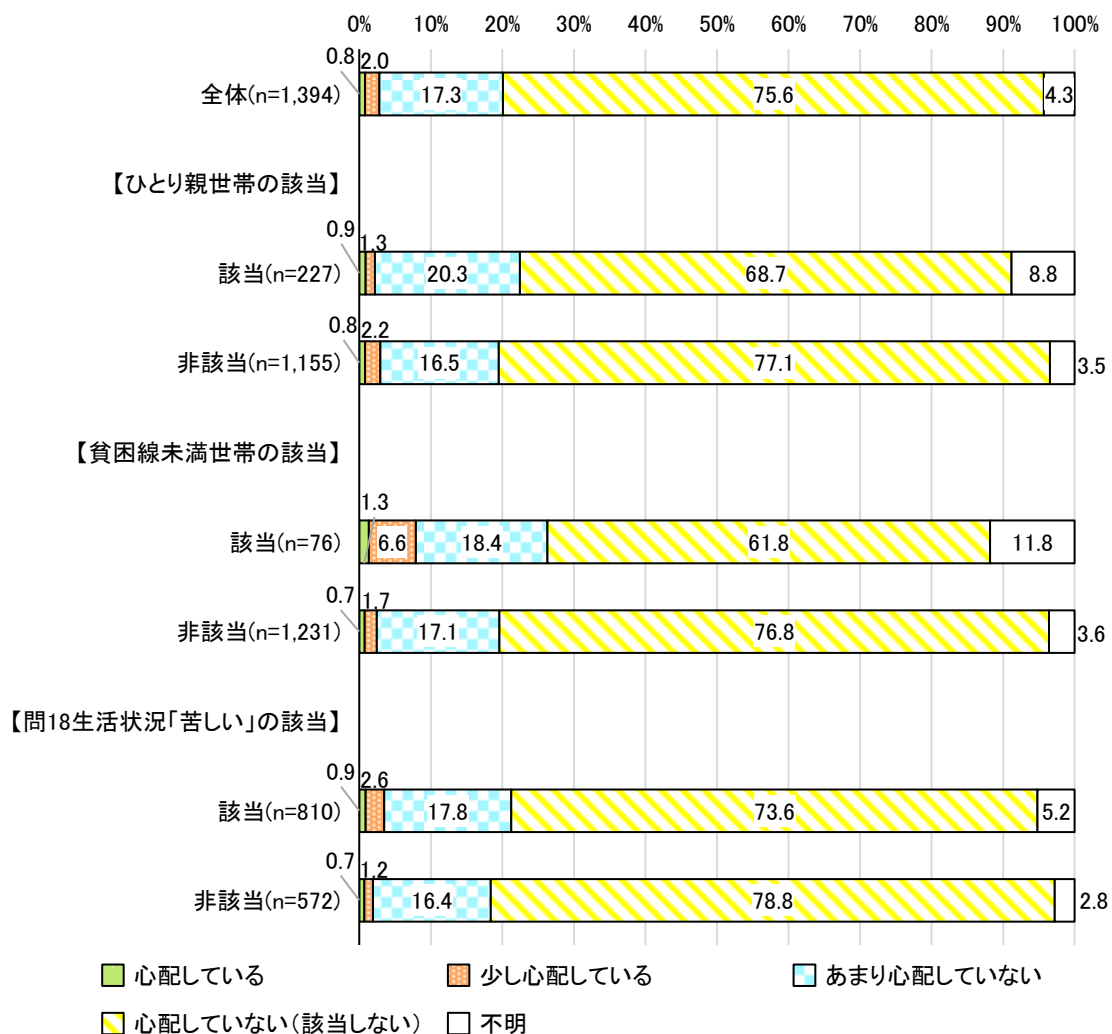


IV. 子どものいる世帯の調査結果

問5(6) お子さんの人間関係について、どのように感じていますか。

① ゲーム機がないため友達と話が合わない

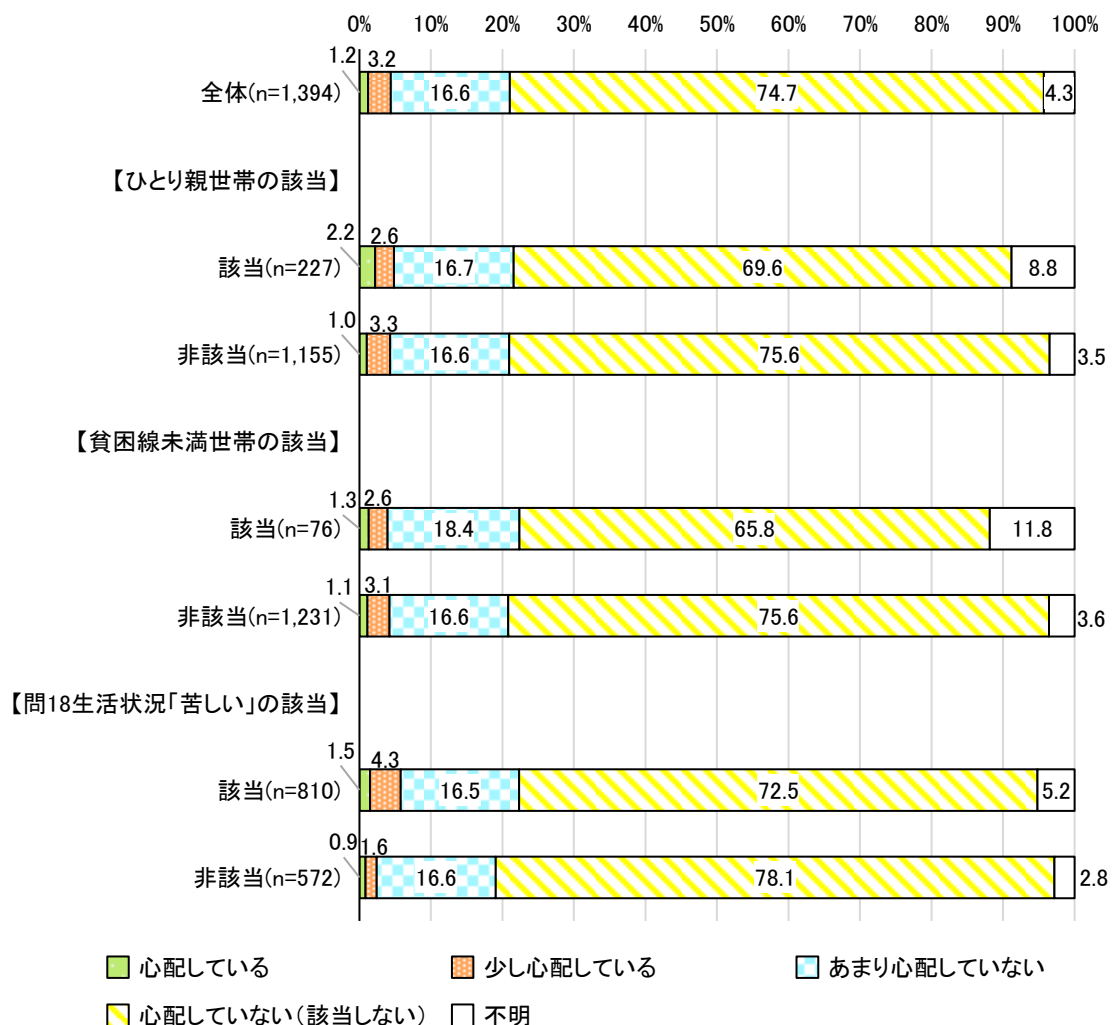
- ◆ 全体では、「心配していない（該当しない）」の割合が 75.6%で最も高く、これに「あまり心配していない」（17.3%）を加えた『心配していない』（問5は以下も同じ）が 92.9%と9割を超えている一方、『心配している』（「心配している」（0.8%）と「少し心配している」（2.0%）の合計。問5は以下も同じ）は 2.8%と1割未満となっている。
- ◆ ひとり親世帯の区分別でみると、『心配している』の割合は、ひとり親世帯では 2.2%、非該当世帯では 3.0%と、ほぼ同様の割合となっている。
- ◆ 貧困線未満世帯の区分別でみると、『心配している』の割合は、貧困線未満世帯では 7.9%と、非該当世帯（2.4%）に比べてやや高くなっているものの、いずれの世帯においても1割未満となっている。
- ◆ 生活状況の区分別でみると、『心配している』の割合は、「苦しい」と回答した世帯では 3.5%と、非該当世帯（1.9%）に比べてやや高くなっているものの、いずれの世帯においても1割未満となっている。



問5(6) お子さんの人間関係について、どのように感じていますか。

② 携帯電話やスマホがないため仲間に入れない

- ◆ 全体では、「心配していない（該当しない）」の割合が 74.7%で最も高く、『心配していない』が 91.3%と 9 割以上を占めている一方、『心配している』は 4.4%と 1 割未満となっている。
- ◆ ひとり親世帯の区分別でみると、『心配している』の割合は、ひとり親世帯では 4.8%、非該当世帯では 4.3%と、ほぼ同様の割合となっている。
- ◆ 貧困線未満世帯の区分別でみると、『心配している』の割合は、貧困線未満世帯では 3.9%、非該当世帯では 4.2%と、ほぼ同様の割合となっている。
- ◆ 生活状況の区分別でみると、『心配している』の割合は、「苦しい」と回答した世帯では 5.8%と、非該当世帯（2.5%）に比べてやや高くなっているものの、いずれの世帯においても 1 割未満となっている。

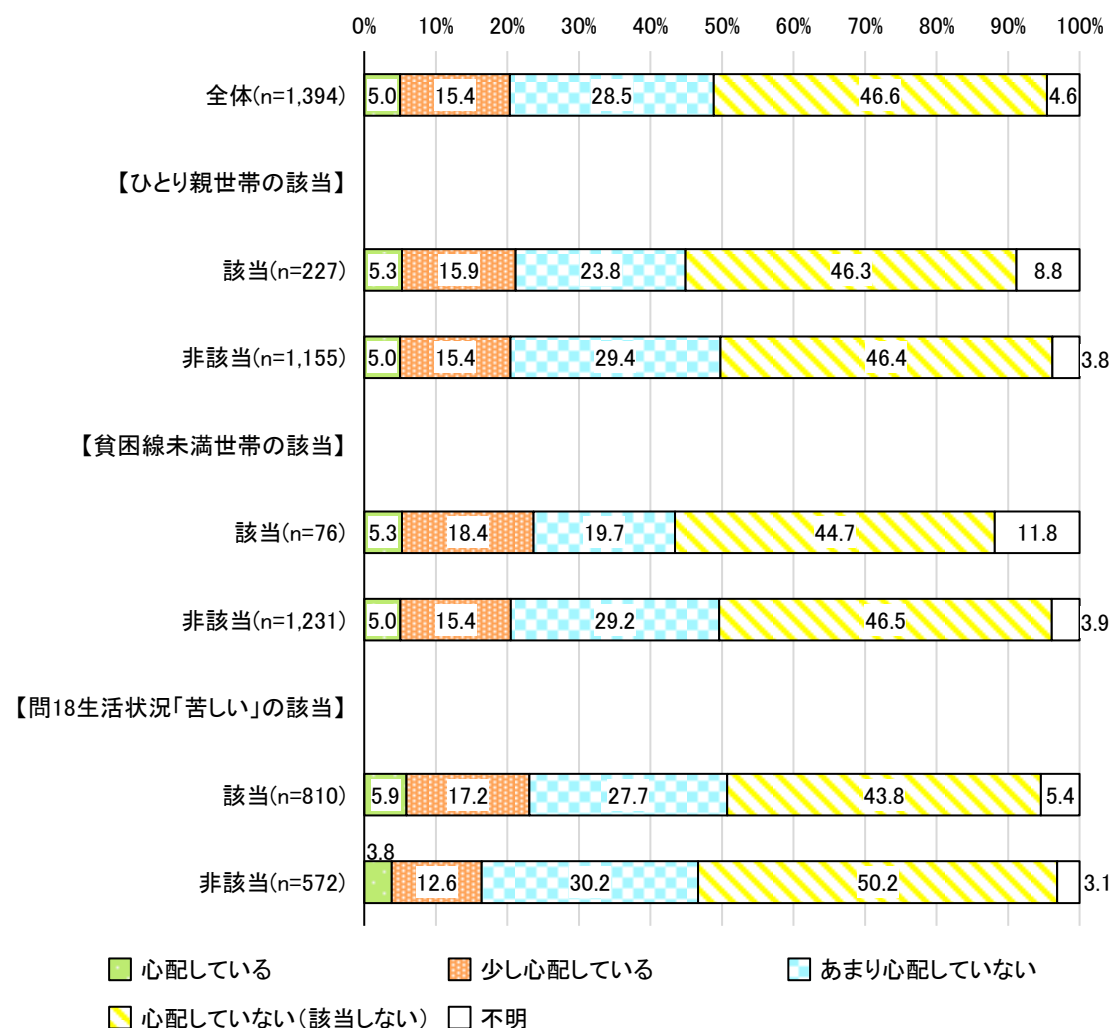


IV. 子どものいる世帯の調査結果

問5(6) お子さんの人間関係について、どのように感じていますか。

③ 他人とのコミュニケーションが得意でない

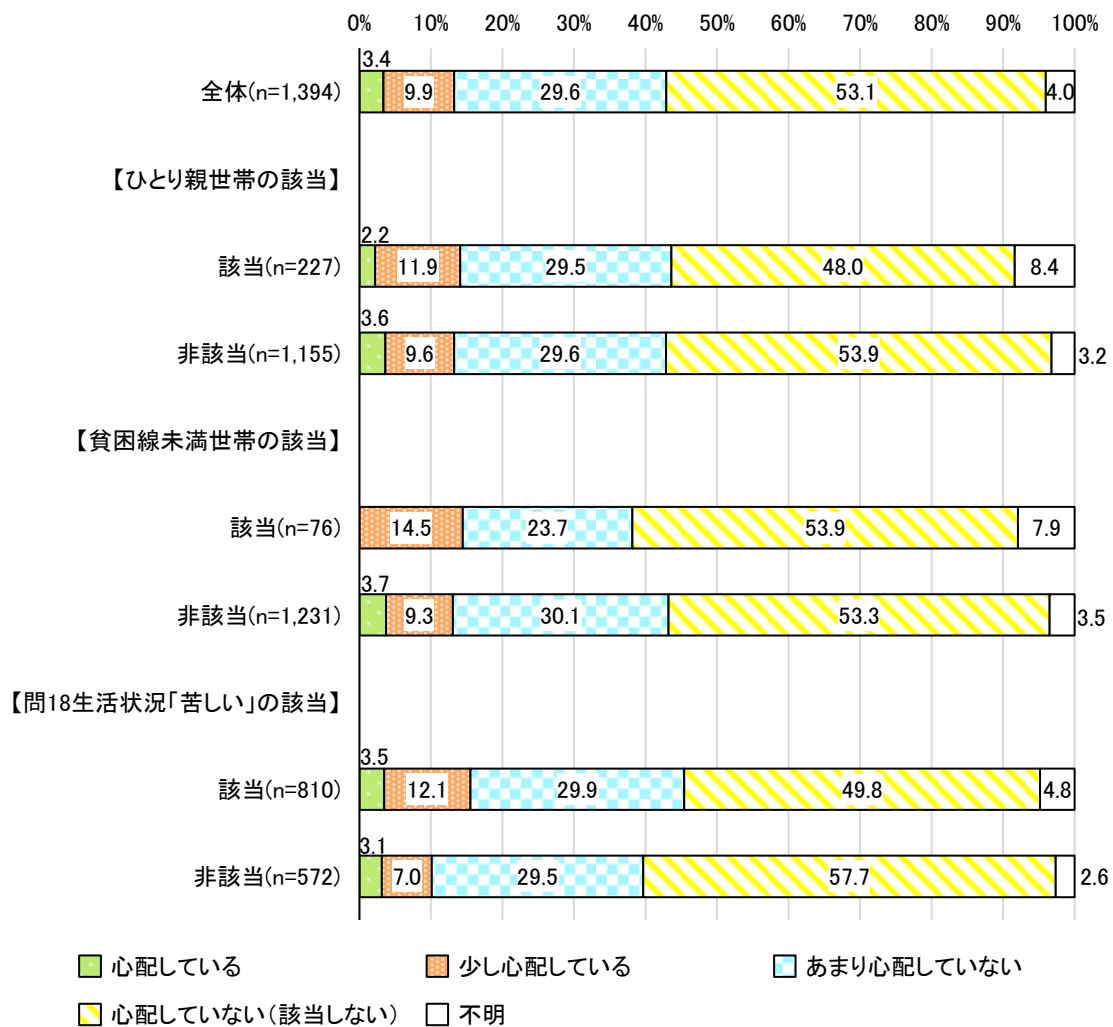
- ◆ 全体では、「心配していない（該当しない）」の割合が 46.6%で最も高く、『心配していない』が 75.1%となっている一方、『心配している』は 20.4%となっている。
- ◆ ひとり親世帯の区分別でみると、『心配している』の割合は、ひとり親世帯では 21.2%、非該当世帯では 20.4%と、ほぼ同様の割合となっている。
- ◆ 貧困線未満世帯の区分別でみると、『心配している』の割合は、貧困線未満世帯では 23.7%、非該当世帯では 20.4%と、ともに2割台となっている。
- ◆ 生活状況の区分別でみると、『心配している』の割合は、「苦しい」と回答した世帯では 23.1%と、非該当世帯（16.4%）に比べてやや高くなっている。



問5(6) お子さんの人間関係について、どのように感じていますか。

④ 学校(保育所(園)・幼稚園など含む)に居心地の悪さを感じている

- ◆ 全体では、「心配していない（該当しない）」の割合が 53.1%で最も高く、『心配していない』が 82.7%と 8割以上を占めている一方、『心配している』は 13.3%となっている。
- ◆ ひとり親世帯の区分別でみると、『心配している』の割合は、ひとり親世帯では 14.1%、非該当世帯では 13.2%と、ともに 1割台となっている。
- ◆ 貧困線未満世帯の区分別でみると、『心配している』の割合は、貧困線未満世帯では 14.5%、非該当世帯では 13.0%と、ともに 1割台となっている。
- ◆ 生活状況の区分別でみると、『心配している』の割合は、「苦しい」と回答した世帯では 15.6%と、非該当世帯（10.1%）に比べてやや高くなっている。

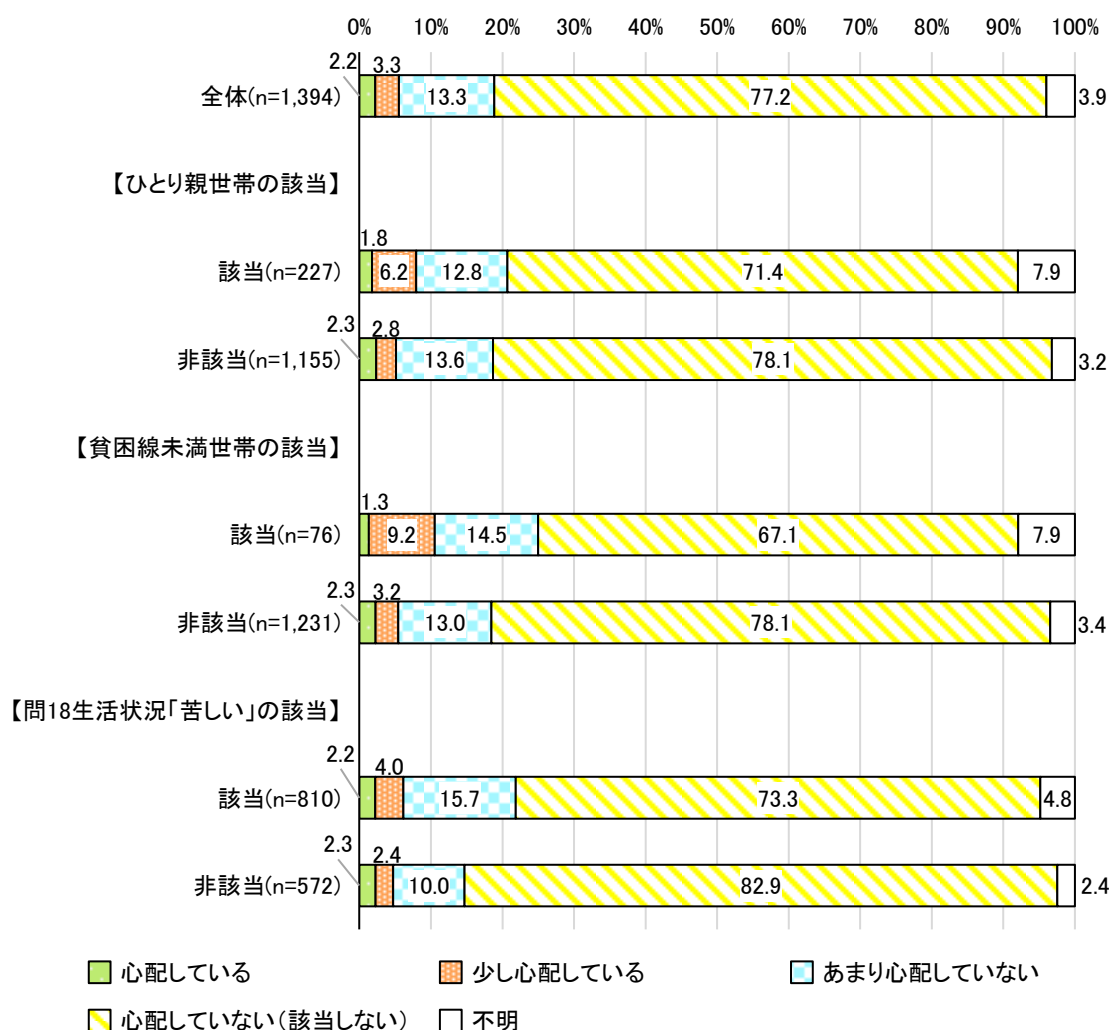


IV. 子どものいる世帯の調査結果

問5(6) お子さんの人間関係について、どのように感じていますか。

⑤ 学校(保育所(園)・幼稚園など含む)を休みがちである

- ◆ 全体では、「心配していない(該当しない)」の割合が 77.2%で最も高く、『心配していない』が 90.5%と 9 割以上を占めている一方、『心配している』は 5.5%と 1 割未満となっている。
- ◆ ひとり親世帯の区分別でみると、『心配している』の割合は、ひとり親世帯では 8.0%と、非該当世帯 (5.1%) に比べてやや高くなっているものの、いずれの世帯においても 1 割未満となっている。
- ◆ 貧困線未満世帯の区分別でみると、『心配している』の割合は、貧困線未満世帯では 10.5%と、非該当世帯 (5.5%) に比べてやや高くなっている。
- ◆ 生活状況の区分別でみると、『心配している』の割合は、「苦しい」と回答した世帯では 6.2%と、非該当世帯 (4.7%) に比べてやや高くなっているものの、いずれの世帯においても 1 割未満となっている。

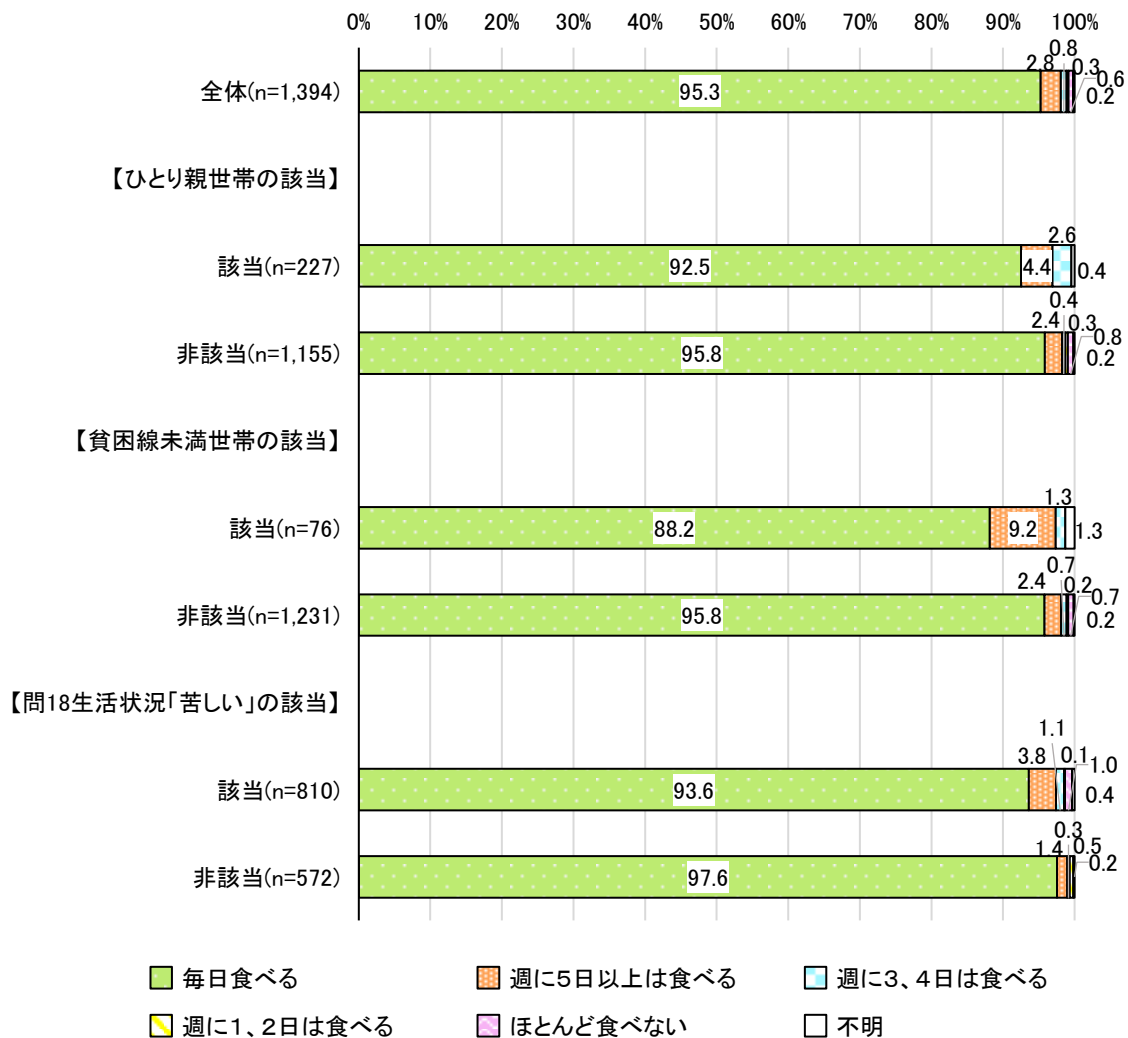


■ お子さんの食事について

問6 お子さんの食事に関することについておたずねします。

(1) 1週間のうち、夕食を食べる頻度と、その状況について教えてください。

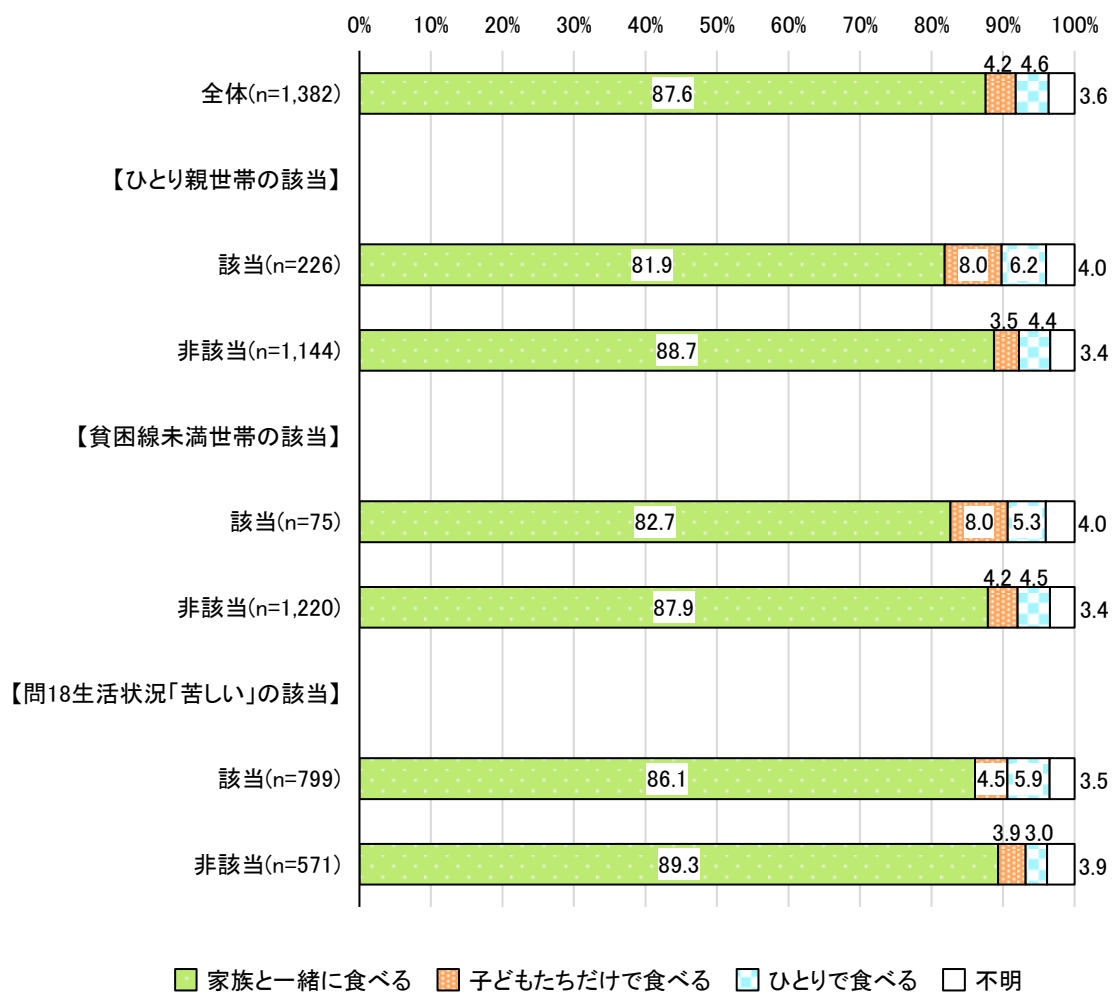
- ◆ 全体では、「毎日食べる」の割合が 95.3%と 9 割以上を占めて最も高く、これに「週に 5 日以上は食べる」が 2.8%で続いている。
- ◆ ひとり親世帯の区分別でみると、「毎日食べる」の割合は、ひとり親世帯・非該当世帯ともに 9 割台で最も高くなっている。
- ◆ 貧困線未満世帯の区分別でみると、「毎日食べる」の割合は、貧困線未満世帯・非該当世帯ともに最も高いものの、この割合は貧困線未満世帯では 88.2%と、非該当世帯（95.8%）に比べて 7.6 ポイント低くなっている。
- ◆ 生活状況の区分別でみると、「毎日食べる」の割合は、「苦しい」と回答した世帯・非該当世帯ともに 9 割台で最も高くなっている。



IV. 子どものいる世帯の調査結果

問6(1)で「1」～「4」の方は、夕食を食べる際の状況を教えてください。

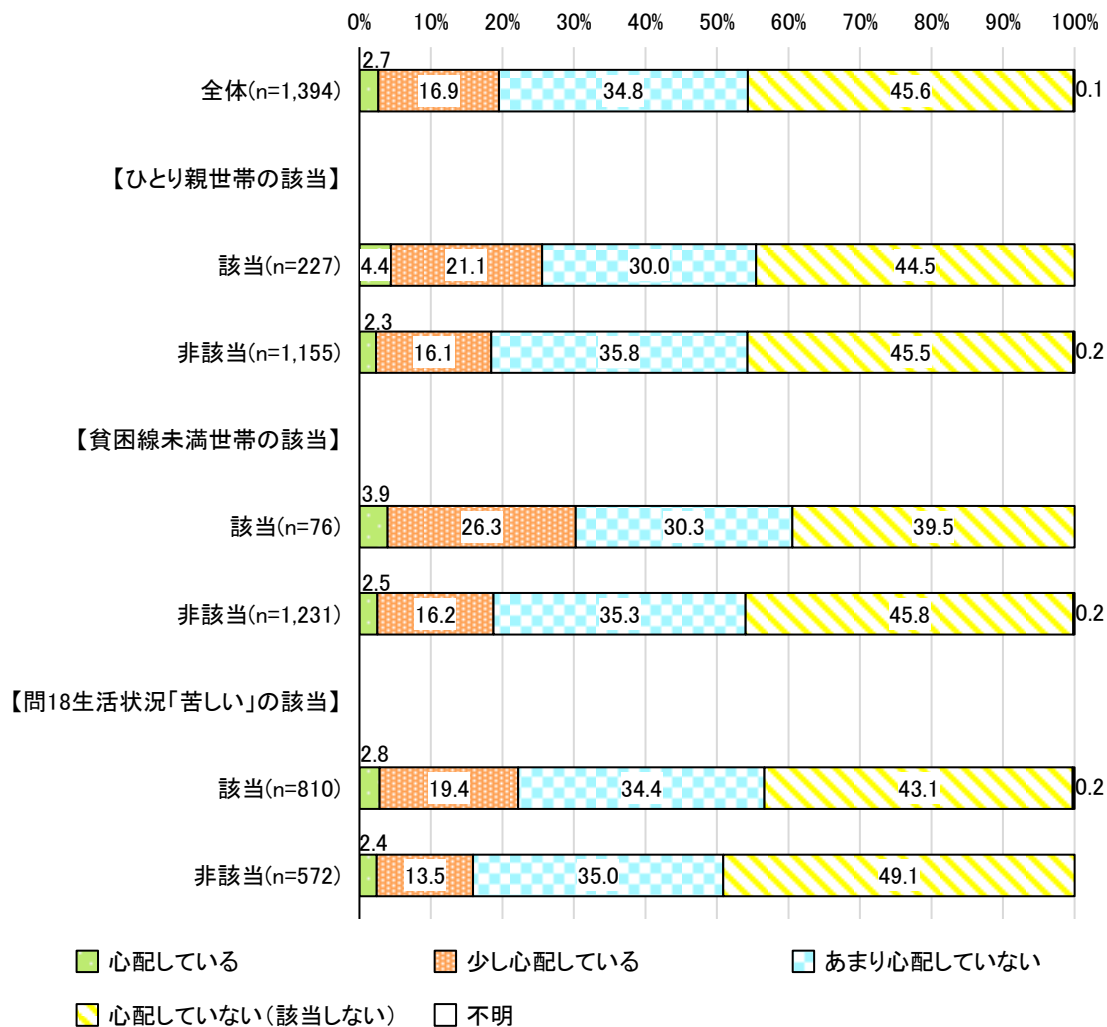
- ◆ 全体では、「家族と一緒に食べる」の割合が 87.6%と 8 割以上を占めて最も高く、「ひとりで食べる」と「子どもたちだけで食べる」はともに 1 割未満となっている。
- ◆ ひとり親世帯の区分別でみると、「家族と一緒に食べる」の割合は、ひとり親世帯・非該当世帯ともに 8 割台で最も高いものの、この割合はひとり親世帯では 81.9%と、非該当世帯（88.7%）に比べてやや低くなっている。
- ◆ 貧困線未満世帯の区分別でみると、「家族と一緒に食べる」の割合は、貧困線未満世帯・非該当世帯ともに 8 割台で最も高いものの、この割合は貧困線未満世帯では 82.7%と、非該当世帯（87.9%）に比べてやや低くなっている。
- ◆ 生活状況の区分別でみると、「家族と一緒に食べる」の割合は、「苦しい」と回答した世帯・非該当世帯ともに 8 割台で最も高くなっている。



問6(2) お子さんの食生活で、以下の項目についてどのように感じていますか。

① インスタントや総菜が多くなっている

- ◆ 全体では、「心配していない（該当しない）」の割合が 45.6%で最も高く、これに「あまり心配していない」（34.8%）を加えた『心配していない』（問6は以下も同じ）が 80.4%と 8割以上を占めている一方、『心配している』（「心配している」（2.7%）と「少し心配している」（16.9%）の合計。問6は以下も同じ）は 19.6%となっている。
- ◆ ひとり親世帯の区分別でみると、『心配している』の割合は、ひとり親世帯では 25.5%と、非該当世帯（18.4%）に比べて7.1ポイント高くなっている。
- ◆ 貧困線未満世帯の区分別でみると、『心配している』の割合は、貧困線未満世帯では 30.2%と、非該当世帯（18.7%）に比べて11.5ポイント高くなっている。
- ◆ 生活状況の区分別でみると、『心配している』の割合は、「苦しい」と回答した世帯では 22.2%と、非該当世帯（15.9%）に比べてやや高くなっている。

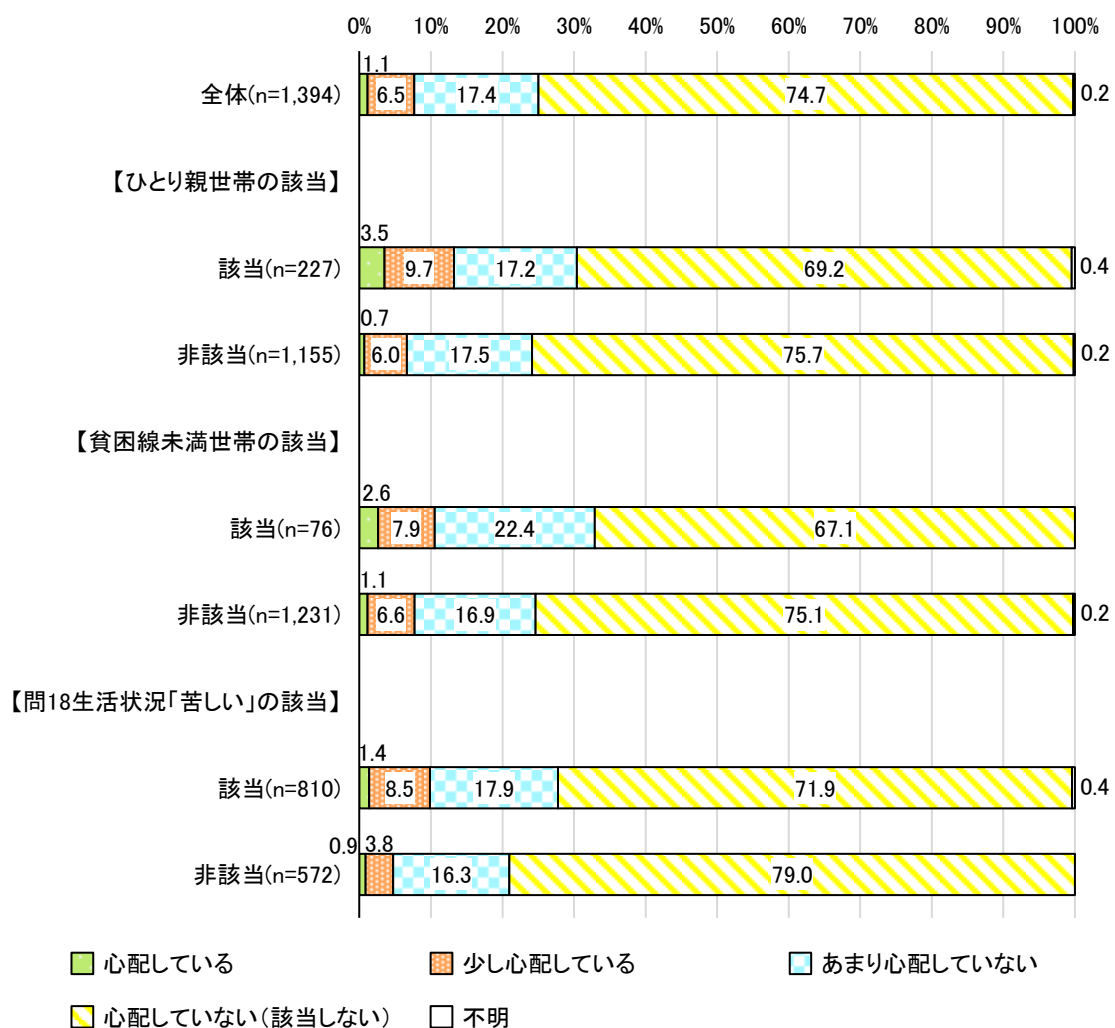


IV. 子どものいる世帯の調査結果

問6(2) お子さんの食生活で、以下の項目についてどのように感じていますか。

② 一緒に夕食を食べる日が少ない

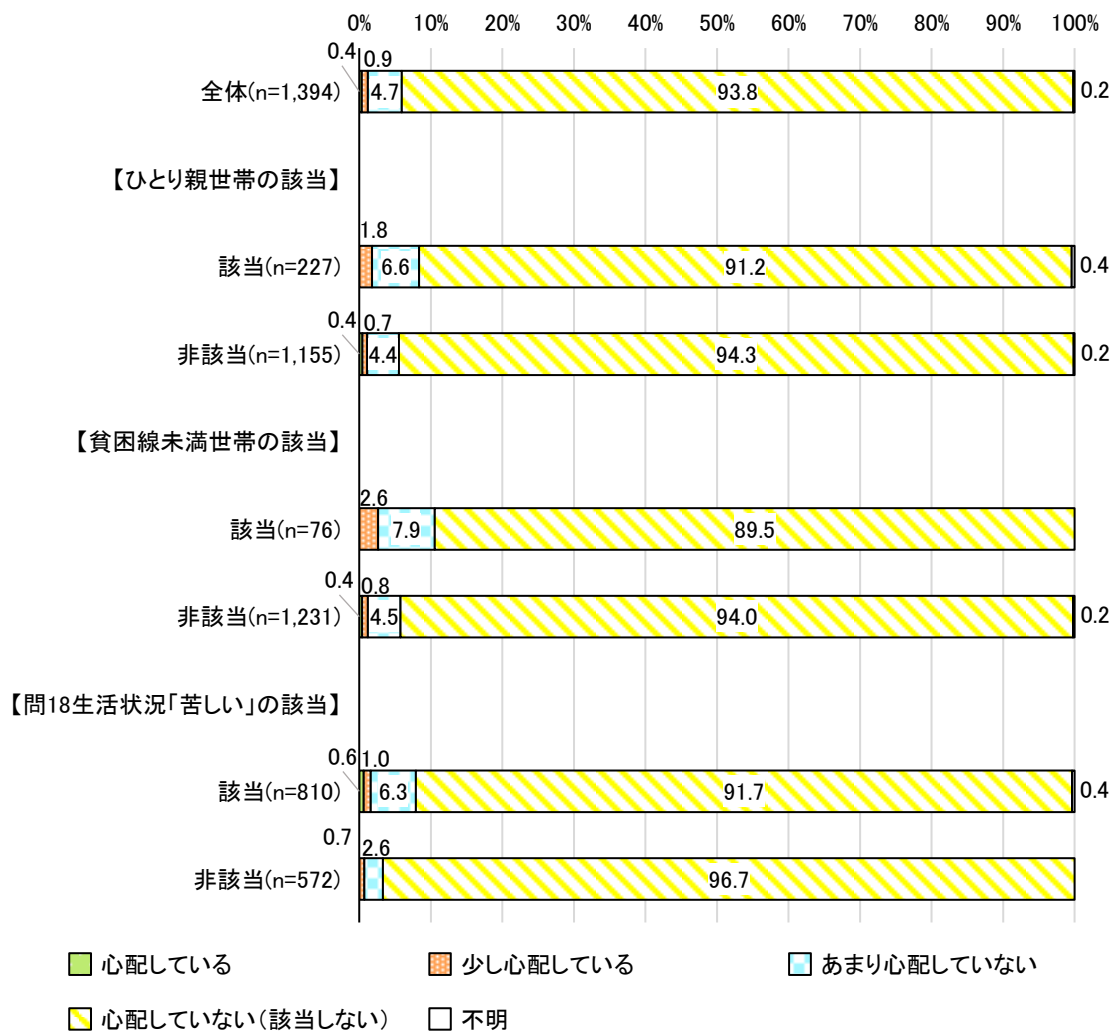
- ◆ 全体では、「心配していない（該当しない）」の割合が 74.7%で最も高く、『心配していない』が 92.1%と 9 割以上を占めている一方、『心配している』は 7.6%と 1 割未満となっている。
- ◆ ひとり親世帯の区分別でみると、『心配している』の割合は、ひとり親世帯では 13.2%と、非該当世帯（6.7%）に比べてやや高くなっている。
- ◆ 貧困線未満世帯の区分別でみると、『心配している』の割合は、貧困線未満世帯では 10.5%と、非該当世帯（7.7%）に比べてやや高くなっている。
- ◆ 生活状況の区分別でみると、『心配している』の割合は、「苦しい」と回答した世帯・非該当世帯ともに 1 割未満となっている。



問6(2) お子さんの食生活で、以下の項目についてどのように感じていますか。

③ 子どもだけで夕食を買って食べることが多い

- ◆ 全体では、「心配していない（該当しない）」の割合が 93.8%で最も高く、『心配していない』が 98.5%と 9 割以上を占めている一方、『心配している』は 1.3%と 1 割未満となっている。
- ◆ ひとり親世帯の区分別でみると、ひとり親世帯・非該当世帯ともに『心配していない』の割合が 9 割以上を占めており、『心配している』は 1 割未満と極めて低くなっている。
- ◆ 貧困線未満世帯の区分別でみると、貧困線未満世帯・非該当世帯ともに『心配していない』の割合が 9 割以上を占めており、『心配している』は 1 割未満と極めて低くなっている。
- ◆ 生活状況の区分別でみると、「苦しい」と回答した世帯・非該当世帯ともに『心配していない』の割合が 9 割以上を占めており、『心配している』は 1 割未満と極めて低くなっている。

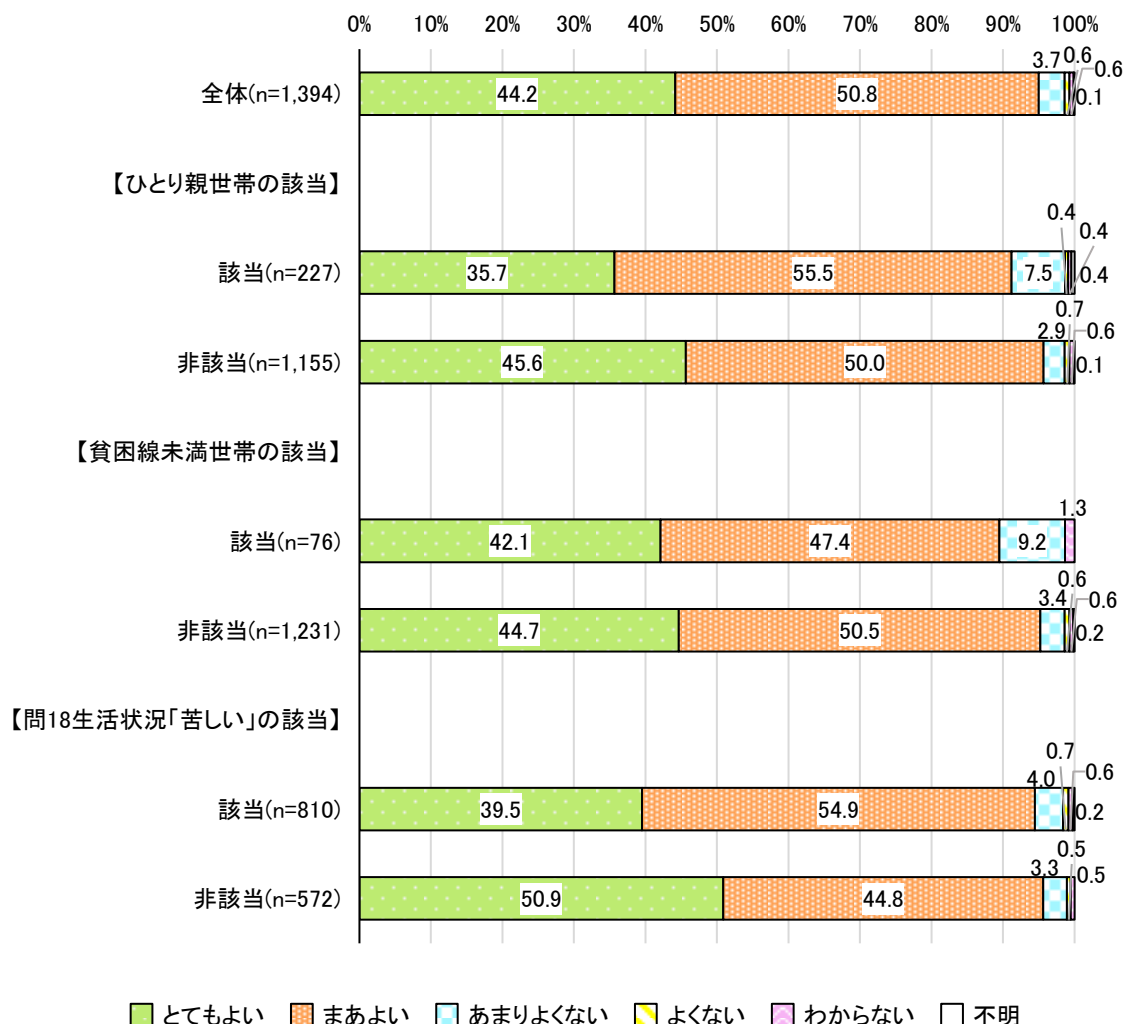


IV. 子どものいる世帯の調査結果

■ お子さんの健康について

問7 お子さんの健康に関することについておたずねします。

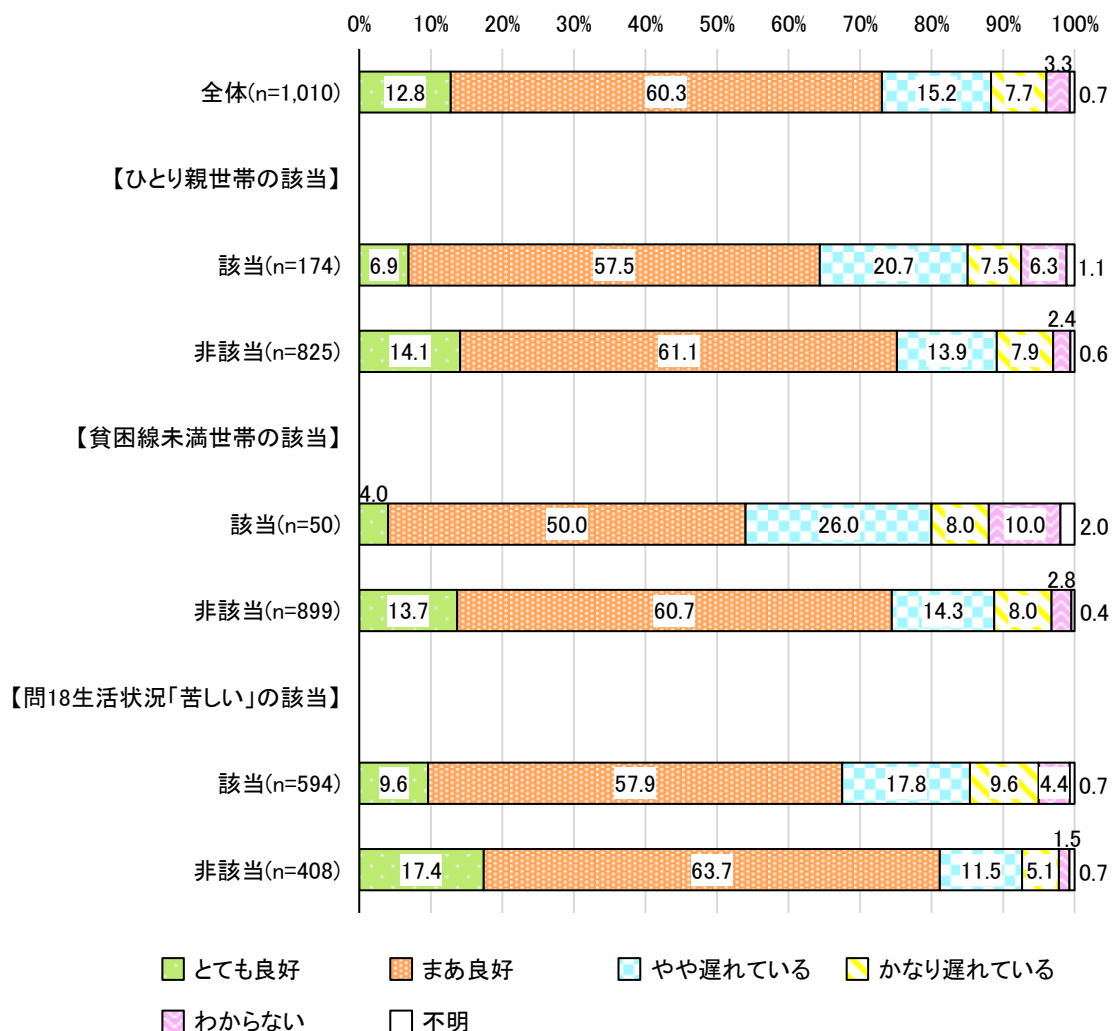
- ◆ 全体では、「まあよい」の割合が 50.8%で最も高く、これに「とてもよい」(44.2%)を加えた『よい』(以下も同じ)が 95.0%と9割を超えている一方、『よくない』(「あまりよくない」(3.7%)と「よくない」(0.6%)の合計。以下も同じ)は4.3%と1割未満となっている。
- ◆ ひとり親世帯の区分別でみると、ひとり親世帯・非該当世帯ともに『よい』の割合が9割以上を占めているものの、内訳をみると、ひとり親世帯では「とてもよい」の割合が 35.7%と、非該当世帯(45.6%)に比べて9.9ポイント低くなっている。
- ◆ 貧困線未満世帯の区分別でみると、『よい』の割合は、貧困線未満世帯では 89.5%と、非該当世帯(95.2%)に比べてやや低くなっている。
- ◆ 生活状況の区分別でみると、「苦しい」と回答した世帯・非該当世帯ともに『よい』の割合が9割以上を占めているものの、内訳をみると、「苦しい」と回答した世帯では「とてもよい」の割合が 39.5%と、非該当世帯(50.9%)に比べて11.4ポイント低くなっている。



■ お子さんの学習や学校について

問8 お子さんが小学校・中学校・高校など教育機関に通学している方(問4で「4」～「8」を選択した方)にうかがいます。お子さんの学習や学校に関することについておたずねします。
(1) お子さんの学習全般の状況を教えてください。

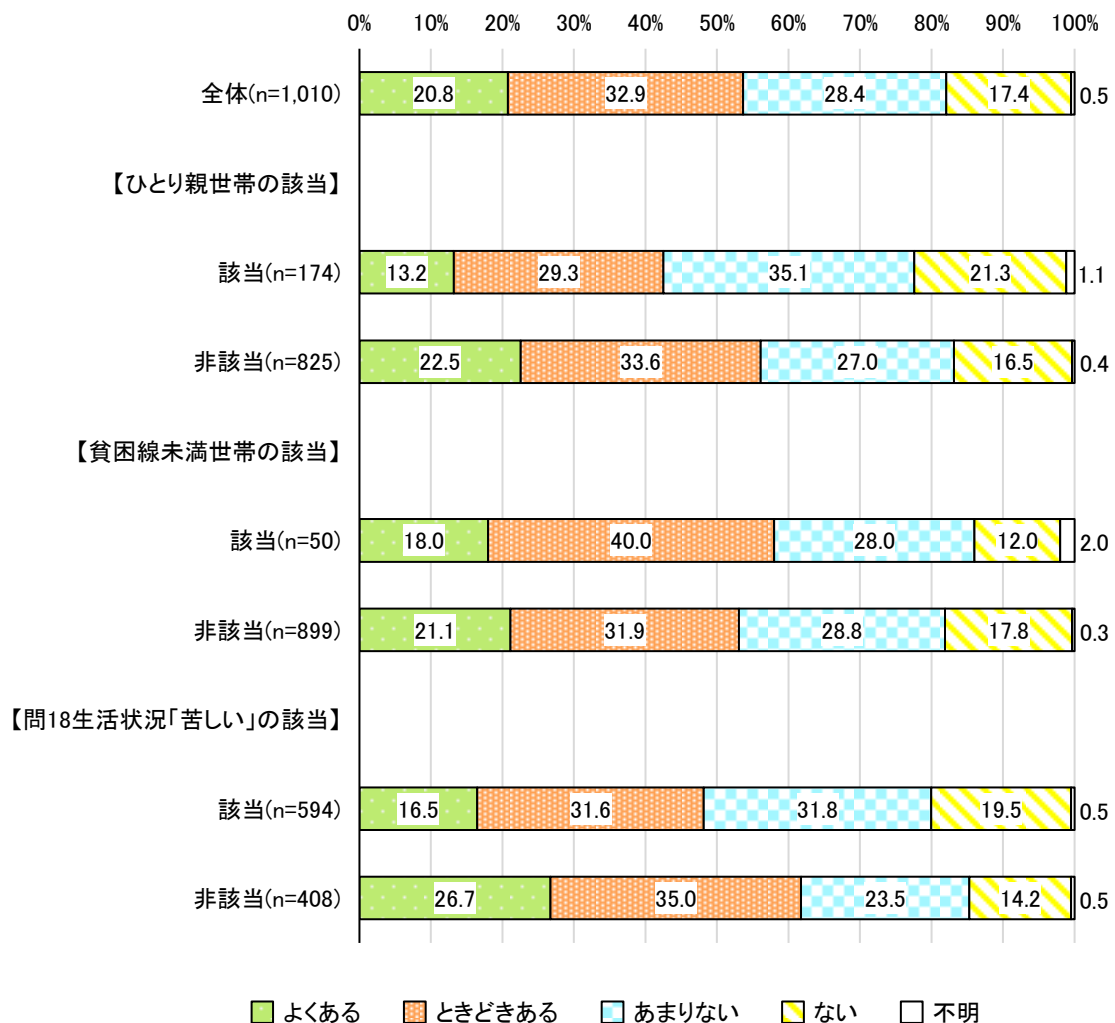
- ◆ 全体では、「まあ良好」の割合が 60.3%で最も高く、これに「とても良好」(12.8%)を加えた『良好』(以下も同じ)が 73.1%となっている一方、『遅れている』(「やや遅れている」(15.2%)と「遅れている」(7.7%)の合計。以下も同じ)は 22.9%となっている。
- ◆ ひとり親世帯の区分別でみると、『良好』の割合は、ひとり親世帯では 64.4%と、非該当世帯(75.2%)に比べて 10.8 ポイント低くなっている。
- ◆ 貧困線未満世帯の区分別でみると、『良好』の割合は、貧困線未満世帯では 54.0%と、非該当世帯(74.4%)に比べて 20.4 ポイント低くなっている。
- ◆ 生活状況の区分別でみると、『良好』の割合は、「苦しい」と回答した世帯では 67.5%と、非該当世帯(81.1%)に比べて 13.6 ポイント低くなっている。



IV. 子どものいる世帯の調査結果

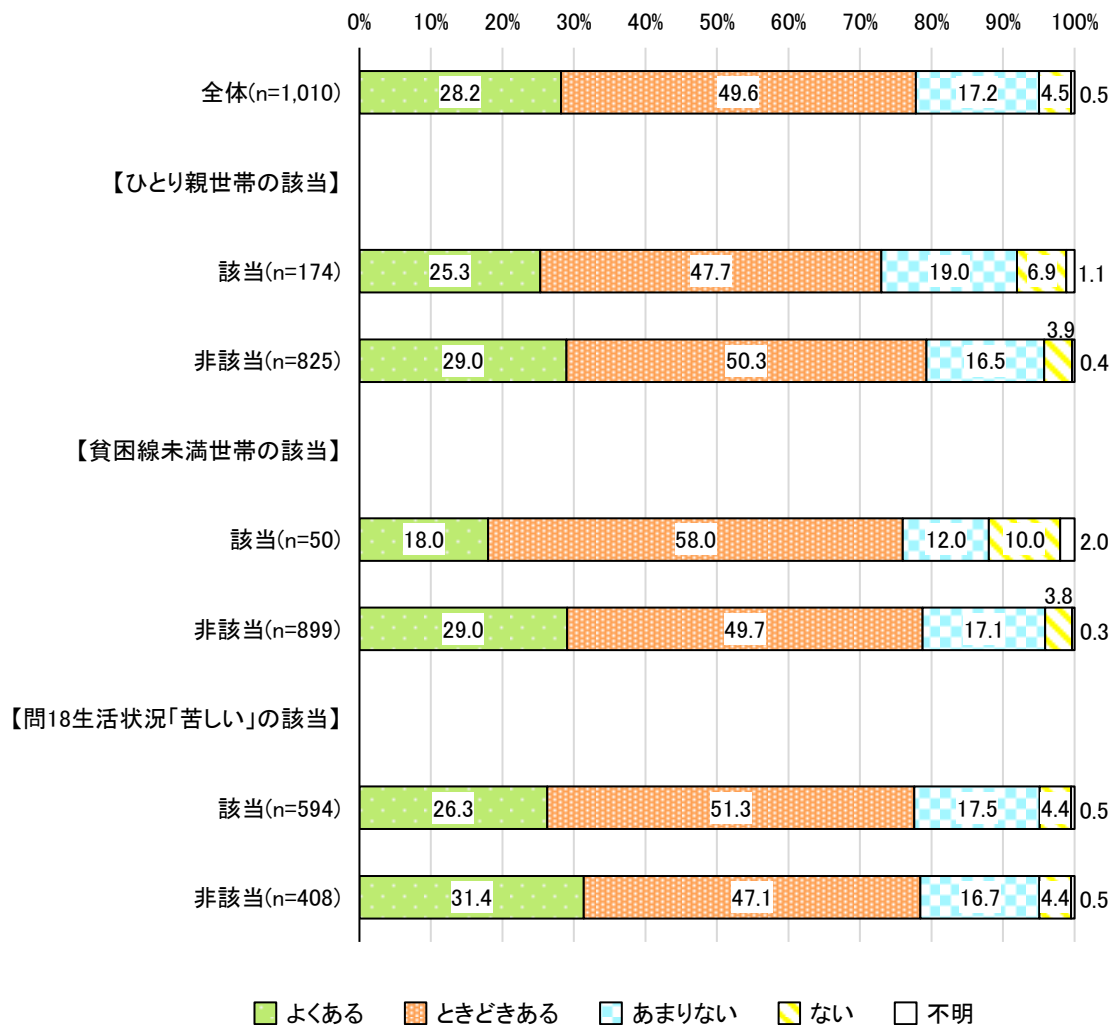
問8(2) あなたやご家族の方が、お子さんの学習をみてあげることがありますか。

- ◆ 全体では、「ときどきある」の割合が 32.9%で最も高く、これに「よくある」(20.8%)を加えた『ある』(問8は以下も同じ)が 53.7%となっている一方、『ない』(「あまりない」(28.4%)と「ない」(17.4%)の合計。問8は以下も同じ)は 45.8%となっている。
- ◆ ひとり親世帯の区分別でみると、『ある』の割合は、ひとり親世帯では 42.5%と、非該当世帯(56.1%)に比べて 13.6 ポイント低くなっている。
- ◆ 貧困線未満世帯の区分別でみると、『ある』の割合は、貧困線未満世帯では 58.0%と、非該当世帯(53.0%)に比べてやや高くなっている。
- ◆ 生活状況の区分別でみると、『ある』の割合は、「苦しい」と回答した世帯では 48.1%と、非該当世帯(61.7%)に比べて 13.6 ポイント低くなっている。



問8(3) あなたやご家族の方が、お子さんの学校や進路のことで相談にのることはありますか。

- ◆ 全体では、『ある』の割合が77.8%と7割を超え、『ない』(21.7%)を大幅に上回っている。
- ◆ ひとり親世帯の区分別でみると、『ある』の割合は、ひとり親世帯では73.0%と、非該当世帯(79.3%)に比べてやや低くなっている。
- ◆ 貧困線未満世帯の区分別でみると、貧困線未満世帯・非該当世帯ともに『ある』の割合が7割台となっているものの、内訳をみると、貧困線未満世帯では「よくある」の割合が18.0%と、非該当世帯(29.0%)に比べて11.0ポイント低くなっている。
- ◆ 生活状況の区分別でみると、『ある』の割合は、「苦しい」と回答した世帯・非該当世帯ともに7割台となっている。

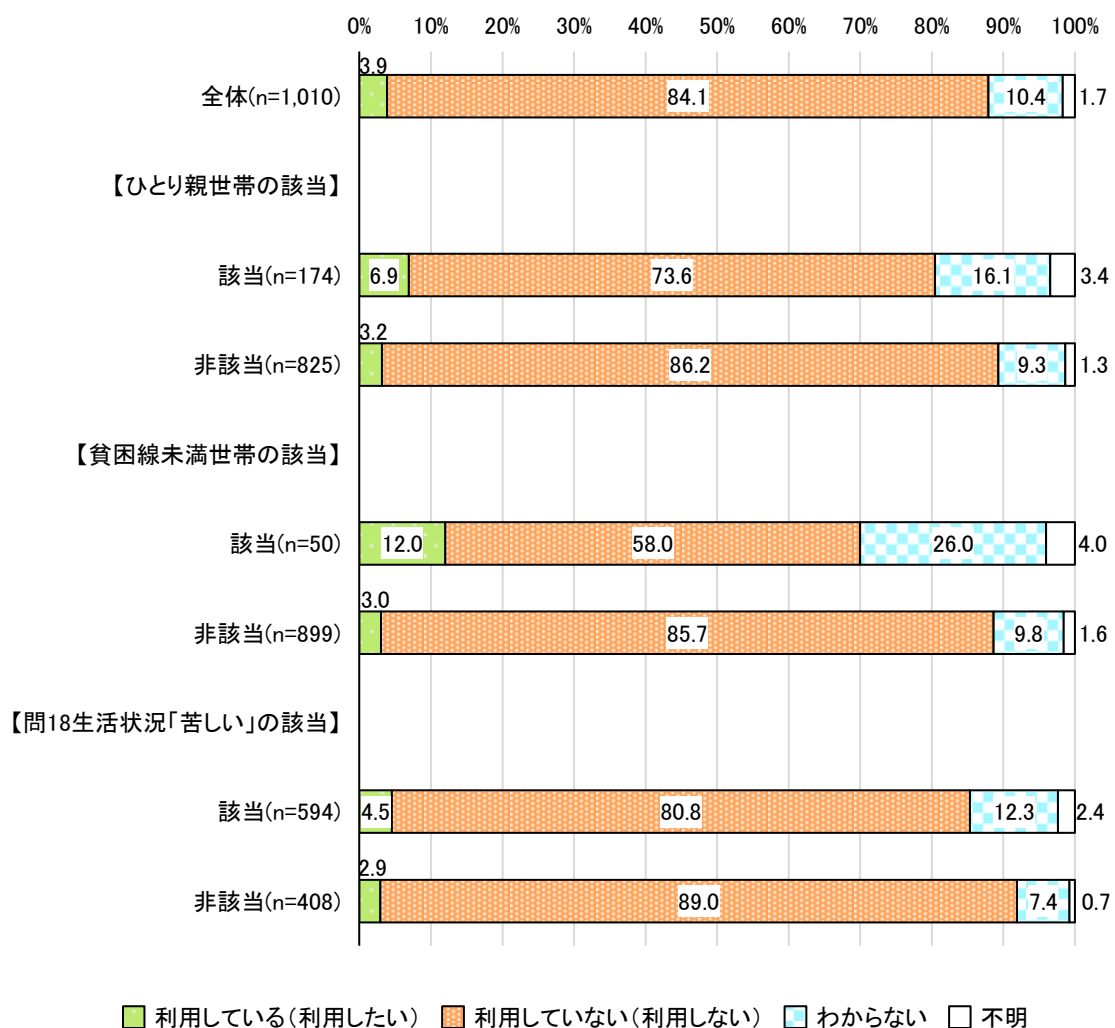


IV. 子どものいる世帯の調査結果

問8(4) 学生ボランティアなどによる無料の学習支援(勉強の手助けなど)の利用について、現状と今後について、どのように考えていますか。

① 現在の利用状況

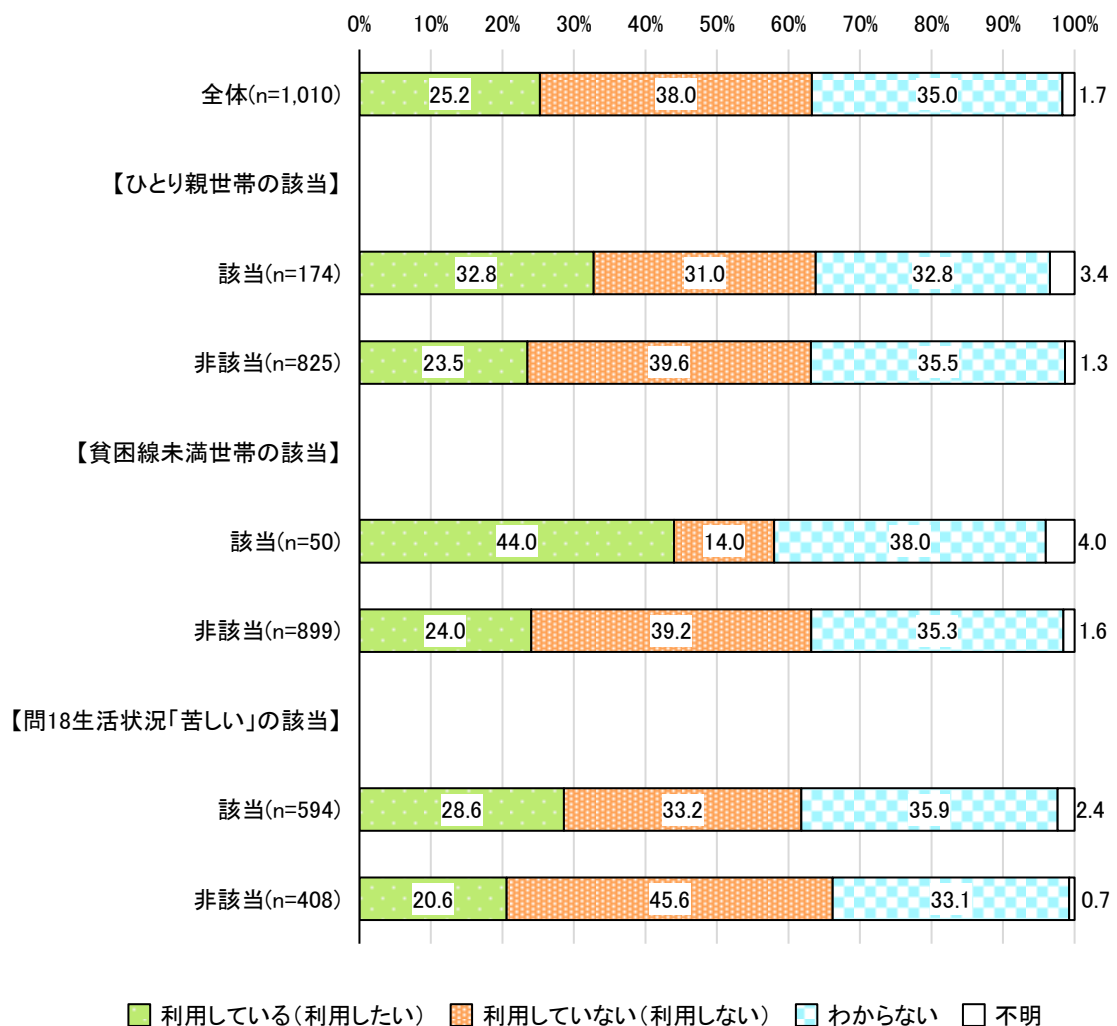
- ◆ 全体では、「利用していない(利用しない)」の割合が 84.1%と 8 割を超えて最も高く、「わからない」は 10.4%、「利用している(利用したい)」は 3.9%となっている。
- ◆ ひとり親世帯の区分別でみると、「利用していない(利用しない)」の割合は、ひとり親世帯・非該当世帯ともに最も高いものの、この割合はひとり親世帯では 73.6%と、非該当世帯(86.2%)に比べて 12.6 ポイント低くなっている。
- ◆ 貧困線未満世帯の区分別でみると、「利用していない(利用しない)」の割合は、貧困線未満世帯・非該当世帯ともに最も高いものの、この割合は貧困線未満世帯では 58.0%と、非該当世帯(85.7%)に比べて 27.7 ポイント低くなっている。
- ◆ 生活状況の区分別でみると、「利用していない(利用しない)」の割合は、「苦しい」と回答した世帯・非該当世帯ともに最も高いものの、この割合は「苦しい」と回答した世帯では 80.8%と、非該当世帯(89.0%)に比べて 8.2 ポイント低くなっている。



問8(4) 学生ボランティアなどによる無料の学習支援(勉強の手助けなど)の利用について、現状と今後について、どのように考えていますか。

② 今後の希望

- ◆ 全体では、「利用していない(利用しない)」の割合が 38.0%で最も高く、「わからない」は 35.0%、「利用している(利用したい)」は 25.2%となっている。
- ◆ ひとり親世帯の区分別でみると、「利用している(利用したい)」の割合は、ひとり親世帯では 32.8%と、非該当世帯(23.5%)に比べて 9.3 ポイント高くなっている。
- ◆ 貧困線未満世帯の区分別でみると、「利用している(利用したい)」の割合は、貧困線未満世帯では 44.0%と、非該当世帯(24.0%)に比べて 20.0 ポイント高くなっている。
- ◆ 生活状況の区分別でみると、「利用している(利用したい)」の割合は、「苦しい」と回答した世帯では 28.6%と、非該当世帯(20.6%)に比べて 8.0 ポイント高くなっている。

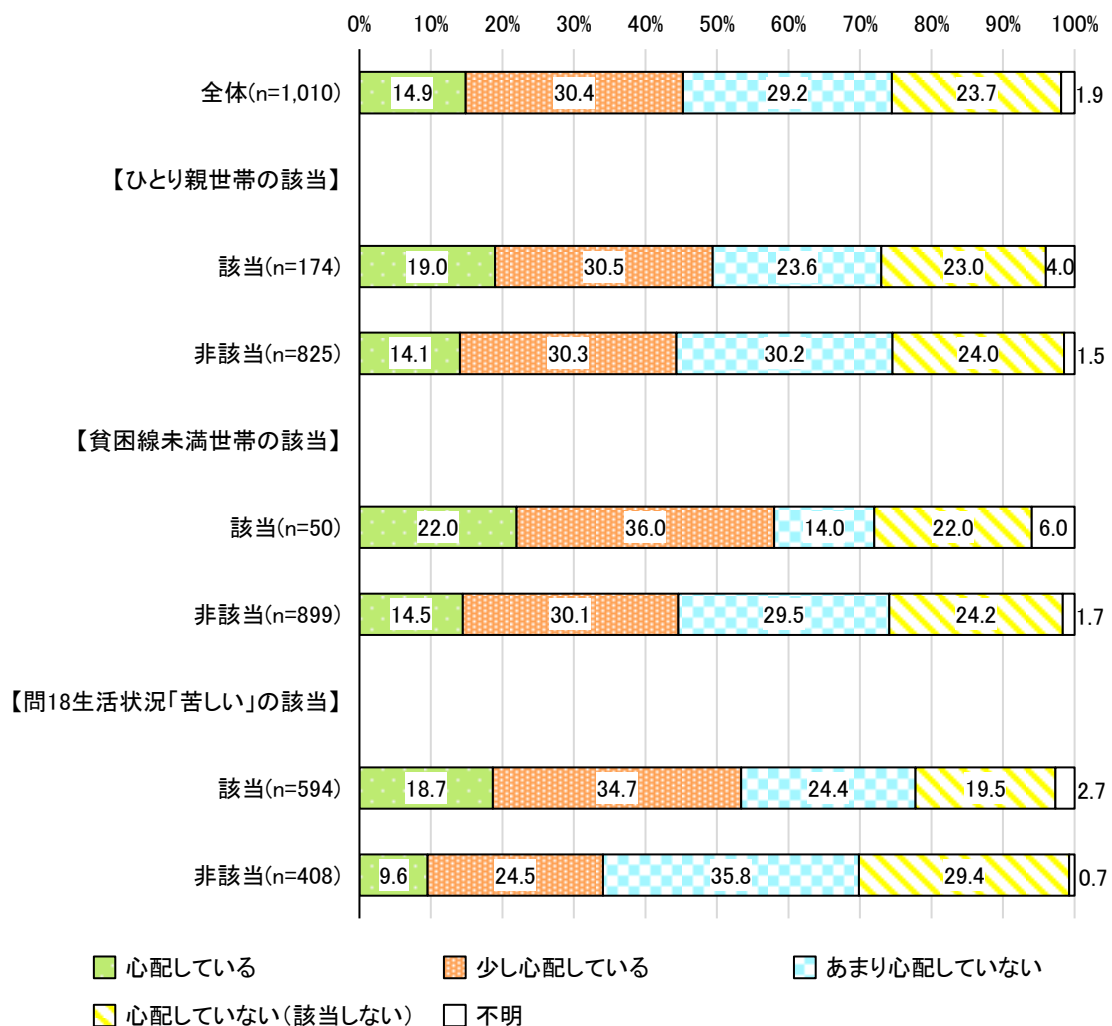


IV. 子どものいる世帯の調査結果

問8(5) お子さんの学習や進学に関して、以下の項目についてどのように感じていますか。

① 勉強する習慣が身についていない

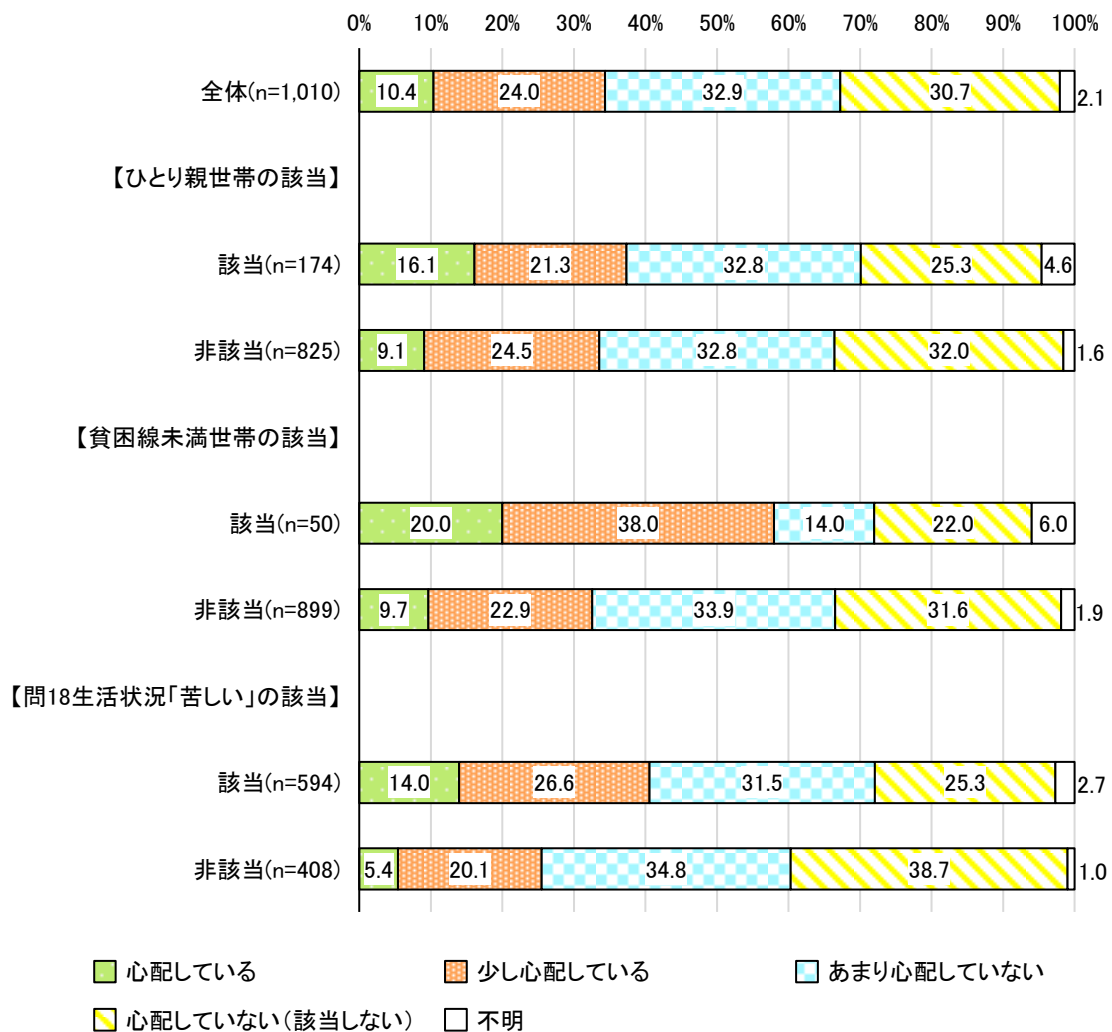
- ◆ 全体では、「少し心配している」の割合が 30.4%で最も高く、これに「心配している」(14.9%)を加えた『心配している』(問8は以下も同じ)が 45.3%となっている一方、『心配していない』(「あまり心配していない」(29.2%)と「心配していない(該当しない)」(23.7%)の合計。問8は以下も同じ)は 52.9%となっている。
- ◆ ひとり親世帯の区分別でみると、『心配している』の割合は、ひとり親世帯では 49.5%と、非該当世帯(44.4%)に比べてやや高くなっている。
- ◆ 貧困線未満世帯の区分別でみると、『心配している』の割合は、貧困線未満世帯では 58.0%と5割以上を占め、非該当世帯(44.6%)に比べて 13.4 ポイント高くなっている。
- ◆ 生活状況の区分別でみると、『心配している』の割合は、「苦しい」と回答した世帯では 53.4%と5割以上を占め、非該当世帯(34.1%)に比べて 19.3 ポイント高くなっている。



問8(5) お子さんの学習や進学に関して、以下の項目についてどのように感じていますか。

② 勉強をみてあげることができない

- ◆ 全体では、「あまり心配していない」の割合が32.9%で最も高く、『心配していない』が63.6%と6割を超えている一方、『心配している』は34.4%となっている。
- ◆ ひとり親世帯の区分別でみると、『心配している』の割合は、ひとり親世帯では37.4%と、非該当世帯(33.6%)に比べてやや高くなっている。
- ◆ 貧困線未満世帯の区分別でみると、『心配している』の割合は、貧困線未満世帯では58.0%と5割以上を占め、非該当世帯(32.6%)に比べて25.4ポイント高くなっている。
- ◆ 生活状況の区分別でみると、『心配している』の割合は、「苦しい」と回答した世帯では40.6%と、非該当世帯(25.5%)に比べて15.1ポイント高くなっている。

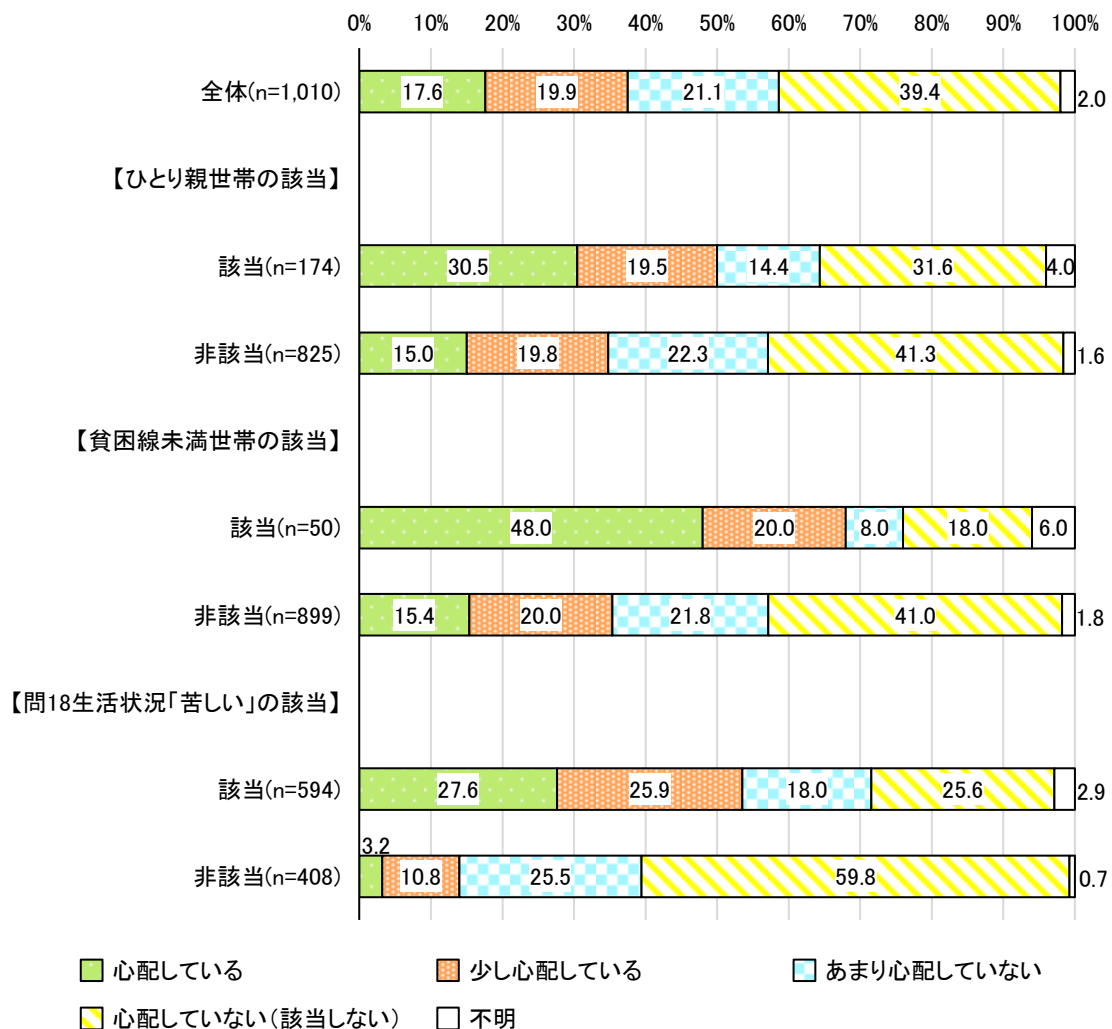


IV. 子どものいる世帯の調査結果

問8(5) お子さんの学習や進学に関して、以下の項目についてどのように感じていますか。

③ 塾に通わせたいがお金がない

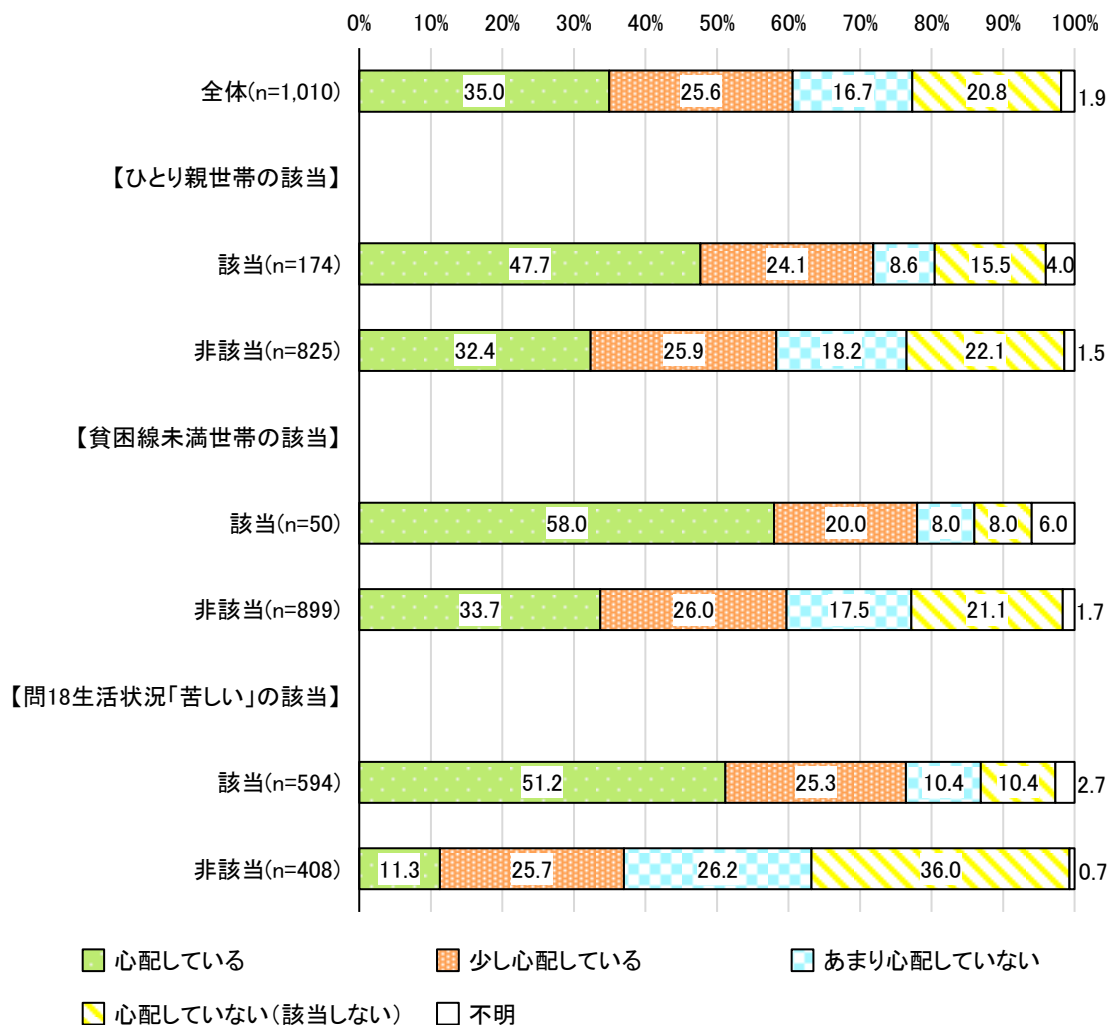
- ◆ 全体では、「心配していない（該当しない）」の割合が 39.4%で最も高く、『心配していない』が 60.5%と 6 割を超えている一方、『心配している』は 37.5%となっている。
- ◆ ひとり親世帯の区分別でみると、『心配している』の割合は、ひとり親世帯では 50.0%と 5 割を占め、非該当世帯（34.8%）に比べて 15.2 ポイント高くなっている。
- ◆ 貧困線未満世帯の区分別でみると、『心配している』の割合は、貧困線未満世帯では 68.0%と 6 割を超え、非該当世帯（35.4%）に比べて 32.6 ポイント高くなっている。
- ◆ 生活状況の区分別でみると、『心配している』の割合は、「苦しい」と回答した世帯では 53.5%と 5 割を超え、非該当世帯（14.0%）に比べて 39.5 ポイント高くなっている。



問8(5) お子さんの学習や進学に関して、以下の項目についてどのように感じていますか。

④ (進学にあたり)学費や交通費などにお金がかかる

- ◆ 全体では、「心配している」の割合が 35.0%で最も高く、『心配している』が 60.6%と 6 割を超えている一方、『心配していない』は 37.5%となっている。
- ◆ ひとり親世帯の区分別でみると、『心配している』の割合は、ひとり親世帯では 71.8%と 7 割を超え、非該当世帯 (58.3%) に比べて 13.5 ポイント高くなっている。
- ◆ 貧困線未満世帯の区分別でみると、『心配している』の割合は、貧困線未満世帯では 78.0%と 7 割を超え、非該当世帯 (59.7%) に比べて 18.3 ポイント高くなっている。
- ◆ 生活状況の区分別でみると、『心配している』の割合は、「苦しい」と回答した世帯では 76.5%と 7 割を超え、非該当世帯 (37.0%) に比べて 39.5 ポイント高くなっている。

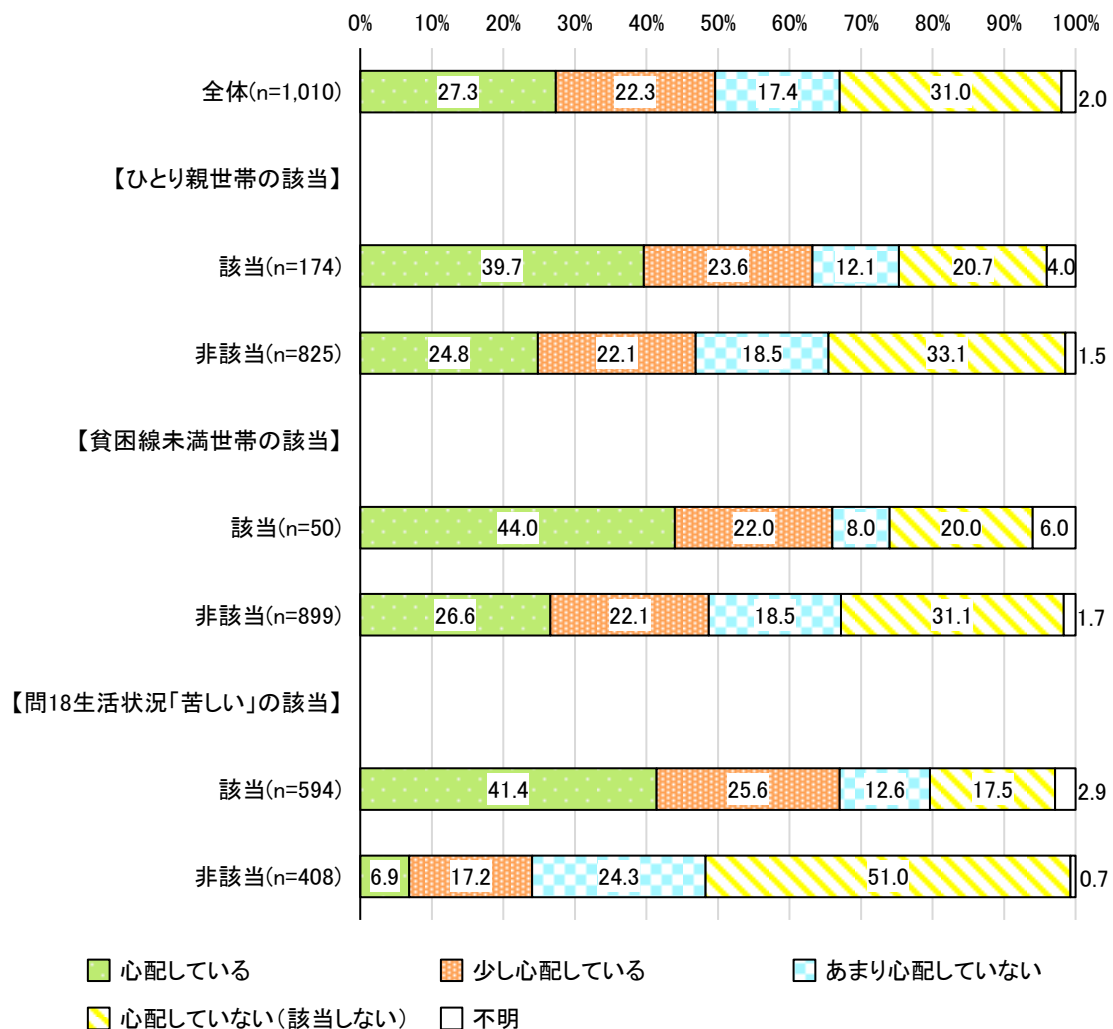


IV. 子どものいる世帯の調査結果

問8(5) お子さんの学習や進学に関して、以下の項目についてどのように感じていますか。

⑤ (進学にあたり)奨学金を借りたいが返済が不安だ

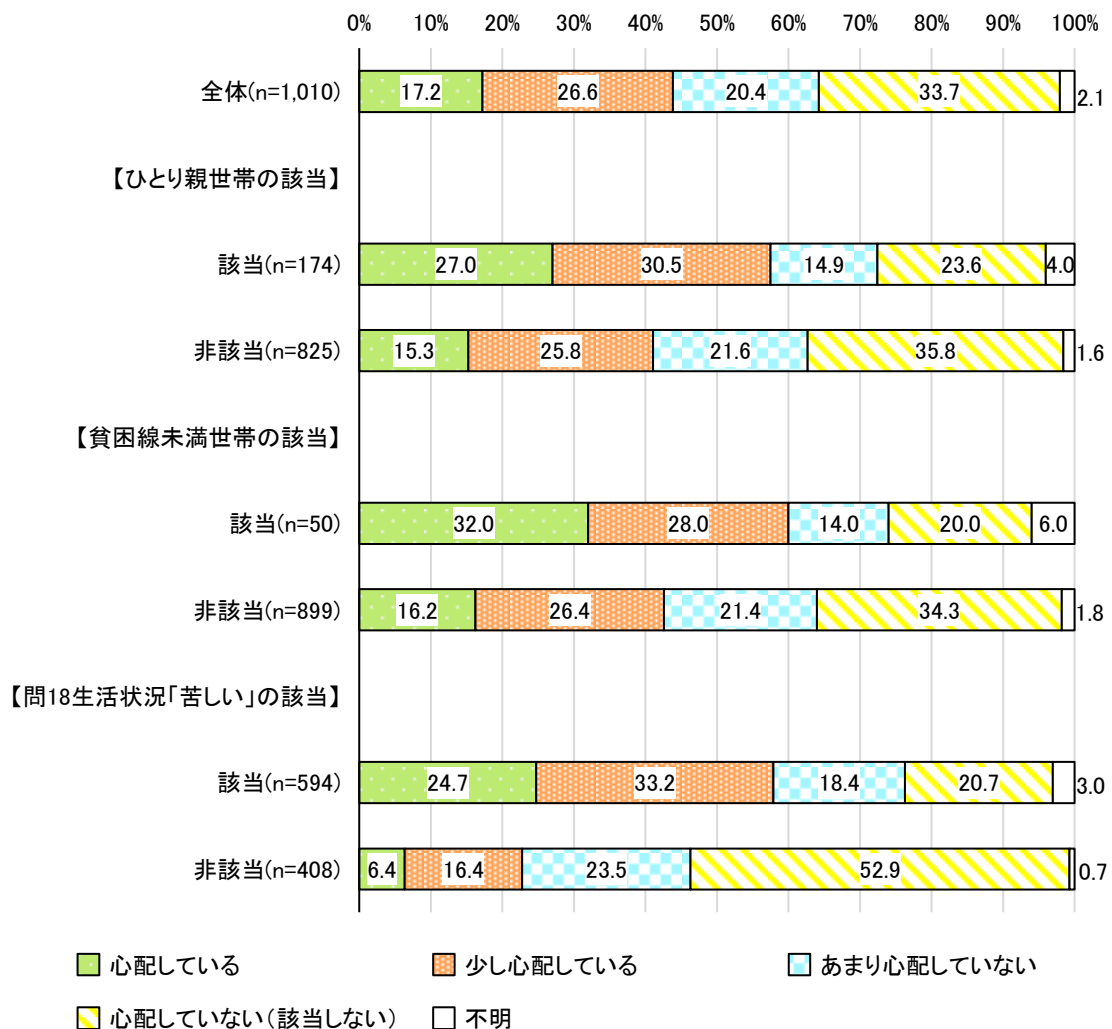
- ◆ 全体では、「心配していない(該当しない)」の割合が 31.0%で最も高いものの、『心配していない』(48.4%)と『心配している』(49.6%)はほぼ同様の割合となっている。
- ◆ ひとり親世帯の区分別でみると、『心配している』の割合は、ひとり親世帯では 63.3%と 6 割を超え、非該当世帯(46.9%)に比べて 16.4 ポイント高くなっている。
- ◆ 貧困線未満世帯の区分別でみると、『心配している』の割合は、貧困線未満世帯では 66.0%と 6 割を超え、非該当世帯(48.7%)に比べて 17.3 ポイント高くなっている。
- ◆ 生活状況の区分別でみると、『心配している』の割合は、「苦しい」と回答した世帯では 67.0%と 6 割を超え、非該当世帯(24.1%)に比べて 42.9 ポイント高くなっている。



問8(5) お子さんの学習や進学に関して、以下の項目についてどのように感じていますか。

⑥ (進学にあたり)奨学金等の情報がない

- ◆ 全体では、「心配していない（該当しない）」の割合が 33.7%で最も高く、『心配していない』が 54.1%となっている一方、『心配している』は 43.8%となっている。
- ◆ ひとり親世帯の区分別でみると、『心配している』の割合は、ひとり親世帯では 57.5%と 5 割以上を占め、非該当世帯（41.1%）に比べて 16.4 ポイント高くなっている。
- ◆ 貧困線未満世帯の区分別でみると、『心配している』の割合は、貧困線未満世帯では 60.0%と 6 割を占め、非該当世帯（42.6%）に比べて 17.4 ポイント高くなっている。
- ◆ 生活状況の区分別でみると、『心配している』の割合は、「苦しい」と回答した世帯では 57.9%と 5 割以上を占め、非該当世帯（22.8%）に比べて 35.1 ポイント高くなっている。



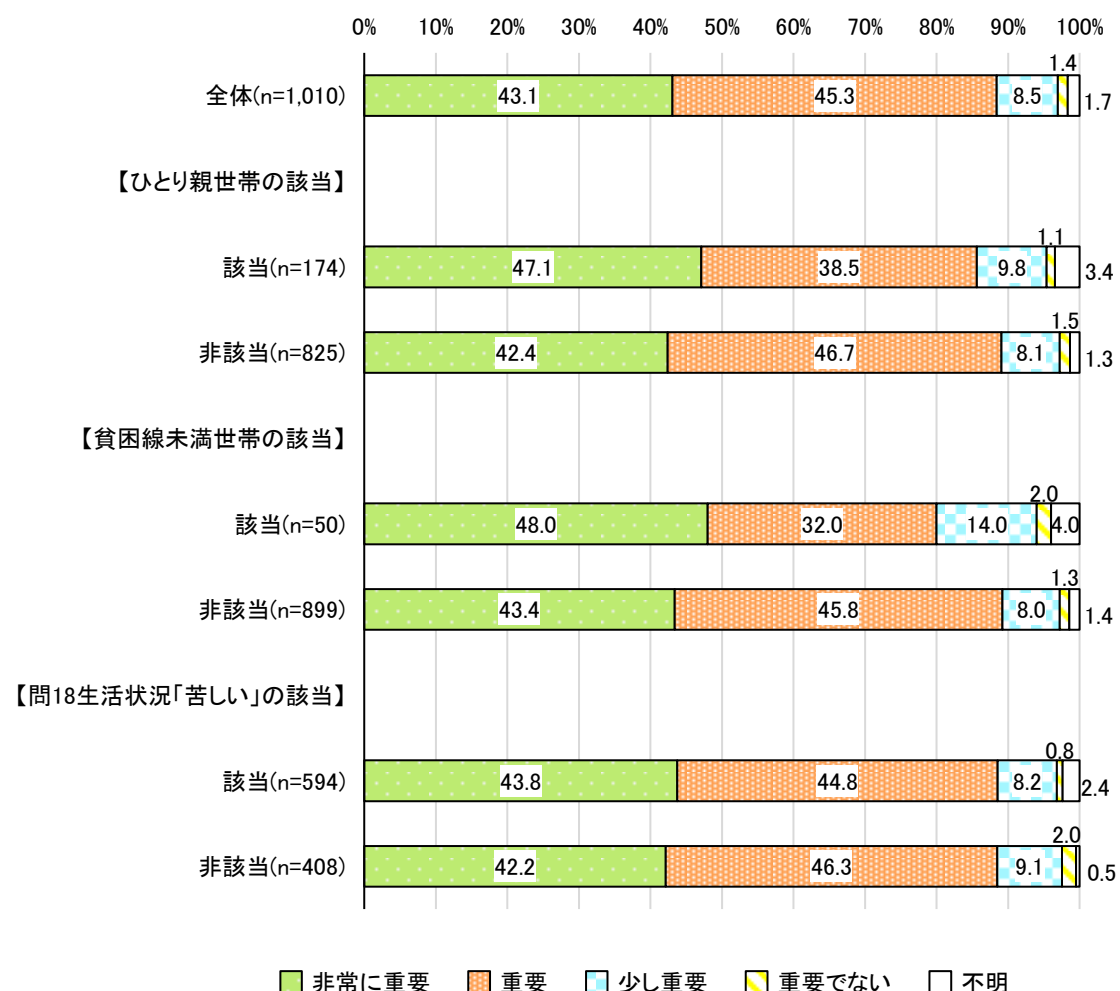
IV. 子どものいる世帯の調査結果

■ 大人になるうえで重要だと思うこと

問9 (問4で「4」～「8」を選択した方)お子さんが大人になるうえで、次のことはどの程度重要だと思いますか。

① 就職するために必要な学力を身につけること

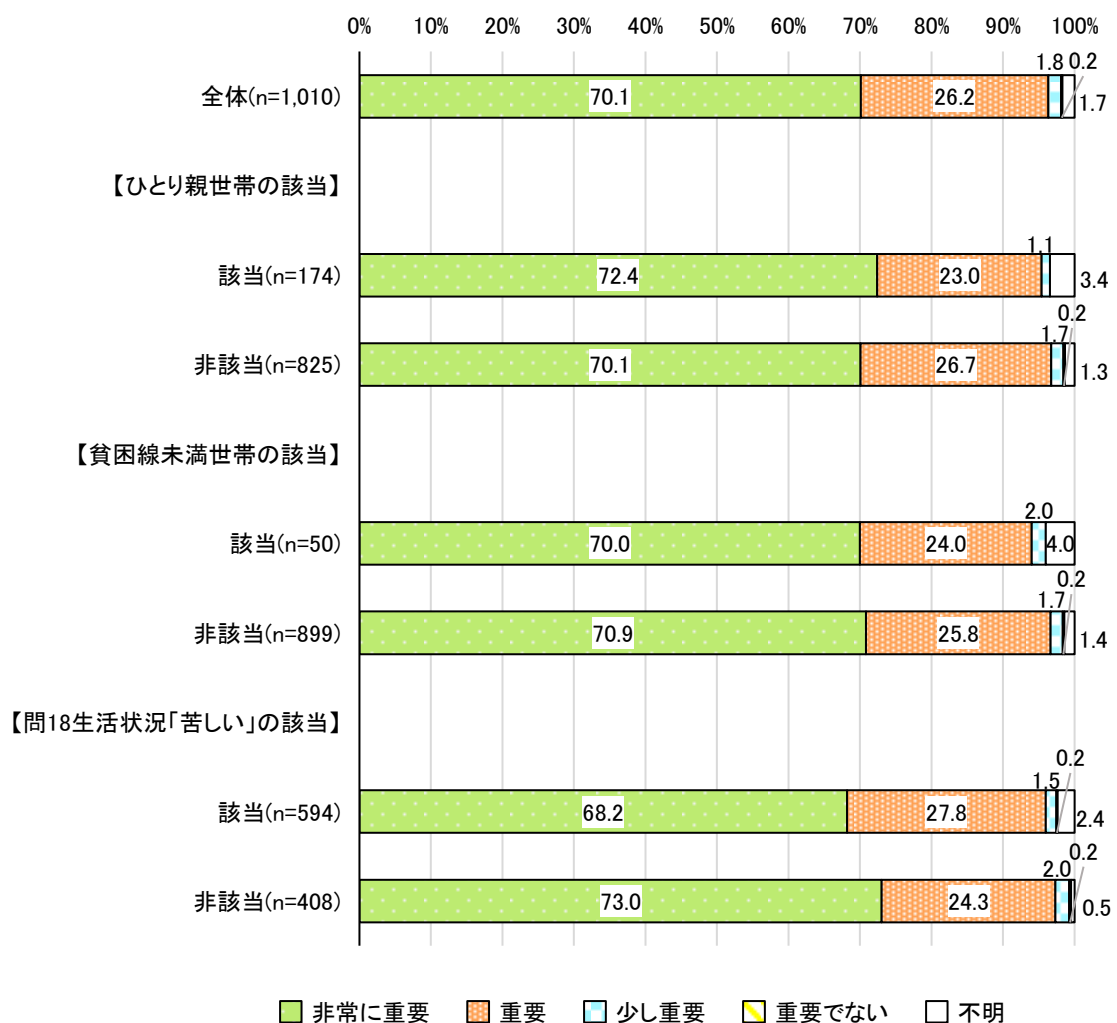
- ◆ 全体では、「重要」の割合が 45.3%で最も高く、これに「非常に重要」(43.1%)と「少し重要」(8.5%)を加えた『重要』(問9は以下も同じ)が 96.9%と9割以上を占めている。
- ◆ ひとり親世帯の区分別でみると、『重要』の割合は、ひとり親世帯・非該当世帯ともに9割以上を占めている。
- ◆ 貧困線未満世帯の区分別でみると、『重要』の割合は、貧困線未満世帯・非該当世帯ともに9割以上を占めている。
- ◆ 生活状況の区分別でみると、『重要』の割合は、「苦しい」と回答した世帯・非該当世帯ともに9割以上を占めている。



問9 (問4で「4」～「8」を選択した方)お子さんが大人になるうえで、次のことはどの程度重要だと思いますか。

② 健康で体力があること

- ◆ 全体では、「非常に重要」の割合が70.1%で最も高く、『重要』が98.1%と9割以上を占めている。
- ◆ ひとり親世帯の区別でみると、『重要』の割合は、ひとり親世帯・非該当世帯ともに9割以上を占めている。
- ◆ 貧困線未満世帯の区別でみると、『重要』の割合は、貧困線未満世帯・非該当世帯ともに9割以上を占めている。
- ◆ 生活状況の区別でみると、「苦しい」と回答した世帯・非該当世帯ともに『重要』の割合が9割以上を占めているものの、内訳をみると、「苦しい」と回答した世帯では「非常に重要」の割合が68.2%と、非該当世帯(73.0%)に比べてやや低くなっている。

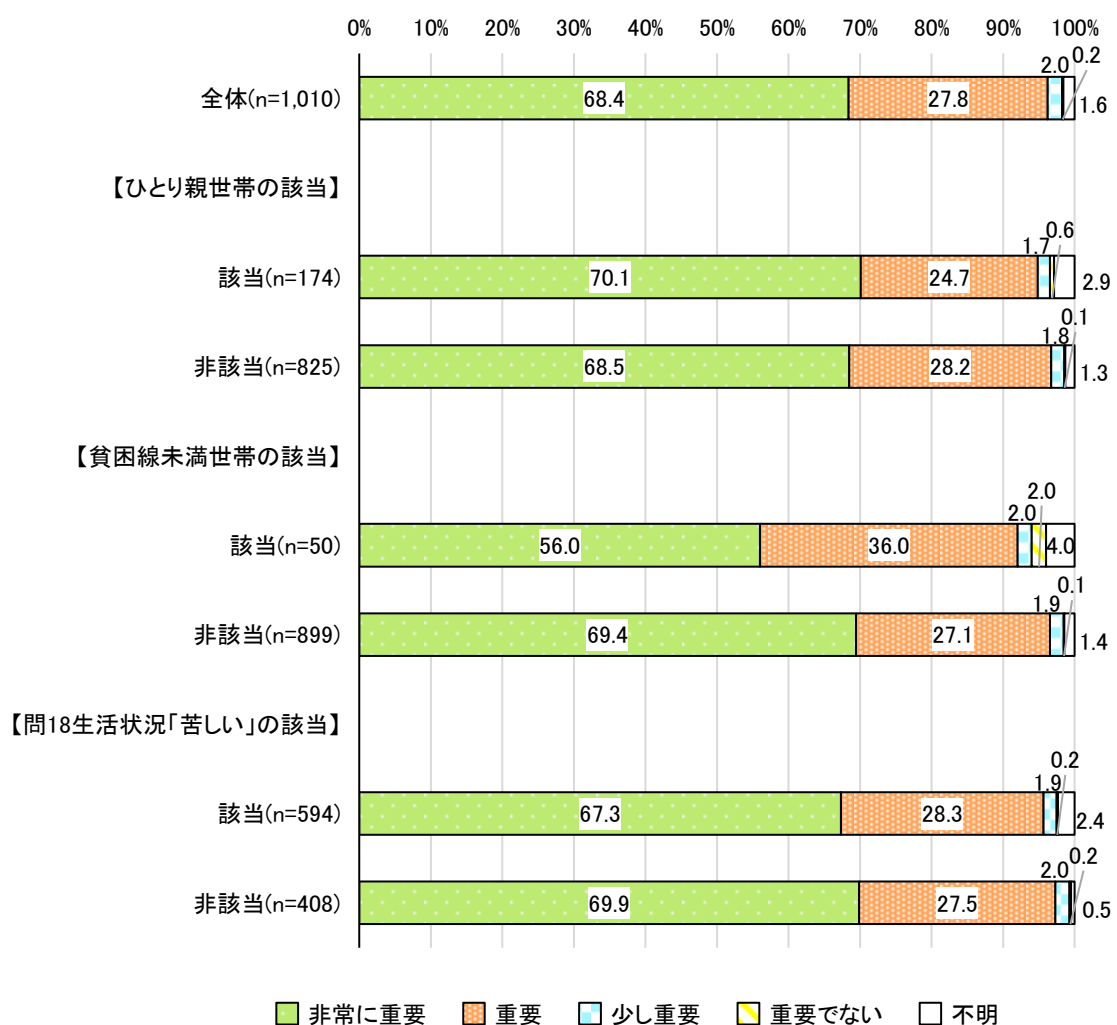


IV. 子どものいる世帯の調査結果

問9 (問4で「4」～「8」を選択した方)お子さんが大人になるうえで、次のことはどの程度重要だと思いますか。

③ 人との関係性を円滑に築けること

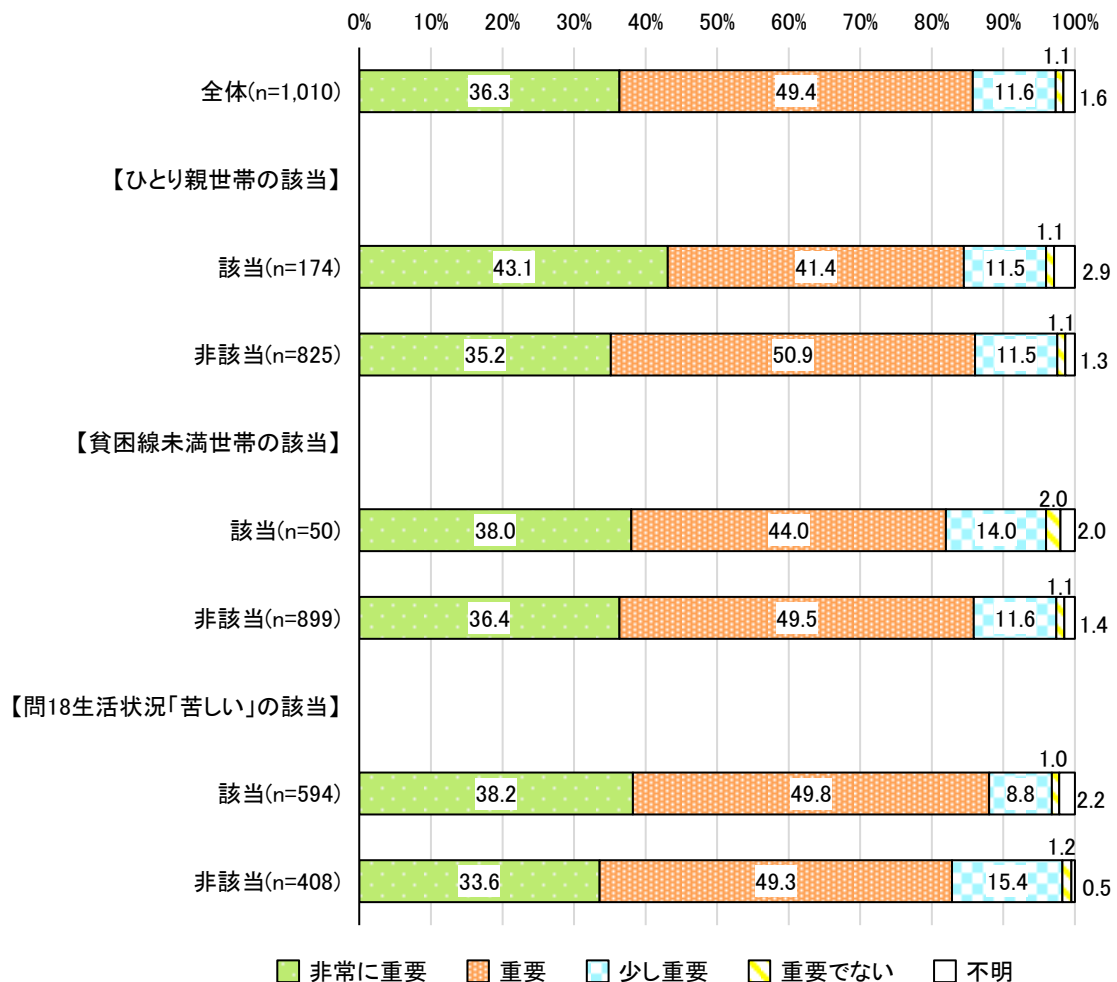
- ◆ 全体では、「非常に重要」の割合が68.4%で最も高く、『重要』が27.8%と9割以上を占めている。
- ◆ ひとり親世帯の区別でみると、『重要』の割合は、ひとり親世帯・非該当世帯ともに9割以上を占めている。
- ◆ 貧困線未満世帯の区別でみると、貧困線未満世帯・非該当世帯ともに『重要』の割合が9割以上を占めているものの、内訳をみると、貧困線未満世帯では「非常に重要」の割合が56.0%と、非該当世帯(69.4%)に比べて13.4ポイント低くなっている。
- ◆ 生活状況の区別でみると、『重要』の割合は、「苦しい」と回答した世帯・非該当世帯ともに9割以上を占めている。



問9 (問4で「4」～「8」を選択した方)お子さんが大人になるうえで、次のことはどの程度重要だと思いますか。

④ 十分な収入が得られる仕事に就くこと

- ◆ 全体では、「重要」の割合が 49.4%で最も高く、『重要』が 97.3%と 9 割以上を占めている。
- ◆ ひとり親世帯の区分別でみると、ひとり親世帯・非該当世帯ともに『重要』の割合が 9 割以上を占めているものの、内訳をみると、ひとり親世帯では「非常に重要」の割合が 43.1%と、非該当世帯 (35.2%) に比べて 7.9 ポイント高くなっている。
- ◆ 貧困線未満世帯の区分別でみると、『重要』の割合は、貧困線未満世帯・非該当世帯ともに 9 割以上を占めている。
- ◆ 生活状況の区分別でみると、「苦しい」と回答した世帯・非該当世帯ともに『重要』の割合が 9 割以上を占めているものの、内訳をみると、「苦しい」と回答した世帯では「非常に重要」の割合が 38.2%と、非該当世帯 (33.6%) に比べてやや高くなっている。

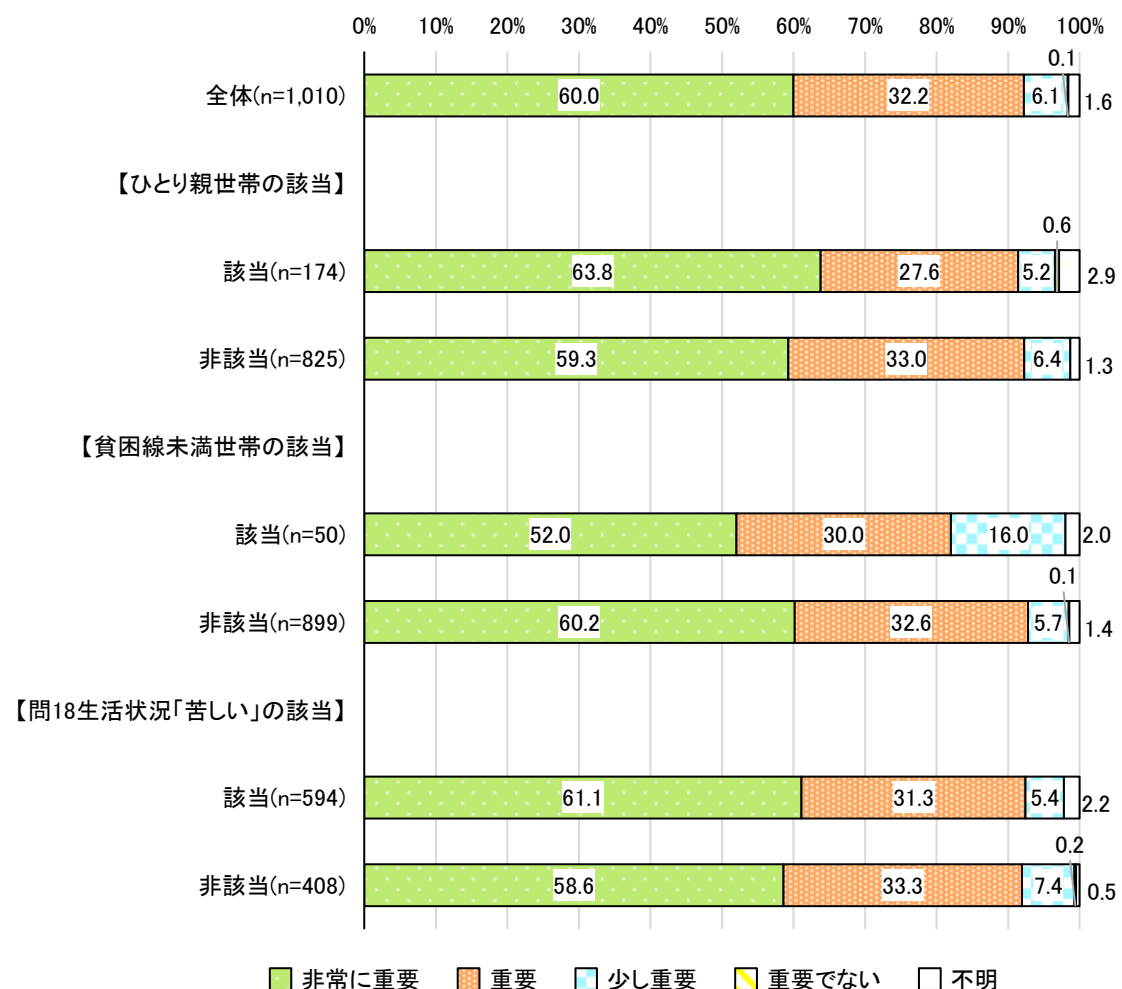


IV. 子どものいる世帯の調査結果

問9 (問4で「4」～「8」を選択した方)お子さんが大人になるうえで、次のことはどの程度重要だと思いますか。

⑤ 他人に迷惑をかけないこと

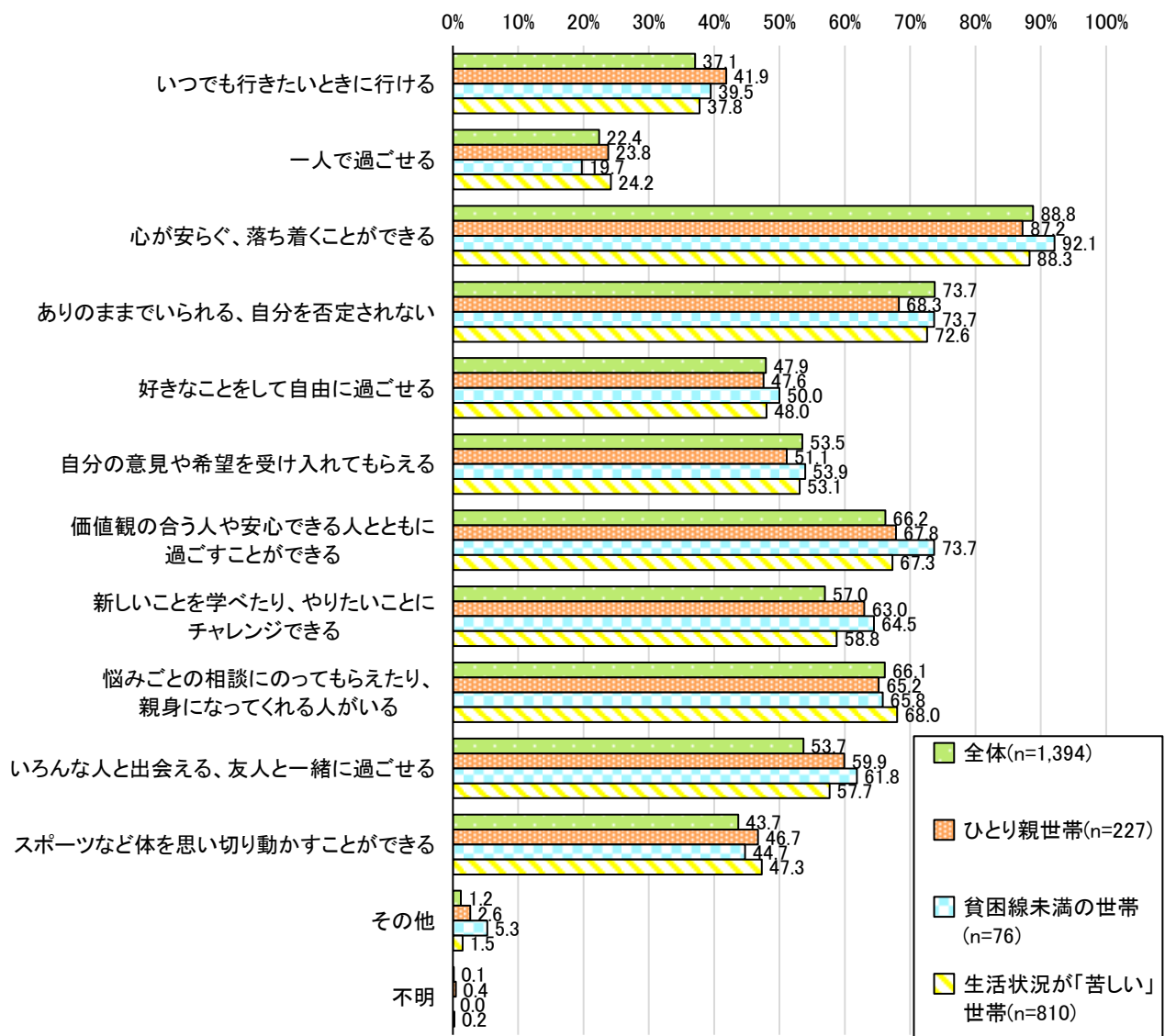
- ◆ 全体では、「非常に重要」の割合が60.0%で最も高く、『重要』が98.3%と9割以上を占めている。
- ◆ ひとり親世帯の区別でみると、『重要』の割合は、ひとり親世帯・非該当世帯ともに9割以上を占めている。
- ◆ 貧困線未満世帯の区別でみると、貧困線未満世帯・非該当世帯ともに『重要』の割合が9割以上を占めているものの、内訳をみると、貧困線未満世帯では「非常に重要」の割合が52.0%と、非該当世帯(60.2%)に比べて8.2ポイント低くなっている。
- ◆ 生活状況の区別でみると、『重要』の割合は、「苦しい」と回答した世帯・非該当世帯ともに9割以上を占めている。



■ 安心して過ごせる居場所について

問10 お子さんにとって、安心して過ごせる居場所とは、どのような場所だと思いますか。(いくつでも)

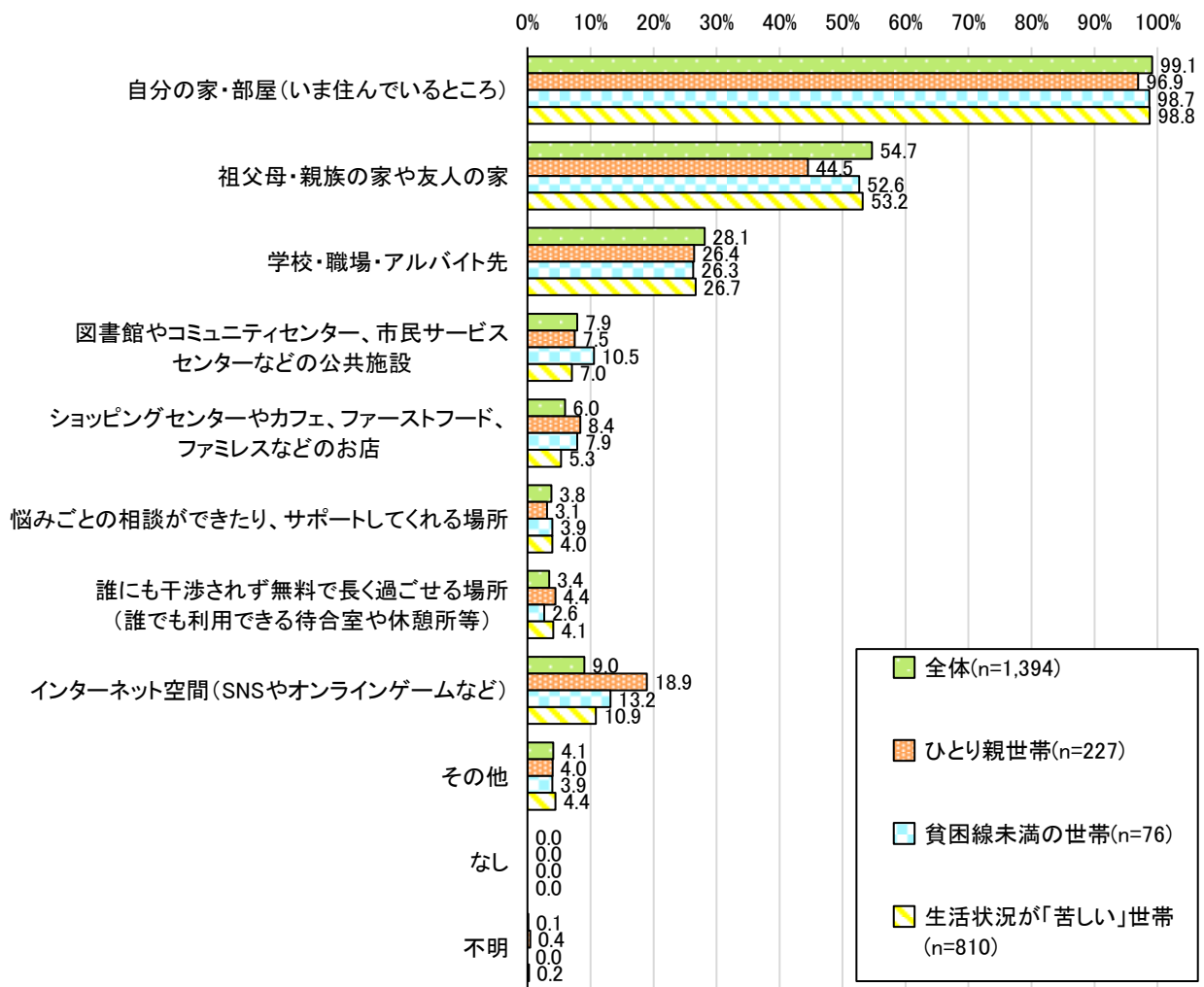
- ◆ 全体では、「心が安らぐ、落ち着くことができる」の割合が 88.8%で最も高く、次いで「ありのままでいられる、自分を否定されない」が 73.7%で続き、これに「価値観の合う人や安心できる人とともに過ごす事ができる」と「悩みごとの相談にのってもらえたり、親身になってくれる人がいる」がともに6割台で続いている。
- ◆ ひとり親世帯では、「心が安らぐ、～」の割合が 87.2%で最も高く、これに「ありのままでいられる、～」、「価値観の合う人や～」、「悩みごとの相談にのってもらえたり、～」、「新しいことを学べたり、やりたいことにチャレンジできる」がいずれも6割台で続いている。
- ◆ 貧困線未満世帯では、「心が安らぐ、～」の割合が 92.1%で最も高く、次いで「ありのままでいられる、～」と「価値観の合う人や～」がともに 73.7%で続き、これに「悩みごとの相談にのってもらえたり、～」、「新しいことを学べたり、～」、「いろんな人と出会える、友人と一緒に過ごせる」がいずれも6割台で続いている。
- ◆ 生活状況が「苦しい」と回答した世帯では、「心が安らぐ、～」の割合が 88.3%で最も高く、次いで「ありのままでいられる、～」が 72.6%で続き、これに「悩みごとの相談にのってもらえたり、～」と「価値観の合う人や～」がともに6割台で続いている。



IV. 子どものいる世帯の調査結果

問 11 お子さんにとって、安心して過ごせる居場所は、次のうちどこですか。(いくつでも)

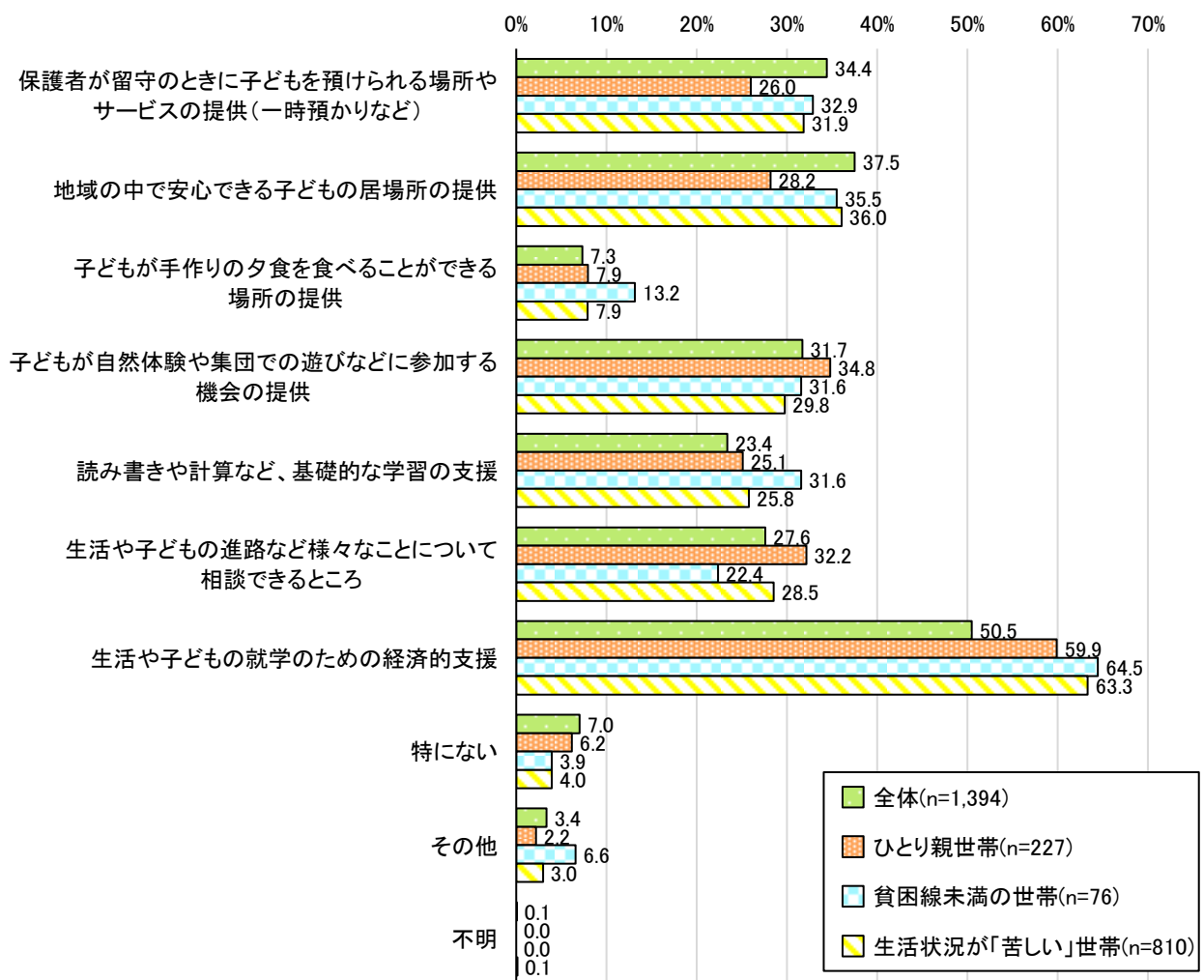
- ◆ 全体では、「自分の家・部屋」の割合が 99.1%で突出して高く、これに「祖父母・親族の家や友人の家」が 54.7%、「学校・職場・アルバイト先」が 28.1%で続き、その他の項目はいずれも 1 割未満となっている。
- ◆ ひとり親世帯では、「自分の家・部屋」の割合が 96.9%で突出して高く、これに「祖父母・親族の家や友人の家」が 44.5%で続き、以下は「学校・職場・アルバイト先」(26.4%)、「インターネット空間」(18.9%)などの順となっている。
- ◆ 貧困線未満世帯では、「自分の家・部屋」の割合が 98.7%で突出して高く、これに「祖父母・親族の家や友人の家」が 52.6%、「学校・職場・アルバイト先」が 26.3%で続いている。
- ◆ 生活状況が「苦しい」と回答した世帯では、「自分の家・部屋」の割合が 98.8%で突出して高く、これに「祖父母・親族の家や友人の家」が 53.2%、「学校・職場・アルバイト先」が 26.7%で続いている。



■ お子さんを育てる上での支援について

問 12 お子さんを育てる上で、現在または将来的に、どのような支援があればよいと思いますか。(あてはまる番号3つまでに○をつけてください)

- ◆ 全体では、「生活や子どもの就学のための経済的支援」の割合が 50.5%で最も高く、これに「地域の中で安心できる子どもの居場所の提供」、「保護者が留守の時に子どもを預けられる場所やサービスの提供」、「子どもが自然体験や集団での遊びなどに参加する機会の提供」がいずれも3割台で続いている。
- ◆ ひとり親世帯では、「生活や子どもの就学の～」の割合が 59.9%で最も高く、これに「子どもが自然体験や集団での～」と「生活や子どもの進路など様々なことについて相談できるところ」がともに3割台で続いている。
- ◆ 貧困線未満世帯では、「生活や子どもの就学の～」の割合が 64.5%で最も高く、これに「地域の中で安心できる～」、「保護者が留守のときに～」、「子どもが自然体験や集団での～」、「読み書きや計算など、基礎的な学習の支援」がいずれも3割台で続いている。
- ◆ 生活状況が「苦しい」と回答した世帯では、「生活や子どもの就学の～」の割合が 63.3%で最も高く、これに「地域の中で安心できる～」と「保護者が留守のときに～」がともに3割台で続いている。

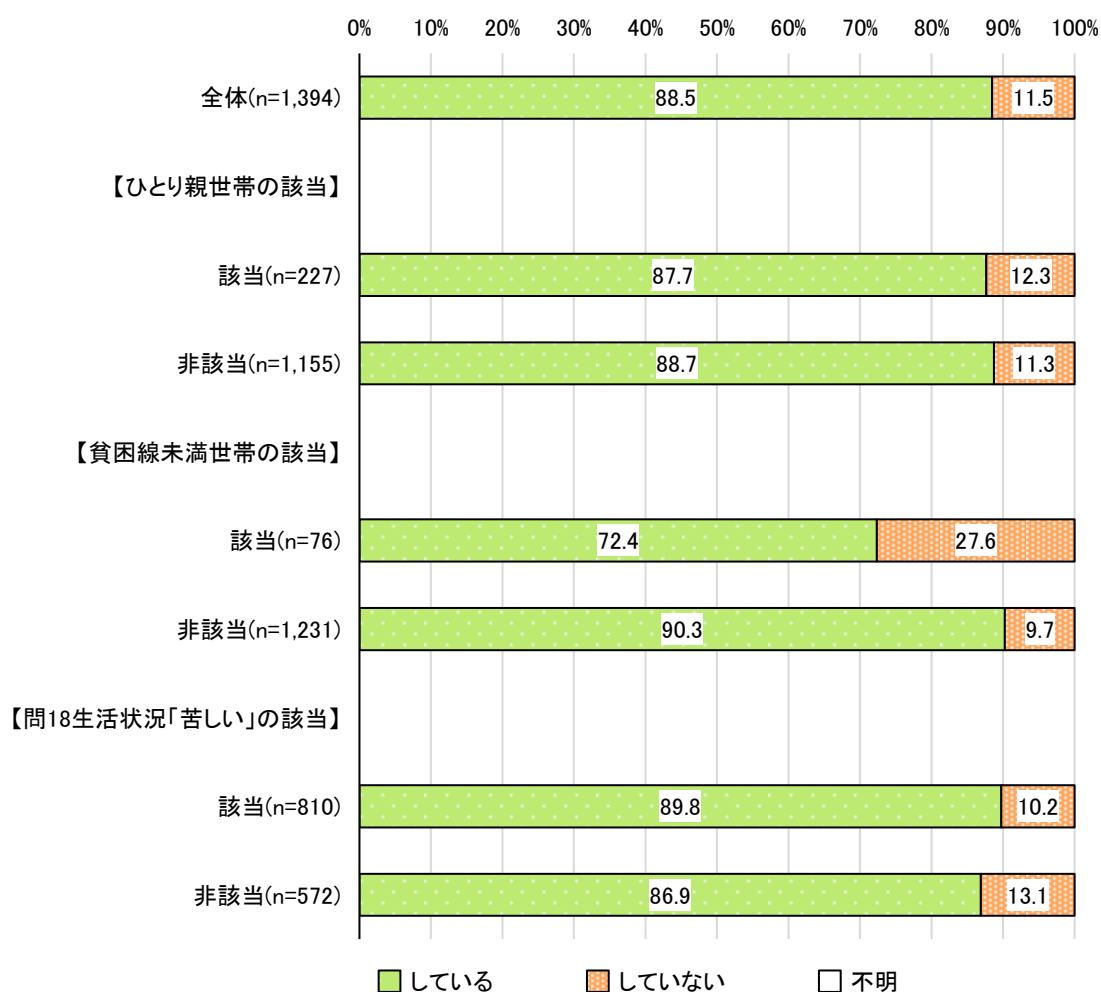


IV. 子どものいる世帯の調査結果

■ 回答者自身のことについて

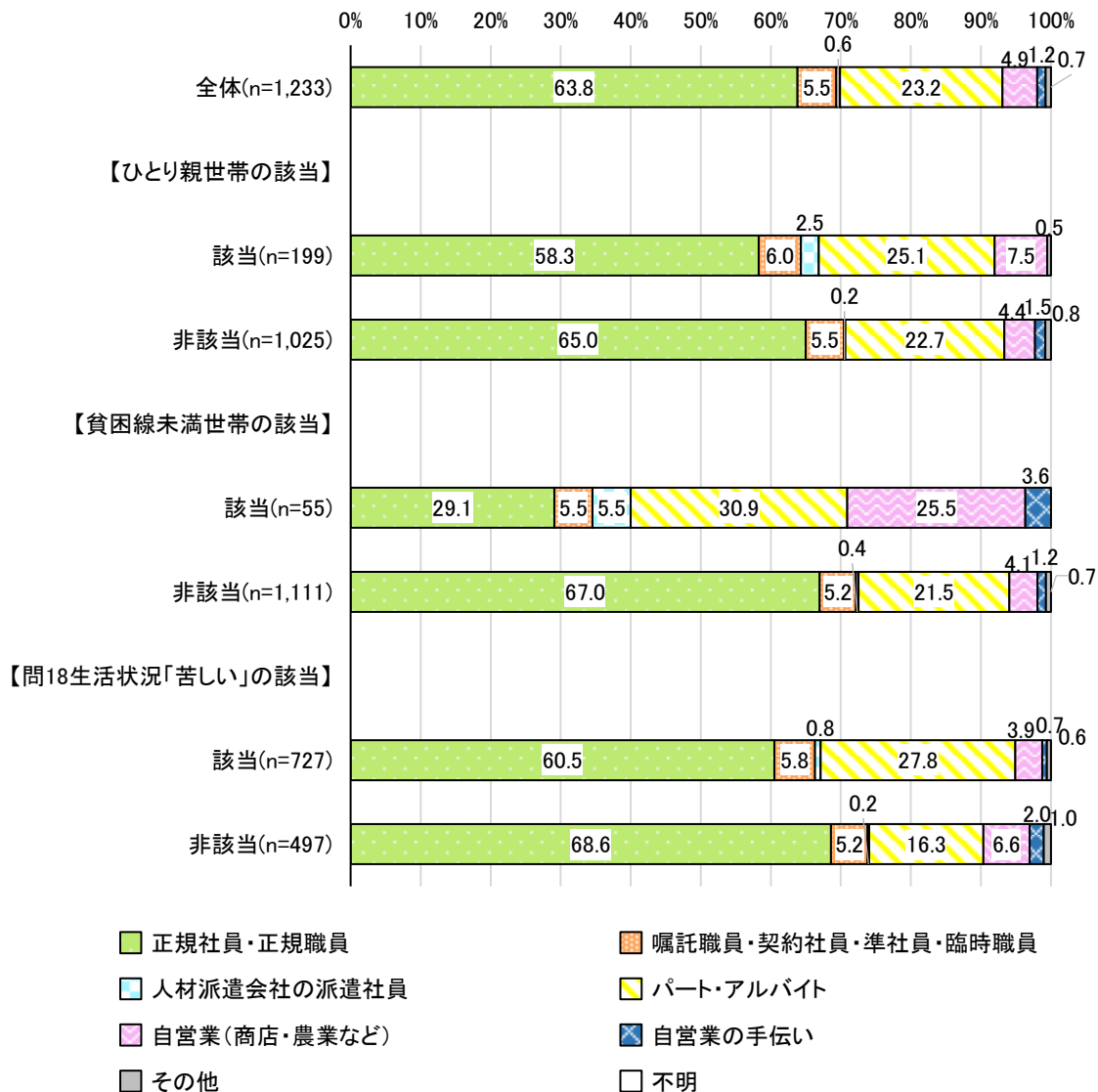
問 14 あなたの現在の就労状況について、(1)～(3)の質問にお答えください。
 (1) 現在、収入をともなう仕事をしていますか。

- ◆ 全体では、「している」の割合が 88.5%と 9 割近くを占めている一方、「していない」は 11.5%と 1 割台となっている。
- ◆ ひとり親世帯の区分別でみると、「している」の割合は、ひとり親世帯・非該当世帯ともに 8 割以上を占めている。
- ◆ 貧困線未満世帯の区分別でみると、「している」の割合は、貧困線未満世帯では 72.4%と、非該当世帯（90.3%）に比べて 17.9 ポイント低くなっている。
- ◆ 生活状況の区分別でみると、「している」の割合は、「苦しい」と回答した世帯・非該当世帯ともに 8 割以上を占めている。



問 14(2) (1)で「1.している」を選択した方にうかがいます。現在の仕事の就業形態を教えてください。(複数の仕事をお持ちの方は、主な仕事についてお答えください)

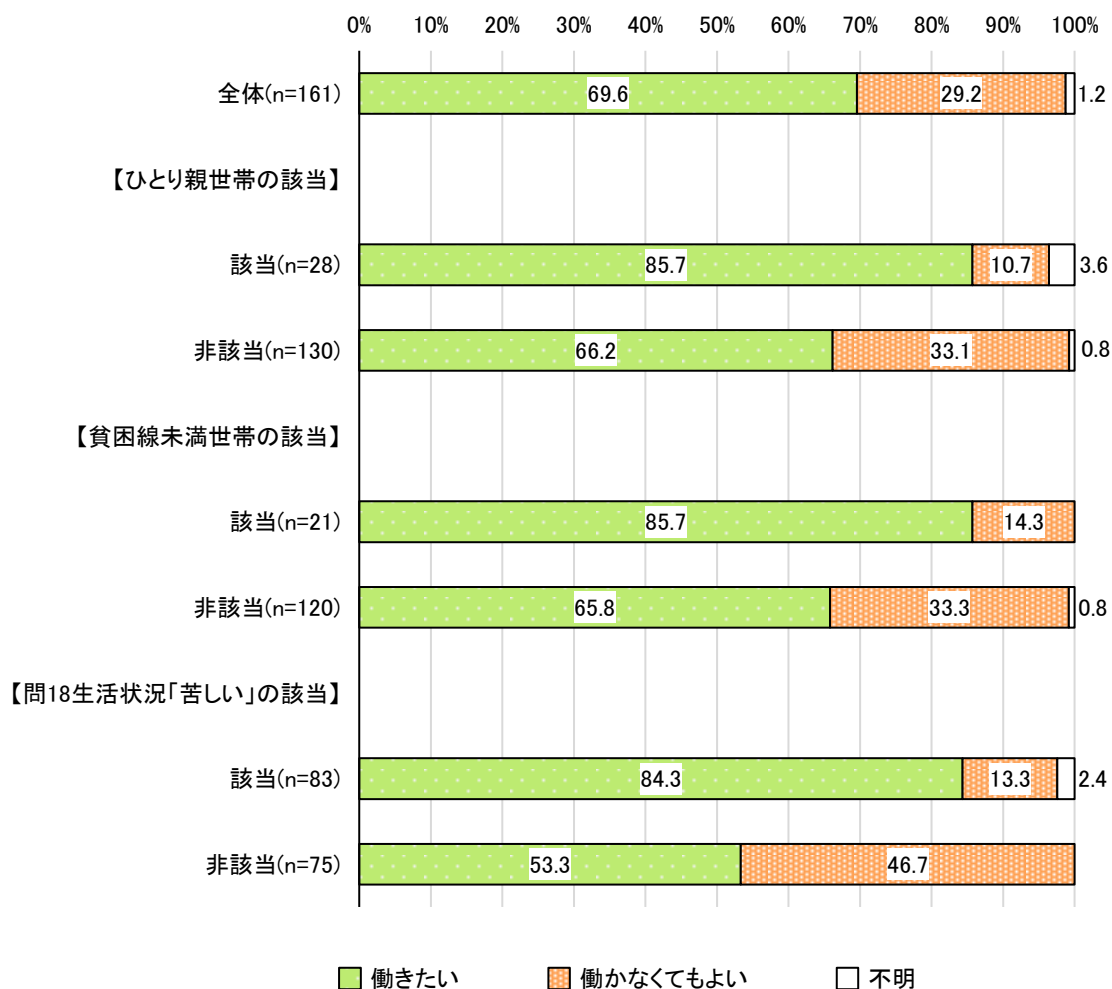
- ◆ 全体では、「正規社員・正規職員」の割合が 63.8%で最も高く、これに「パート・アルバイト」が 23.2%で続き、以下は「嘱託職員等」(5.5%)、「自営業」(4.9%)などの順となっている。
- ◆ ひとり親世帯の区分別でみると、「正規社員・正規職員」の割合は、ひとり親世帯・非該当世帯ともに最も高いものの、この割合はひとり親世帯では 58.3%と、非該当世帯(65.0%)に比べてやや低くなっている。
- ◆ 貧困線未満世帯の区分別でみると、貧困線未満世帯では「パート・アルバイト」の割合が 30.9%で最も高く、これに「正規社員・正規職員」が 29.1%、「自営業」が 25.1%が続いている。一方、非該当世帯では「正規社員・正規職員」の割合が 67.0%で最も高く、これに「パート・アルバイト」が 21.5%が続いている。
- ◆ 生活状況の区分別でみると、「正規社員・正規職員」の割合は、「苦しい」と回答した世帯・非該当世帯ともに6割台で最も高くなっている。また、「苦しい」と回答した世帯では「パート・アルバイト」の割合が 27.8%と、非該当世帯(16.3%)に比べて 11.5 ポイント高くなっている。



IV. 子どものいる世帯の調査結果

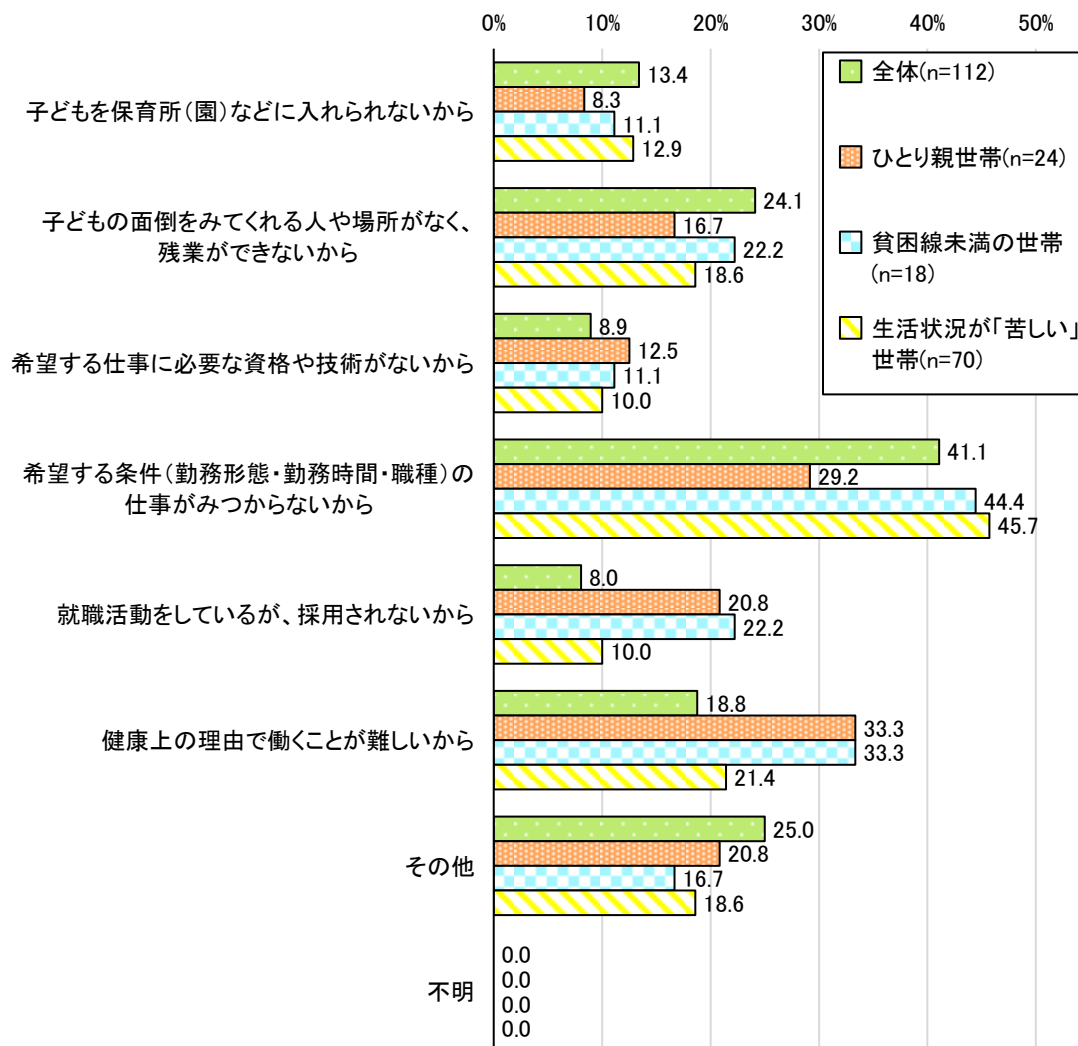
問14(3) (1)で「2. していない」を選択した方にうかがいます。あなたは現在、働きたいと思いますか。

- ◆ 全体では、「働きたい」の割合が 69.6%と 7 割近くを占め、「働かなくてもよい」(29.2%)を 40.4 ポイント上回っている。
- ◆ ひとり親世帯の区分別でみると、ひとり親世帯・非該当世帯ともに「働きたい」の割合が「働かなくてもよい」を上回っているものの、「働きたい」の割合は、ひとり親世帯では 85.7%と、非該当世帯(66.2%)に比べて 19.5 ポイント高くなっている。
- ◆ 貧困線未満世帯の区分別でみると、貧困線未満世帯・非該当世帯ともに「働きたい」の割合が「働かなくてもよい」を上回っているものの、「働きたい」の割合は、貧困線未満世帯では 85.7%と、非該当世帯(65.8%)に比べて 19.9 ポイント高くなっている。
- ◆ 生活状況の区分別でみると、「苦しい」と回答した世帯・非該当世帯ともに「働きたい」の割合が「働かなくてもよい」を上回っているものの、「働きたい」の割合は、「苦しい」と回答した世帯では 84.3%と、非該当世帯(53.3%)に比べて 31.0 ポイント高くなっている。



問 14(3) 「1. 働きたい」を選んだ方→働きたいが働いていない理由を教えてください。

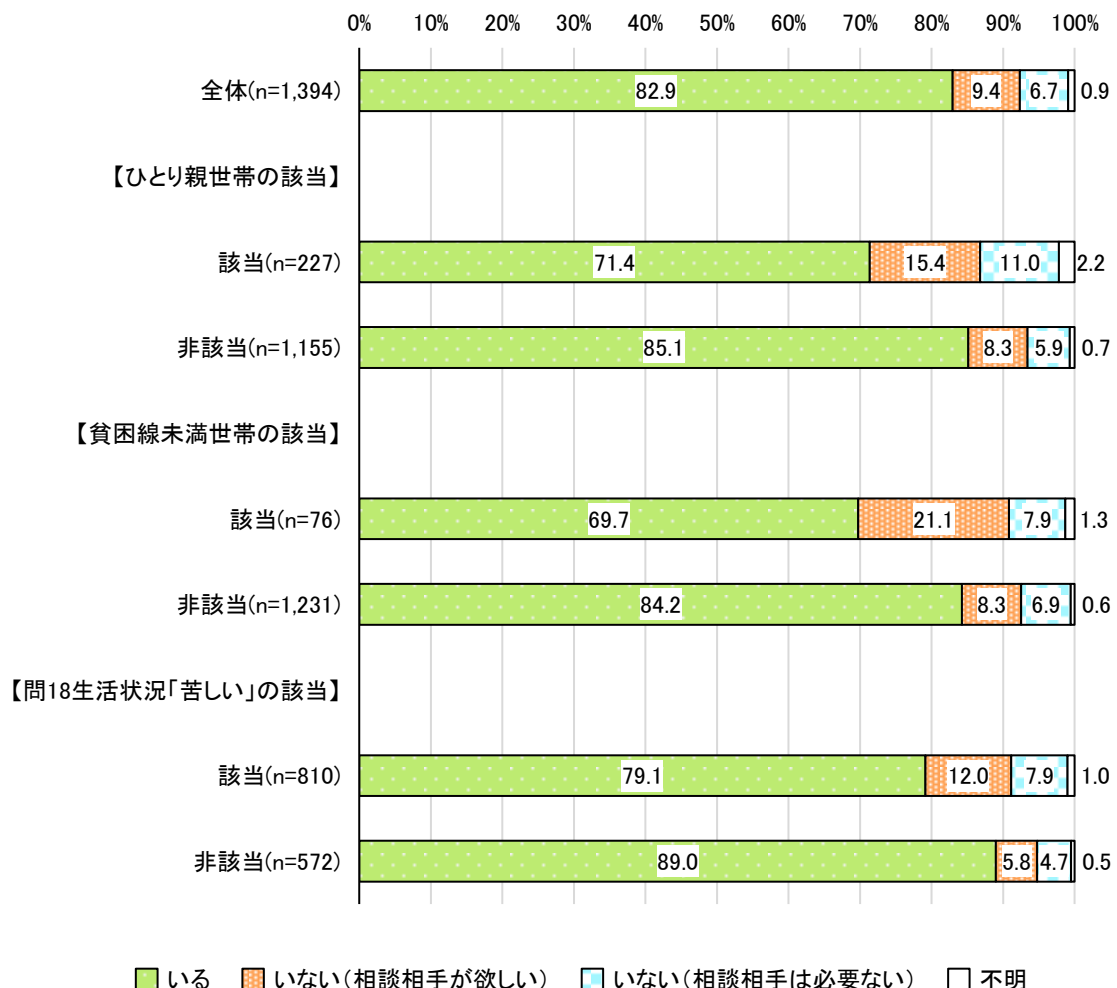
- ◆ 全体では、「希望する条件の仕事が見つからないから」の割合が 41.1%で最も高く、これに「その他」と「子どもの面倒をみてくれる人や場所がなく、残業ができないから」がともに 2 割台で続いている。
- ◆ ひとり親世帯では、「健康上の理由で働くことが難しいから」の割合が 33.3%で最も高く、これに「希望する条件の仕事が見つからないから」、「就職活動をしているが、採用されないから」、「その他」がいずれも 2 割台で続いている。
- ◆ 貧困線未満世帯では、「希望する条件の仕事が見つからないから」の割合が 44.4%で最も高く、次いで「健康上の理由で働くことが難しいから」が 33.3%で続き、これに「子どもの面倒をみてくれる人や場所がなく、残業ができないから」と「就職活動をしているが、採用されないから」がともに 2 割台で続いている。
- ◆ 生活状況が「苦しい」と回答した世帯では、「希望する条件の仕事が見つからないから」の割合が 45.7%で最も高く、これに「健康上の理由で働くことが難しいから」が 21.4%で続いている。



IV. 子どものいる世帯の調査結果

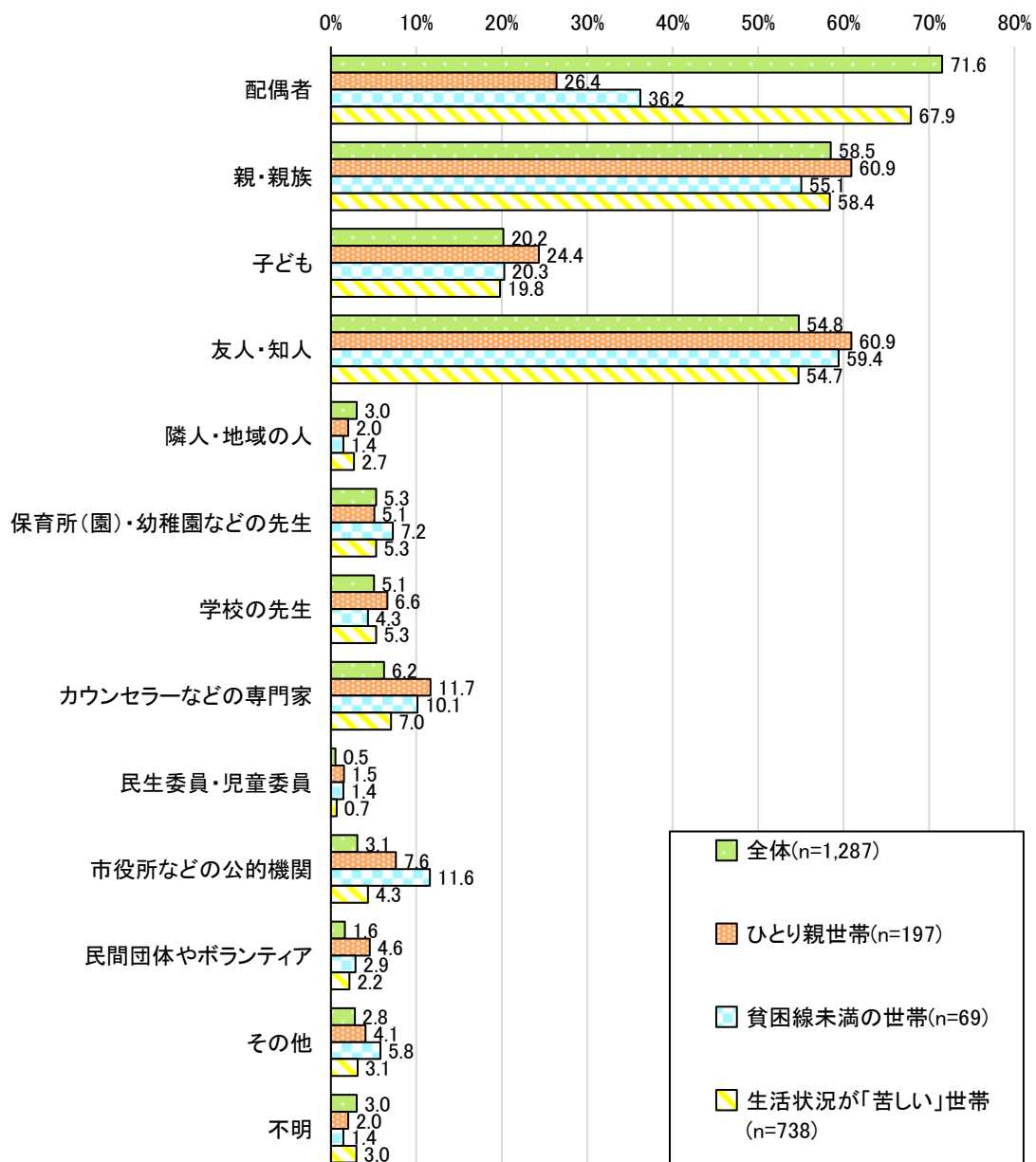
問 15 あなたには現在、心おきなく相談できる相手がありますか。

- ◆ 全体では、「いる」が 82.9%と 8 割以上を占めて最も高く、「いない（相談相手が欲しい）」と「いない（相談相手は必要ない）」はともに 1 割未満となっている。
- ◆ ひとり親世帯の区分別でみると、「いる」の割合は、ひとり親世帯・非該当世帯ともに最も高いものの、この割合はひとり親世帯では 71.4%と、非該当世帯（85.1%）に比べて 13.7 ポイント低くなっている。また、ひとり親世帯では「いない（相談相手が欲しい）」の割合が 15.4%と、非該当世帯（8.3%）に比べて 7.1 ポイント高くなっている。
- ◆ 貧困線未満世帯の区分別でみると、「いる」の割合は、貧困線未満世帯・非該当世帯ともに最も高いものの、この割合は貧困線未満世帯では 69.7%と、非該当世帯（84.2%）に比べて 14.5 ポイント低くなっている。また、貧困線未満世帯では「いない（相談相手が欲しい）」の割合が 21.1%と、非該当世帯（8.3%）に比べて 12.8 ポイント高くなっている。
- ◆ 生活状況の区分別でみると、「いる」の割合は、「苦しい」と回答した世帯・非該当世帯ともに最も高いものの、この割合は「苦しい」と回答した世帯では 79.1%と、非該当世帯（89.0%）に比べて 9.9 ポイント低くなっている。



問 15 「1」、「2」の方にうかがいます。その相談相手は誰ですか。あるいは、どのような相手に相談したいと思いますか。(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

- ◆ 全体では、「配偶者」の割合が 71.6%で最も高く、これに「親・親族」と「友人・知人」がともに 5 割台で続き、これら 3 項目が突出して高くなっている。
- ◆ ひとり親世帯では、「親・親族」と「友人・知人」の割合がともに 60.9%で突出して高く、これに「配偶者」と「子ども」がともに 2 割台で続いている。
- ◆ 貧困線未満世帯では、「友人・知人」の割合が 59.4%で最も高く、これに「親・親族」が 55.1%、「配偶者」が 36.2%で続いている。
- ◆ 生活状況が「苦しい」と回答した世帯では、「配偶者」の割合が 67.9%で最も高く、これに「親・親族」と「友人・知人」がともに 5 割台で続き、これら 3 項目が突出して高くなっている。

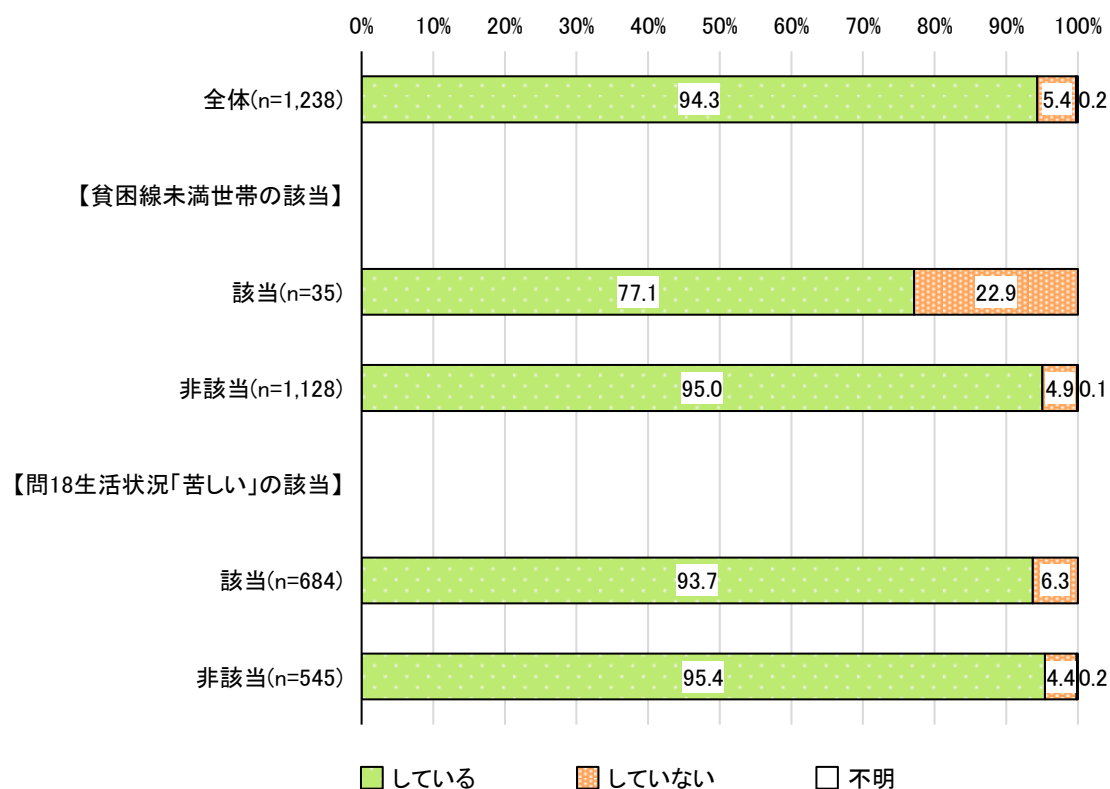


IV. 子どものいる世帯の調査結果

■ 配偶者のことについて

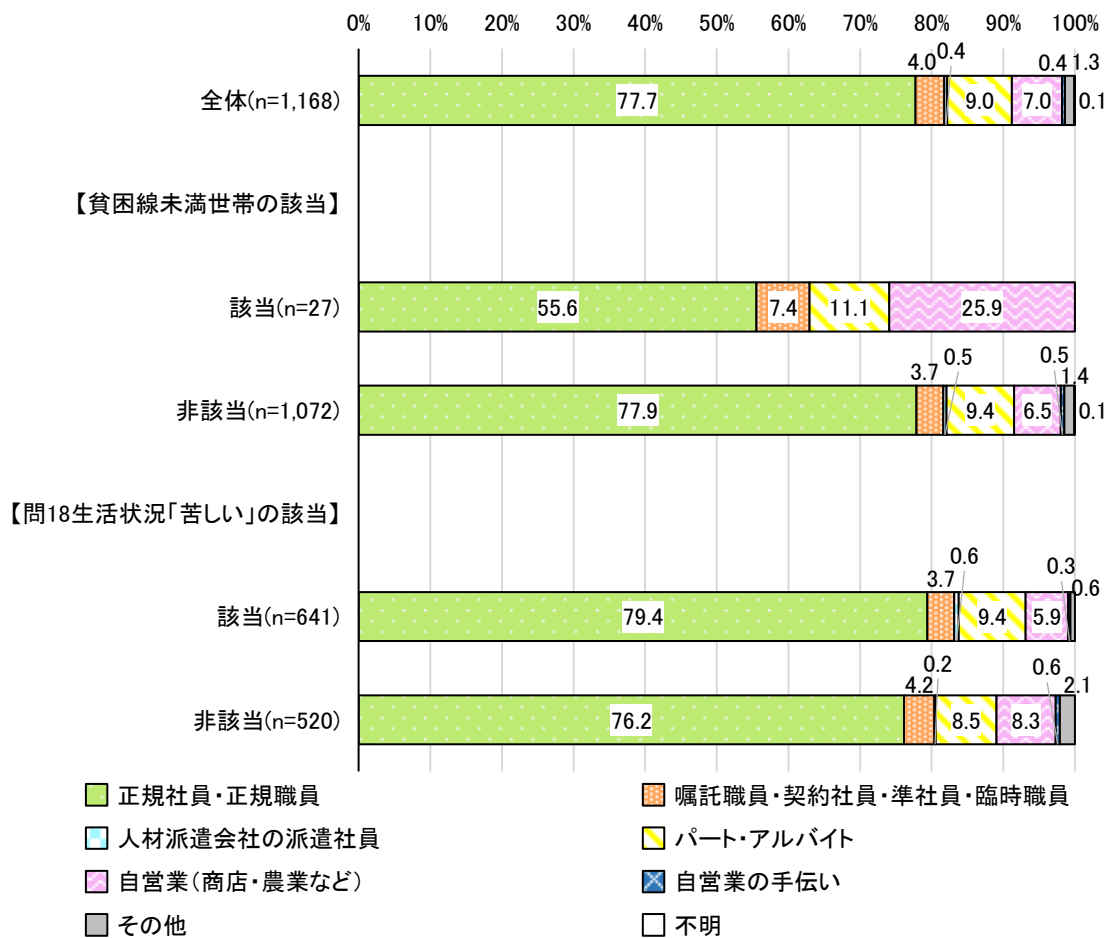
問 17 配偶者の方の現在の就労状況について、(1)～(3)の質問にお答えください。
 (1)現在、収入をとまなう仕事をしていますか。

- ◆ 全体では、「している」の割合が 94.3%と 9 割以上を占めている一方、「していない」は 5.4%と 1 割未満となっている。
- ◆ 貧困線未満世帯の区別でみると、「している」の割合は、貧困線未満世帯では 77.1%と、非該当世帯（95.0%）に比べて 17.9 ポイント低くなっている。
- ◆ 生活状況の区別でみると、「している」の割合は、「苦しい」と回答した世帯・非該当世帯ともに 9 割以上を占めている。



問 17(2) (1)で「1. している」を選択した方にうかがいます。配偶者の方の現在の仕事の就業形態を教えてください。(複数の仕事をお持ちの場合は、主な仕事についてお答えください)

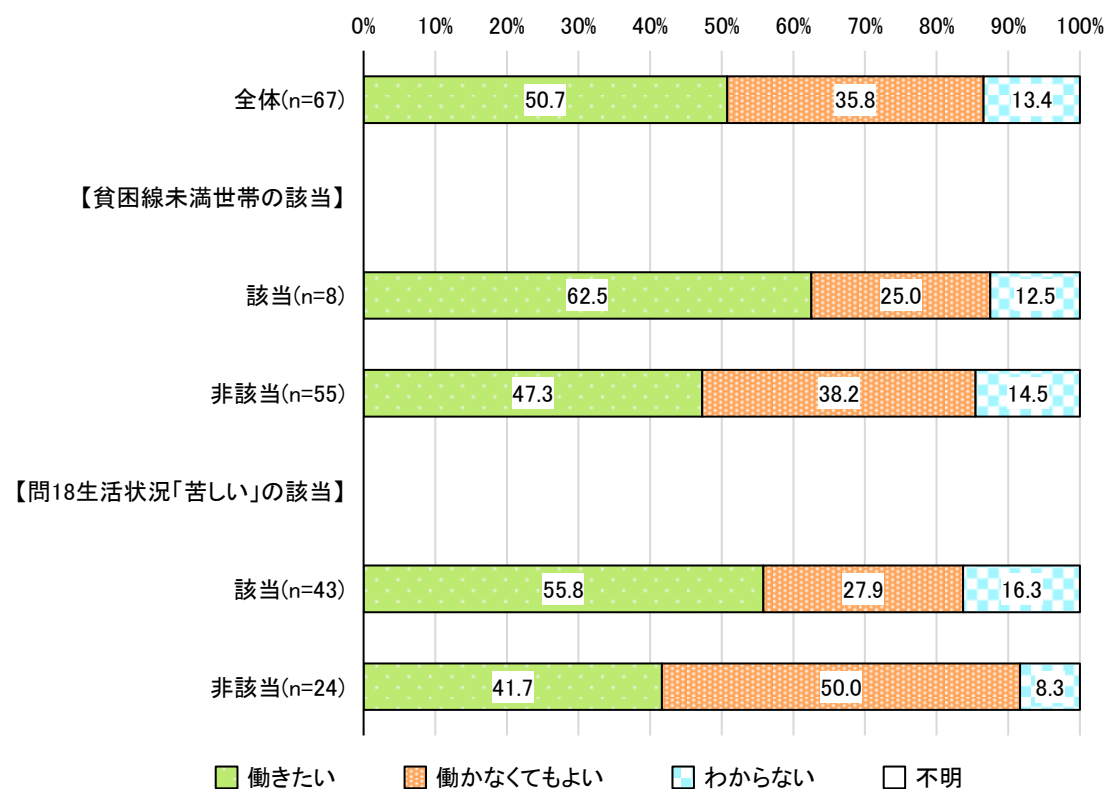
- ◆ 全体では、「正規社員・正規職員」の割合が 77.7%と 7 割以上を占めて最も高く、これに「パート・アルバイト」が 9.0%、「自営業」が 7.0%で続いている。
- ◆ 貧困線未満世帯の区分別でみると、「正規社員・正規職員」の割合は、貧困線未満世帯・非該当世帯ともに最も高いものの、この割合は貧困線未満世帯では 55.6%と、非該当世帯（77.9%）に比べて 22.3 ポイント低くなっている。また、貧困線未満世帯では「自営業」の割合が 25.9%と、非該当世帯（6.5%）に比べて 19.4 ポイント高くなっている。
- ◆ 生活状況の区分別でみると、「苦しい」と回答した世帯・非該当世帯ともに「正規社員・正規職員」の割合が 7 割台で最も高く、これに「パート・アルバイト」と「自営業」がともに 1 割未満で続いている。



IV. 子どものいる世帯の調査結果

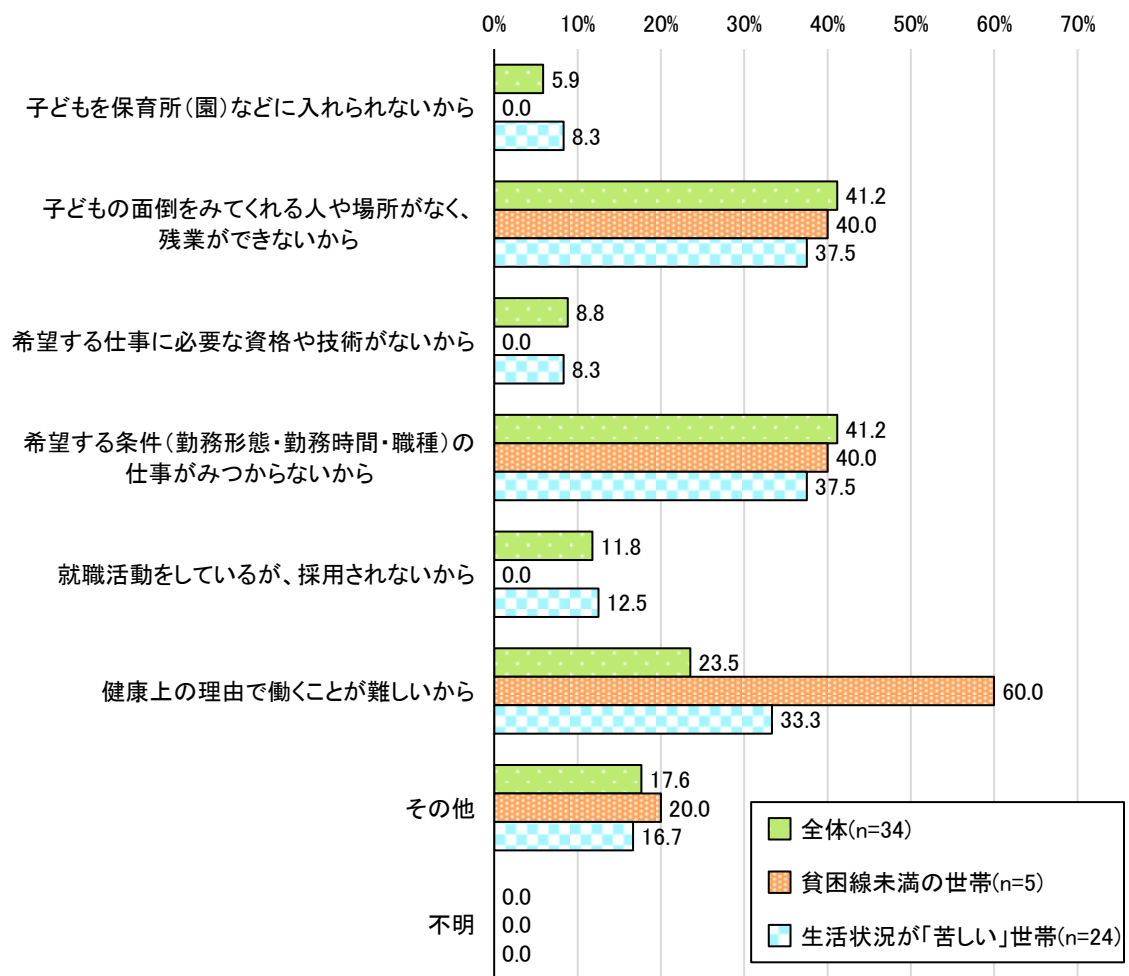
問17(3) (1)で「2. していない」を選択した方にうかがいます。配偶者の方は、現在、働きたいと思っていますか。

- ◆ 全体では、「働きたい」の割合が 50.7%と 5 割を超え、「働かなくてもよい」(35.8%) を 14.9 ポイント上回っている。
- ◆ 貧困線未満世帯の区分別でみると、貧困線未満世帯・非該当世帯ともに「働きたい」の割合が「働かなくてもよい」を上回っているものの、「働きたい」の割合は、貧困線未満世帯では 62.5%と、非該当世帯(47.3%) に比べて 15.2 ポイント高くなっている。
- ◆ 生活状況の区分別でみると、「苦しい」と回答した世帯では「働きたい」の割合が 55.8%となり、「働かなくてもよい」(27.9%) を上回っている一方、非該当世帯では「働かなくてもよい」(50.0%) が「働きたい」(41.7%) を上回っている。



問 17(3) 「1. 働きたい」を選択した方→働きたいが働いていない理由を教えてください。(あてはまる記号すべてに○)

- ◆ 全体では、「子どもの面倒をみてくれる人や場所がなく、残業ができないから」と「希望する条件の仕事が見つからないから」の割合がともに 41.2%で最も高く、これに「健康上の理由で働くことが難しいから」が 23.5%で続いている。
- ◆ 貧困線未満世帯では、「健康上の理由で働くことが難しいから」の割合が 60.0%で最も高く、これに「子どもの面倒をみてくれる人や場所がなく、残業ができないから」と「希望する条件の仕事が見つからないから」がともに 40.0%で続いている。
- ◆ 生活状況が「苦しい」と回答した世帯では、「子どもの面倒をみてくれる人や場所がなく、残業ができないから」と「希望する条件の仕事が見つからないから」の割合が 37.5%で最も高く、これに「健康上の理由で働くことが難しいから」が 33.3%で続き、いずれも 3 割台となっている。

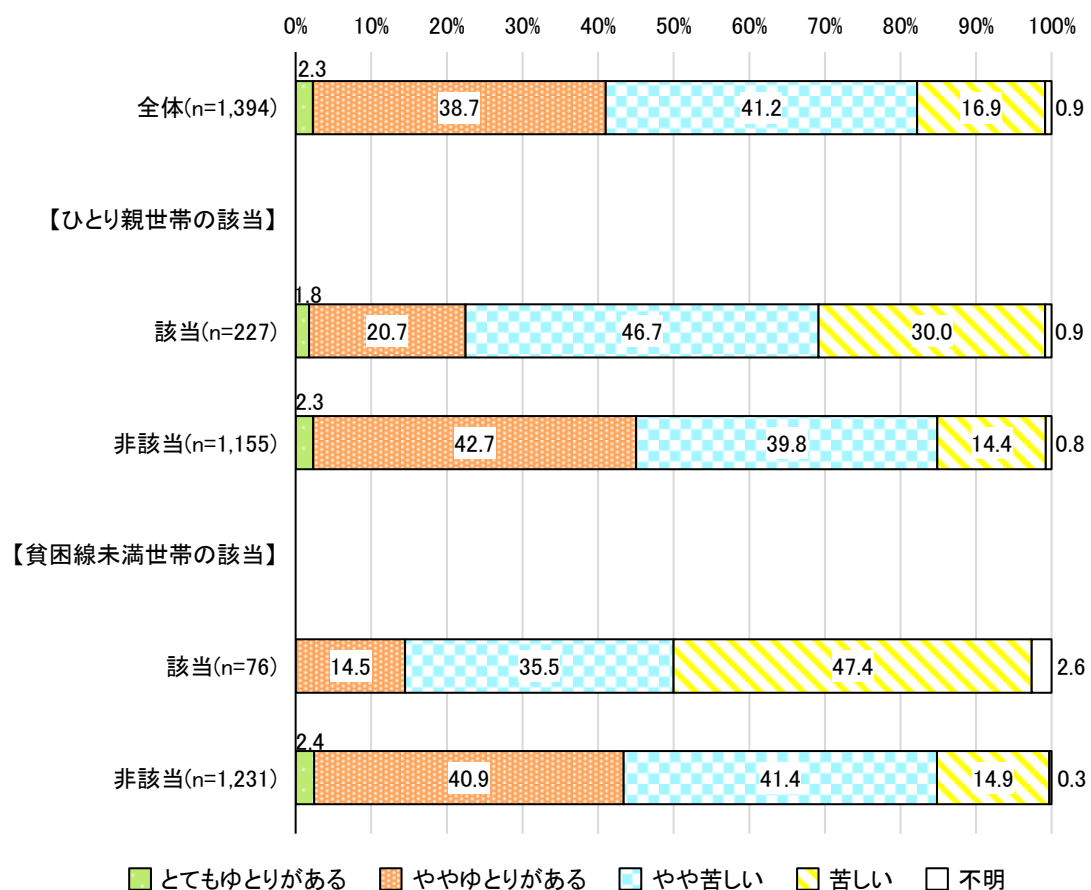


IV. 子どものいる世帯の調査結果

■ 世帯の家計の状況について

問 18 現在の生活状況について、どう感じていますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

- ◆ 全体では、「やや苦しい」の割合が 41.2%で最も高く、これに「苦しい」(16.9%)を加えた『苦しい』(以下も同じ)が 58.1%となっている一方、『ゆとりがある』(「とてもゆとりがある」(2.3%)と「ややゆとりがある」(38.7%)の合計。以下も同じ)は 41.0%となっている。
- ◆ ひとり親世帯の区分別でみると、『苦しい』の割合は、ひとり親世帯では 76.7%と 7 割以上を占め、非該当世帯 (54.2%) に比べて 22.5 ポイント高くなっている。
- ◆ 貧困線未満世帯の区分別でみると、『苦しい』の割合は、貧困線未満世帯では 82.9%と 8 割以上を占め、非該当世帯 (56.3%) に比べて 26.6 ポイント高くなっている。

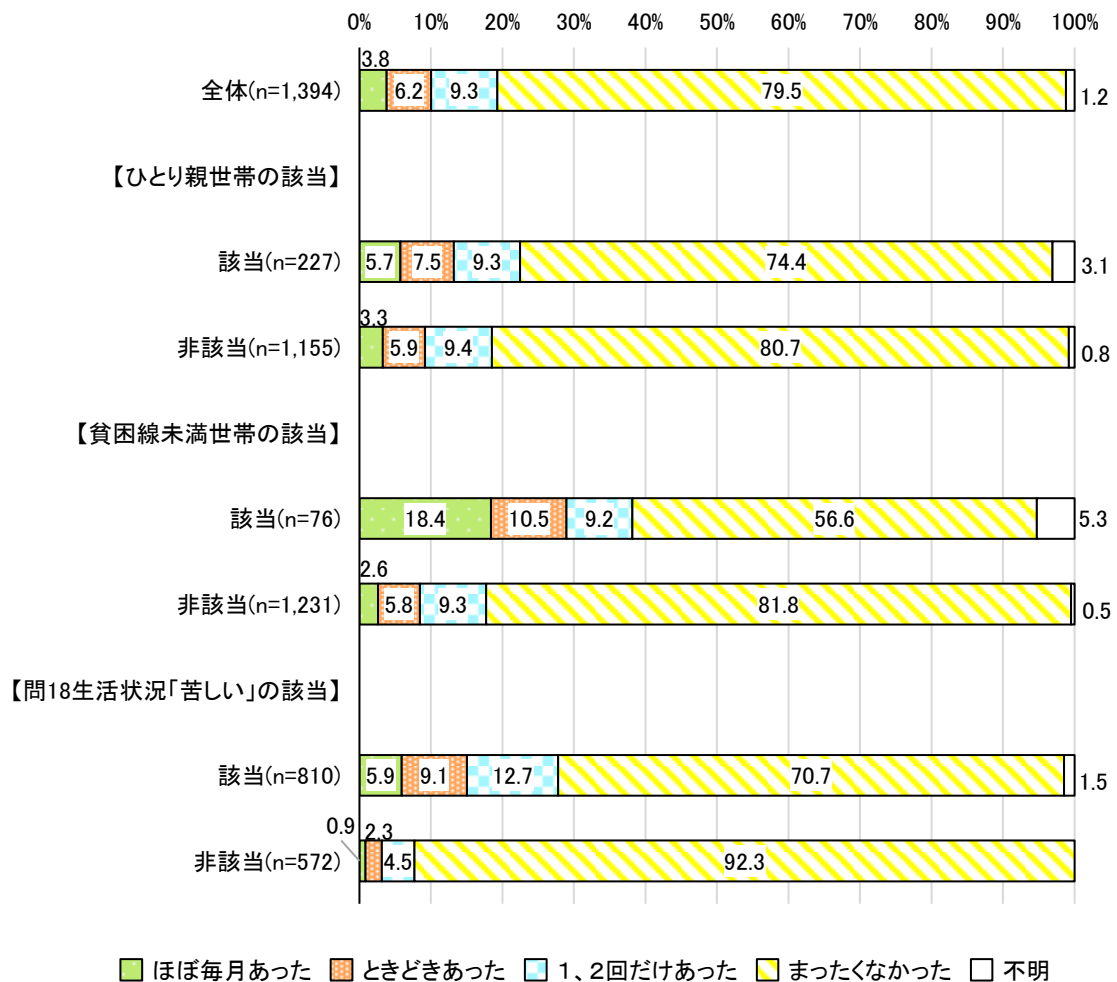


問 19 あなたの世帯では、過去1年間に経済的な理由で、次のようなことがありましたか。

(1) 期限を過ぎてから支払したこと

① 税金

- ◆ 全体では、「まったくなかった」の割合が 79.5%と 8 割近くを占めている一方、『あった』（「ほぼ毎月あった」(3.8%)、「ときどきあった」(6.2%)、「1、2 回だけあった」(9.3%) の合計。問 19 は以下も同じ）は 19.3%となっている。
- ◆ ひとり親世帯の区分別でみると、『あった』の割合は、ひとり親世帯では 22.5%と、非該当世帯（18.6%）に比べてやや高くなっている。
- ◆ 貧困線未満世帯の区分別でみると、『あった』の割合は、貧困線未満世帯では 38.1%と、非該当世帯（17.7%）に比べて 20.4 ポイント高くなっている。
- ◆ 生活状況の区分別でみると、『あった』の割合は、「苦しい」と回答した世帯では 27.7%と、非該当世帯（7.7%）に比べて 20.0 ポイント高くなっている。



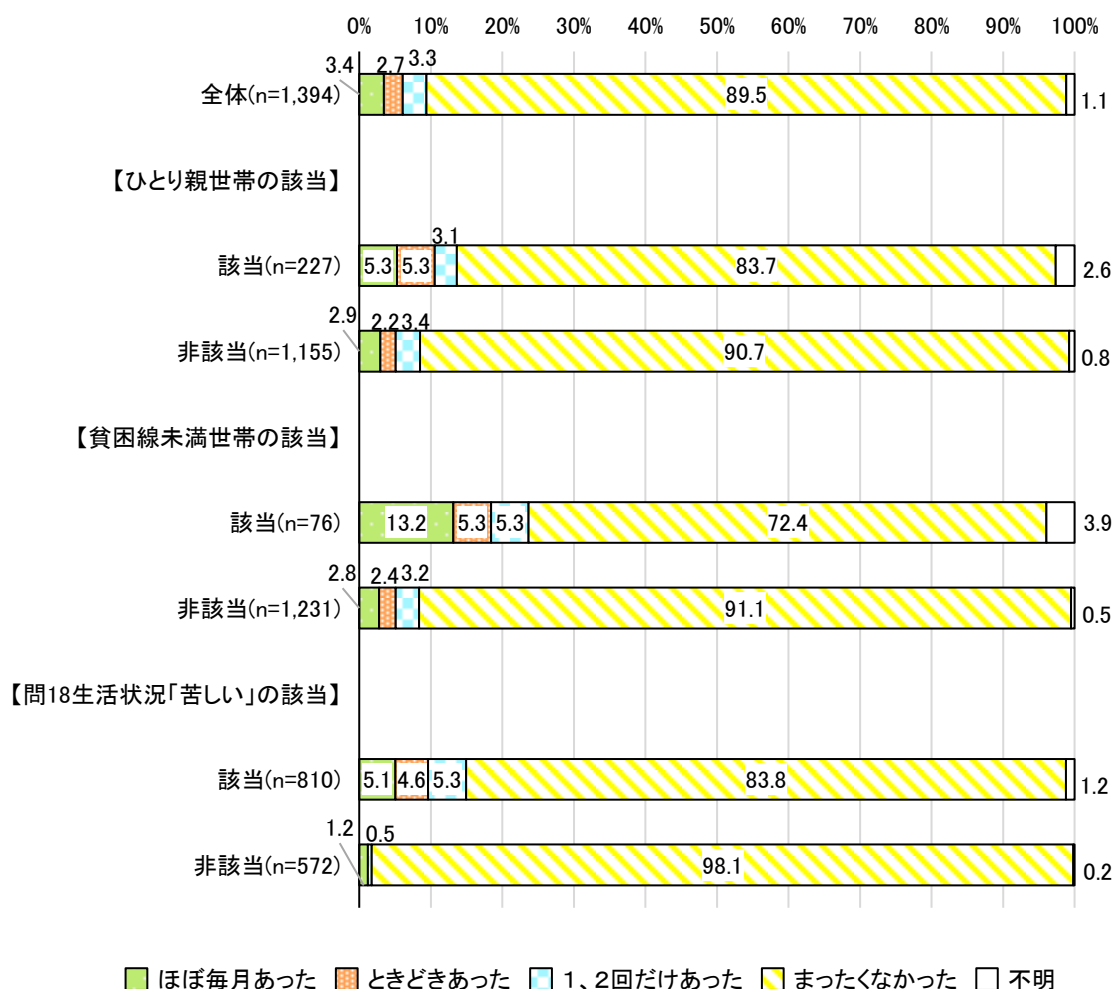
IV. 子どものいる世帯の調査結果

問 19 あなたの世帯では、過去1年間に経済的な理由で、次のようなことがありましたか。

(1) 期限を過ぎてから支払したこと

② 家賃・住宅ローン

- ◆ 全体では、「まったくなかった」の割合が 89.5%と 9 割近くを占めている一方、『あった』は 9.4%と 1 割未満となっている。
- ◆ ひとり親世帯の区分別でみると、『あった』の割合は、ひとり親世帯では 13.7%と、非該当世帯（8.5%）に比べてやや高くなっている。
- ◆ 貧困線未満世帯の区分別でみると、『あった』の割合は、貧困線未満世帯では 23.8%と、非該当世帯（8.4%）に比べて 15.4 ポイント高くなっている。
- ◆ 生活状況の区分別でみると、『あった』の割合は、「苦しい」と回答した世帯では 15.0%と、非該当世帯（1.7%）に比べて 13.3 ポイント高くなっている。

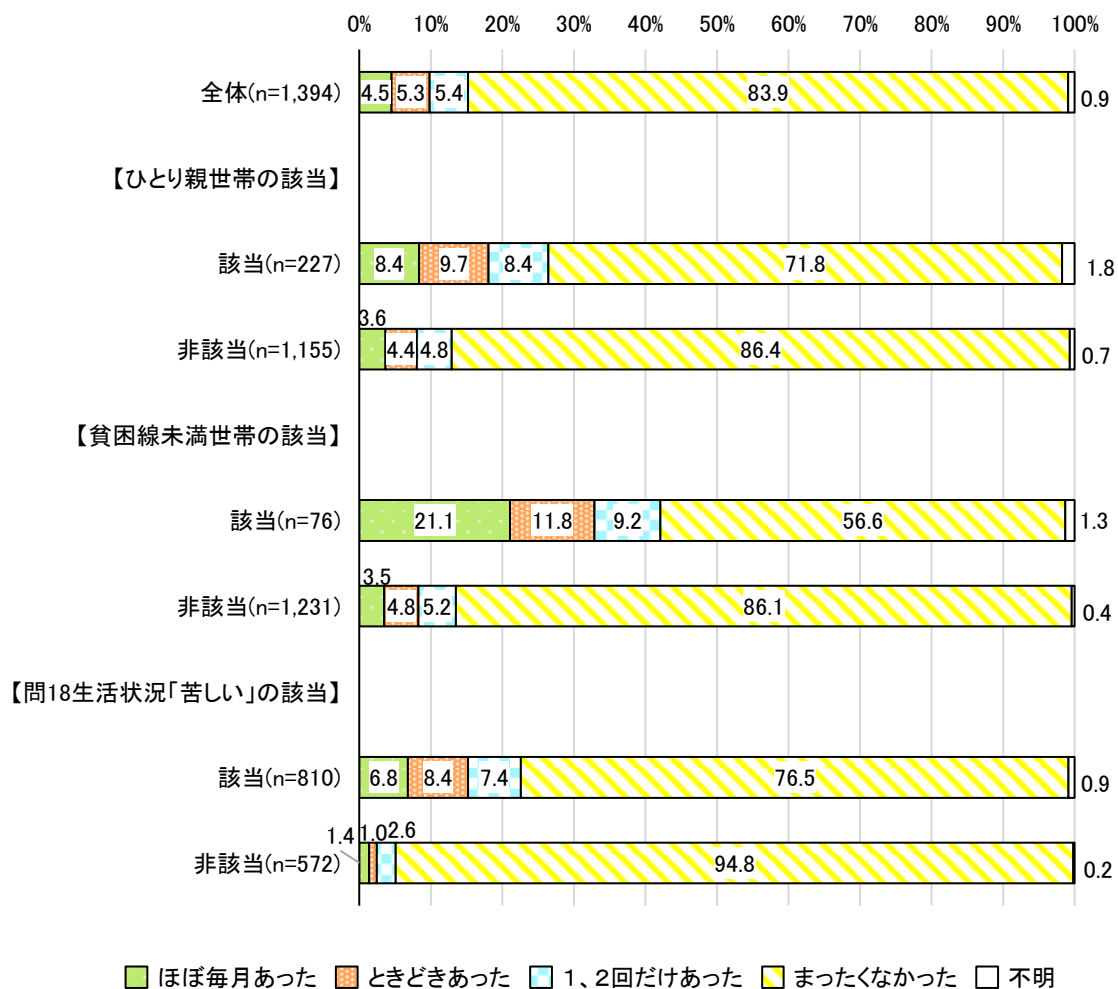


問 19 あなたの世帯では、過去1年間に経済的な理由で、次のようなことがありましたか。

(1) 期限を過ぎてから支払したこと

③ 電気料金・ガス料金・水道料金

- ◆ 全体では、「まったくなかった」の割合が 83.9%と 8 割を超えている一方、『あった』は 15.2%となっている。
- ◆ ひとり親世帯の区分別でみると、『あった』の割合は、ひとり親世帯では 26.5%と、非該当世帯（12.8%）に比べて 13.7 ポイント高くなっている。
- ◆ 貧困線未満世帯の区分別でみると、『あった』の割合は、貧困線未満世帯では 42.1%と 4 割を超え、非該当世帯（13.5%）に比べて 28.6 ポイント高くなっている。
- ◆ 生活状況の区分別でみると、『あった』の割合は、「苦しい」と回答した世帯では 22.6%と、非該当世帯（5.0%）に比べて 17.6 ポイント高くなっている。



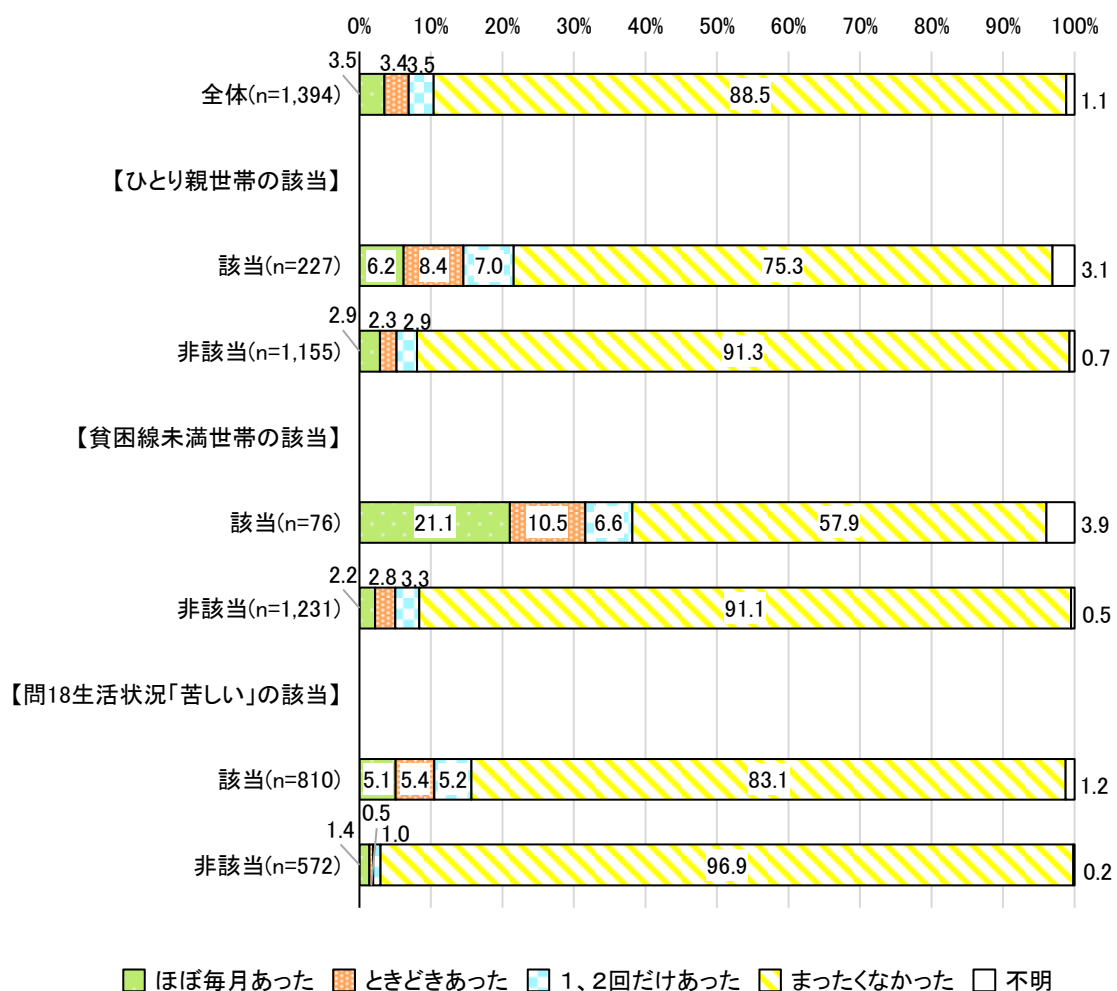
IV. 子どものいる世帯の調査結果

問 19 あなたの世帯では、過去1年間に経済的な理由で、次のようなことがありましたか。

(1) 期限を過ぎてから支払したこと

④ 電話料金(携帯電話含む)

- ◆ 全体では、「まったくなかった」の割合が88.5%と9割近くを占めている一方、『あった』は10.4%となっている。
- ◆ ひとり親世帯の区分別でみると、『あった』の割合は、ひとり親世帯では21.6%と、非該当世帯(8.1%)に比べて13.5ポイント高くなっている。
- ◆ 貧困線未満世帯の区分別でみると、『あった』の割合は、貧困線未満世帯では38.2%と、非該当世帯(8.3%)に比べて29.9ポイント高くなっている。
- ◆ 生活状況の区分別でみると、『あった』の割合は、「苦しい」と回答した世帯では15.7%と、非該当世帯(2.9%)に比べて12.8ポイント高くなっている。

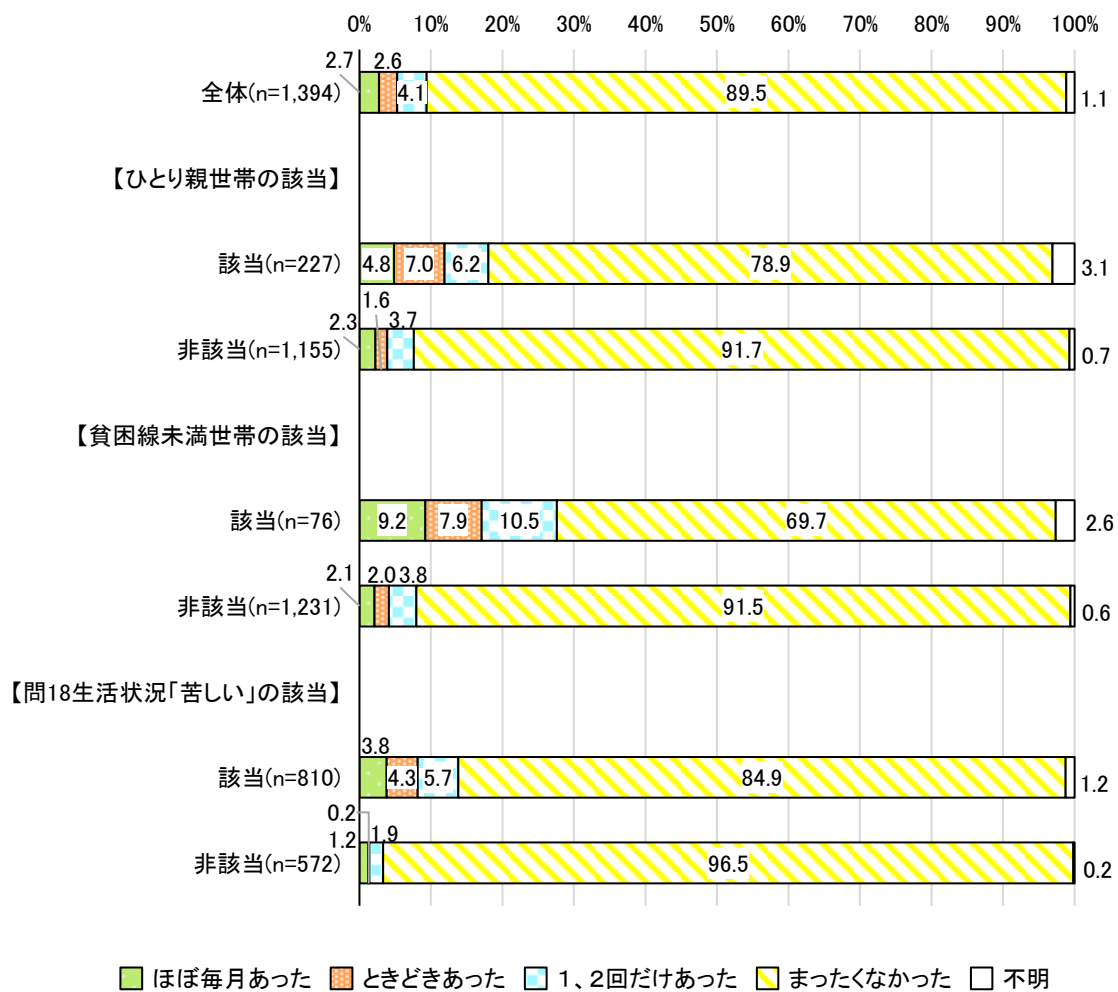


問 19 あなたの世帯では、過去1年間に経済的な理由で、次のようなことがありましたか。

(1) 期限を過ぎてから支払したこと

⑤ 保育料や学費

- ◆ 全体では、「まったくなかった」の割合が 89.5%と 9 割近くを占めている一方、『あった』は 9.4%と 1 割未満となっている。
- ◆ ひとり親世帯の区分別でみると、『あった』の割合は、ひとり親世帯では 18.0%と、非該当世帯（7.6%）に比べて 10.4 ポイント高くなっている。
- ◆ 貧困線未満世帯の区分別でみると、『あった』の割合は、貧困線未満世帯では 27.6%と、非該当世帯（7.9%）に比べて 19.7 ポイント高くなっている。
- ◆ 生活状況の区分別でみると、『あった』の割合は、「苦しい」と回答した世帯では 13.8%と、非該当世帯（3.3%）に比べて 10.5 ポイント高くなっている。



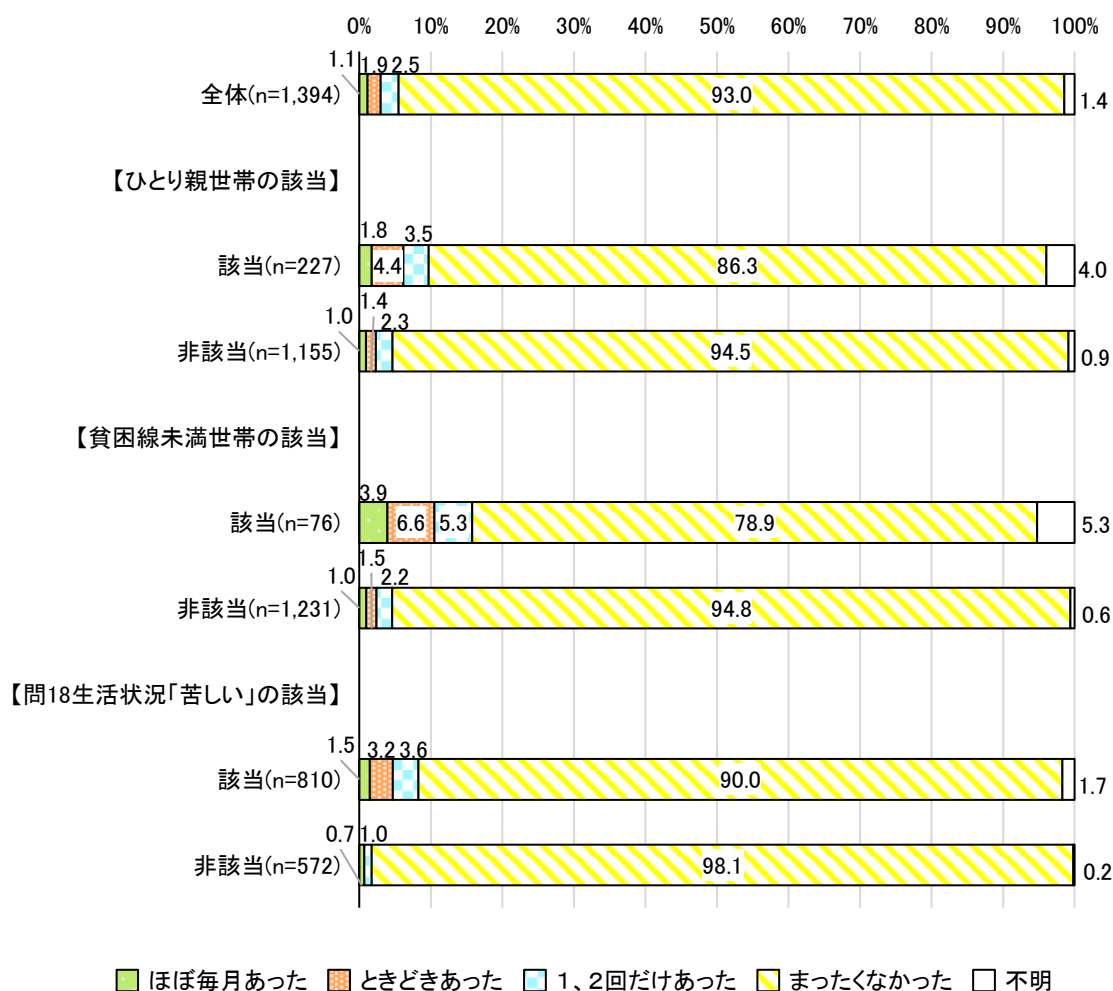
IV. 子どものいる世帯の調査結果

問 19 あなたの世帯では、過去1年間に経済的な理由で、次のようなことがありましたか。

(1) 期限を過ぎてから支払したこと

⑥ 遠足や修学旅行、部活の納入金

- ◆ 全体では、「まったくなかった」の割合が 93.0%と 9 割以上を占めている一方、『あった』は 5.5%と 1 割未満となっている。
- ◆ ひとり親世帯の区分別でみると、『あった』の割合は、ひとり親世帯では 9.7%と、非該当世帯（4.7%）に比べてやや高くなっているものの、いずれの世帯においても 1 割未満となっている。
- ◆ 貧困線未満世帯の区分別でみると、『あった』の割合は、貧困線未満世帯では 15.8%と、非該当世帯（4.7%）に比べて 11.1 ポイント高くなっている。
- ◆ 生活状況の区分別でみると、『あった』の割合は、「苦しい」と回答した世帯では 8.3%と、非該当世帯（1.7%）に比べてやや高くなっているものの、いずれの世帯においても 1 割未満となっている。

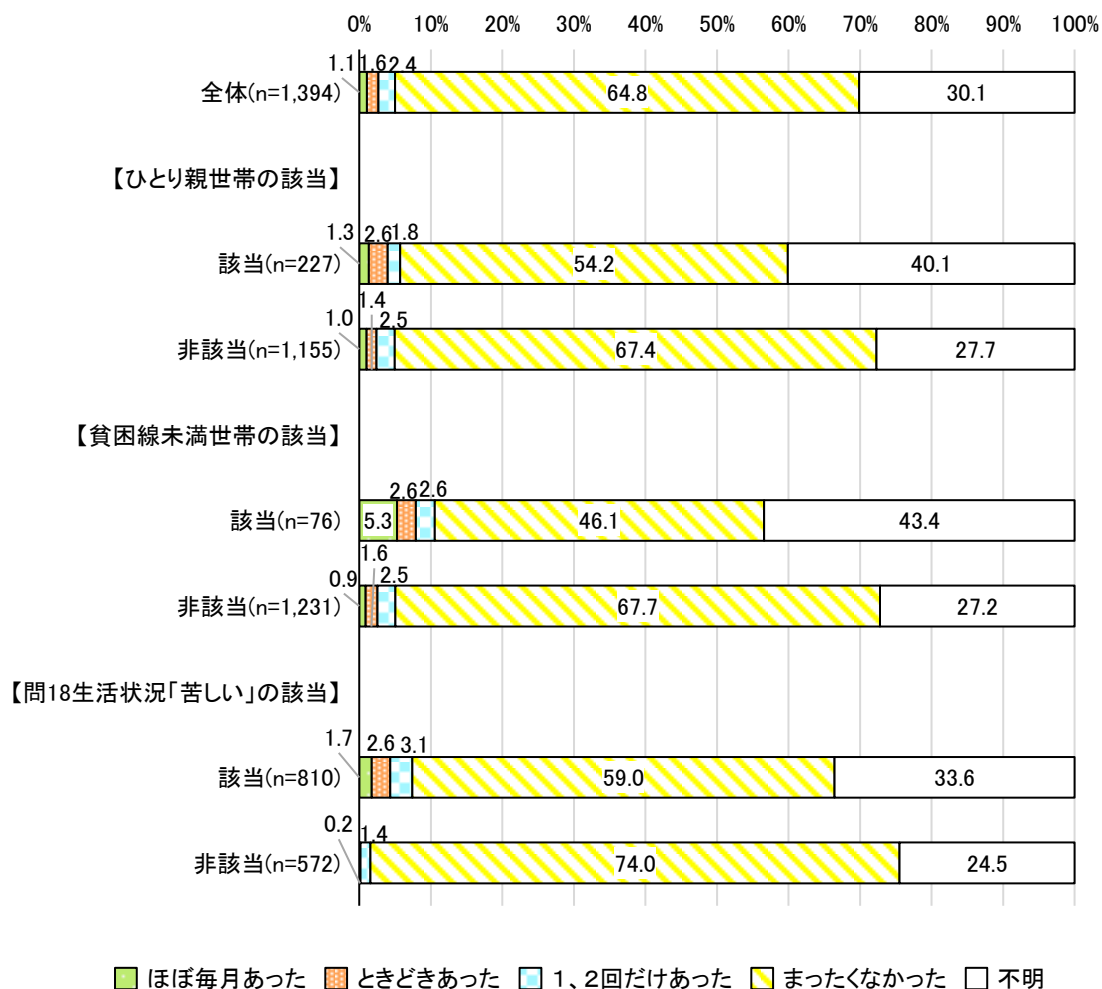


問 19 あなたの世帯では、過去1年間に経済的な理由で、次のようなことがありましたか。

(1) 期限を過ぎてから支払したこと

⑦ その他

- ◆ 全体では、「まったくなかった」の割合が 64.8%で最も高く、『あった』は 5.1%と 1 割未満となっている。
- ◆ ひとり親世帯の区分別でみると、『あった』の割合は、ひとり親世帯では 5.7%、非該当世帯では 4.9%と、ともに 1 割未満となっている。
- ◆ 貧困線未満世帯の区分別でみると、『あった』の割合は、貧困線未満世帯では 10.5%と、非該当世帯（5.0%）に比べてやや高くなっている。
- ◆ 生活状況の区分別でみると、『あった』の割合は、「苦しい」と回答した世帯では 7.4%と、非該当世帯（1.6%）に比べてやや高くなっているものの、いずれの世帯においても 1 割未満となっている。



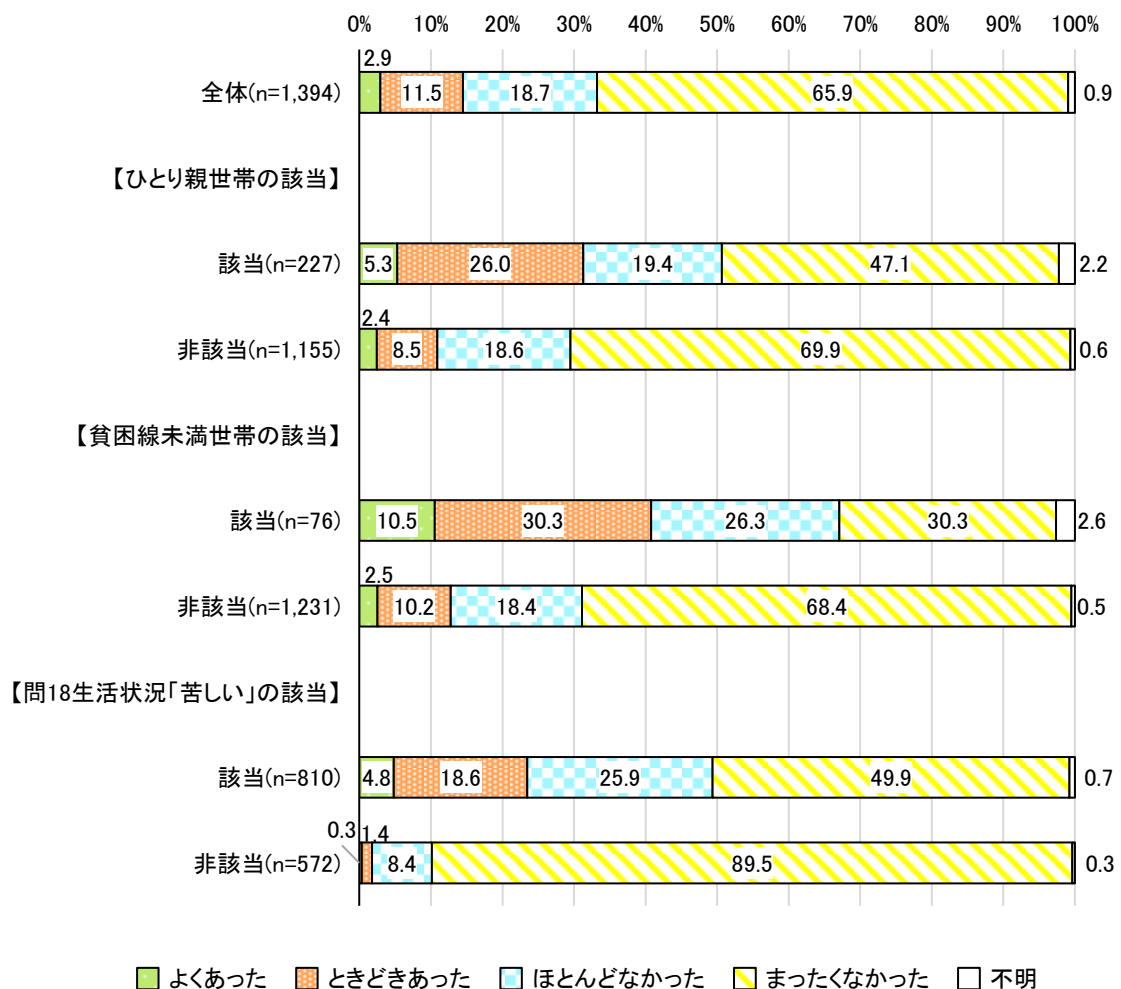
IV. 子どものいる世帯の調査結果

問 19 あなたの世帯では、過去1年間に経済的な理由で、次のようなことがありましたか。

(2) 必要だができなかったこと

① 食材(たばこやお酒を除く)を買うこと

- ◆ 全体では、「まったくなかった」の割合が 65.9%で最も高く、これに「ほとんどなかった」(18.7%)を加えた『なかった』(問 19 は以下も同じ)が 84.6%となっている一方、『あった』(「よくあった」(2.9%)と「ときどきあった」(11.5%)の合計。問 19 は以下も同じ)は 14.4%となっている。
- ◆ ひとり親世帯の区分別でみると、『あった』の割合は、ひとり親世帯では 31.3%と、非該当世帯(10.9%)に比べて 20.4 ポイント高くなっている。
- ◆ 貧困線未満世帯の区分別でみると、『あった』の割合は、貧困線未満世帯では 40.8%と 4 割を超え、非該当世帯(12.7%)に比べて 28.1 ポイント高くなっている。
- ◆ 生活状況の区分別でみると、『あった』の割合は、「苦しい」と回答した世帯では 23.4%と、非該当世帯(1.7%)に比べて 21.7 ポイント高くなっている。

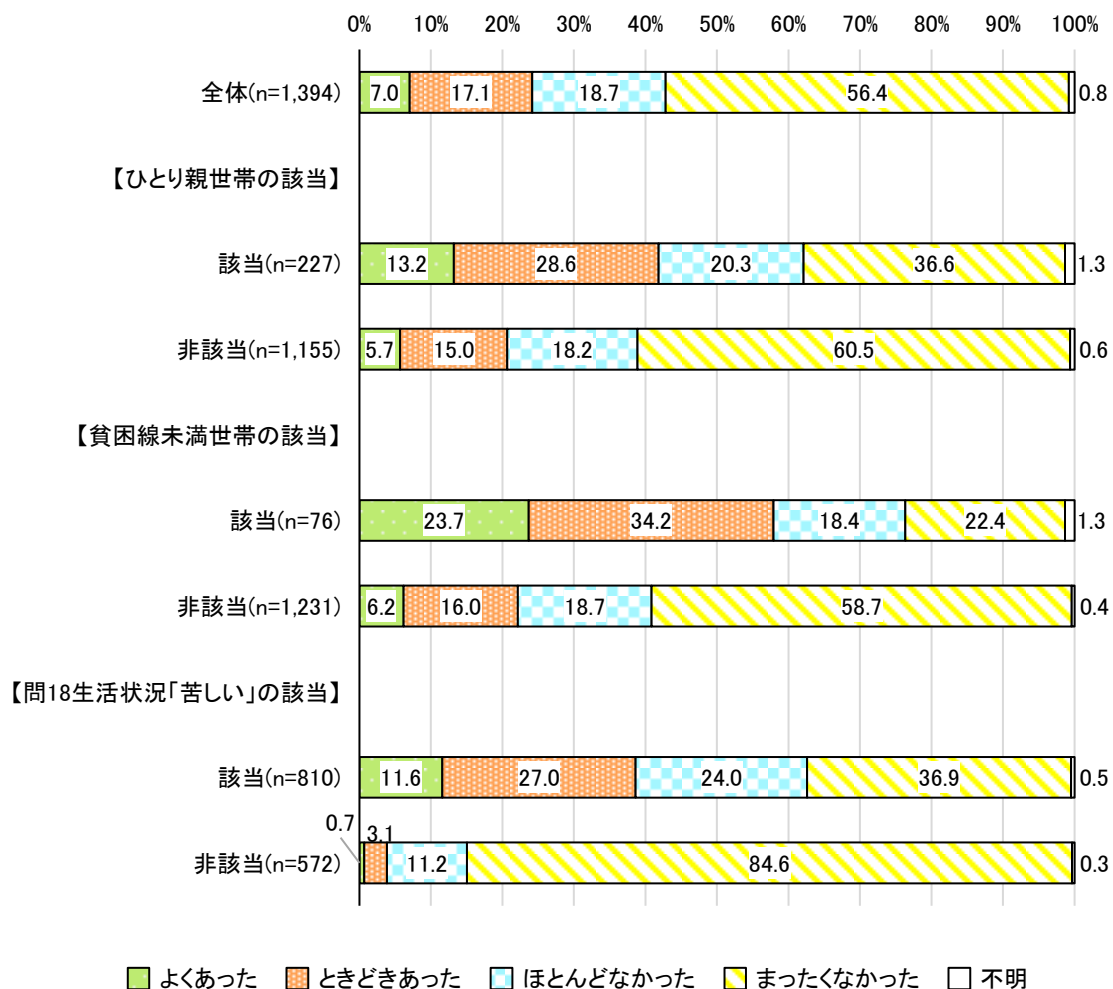


問 19 あなたの世帯では、過去1年間に経済的な理由で、次のようなことがありましたか。

(2) 必要だができなかったこと

② 衣料品を買うこと

- ◆ 全体では、「まったくなかった」の割合が 56.4%で最も高く、『なかった』が 75.1%と 7 割を超えている一方、『あった』は 24.1%となっている。
- ◆ ひとり親世帯の区分別でみると、『あった』の割合は、ひとり親世帯では 41.8%と 4 割を超え、非該当世帯 (20.7%) に比べて 21.1 ポイント高くなっている。
- ◆ 貧困線未満世帯の区分別でみると、『あった』の割合は、貧困線未満世帯では 57.9%と 5 割を超え、非該当世帯 (22.2%) に比べて 35.7 ポイント高くなっている。
- ◆ 生活状況の区分別でみると、『あった』の割合は、「苦しい」と回答した世帯では 38.6%と 4 割近くを占め、非該当世帯 (3.8%) に比べて 34.8 ポイント高くなっている。



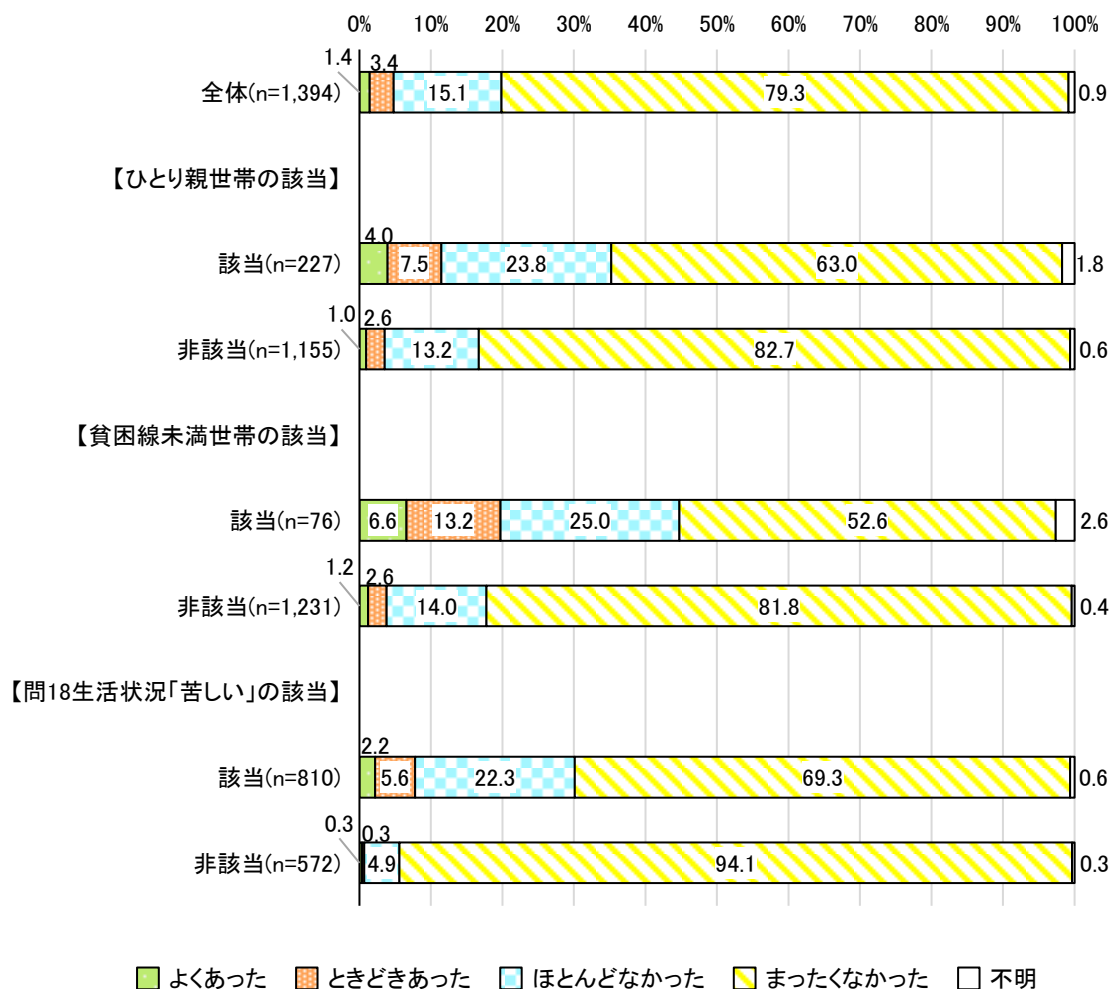
IV. 子どものいる世帯の調査結果

問 19 あなたの世帯では、過去1年間に経済的な理由で、次のようなことがありましたか。

(2) 必要だができなかったこと

③ 学校で使う文具や教材を買うこと

- ◆ 全体では、「まったくなかった」の割合が79.3%で最も高く、『なかった』が94.4%と9割以上を占めている一方、『あった』は4.8%と1割未満となっている。
- ◆ ひとり親世帯の区分別でみると、『あった』の割合は、ひとり親世帯では11.5%と、非該当世帯(3.6%)に比べて7.9ポイント高くなっている。
- ◆ 貧困線未満世帯の区分別でみると、『あった』の割合は、貧困線未満世帯では19.8%と2割近くを占め、非該当世帯(3.8%)に比べて16.0ポイント高くなっている。
- ◆ 生活状況の区分別でみると、『あった』の割合は、「苦しい」と回答した世帯では7.8%と、非該当世帯(0.6%)に比べて7.2ポイント高くなっているものの、いずれの世帯においても1割未満となっている。

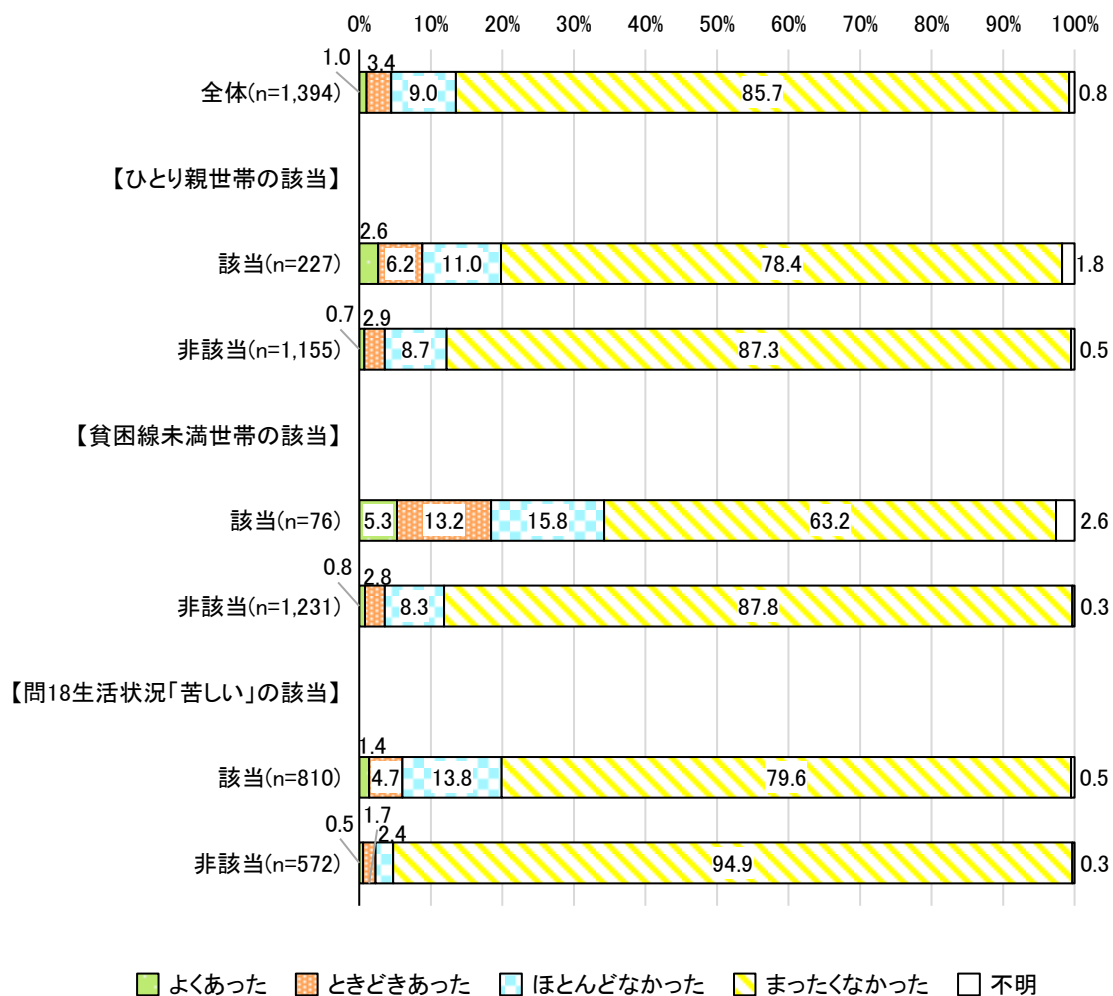


問19 あなたの世帯では、過去1年間に経済的な理由で、次のようなことがありましたか。

(2) 必要だができなかったこと

④ お子さんが病気やけがのとき病院を受診すること

- ◆ 全体では、「まったくなかった」の割合が85.7%で最も高く、『なかった』が94.7%と9割を超えている一方、『あった』は4.4%と1割未満となっている。
- ◆ ひとり親世帯の区分別でみると、『あった』の割合は、ひとり親世帯では8.8%と、非該当世帯(3.6%)に比べてやや高くなっているものの、いずれの世帯においても1割未満となっている。
- ◆ 貧困線未満世帯の区分別でみると、『あった』の割合は、貧困線未満世帯では18.5%と2割近くを占め、非該当世帯(3.6%)に比べて14.9ポイント高くなっている。
- ◆ 生活状況の区分別でみると、『あった』の割合は、「苦しい」と回答した世帯では6.1%と、非該当世帯(2.2%)に比べてやや高くなっているものの、いずれの世帯においても1割未満となっている。



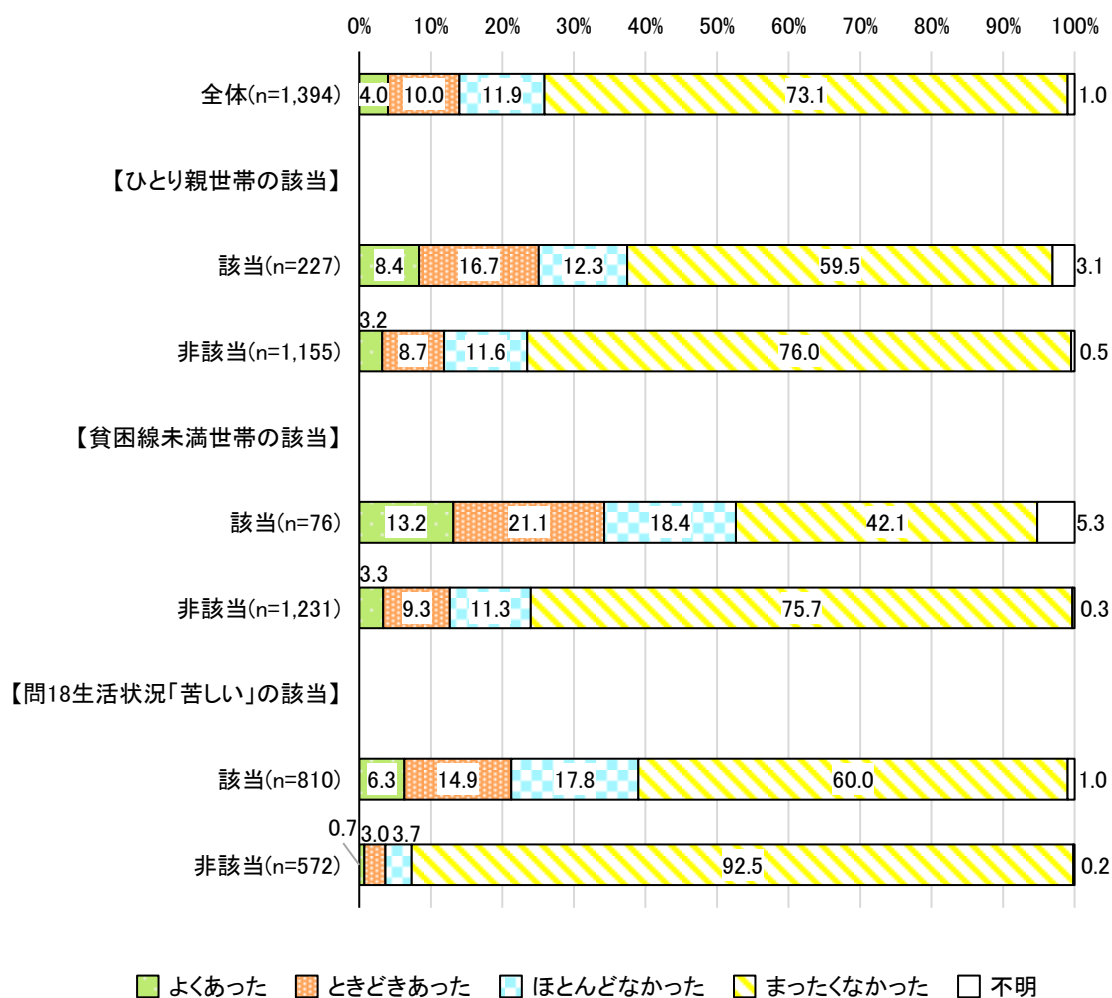
IV. 子どものいる世帯の調査結果

問 19 あなたの世帯では、過去1年間に経済的な理由で、次のようなことがありましたか。

(2) 必要だができなかったこと

⑤あなたや配偶者の方が病気やけがのとき病院を受診すること

- ◆ 全体では、「まったくなかった」の割合が73.1%で最も高く、『なかった』が85.0%と8割を超えている一方、『あった』は14.0%となっている。
- ◆ ひとり親世帯の区分別でみると、『あった』の割合は、ひとり親世帯では25.1%と、非該当世帯(11.9%)に比べて13.2ポイント高くなっている。
- ◆ 貧困線未満世帯の区分別でみると、『あった』の割合は、貧困線未満世帯では34.3%と3割を超え、非該当世帯(12.6%)に比べて21.7ポイント高くなっている。
- ◆ 生活状況の区分別でみると、『あった』の割合は、「苦しい」と回答した世帯では21.2%と、非該当世帯(3.7%)に比べて17.5ポイント高くなっている。

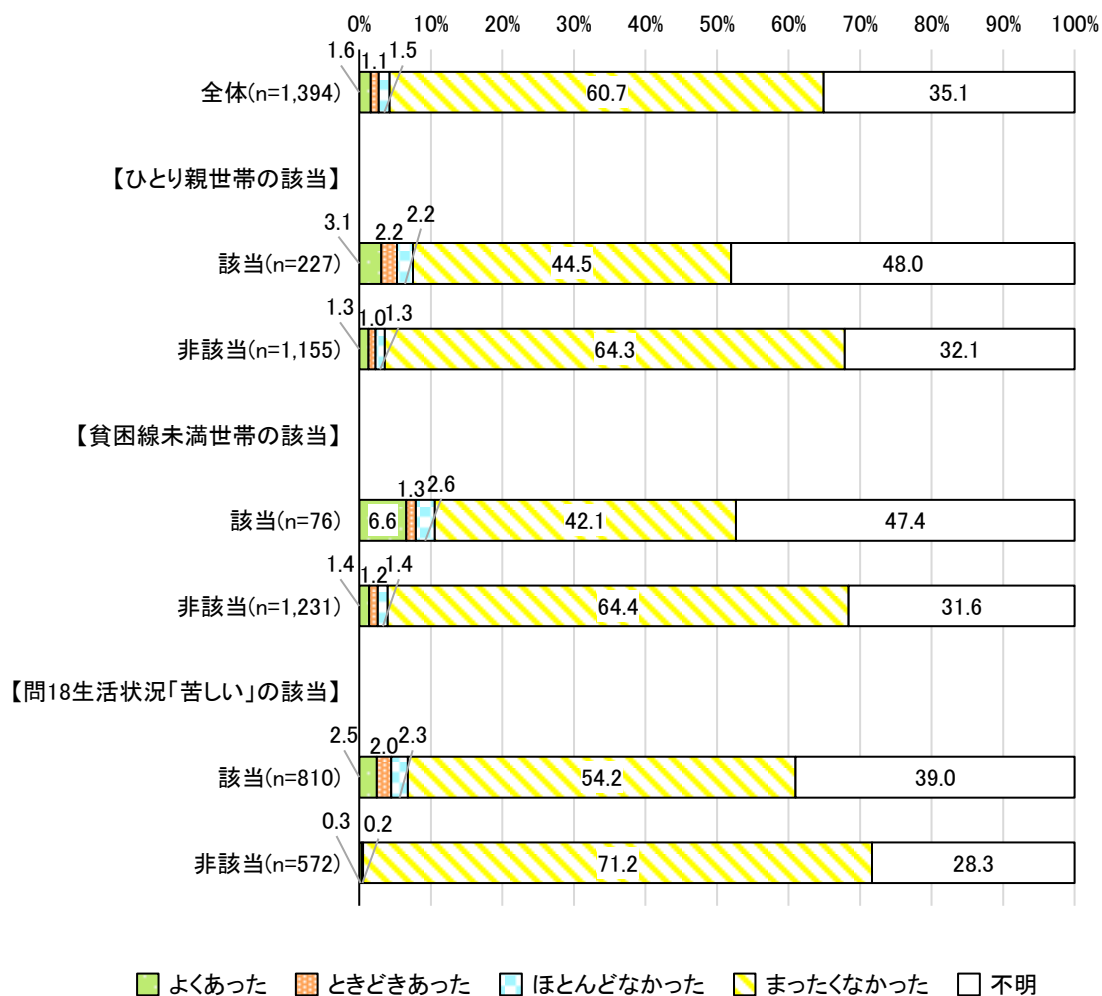


問 19 あなたの世帯では、過去1年間に経済的な理由で、次のようなことがありましたか。

(2) 必要だができなかったこと

⑥ その他

- ◆ 全体では「まったくなかった」の割合が 60.7%と 6 割を超えている一方、『あった』は 4.2%と 1 割未満となっている。
- ◆ ひとり親世帯の区分別でみると、『あった』の割合は、ひとり親世帯では 7.5%と、非該当世帯（3.6%）に比べてやや高くなっているものの、いずれの世帯においても 1 割未満となっている。
- ◆ 貧困線未満世帯の区分別でみると、『あった』の割合は、貧困線未満世帯では 10.5%と、非該当世帯（4.0%）に比べてやや高くなっている。
- ◆ 生活状況の区分別でみると、『あった』の割合は、「苦しい」と回答した世帯では 6.8%と、非該当世帯（0.5%）に比べてやや高くなっているものの、いずれの世帯においても 1 割未満となっている。

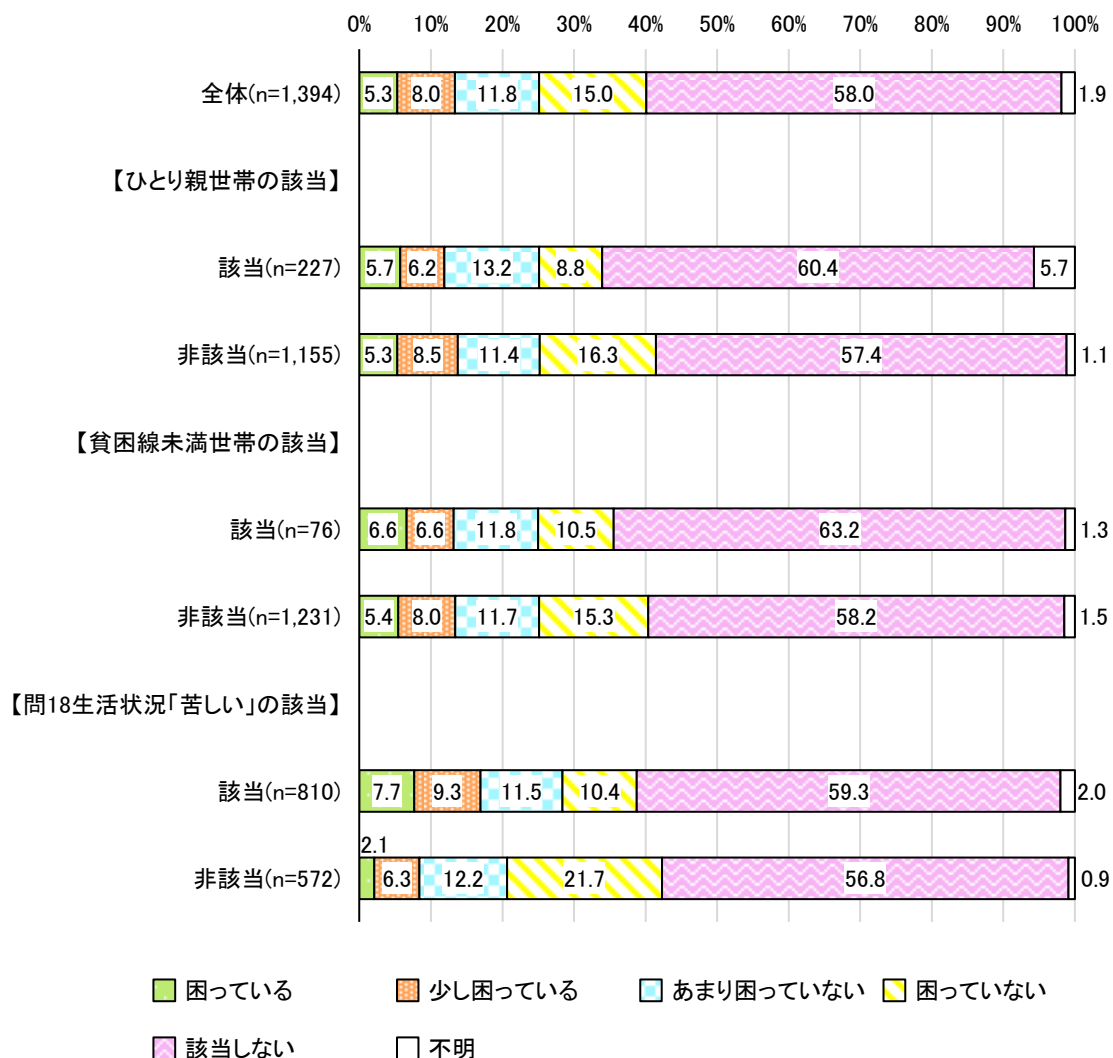


IV. 子どものいる世帯の調査結果

問 20 お子さんにかかる費用について、以下の項目であてはまるものはありますか。

① 保育所(園)や幼稚園などにかかる費用が高い

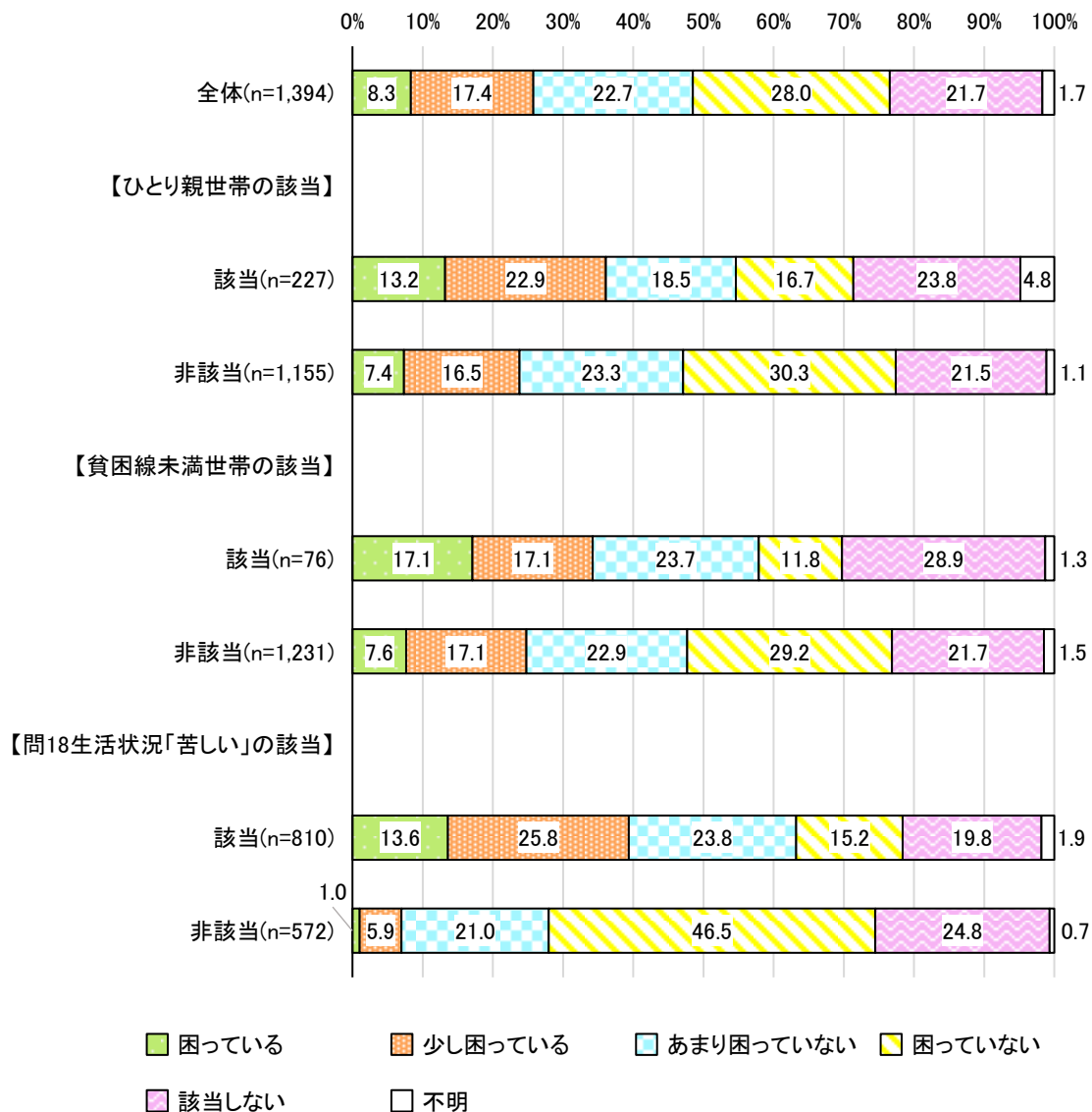
- ◆ 全体では、「該当しない」の割合が 58.0%で最も高く、『困っていない』（「あまり困っていない」（11.8%）と「困っていない」（15.0%）の合計。問 20 は以下も同じ）は 26.8%、『困っている』（「困っている」（5.3%）と「少し困っている」（8.0%）の合計。問 20 は以下も同じ）は 13.3%となっている。
- ◆ ひとり親世帯の区分別でみると、『困っている』の割合は、ひとり親世帯では 11.9%、非該当世帯では 13.8%と、ともに 1 割台となっている。
- ◆ 貧困線未満世帯の区分別でみると、『困っている』の割合は、貧困線未満世帯では 13.2%、非該当世帯では 13.4%と、ほぼ同様の割合となっている。
- ◆ 生活状況の区分別でみると、『困っている』の割合は、「苦しい」と回答した世帯では 17.0%と、非該当世帯（8.4%）に比べて 8.6 ポイント高くなっている。



問 20 お子さんにかかる費用について、以下の項目であてはまるものはありますか。

② 教育費が高い(教科書・文具・教材など)

- ◆ 全体では、「困っていない」の割合が 28.0%で最も高く、『困っていない』が 50.7%と 5 割を超えている一方、『困っている』は 25.7%となっている。
- ◆ ひとり親世帯の区分別でみると、『困っている』の割合は、ひとり親世帯では 36.1%と、非該当世帯（23.9%）に比べて 12.2 ポイント高くなっている。
- ◆ 貧困線未満世帯の区分別でみると、『困っている』の割合は、貧困線未満世帯では 34.2%と、非該当世帯（24.7%）に比べて 9.5 ポイント高くなっている。
- ◆ 生活状況の区分別でみると、『困っている』の割合は、「苦しい」と回答した世帯では 39.4%と 4 割近くを占め、非該当世帯（6.9%）に比べて 32.5 ポイント高くなっている。

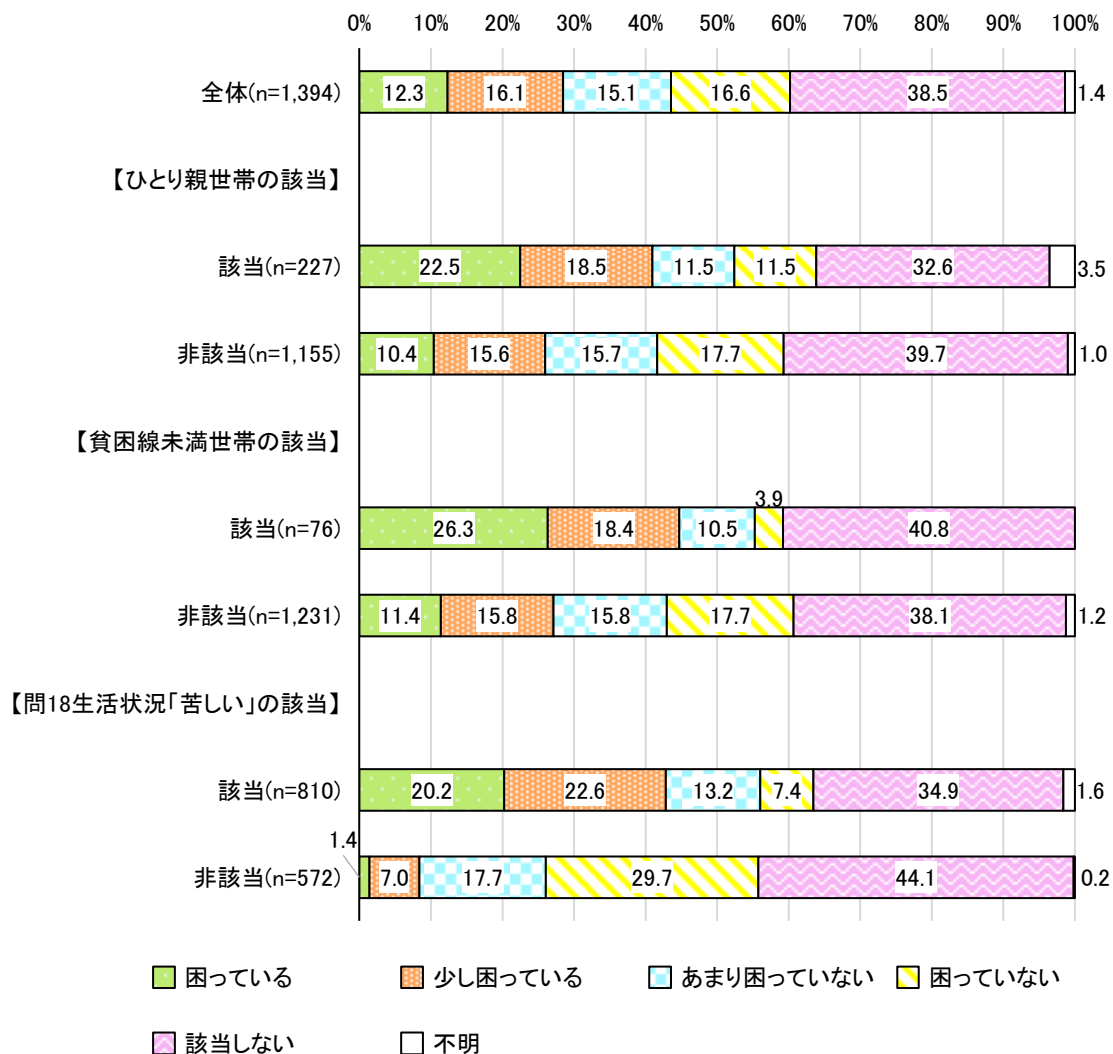


IV. 子どものいる世帯の調査結果

問 20 お子さんにかかる費用について、以下の項目であてはまるものはありますか。

③ 修学旅行にかかる費用が高い

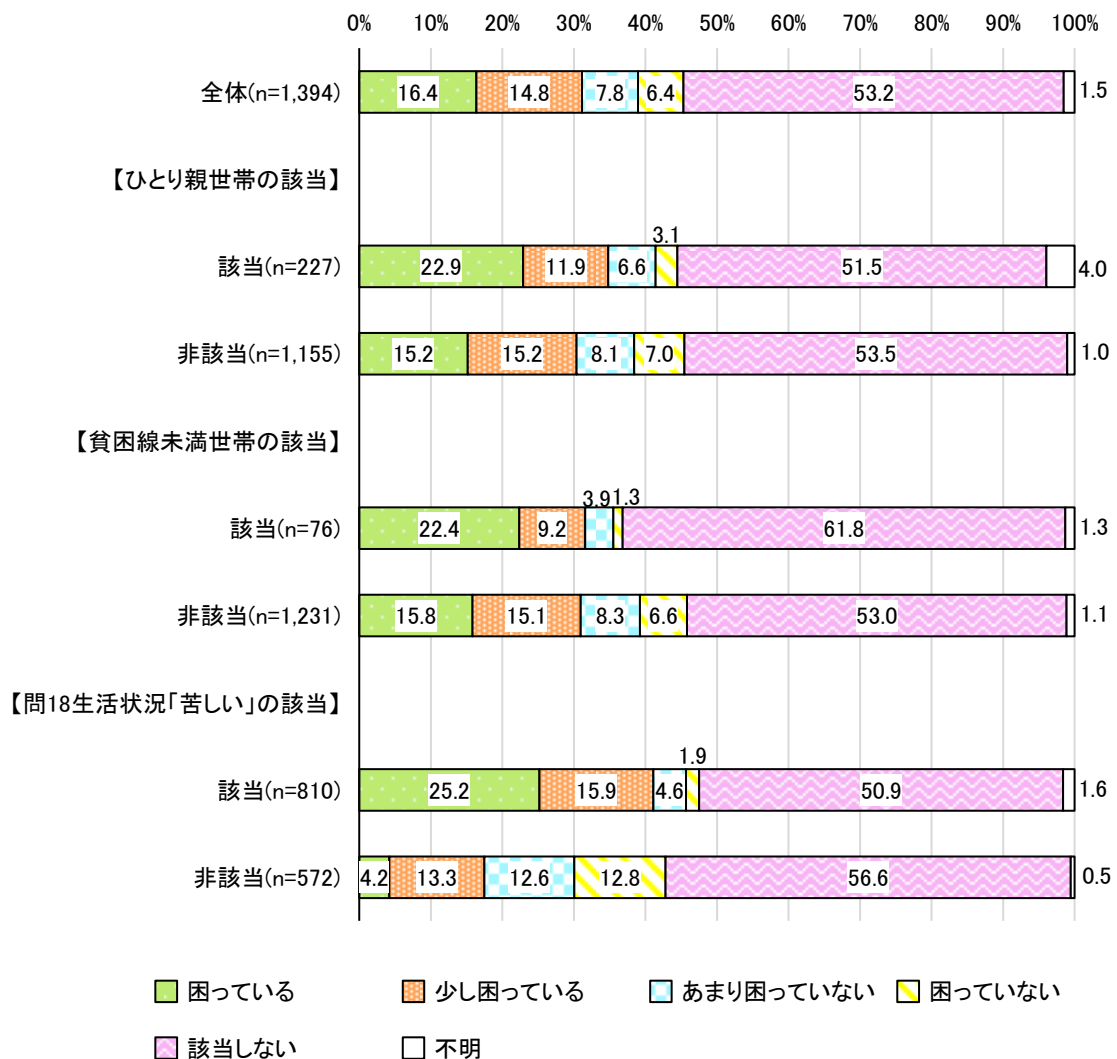
- ◆ 全体では、「該当しない」の割合が 38.5%で最も高く、『困っていない』は 31.7%、『困っている』は 28.4%となっている。
- ◆ ひとり親世帯の区分別でみると、『困っている』の割合は、ひとり親世帯では 41.0%と 4 割を超え、非該当世帯（26.0%）に比べて 15.0 ポイント高くなっている。
- ◆ 貧困線未満世帯の区分別でみると、『困っている』の割合は、貧困線未満世帯では 44.7%と 4 割を超え、非該当世帯（27.2%）に比べて 17.5 ポイント高くなっている。
- ◆ 生活状況の区分別でみると、『困っている』の割合は、「苦しい」と回答した世帯では 42.8%と 4 割を超え、非該当世帯（8.4%）に比べて 34.4 ポイント高くなっている。



問 20 お子さんにかかる費用について、以下の項目であてはまるものはありますか。

④ 塾にかかる費用が高い

- ◆ 全体では、「該当しない」の割合が 53.2%で最も高く、『困っている』は 31.2%、『困っていない』は 14.2%となっている。
- ◆ ひとり親世帯の区分別でみると、『困っている』の割合は、ひとり親世帯では 34.8%と、非該当世帯（30.4%）に比べてやや高くなっている。
- ◆ 貧困線未満世帯の区分別でみると、『困っている』の割合は、貧困線未満世帯では 31.6%、非該当世帯では 30.9%と、ほぼ同様の割合となっている。
- ◆ 生活状況の区分別でみると、『困っている』の割合は、「苦しい」と回答した世帯では 41.1%と、非該当世帯（17.5%）に比べて 23.6 ポイント高くなっている。

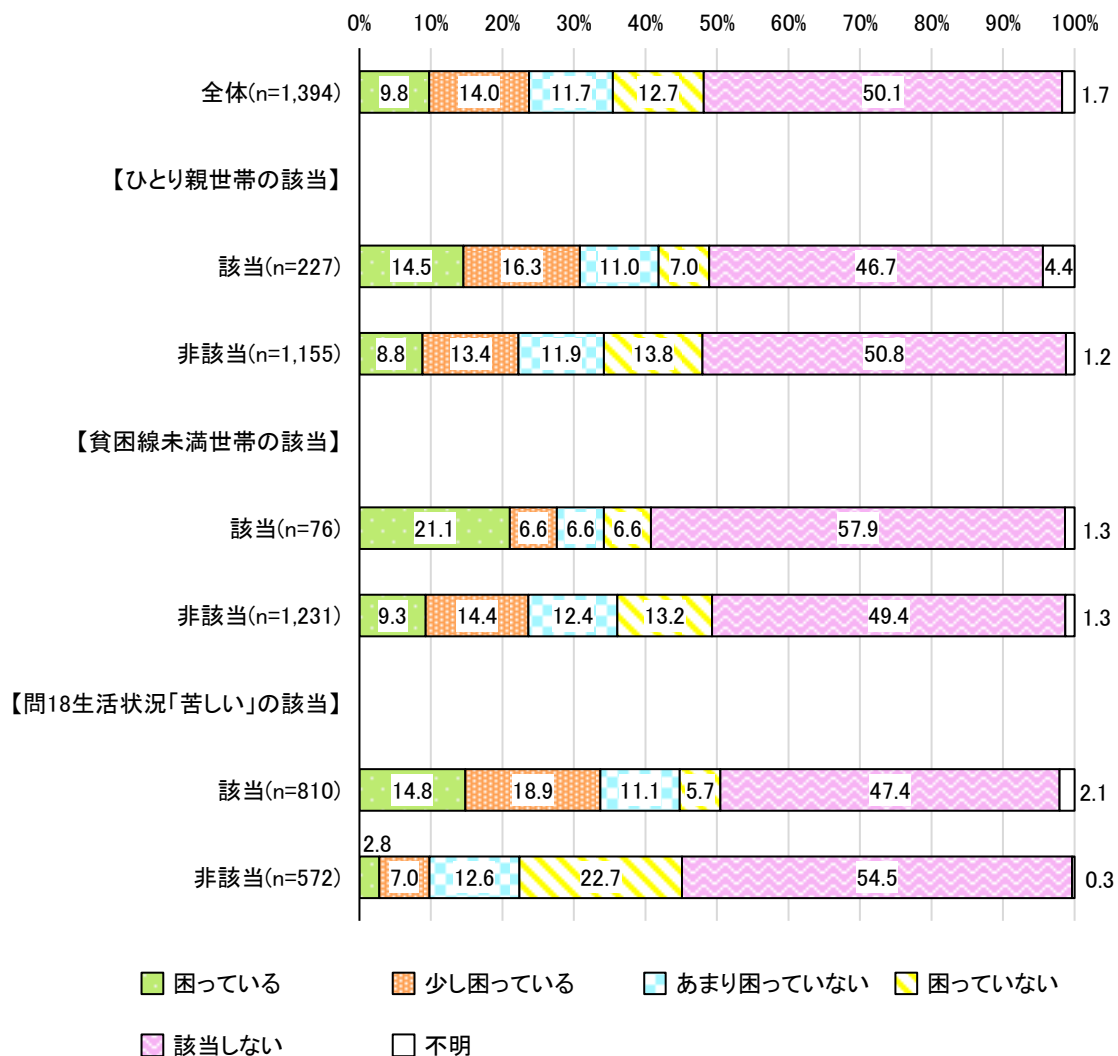


IV. 子どものいる世帯の調査結果

問 20 お子さんにかかる費用について、以下の項目であてはまるものはありますか。

⑤ 部活やスポーツ少年団にかかる費用が高い

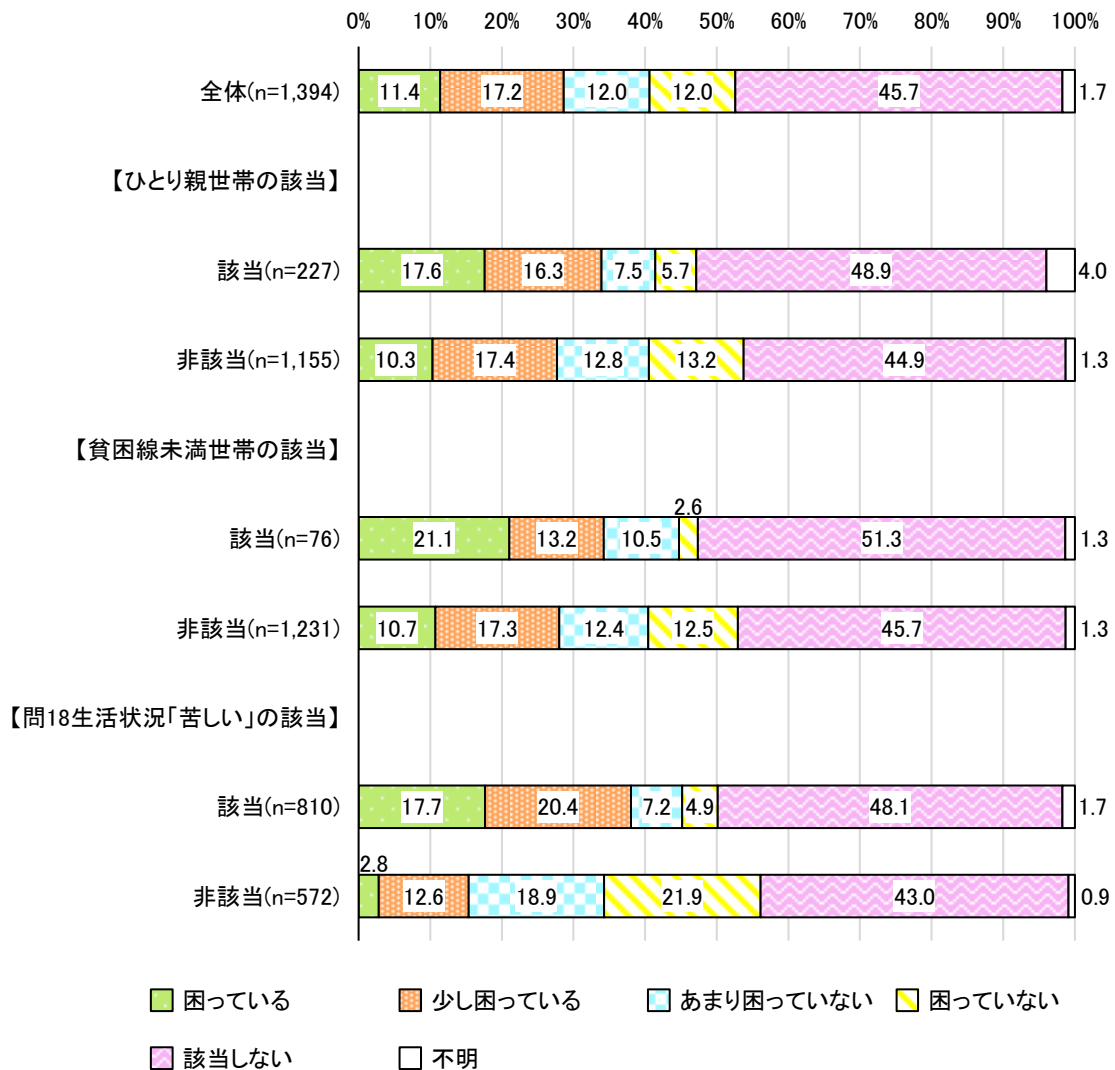
- ◆ 全体では、「該当しない」の割合が 50.1%で最も高く、『困っていない』は 24.4%、『困っている』は 23.8%となっている。
- ◆ ひとり親世帯の区分別でみると、『困っている』の割合は、ひとり親世帯では 30.8%と、非該当世帯（22.2%）に比べて 8.6 ポイント高くなっている。
- ◆ 貧困線未満世帯の区分別でみると、『困っている』の割合は、貧困線未満世帯では 27.7%と、非該当世帯（23.7%）に比べてやや高くなっている。
- ◆ 生活状況の区分別でみると、『困っている』の割合は、「苦しい」と回答した世帯では 33.7%と、非該当世帯（9.8%）に比べて 23.9 ポイント高くなっている。



問 20 お子さんにかかる費用について、以下の項目であてはまるものはありますか。

⑥ 習いごとにかかる費用が高い

- ◆ 全体では、「該当しない」の割合が 45.7%で最も高く、『困っている』は 28.6%、『困っていない』は 24.0%となっている。
- ◆ ひとり親世帯の区分別でみると、『困っている』の割合は、ひとり親世帯では 33.9%と、非該当世帯（27.7%）に比べてやや高くなっている。
- ◆ 貧困線未満世帯の区分別でみると、『困っている』の割合は、貧困線未満世帯では 34.3%と、非該当世帯（28.0%）に比べてやや高くなっている。
- ◆ 生活状況の区分別でみると、『困っている』の割合は、「苦しい」と回答した世帯では 38.1%と、非該当世帯（15.4%）に比べて 22.7 ポイント高くなっている。

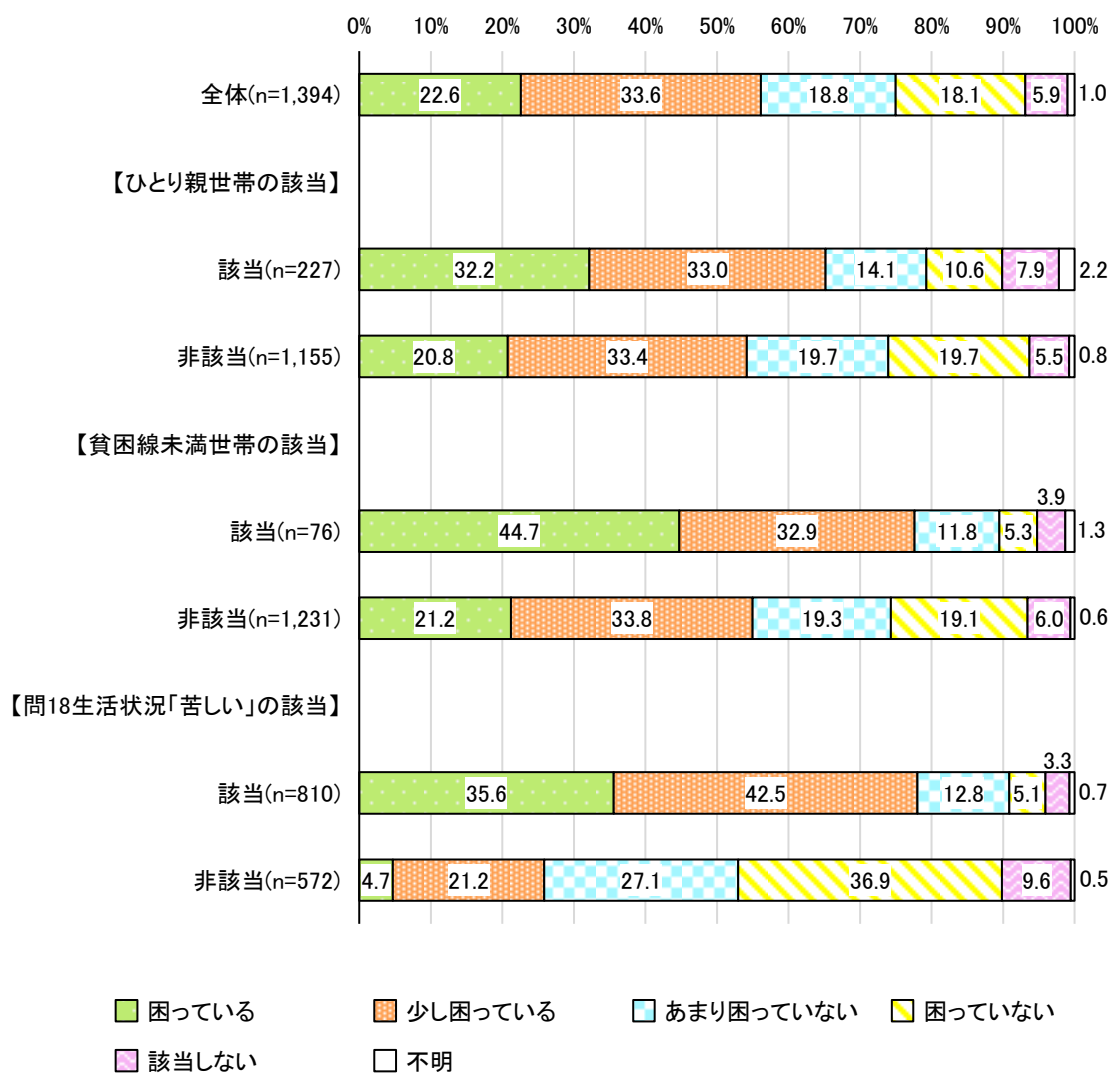


IV. 子どものいる世帯の調査結果

問 20 お子さんにかかる費用について、以下の項目であてはまるものはありますか。

⑦ 衣食住にかかる費用が高い

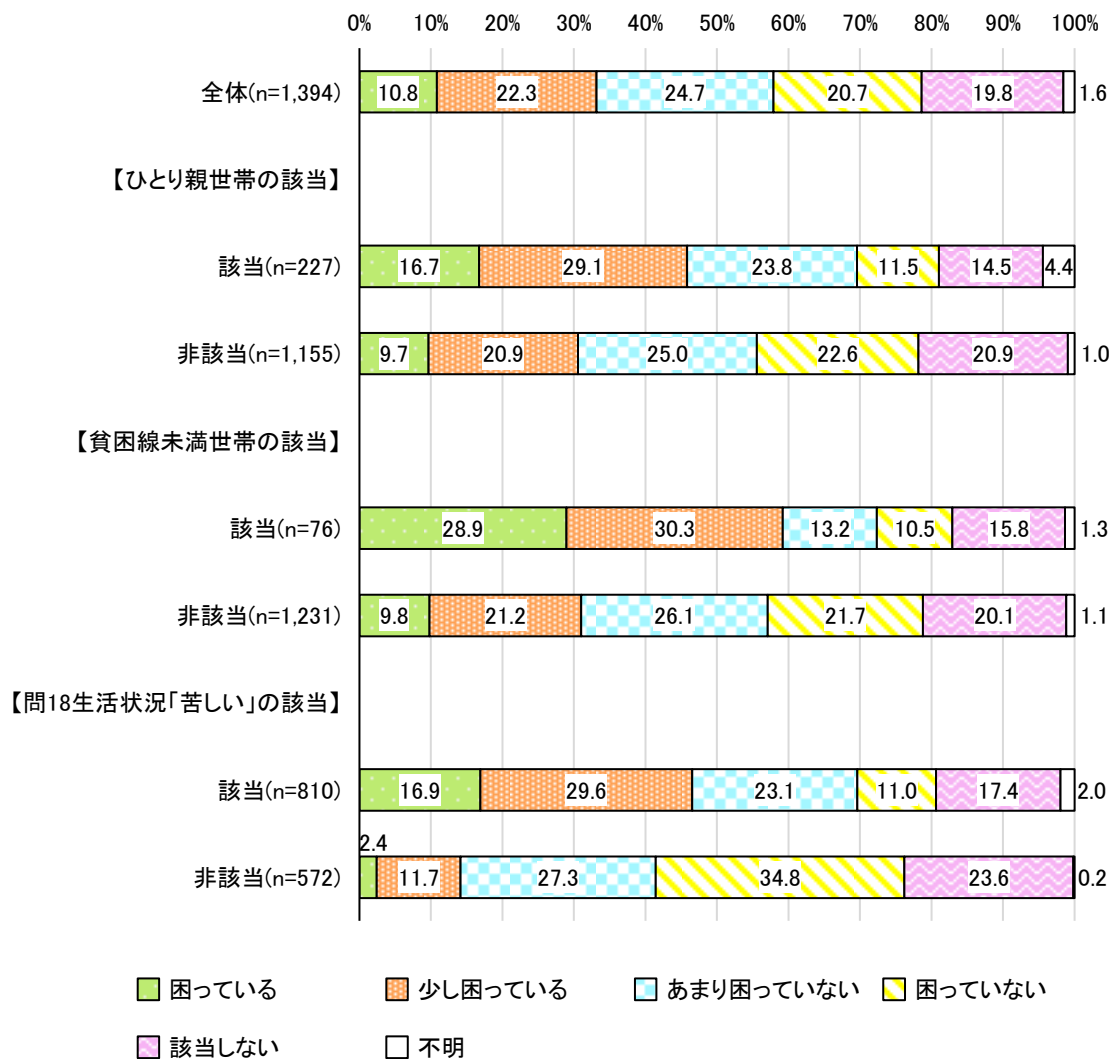
- ◆ 全体では、「少し困っている」の割合が 33.6%で最も高く、『困っている』が 56.2%と 5 割を超えている一方、『困っていない』は 36.9%となっている。
- ◆ ひとり親世帯の区分別でみると、『困っている』の割合は、ひとり親世帯では 65.2%と 6 割を超え、非該当世帯（54.2%）に比べて 11.0 ポイント高くなっている。
- ◆ 貧困線未満世帯の区分別でみると、『困っている』の割合は、貧困線未満世帯では 77.6%と 7 割を超え、非該当世帯（55.0%）に比べて 22.6 ポイント高くなっている。
- ◆ 生活状況の区分別でみると、『困っている』の割合は、「苦しい」と回答した世帯では 78.1%と 7 割を超え、非該当世帯（25.9%）に比べて大幅に高くなっている。



問 20 お子さんにかかる費用について、以下の項目であてはまるものはありますか。

⑧ こづかいやゲーム機、携帯電話にかかる費用が高い

- ◆ 全体では、「あまり困っていない」の割合が 24.7%で最も高く、『困っていない』が 45.4%となっている一方、『困っている』は 33.1%となっている。
- ◆ ひとり親世帯の区分別でみると、『困っている』の割合は、ひとり親世帯では 45.8%と、非該当世帯（30.6%）に比べて 15.2 ポイント高くなっている。
- ◆ 貧困線未満世帯の区分別でみると、『困っている』の割合は、貧困線未満世帯では 59.2%と 6 割近くを占め、非該当世帯（31.0%）に比べて 28.2 ポイント高くなっている。
- ◆ 生活状況の区分別でみると、『困っている』の割合は、「苦しい」と回答した世帯では 46.5%と、非該当世帯（14.1%）に比べて 32.4 ポイント高くなっている。

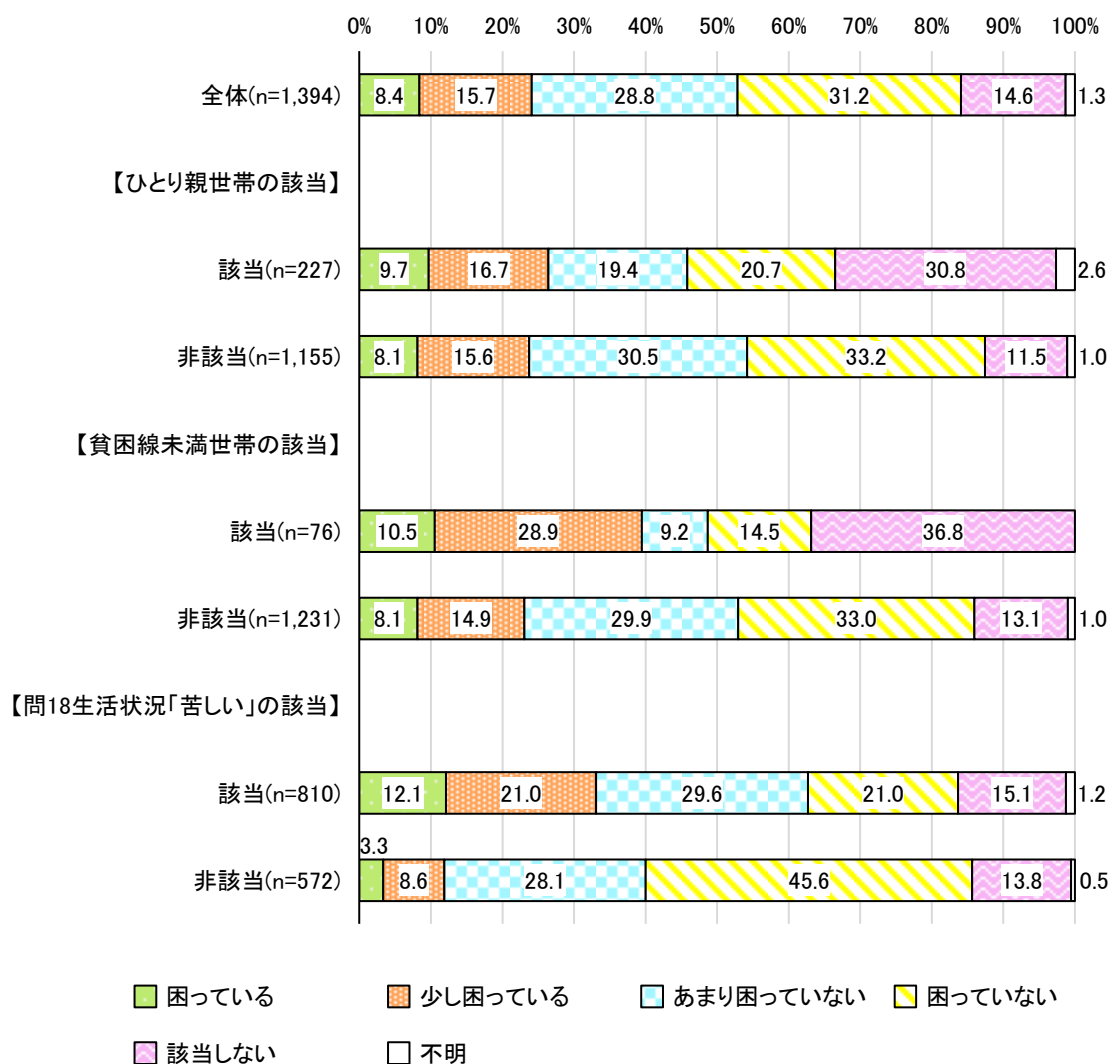


IV. 子どものいる世帯の調査結果

問 20 お子さんにかかる費用について、以下の項目であてはまるものはありますか。

⑨ 医療費が高い

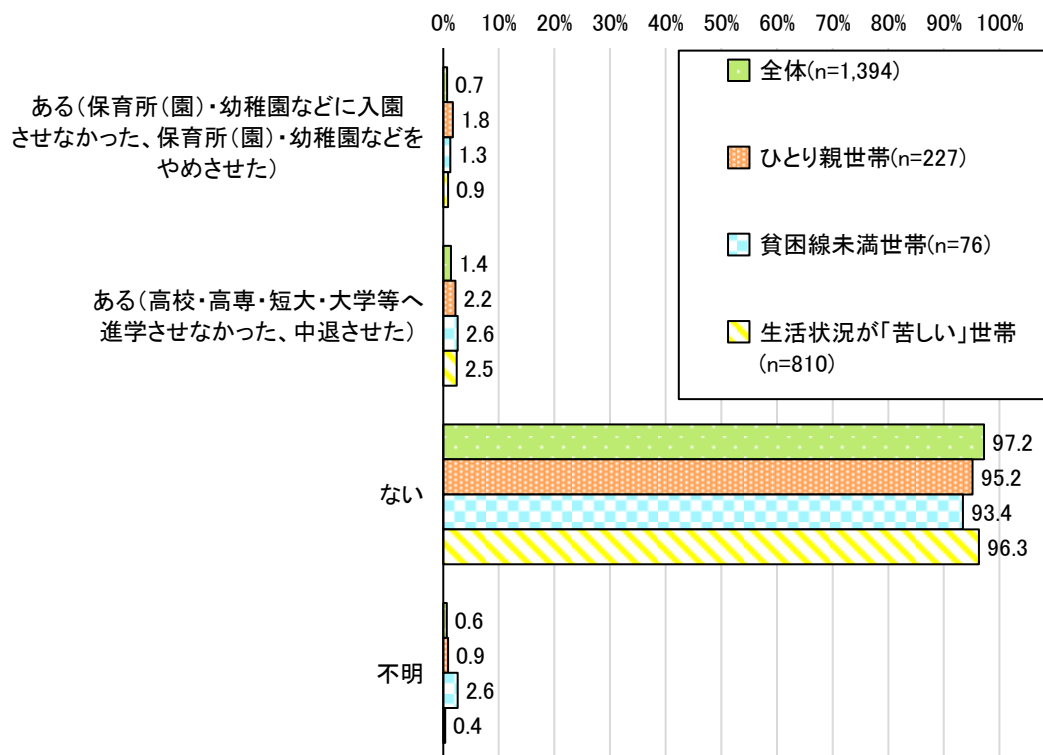
- ◆ 全体では、「困っていない」の割合が 31.2%で最も高く、『困っていない』が 60.0%と 6 割を占めている一方、『困っている』は 24.1%となっている。
- ◆ ひとり親世帯の区分別でみると、『困っている』の割合は、ひとり親世帯では 26.4%、非該当世帯では 23.7%と、ともに 2 割台となっている。
- ◆ 貧困線未満世帯の区分別でみると、『困っている』の割合は、貧困線未満世帯では 39.4%と 4 割近くを占め、非該当世帯（23.0%）に比べて 16.4 ポイント高くなっている。
- ◆ 生活状況の区分別でみると、『困っている』の割合は、「苦しい」と回答した世帯では 33.1%と、非該当世帯（11.9%）に比べて 21.2 ポイント高くなっている。



問 21 お子さんの進学等について、経済的な事情が影響を及ぼしたことはありますか。

(1) これまでに、お子さんに進学をあきらめさせたり、学校を中退させたりしたことはありましたか。

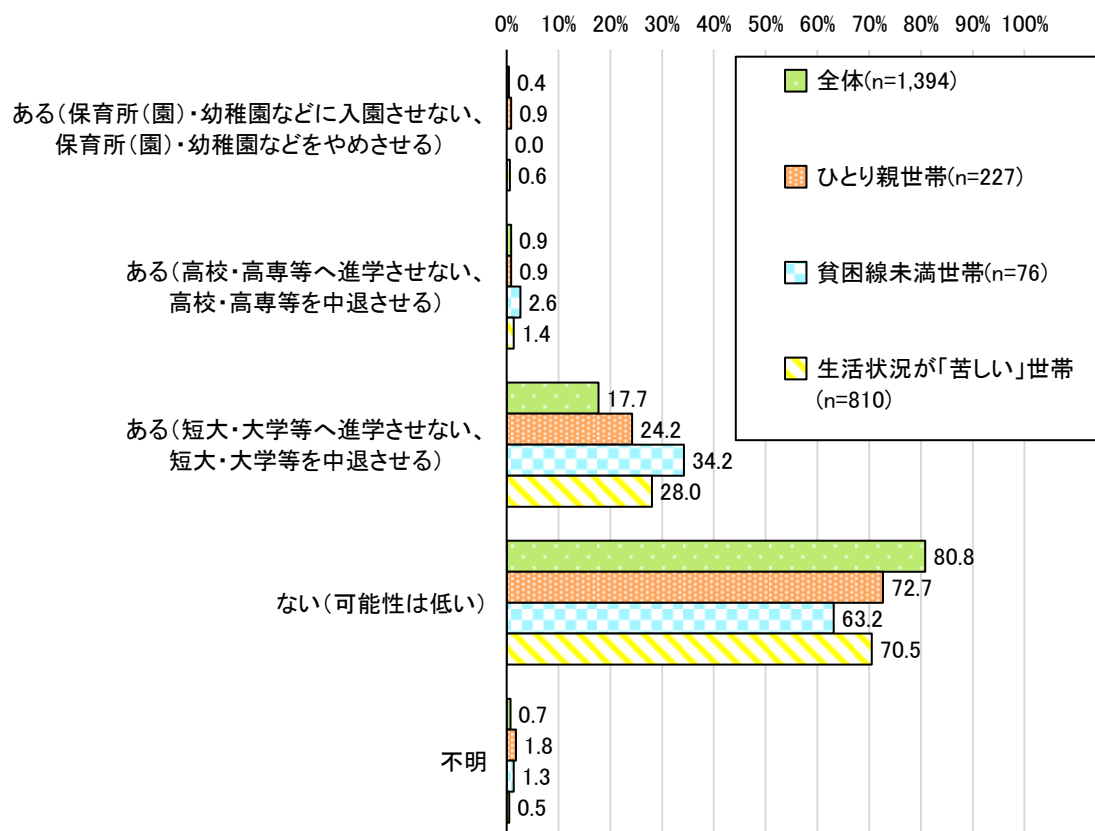
- ◆ 全体では、「ない」の割合が 97.2%と突出して高く、「ある（保育所（園）・幼稚園などに入園させなかった、保育所（園）・幼稚園などをやめさせた）」と「ある（高校・高専・短大・大学等へ進学させなかった、中退させた）」はともに 1 割未満となっている。
- ◆ ひとり親世帯では、「ない」の割合が 95.2%と突出して高く、「ある（保育所（園）・幼稚園などに～）」と「ある（高校・高専等へ～）」はともに 1 割未満となっている。
- ◆ 貧困線未満世帯では、「ない」の割合が 93.4%と突出して高く、「ある（保育所（園）・幼稚園などに～）」と「ある（高校・高専等へ～）」はともに 1 割未満となっている。
- ◆ 生活状況が「苦しい」と回答した世帯では、「ない」の割合が 96.3%と突出して高く、「ある（保育所（園）・幼稚園などに～）」と「ある（高校・高専等へ～）」はともに 1 割未満となっている。



IV. 子どものいる世帯の調査結果

問 21(2) 今後、お子さんに進学をあきらめさせたり、学校を中退させたりする可能性はありますか。

- ◆ 全体では、「ない（可能性は低い）」の割合が 80.8%と突出して高く、これに「ある（短大・大学等へ進学させない、短大・大学等を中退させる）」が 17.7%で続いている。
- ◆ ひとり親世帯では、「ない（可能性は低い）」の割合が 72.7%で最も高く、これに「ある（短大・大学等へ～）」が 24.2%で続いている。
- ◆ 貧困線未満世帯では、「ない（可能性は低い）」の割合が 63.2%で最も高く、これに「ある（短大・大学等へ～）」が 34.2%で続いている。
- ◆ 生活状況が「苦しい」と回答した世帯では、「ない（可能性は低い）」の割合が 70.5%で最も高く、これに「ある（短大・大学等へ～）」が 28.0%で続いている。

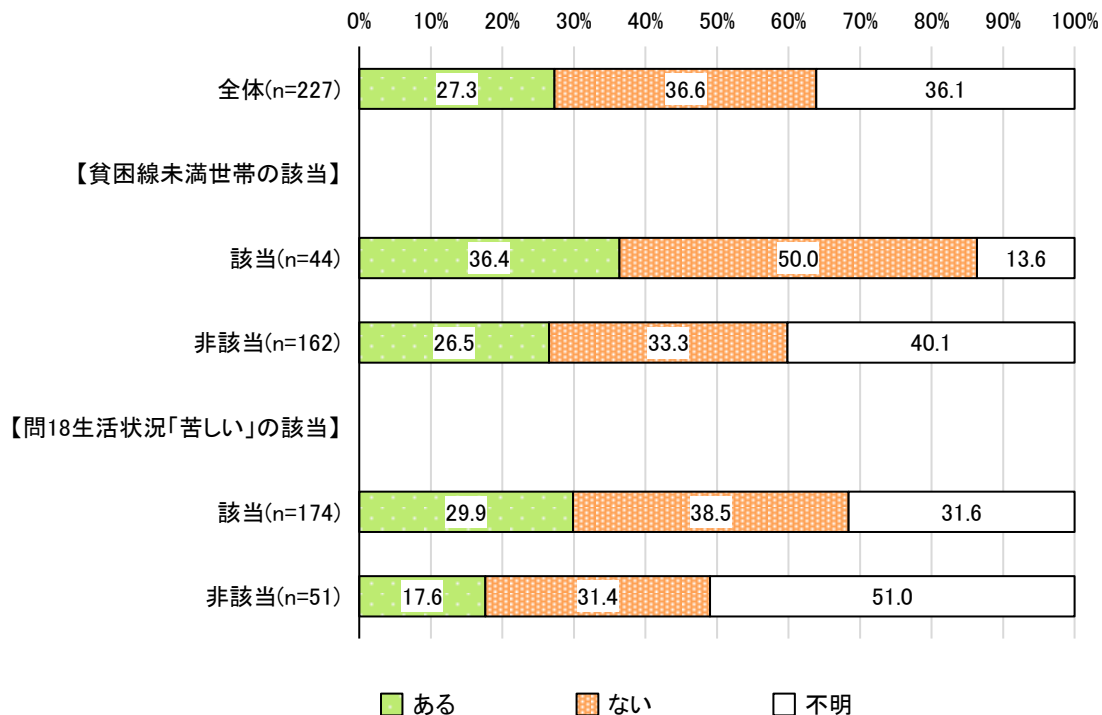


■ (ひとり親家庭の方)養育費等について

問 23 離婚等による養育費についてお聞きします。

(1) 養育費の取り決めはありましたか。

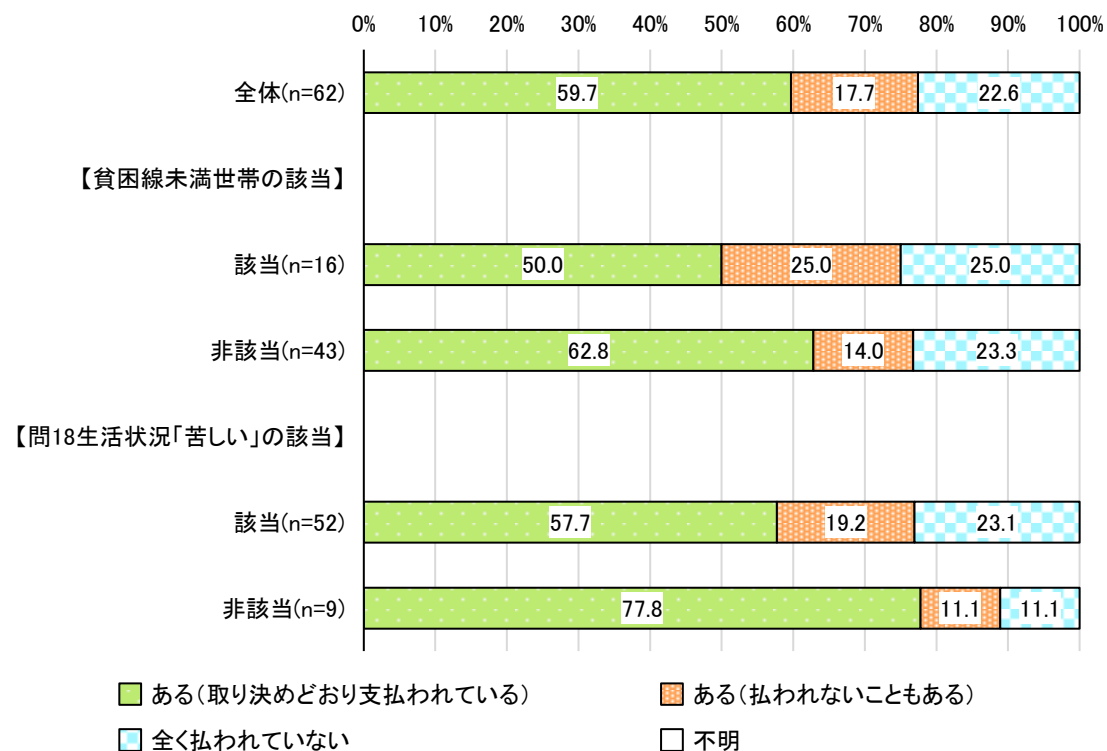
- ◆ 全体では、「ない」の割合が 36.6%となり、「ある」(27.3%) を 9.3 ポイント上回っている。
- ◆ 貧困線未満世帯の区分別でみると、貧困線未満世帯・非該当世帯ともに「ない」の割合が「ある」を上回っているものの、「ない」の割合は、貧困線未満世帯では 50.0%と、非該当世帯(33.3%)に比べて 16.7 ポイント高くなっている。
- ◆ 生活状況の区分別でみると、「苦しい」と回答した世帯・非該当世帯ともに「ない」の割合が「ある」を上回っているものの、「ない」の割合は、「苦しい」と回答した世帯では 38.5%と、非該当世帯(31.4%)に比べて 7.1 ポイント高くなっている。



IV. 子どものいる世帯の調査結果

問 23(2) (1)で「1 ある」と答えたかたにお聞きします。養育費の支払いはありますか。

- ◆ 全体では、「ある（取り決めどおり支払われている）」の割合が 59.7%と 6 割近くを占めて最も高く、「全く払われていない」は 22.6%、「ある（払われないこともある）」は 17.7%となっている。
- ◆ 貧困線未満世帯の区分別でみると、「ある（取り決めどおり支払われている）」の割合は、貧困線未満世帯・非該当世帯ともに最も高いものの、この割合は貧困線未満世帯では 50.0%と、非該当世帯（62.8%）に比べて 12.8 ポイント低くなっている。また、「ある（払われないこともある）」の割合は、貧困線未満世帯では 25.0%と、非該当世帯（14.0%）に比べて 11.0 ポイント高くなっている。
- ◆ 生活状況の区分別でみると、「ある（取り決めどおり支払われている）」の割合は、「苦しい」と回答した世帯・非該当世帯ともに最も高いものの、この割合は「苦しい」と回答した世帯では 57.7%と、非該当世帯（77.8%）に比べて 20.1 ポイント低くなっている。また、「全く払われていない」の割合は、「苦しい」と回答した世帯では 23.1%と、非該当世帯（11.1%）に比べて 12.0 ポイント高くなっている。



V. 調 査 票

小学生アンケート (1～3年生用)

1 あなたの せいべつは なんですか。(1つえらぶ)

1	だんし	2	じよし	3	そのほか (わからない ことえたくない)
---	-----	---	-----	---	----------------------

2 あなたは だれと いっしょに すんでいますか。(いくつでもえらぶ)

1	おとうさん	2	おかあさん	3	きょうだい
4	おじいさん・おばあさん	5	そのほか ()		

3 あなたは じぶんのことを どうおもいますか。「そうおもう」は1を、「すこし そうおもう」は2を、「あまり そうおもわない」は3を、「そうおもわない」は4をえらんでください。

	すこし そうおもう	い ち ち ち	あ り ま じ り	そ う お も う
① あなたは じぶんのことが すき	1	2	3	4
② おとうさんやおかあさんは あなたのことが だいすき	1	2	3	4
③ うまくいかないことも がんばる	1	2	3	4
④ じぶんは みんなの やくにたっていると おもう	1	2	3	4

4 あなたは、つぎのことを どれくらいしますか。

	ま い に ち	に ち	い ち ち	ぜ ん ぜ ん ぜ ん
① ゲームをする	1	2	3	ない
② ユーチューブなどを みる	1	2	3	
③ べんきょうをする (しゅくだいなど)	1	2	3	
④ こうえんなどの そとで あそぶ	1	2	3	

5 あなたの すきなところは どこですか。(いくつでもえらぶ)

1	じぶんのいえ・へや
2	おじいさん、おばあさんのいえ
3	ともだちのいえ
4	がっこう
5	としょかん がくどうほいく じどうかん こどもしよくどう など
6	じゆく ならいごと
7	インターネット、オンラインゲームのなか
8	そのほか ()
9	すきなところは ない

6 あなたが なやんでいること ふあんなこと こまっていることは なんのことですか。(いくつでもえらぶ)

1	おとうさん・おかあさんのこと	2	ほかのかぞくのこと
3	かぞくのおせわのこと	4	おかねのこと
5	ともだちのこと	6	がっこうのせいかつのこと
7	べんきょうのこと	8	しょうらいのおおきくなったときのこと
9	けんこうのこと	10	インターネットのなかでのこと
11	そのほか ()	12	なやんでいること こまっていることは ない

7 あなたは なやんでいること ふあんなこと こまっていることがあるとき だれに おはなし しますか。いちばん はなすひとを ひとり えらんでください。(1つえらぶ)

1	おとうさん	2	おかあさん
3	おじいさん・おばあさん	4	きょうだい
5	ともだち	6	がっこうのせんせい
7	がっこうのスクールカウンセラー	8	じゆく ならいごと のせんせい
9	こどもしよくどうのひと	10	インターネットでつながっているひと
11	そのほか ()	12	だれにもはなさない はなしたくない

V. 調査票(小学生 低学年)

8 すべてのこどもが げんきに のびのび そだつために みんながまもる だいじなことを「こどものけんり」といいます。

あなたや あなたのまわりで つぎの「こどものけんり」は まもられていますか。

「はい」は1を、「いいえ」は2を、「どちらでもない」は3を、「わからない」は4をえらんでください。

	はい	いいえ	どちらでもない	わからない
① こどもの ころも からだも まもられて げんきに のびのび おおきくなれる	1	2	3	4
② こどもに いちばんよいことを おどなのひとが いっしょに かんがえてくれる	1	2	3	4
③ こどもは じゆうに いけんをいうことができ おどなは いけんを たいせつにしてくれる	1	2	3	4
④ どんなこどもでも さべつしない だいじにされる	1	2	3	4

9 あなたは しょうらいおおきくなったら なにになりたいですか。
じゆうに にゆうりよくしてください。

10 「こんなまちになったらいいな」「こんなまちにしたいな」などの いけん や おどなのひとに
いいたいこと つたえたいことがあれば じゆうに にゆうりよくしてください。

小学生アンケート（4～6年生用）

問1 あなたのせいべつをお答えください。(1つえらぶ)

1 だんし	2 じょし	3 その他 (どちらともいえない・わからない・答えない)
-------	-------	------------------------------

問2 あなたは、だれといっしょに住んでいますか。(いくつでも)

1 お父さん	2 お母さん	3 きょうだい
4 おじさん・おばあさん	5 その他 ()	

問3 あなたは、自分のことをどう思いますか。

	あてはまる	あてはまる といえは	どちらか といえは	あてはまらない	あてはまらない といえは
【①～④について、それぞれあてはまるものを1つ選んでください】					
① 今の自分が好きだ	1	2	3	4	
② 自分の顔 (保護者) から愛されていると思う	1	2	3	4	
③ うまくいくかわからないことにもがんばって取り組む	1	2	3	4	
④ 自分は役に立っていると感じる	1	2	3	4	

問4 あなたは、次の活動を、ふだんどれくらいしますか。

	毎日5時間以上	毎日3時間以上 4時間以下	毎日2時間以上 3時間以下	毎日1時間以上 2時間以下	週に3回以上 4回以下	週に1回以上 2回以下	ぜんぜん しない
【①～⑥について、それぞれ活動時間 (回数) として近いものを1つ選んでください】							
① ゲームをする	1	2	3	4	5	6	
② YouTubeなどで動画を見る	1	2	3	4	5	6	
③ 勉強をする (学校のじゅ業以外の宿題など)	1	2	3	4	5	6	
④ 公園などの外で遊ぶ	1	2	3	4	5	6	
⑤ 親 (保護者) にかわって家事 (せんたく、そうじ、料理、かたづけなど) をする	1	2	3	4	5	6	
⑥ 親 (保護者) にかわってきょうだいの世話をする	1	2	3	4	5	6	

問5 あなたにとって、安心していられる場所 (「ここにいたい」と感じる場所) は、どのような場所ですか。(いくつでも)

1	いつでも行きたいときに行ける
2	一人でいられる
3	ありのままでいられる、自分を否定されない
4	好きなことをして自由でいられる
5	自分の意見や希望を受け入れてもらえる
6	新しいことを学べたり、やりたいことにチャレンジできる
7	なやみごとの相談にのってもらったり、いっしょに遊んでくれる大人がいる
8	いろんな人と出逢える、友だちと一緒にいられる
9	スポーツや外遊びなど体を思いきり動かすことができる
10	その他 (具体的に:)

問6 あなたにとって、安心していられる場所 (「ここにいたい」と感じる場所) は、次のうちどこですか。(いくつでも)

1	自分の家・部屋
2	おじいさん、おばあさんの家
3	友だちの家
4	学校
5	図書館や児童館など
6	塾や習い事 (教室)、スポーツクラブ、スポーツ少年団
7	ゲームセンターやカフェ、ファーストフード、ファミレスなどのお店
8	無料で勉強をしてくれる場所や、食事や軽食を無料か安く食べることができる場所
9	なやみごとの相談にのったり、サポートしたりしてくれる場所
10	だれにもじやまされず無料で長くいられる場所 (誰でも利用できる待合室や学習スペース、休けい所など)
11	インターネット空間 (SNSやオンラインゲームなど)
12	その他 ()
13	ない

問7 あなたは、今、やんでいることや不安なこと、こまっていることはありませんか。(いくつでも)

1	親のこと	2	親以外の家族のこと
3	家族の世話のこと	4	お金のこと
5	友だちのこと	6	学校生活のこと
7	勉強のこと	8	将来のこと
9	健康のこと	10	LINE・X・インスタグラムなどSNSでのこと
11	その他 ()	12	やんでいることやこまっていることはない

問8 あなたは、なやんでいることや不安なこと、こまっていることがあるとき、だれに相談しますか。
もっともよくあなたの話を聞いてくれる人の中からえらんでください（1つえらぶ）

1 お父さん

2 お母さん

3 おじいさん・おばあさん

4 きょうだい

5 友だち

6 学校の先生

7 学校のスクールカウンセラー

8 じゅくや習い事（教室）、スポーツクラブ（スポーツ少年団）の先生、コーチ

9 こども食堂や地域の大人

10 インターネットでつながっている人

11 その他（ ）

12 誰にも相談しない

問9 あなたは、なやんでいることや不安なこと、こまっていることがあるとき、家庭や学校ではない場所で相談できるところがあれば利用したいと思いますか。（1つえらぶ）

1 利用したいと思う

2 どちらかといえば利用したいと思う

3 どちらかといえば利用したいと思わない

4 利用したいと思わない

問10 すべての子どもたちが、すこやかに自分らしく育つために持っている権利を「子どもの権利」と言います。
あなたやあなたのまわりで、次の「子どもの権利」は、守られていますか。
「はい」は1を、「いいえ」は2を、「どちらでもない」は3を、「わからない」は4をえらんでください。

	はい	いいえ	どちらでもない	わからない
【①～④について、それぞれあてはまるものを1つ選んでください】				
① すべての子どもの命が守られ、自分の持っているちからを十分にのばして成長できる	1	2	3	4
② 子どものことを決めるとき、「その子どもにとってもっともよいことは何か」をいちばんに考えられている	1	2	3	4
③ 子どもは自分に関係があることについて自由に意見を言うことができ、大人はその意見を大事にしている	1	2	3	4
④ すべての子どもは、どんな理由でも差別されない	1	2	3	4

問11 あなたには、将来の夢や目標がありますか。（1つえらぶ）

1 はっきりとした夢や目標がある

2 ぼんやりとしているが、だいたい夢や目標を持っている

3 いろいろと考えているが、まだはっきりしない

4 とくに考えたことがない

4

3

192

中学生アンケート

はじめに、あなた自身のことについてお聞きます

問1 あなたの性別をお答えください。(1つ選ぶ)

- 1 男性 2 女性 3 その他 (どちらともいえない・わからない・答えない)

問2 誰と一緒に住んでいますか。(いくつでも)

- 1 お父さん 2 お母さん 3 きょうだい
4 おじいさん・おばあさん 5 その他 ()

あなたの日頃の意識と生活についてお聞きます。

問3 あなたは、次のことがどのくらいあてはまりますか。

	あてはまる	あてはまる ところ	どちらか いづれ	あてはまらない	あてはまらない
【①～⑤について、それぞれあてはまるものを1つ選んでください】					
① 今の自分が好きだ	1	2	3	4	
② 自分の親(保護者)から愛されていると思う	1	2	3	4	
③ うまくいくかわからないことにもがんばって取り組む	1	2	3	4	
④ 自分は役に立っていると感じる	1	2	3	4	
⑤ 自分の将来に明るい希望を持っている	1	2	3	4	

問4 あなたは、次の活動を、ふだんどれくらいしますか。

	毎日5時間以上	毎日3時間以上4時間未満	毎日2時間以上3時間未満	週に3回以上4回未満	週に1回以上2回未満	ぜんぜんしない
【①～⑧について、それぞれ活動時間(回数)として近いものを1つ選んでください】						
① ゲームをする	1	2	3	4	5	6
② LINE・X (旧 ツイッター)・インスタグラムなどを利用する	1	2	3	4	5	6
③ YouTubeなどで動画をみる	1	2	3	4	5	6
④ 学習する(学校の授業以外)	1	2	3	4	5	6
⑤ (公園などの)屋外で活動する(遊ぶ)	1	2	3	4	5	6
⑥ 親(保護者)に代わって家事(洗たく、そうじ、料理、片付けなど)をする	1	2	3	4	5	6
⑦ 親(保護者)に代わってきょうだいの世話をする	1	2	3	4	5	6
⑧ 親(保護者)に代わって家族・親族の世話をする	1	2	3	4	5	6

問5 あなたにとって、安心して過ごせる居場所(「ここに居たい」と感じる場所)は、どのような場所ですか。(いくつでも)

1 いつでも行きたいときに行ける
2 一人で過ごせる
3 心が安らぐ、落ち着ける
4 ありのままにいられる、自分を否定されない
5 好きなことをして自由に過ごせる
6 自分の意見や希望を受け入れてもらえる
7 価値観の合う人や安心できる人とともに過ごることができる
8 新しいことを学べたり、やりたいことにチャレンジできる
9 悩みごとの相談のつてもらったり、一緒に遊んでくれる大人がいる
10 いろんな人と出会う、友達と一緒に過ごせる
11 スポーツや遊びなど体を思い切り動かすことができる
12 その他(具体的に:)

問6 あなたにとって、安心して過ごせる居場所(「ここに居たい」と感じる場所)は、次のうちどこですか。(いくつでも)

1 自分の家・部屋
2 おじいさん、おばあさんの家
3 友だちの家
4 学校
5 図書館やコミュニティセンター、市民サービスセンターなどの公共施設
6 塾や習い事(教室)、スポーツクラブ、部活動
7 ゲームセンターやカフェ、ファーストフード、ファミレスなどのお店
8 無料で勉強を見られる場所や、食事や軽食を無料で食べることができる場所
9 悩みごとの相談のつたり、サポートししてくれる場所
10 誰にも干渉されず無料で長く過ごせる場所(誰でも利用できる待合室や学習スペース、休憩所等)
11 インターネット空間(SNやオンラインゲームなど)
12 その他()
13 ない

問7 あなたは、今、悩んでいることや不安なこと困っていることはありませんか。(いくつでも)

1 親のこと 2 親以外の家族のこと
3 家族の世話や介護のこと 4 お金のこと
5 友だちのこと 6 学校生活のこと
7 勉強や受験・進路のこと 8 将来のこと
9 健康のこと 10 性・恋愛のこと
11 LINE・X (旧 ツイッター)・インスタグラムなどのSNSのこと
12 その他() 13 悩んでいることや困っていることはない

V. 調査票(中学生)

問12 あなたは、将来どのような仕事がしたいですか。自由に記入してください。

問13 「こんなまちなったらいいな」「こんなまちにしたいな」などの意見や、あなたが、秋田市（市役所）や大人に対して、言いたいことや伝えたいことを自由に記入してください。

問8 あなたは悩みや不安、困りごとがあるとき、だれに相談しますか。
最もよくあなたの話を聞いてくれる人を次の中から選んでください（1つ選ぶ）

1 お父さん

2 お母さん

3 おじいさん・おばあさん

4 きょうだい

5 友だち、先輩

6 学校の先生

7 学校のスクールカウンセラー

8 塾や習い事（教室）、スポーツクラブの先生、コーチ

9 こども食堂や地域の大人

10 インターネットを通じて知り合い

11 その他（ ）

12 誰にも相談しない

問9 あなたは、悩みや不安、困りごとがあるとき、家庭や学校以外で相談できるところを利用したいと思いますか。（1つ選ぶ）

1 利用したいと思う

2 どちらかといえば利用したいと思う

3 どちらかといえば利用したいと思わない

4 利用したいと思わない

問10 すべての子どもたちが、確やかに自分らしく育つために持っている権利を「子どもの権利」と言います。
あなた自身やあなたのまわりで、次の「子どもの権利」は、守られていますか。
「はい」は1を、「いいえ」は2を、「どちらでもない」は3を、「わからない」は4を選んでください。

	はい	いいえ	どちらでもない	わからない
【①～④について、それぞれあてはまるものを1つ選んでください】				
① すべての子どもの命が守られ、自分の能力を十分に伸ばして成長できる	1	2	3	4
② 子どものことを決めるとき、「その子どもにとって最もよいことは何か」を第一に考えられている	1	2	3	4
③ 子どもは自分に関係があることについて自由に意見を言うことができ、大人はその意見を大事にしている	1	2	3	4
④ すべての子どもは、肌の色や性、意見、障がいなどどんな理由でも差別されない	1	2	3	4

問11 あなたには、将来の夢や目標がありますか。（1つ選ぶ）

1 はっきりとした夢や目標がある

2 ぼんやりとしているが、だいたい夢や目標を持っている

3 いろいろと考えているが、まだはっきりしない

4 特に考えたことがない

3

194

高校生アンケート

はじめに、あなた自身のことについてお聞きします

問1 あなたの性別をお答えください。(1つ選ぶ)

1 男性	2 女性	3 その他 (どちらともいえない・わからない・答えない)
------	------	------------------------------

問2 現在、あなたと同居している方をお答えください。(いくつでも)

1 父	2 母	3 きょうだい
4 祖父母	5 その他 ()	

ここから、あなたの日頃の意識と生活についてお聞きします

問3 あなたは、次のことがどのくらいあてはまりますか。

あてはまる	はいど まえち な あか てと	はいど まえち な あか てと	はいど まえち な あか てと	あ て は ま る
【①～⑩について、それぞれあてはまるものを1つ選んでください。】				
① 自分には「自分らしさ」というものがあると思う	1	2	3	4
② 自分の欲しいものをがまんすることが苦手だ	1	2	3	4
③ 今の自分を愛えたいと思う	1	2	3	4
④ 将来よりも今の生活を楽しみたい	1	2	3	4
⑤ 努力すれば希望する職業につくことができる	1	2	3	4
⑥ 自分の将来は運やチャンスによって決まると思う	1	2	3	4
⑦ 人生で起こることには、結局は自分に原因があると思う	1	2	3	4
⑧ 他人に迷惑がからない限り、どんな考えや行動をとろうが、自分は自由だと思う	1	2	3	4
⑨ 今の自分が好きだ	1	2	3	4
⑩ 自分らしさを強調するより、他人と同じことをしていると安心だ	1	2	3	4
⑪ 自分の親（保護者）から愛されていると思う	1	2	3	4
⑫ うまくいくかわからないことにも意欲的に取り組む	1	2	3	4
⑬ 自分の考えをはっきり相手に伝えることができる	1	2	3	4
⑭ 自分自身に満足している	1	2	3	4
⑮ 自分は寂しいと立たないと強く感じる	1	2	3	4
⑯ 自分の将来に明るい希望を持っている	1	2	3	4

問4 あなたは、次の活動を、ふだんどれくらいしますか。

毎日5時間以上	毎日3～4時間	毎日2時間以下	週に3～4日	週に1～2日	ぜんぜんしない
【①～⑧について、それぞれ活動時間（日数）として近いものを1つ選んでください】					
① ゲームをする	1	2	3	4	5
② LINE・X（旧 ツイッター）・インスタグラムなどを利用する	1	2	3	4	5
③ YouTubeなどで動画を見る	1	2	3	4	5
④ 学習する（学校の授業以外）	1	2	3	4	5
⑤ （公園などの）屋外で活動する（遊ぶ）	1	2	3	4	5
⑥ 親（保護者）に代わって家事（洗たく、そうじ、料理、片付けなど）をする	1	2	3	4	5
⑦ 親（保護者）に代わってきょうだいの世話をする	1	2	3	4	5
⑧ 親（保護者）に代わって家族・親族の介護をする	1	2	3	4	5

問5 あなたにとって、安心して過ごせる居場所とは、どのような場所ですか。(いくつでも)

1	いつでも行きたいときに行ける
2	一人で過ごせる
3	心が安らぐ、落ち着ける
4	ありのままではいられる、自分を否定されない
5	好きなことをして自由に過ごせる
6	自分の意見や希望を受け入れてもらえる
7	価値観の合う人や安心できる人とともに過ごすことができる
8	新しいことを学べたり、やりたいことにチャレンジできる
9	悩みごとの相談に乗ってもらえたり、親身になってくれる人がいる
10	いろいろな人と出逢える、友達と一緒に過ごせる
11	スポーツなど体を思い切り動かすことができる
12	その他 ()

V. 調査票(高校生)

問6 あなたにとって、安心して過ごせる居場所は、次のうちどこですか。(いくつでも)

- 1 自分の家・部屋 (いま住んでいるところ)
- 2 親父母・親戚の家
- 3 友達の家
- 4 学校・職場・アルバイト先
- 5 図書館やコミュニティセンター、市民サービスセンターなどの公共施設
- 6 塾や習い事 (教室)、スポーツクラブ
- 7 ゲームセンターやカフェ、ファーストフード、ファミレスなどのお店
- 8 悩みごとの相談に乗ったり、サポートしたりしてくれる場所
- 9 誰にも干渉されず無料で長く過ごせる場所 (誰でも利用できる待合室や休憩所等)
- 10 趣味や自己啓発の場所
- 11 インターネット空間 (SNSやオンラインゲームなど)
- 12 その他 ()
- 13 ない

問7 あなたは、悩んでいることや不安なことに困っていることはありますか。(いくつでも)

- 1 親のこと
- 2 親以外の家族のこと
- 3 家族の世話や介護のこと
- 4 お金のこと
- 5 友達のこと
- 6 学校生活のこと
- 7 勉強や受験・進路のこと
- 8 将来のこと
- 9 健康のこと
- 10 性・恋愛のこと
- 11 LINE・X (旧ツイッター)・インスタグラムなどSNS上のこと
- 12 その他 ()
- 13 悩んでいることや困っていることはない

問8 あなたは悩みや不安、困りごとがあるとき、誰に相談しますか。

最もよく相談する相手を次の中から選んでください。(1つ選ぶ)

- 1 父親
- 2 母親
- 3 親父母・親戚
- 4 きょうだい
- 5 友達
- 6 学校の先生
- 7 学校のスクールカウンセラー
- 8 塾や習い事 (教室)、スポーツクラブの先生、コーチ
- 9 先輩
- 10 恋人
- 11 インターネットを通じて知り合い
- 12 相談ダイヤルなどの相談員
- 13 その他 ()
- 14 誰にも相談しない

問9 あなたは、悩みや不安、困りごとがあるとき、家庭や学校以外で相談できる窓口を利用したいと思いますか。(1つ選ぶ)

- 1 利用したいと思う
- 2 どちらかといえば利用したいと思う
- 3 どちらかといえば利用したいと思わない
- 4 利用したいと思わない

問10 前の質問で「3」又は「4」を選んだ方のみ、お答えください。

問10 あなたが、家庭や学校以外で悩みや不安、困りごとを相談できる窓口を利用したいと思わない理由は何ですか。(いくつでも)

- 1 相談できる人が身近にいないので、行く必要がないから
- 2 相談しても解決できないと思うから
- 3 自分ひとりで解決するべきだと思うから
- 4 誰にも知られたくないことだから
- 5 自分が愛する人に思われるのではないかと不安だから
- 6 自分の欠点や失敗を隠す言われそうだから
- 7 相手がどんな人かわからないから
- 8 何を聞かれるか不安に思うから
- 9 嫌なこと、できないことをするように言われそうだから
- 10 相手にうまく伝えられないから
- 11 裏切られたり、失望するのがいやだから
- 12 お金がかかると思うから
- 13 その他 ()
- 14 特に理由はない、わからない

問11 あなたが相談するとしたら、相談先にどのようなことを望みますか。(いくつでも)

1 匿名で (自分が誰か知られずに) 相談できる

- 2 秘密が守られる
- 3 自分と同じくらいの年齢の人に相談できる
- 4 自分と同じ性別の人に相談できる
- 5 専門家の人に相談できる
- 6 電話で相談できる
- 7 SNS (LINE・X (旧ツイッター) など) やメールで相談できる
- 8 曜日や時間を気にせずに相談できる
- 9 相談できる場所が自宅から近い
- 10 相談する相手が自宅に来てくれる
- 11 無料で相談できる
- 12 その他 ()
- 13 特に望むことはない

問12 すべての子どもたちが、健やかに自分らしく暮らすために持っている権利を「子どもの権利」と言います。あなた自身やあなたのまわりで、次の「子どもの権利」は、守られていますか。「はい」は1を、「いいえ」は2を、「どちらでもない」は3を、「わからない」は4を選んでください。

	はい	いいえ	どちらでもない	わからない
【①～④について、それぞれあてはまるものを1つ選んでください】				
① すべての子どもの命が守られ、自分の能力を十分に伸ばして成長できる	1	2	3	4
② 子どものことを決めるとき、「その子どもにとって最もよいことは何か」を第一に考える	1	2	3	4
③ 子どもは自分に関係があることについて自由に意見を言うことができ、大人はその意見を大事にする	1	2	3	4
④ すべての子どもは、肌の色や性、意見、障がいなどどんな理由でも差別されない	1	2	3	4

問13 あなたには、将来の夢や目標がありますか。(1つ選ぶ)

- 1 はっきりとした夢や目標がある
- 2 ぼんやりとしているが、だいたいの夢や目標を持っている
- 3 いろいろと考えているが、まだはっきりしない
- 4 特に考えたことがない

問14 あなたは、将来どのような仕事がしたいですか。自由に記入してください。

問15 秋田市（市役所）は、みなさんが自分の意見を言いやすい環境をつくりたいと考えています。あなたは、どのような手法や手段があれば、秋田市（市役所）に対して、自分の意見を伝えやすいと思いますか。自由に記入してください。

若者調査

はじめに、あなた自身のことについてお聞きします

問1 あなたの性別をお答えください。(1つ選ぶ)

- 1 男性 2 女性 3 その他(どちらともいえない・わからない・答えたくない)

問2 あなたの年齢をお答えください。
※令和6年9月1日現在の年齢をお答えください。

() 歳

問3 現在、あなたと同居している方をお答えください。なお、「配偶者」には、婚姻の届出をしていないが、事実上婚姻と同様の状態にある方を含めます。(いくつでも)

- 1 父 2 母 3 きょうだい 6 子
4 祖父母 5 配偶者
7 その他親類 8 その他(ホームステイをしている人など)(具体的に:)
9 同居している人はいない(単身世帯)

問4 あなたの現在の仕事をお答えください。(1つ選ぶ)

- 1 学生・生徒(予備校生などを含む) 2 パート・アルバイト
3 派遣社員・契約社員 4 正規の社員・職員・従業員
5 会社などの役員 6 自営業・自由業
7 家族従業員 8 専業主婦・主夫
9 家事手伝い 10 無職(仕事を探している)
11 無職(仕事を探していない) 12 その他(具体的に:)

問5 あなたの就業経験についてお答えください。(パート・アルバイトを含む)(1つ選ぶ)

- 1 現在、就業している
2 現在、就業しているが、休職や休業中である
3 現在は就業していないが、過去に就業経験がある
4 これまでに就業経験はない

ここから、あなたの日頃の意識と生活についてお伺いします。

問6 あなた自身について、次のことがどのくらいあてはまりますか。

	あてはまる	はいど まえち るばら あか てと	はいど まえち るばら ないあ か てと	なあ いて は ま ら
【①～⑯について、それぞれあてはまるものを1つ選んでください。】				
① 自分には「自分らしさ」というものがあると思う	1	2	3	4
② 自分の欲しいものをまんすることが苦手だ	1	2	3	4
③ 今の自分を愛えたいと思う	1	2	3	4
④ 将来よりも今の生活を楽しみたい	1	2	3	4
⑤ 努力すれば希望する職業につくことができる	1	2	3	4
⑥ 自分の将来は運やチャンスによって決まると思う	1	2	3	4
⑦ 人生で起こることに、結局は自分に原因があると思う	1	2	3	4
⑧ 他人に迷惑がかからない限り、どんな考えや行動をしようが、自分は自由だと思う	1	2	3	4
⑨ 今の自分が好きだ	1	2	3	4
⑩ 自分らしさを強調するより、他人と同じことをしていると安心だ	1	2	3	4
⑪ 自分の親(保護者)から愛されていると思う	1	2	3	4
⑫ うまくいくかわからないことにも意欲的に取り組む	1	2	3	4
⑬ 自分の考えをはっきり相手に伝えることができる	1	2	3	4
⑭ 自分自身に満足している	1	2	3	4
⑮ 自分は役に立たないと強く感じる	1	2	3	4
⑯ 自分の将来に明るい希望を持っている	1	2	3	4

問7 普段ご自宅(暮らしている場所)にいるときは、どんなことに時間を使っていますか。
よくしていることをすべて選んでください。(いくつでも)

- | | |
|---------------|------------------------|
| 1 テレビを見る | 2 ラジオを聴く |
| 3 本を読む | 4 音楽を聴く |
| 5 新聞を読む | 6 ゲームをする |
| 7 勉強をする | 8 仕事をする |
| 9 家事をする | 10 育児をする |
| 11 介護・看護をする | 12 スマホやパソコンでインターネットをする |
| 13 あてはまるものはない | |

問 8 あなたにとって、安心して過ごせる居場所とは、どのような場所ですか。(いくつでも)

1

いつでも行きたいときに行ける

2

一人で過ごせる

3

心が安らぐ、落ち着ける

4

ありのままでいられる、自分を否定されない

5

好きなことをして自由に過ごせる

6

自分の意見や希望を受け入れてもらえる

7

価値観の合う人や安心できる人とともに過ごすごことができる

8

新しいことを学べたり、やりたいことにチャレンジできる

9

悩みごとの相談に乗ってもらえたり、親身になってくれる人がある

10

いろんな人と出会える、友人と一緒に過ごせる

11

スポーツなど体を思い切り動かすことができる

12

その他 ()

問 9 あなたにとって、安心して過ごせる居場所は、次のうちどこですか。(いくつでも)

1

自分の家・部屋 (いま住んでいるところ)

2

実家 (いまは住んでいないが、いつでも帰ることができる)

3

祖父母・親戚の家や友人の家

4

学校・職場・アルバイト先

5

図書館やコミュニティセンターなどの公共施設

6

サークルやスポーツ・文化活動等のメンバーで集まる場所

7

ジョギングセンターやカフェ、ファーストフード、ファミレスなどの店

8

悩みごとの相談に乗ったり、サポートししてくれる場所

9

誰にも干渉されず無料で長く過ごせる場所 (誰でも利用できる待合室や休憩所等)

10

趣味や自己啓発の場所

11

インターネット空間 (SNS やオンラインゲームなど)

12

その他 ()

13

ない

問 10 あなたは今、悩んでいることや不安なこと困っていることはありませんか。(いくつでも)

1

親のこと

2

配偶者 (パートナー) のこと

3

親、配偶者 (パートナー) 以外
の家族のこと

4

家族のお世話や介護のこと

5

収入や家計のこと

6

友人のこと

7

学校生活のこと

8

勉強や受験・進路のこと

9

クラブ活動・サークル活動のこと

10

就職先の仕事内容や待遇、職場環境のこと

11

職場での人間関係のこと

12

将来のこと

13

健康のこと

14

恋愛のこと

15

LINE・X (旧ツイッター)・インスタグラム など SNS 上のこと

16

その他 ()

17

悩んでいることや困っていることはない

問 11 あなたは悩みや不安、困りごとがあるとき、誰に相談しますか。
最もよく相談する相手を次のの中から選んでください。(1つ選ぶ)

1

父親

2

母親

3

祖父母、親戚

4

きょうだい

5

友人

6

学校の先生、職場の上司

7

先輩、職場の同僚

8

恋人

9

配偶者

10

インターネットを通じて知り合い

11

相談ダイヤルなどの相談員

12

その他 ()

13

誰にも相談しない

問 12 あなたは、悩みや不安、困りごとがあるとき、若者が相談できる窓口を利用したいと思いますか。
(1つ選ぶ)

1

利用したいと思う

2

どちらかといえば利用したいと思う

3

どちらかといえば利用したいと思わない

4

利用したいと思わない

【問 13 は、前の質問で「3」又は「4」を選んだ方のみ、お答えください。】

問 13 あなたが、若者の悩みや不安、困りごとを相談できる窓口を利用したいと思わない理由は何ですか。
(いくつでも)

1

相談できる人が身近にいないので、行く必要がないから

2

相談しても解決できないと思うから

3

自分ひとりで解決するべきだと思うから

4

誰にも知られたくないことだから

5

自分が必要な人と思われないか不安だから

6

自分の欠点や失敗を悪く言われそうだから

7

相手がどんな人かわからないから

8

何を聞かれるか不安に思うから

9

嫌なこと、できないことをするように言われそうだから

10

相手にうまく伝えられないから

11

裏切られたり、失望するのがいやだから

12

お金がかかると思うから

13

その他 ()

14

特に理由はない、わからない

V. 調査票(若者)

問 14 あなたが相談するとしたら、相談先にどのようなことを望みますか。(いくつでも)

1 匿名で(自分が誰か知らずに)相談できる

2 秘密が守られる

3 自分と同じくらいの年齢の人に相談できる

4 自分と同じ性別の人に相談できる

5 専門家の人に相談できる

6 電話で相談できる

7 SNS (LINE・X (旧ツイッター) など) やメールで相談できる

8 曜日や時間を気にせずに相談できる

9 相談できる場所が自宅から近い

10 相談する相手が自宅に来てくれる

11 無料で相談できる

12 その他 ()

13 特に望むことはない

問 15 あなたは現在、結婚していらっしゃいますか(事実婚を含む)。以前、結婚されていた方でも現在の状況をお答えください。

1 はい → 問 19へお進みください

2 いいえ

【問 16は、前の質問で「2 いいえ」を選んだ方のみ、お答えください。】

問 16 あなたは将来、結婚したいと思いますか。
次のうちあてはまるものを選択してください。

1 結婚したい

2 結婚するつもりはない → 問 21へお進みください

【問 17・問 18は、前の質問で「1 結婚したい」を選んだ方のみ、お答えください。】

問 17 あなたは現在、独身でいる理由を教えてください。

次のうちあてはまるものを選択してください。(3つまで)

1 結婚するにはまだ若すぎるから

2 結婚する必要性をまだ感じないから

3 今は、仕事(または学業)に打ち込みたいから

4 独身の自由さや気楽さを失いたくないから

5 適当な相手にまだめぐり会わないから

6 異性とうまくつき合えないから

7 結婚資金が足りないから

8 結婚生活のために住居のめどが立たないから

9 親や周囲が結婚に同意しない(だろう)から

10 夫婦別姓が認められていないから

11 同性婚が認められていないから

12 その他 ()

13 すでに結婚が決まっている

問 18 結婚相手との理想の出会い方は次のうちどれですか(3つまで)

1 職場(アルバイト含む)や仕事で

2 学校で

3 友人・きょうだいを通じて

4 街なかや旅先での偶然の出会い

5 趣味を通じて

6 幼なじみ・隣人関係

7 合コンなどの飲み会・イベントで

8 お見合い(親戚・上役などの紹介を含む)

9 結婚相談所(オンラインを含む)

10 SNSやマッチングアプリ

11 その他 ()

12 出会い方には特にこだわらない

【問 19・問 20は、問 15で「1 はい」を選んだ方のみ、お答えください。】

問 19 どのようなきっかけで結婚された方と知り合いましたか。(1つ選ぶ)

1 職場(アルバイト含む)や仕事で

2 学校で

3 友人・きょうだいを通じて

4 街なかや旅先での偶然の出会い

5 趣味を通じて

6 幼なじみ・隣人関係

7 合コンなどの飲み会・イベントで

8 お見合い(親戚・上役などの紹介を含む)

9 結婚相談所(オンラインを含む)

10 SNSやマッチングアプリ

11 その他 ()

問 20 結婚して良いと思うことは何ですか。あてはまるものをすべて選択してください。(いくつでも)

1 経済的に余裕がもてる

2 社会的信用や対等な関係が得られる

3 精神的な安らぎの場が得られる

4 愛情を感じている人と暮らせる

5 自分の子どもや家族が得られる

6 性的な充足が得られる

7 生活上便利になる

8 親から独立できる

9 親を安心させたり周囲の期待に応えられる

10 その他 ()

200

6

5

【問21は、問16で「2 結婚するつもりはない」を選んだ方のみ、お答えください。】

問21 今のあなたにとって、結婚生活にはない独身生活の利点は何かと思いますか。あてはまるものをすべて選択してください。(いくつでも)

- 1 行動や生き方が自由
- 2 異性との交際が自由
- 3 自分のことにお金を使える
- 4 住宅や環境の選択の幅が広い
- 5 家族を養う必要がなく、気楽
- 6 友人など広い人間関係が保ちやすい
- 7 職業をもち、社会とのつながりが保てる
- 8 現在の家族とのつながりが保てる
- 9 その他（ ）

【全員にお聞きます。】

問22 秋田市（市役所）は、若者のみなさんが自分の意見を言やすい環境をつくりたいと考えています。あなたには、どのような手法や手段があれば、秋田市（市役所）に対して、自分の意見を伝えやすいと思いますか。（自由記入）

子どものいる世帯の生活状況に関する実態調査

秋田市

《アンケート調査票記入上の注意》

- 本調査は無記名で行い、個人を特定することはございません。
また、ご回答いただいた内容は統計的に処理し、調査の目的以外に使用することは一切ございません。
- 回答は、選択肢の数字を「○」で1つ、または複数個囲むものや、回答欄に数字等を直接記入するものがあります。それぞれの設問の指示に沿ってご記入ください。
- 本調査には、お子さんの普段の様子がかかる保護者の方がお答えください。
- お子さんに関する質問については、封筒宛名のお子さんに関する状況についてご記入ください。
- 令和6年9月1日現在の状況をご記入ください。

はじめに、あなたの世帯のことについてお聞きします

問1 調査にご回答いただいている方(あなた)の、宛名のお子さんからみた続柄について教えてください。
(あてはまる番号1つに○をつけてください)

1. 父	2. 母	3. 祖父母	4. その他 ()
------	------	--------	------------

問2 あなたの世帯の人数についてうかがいます。(太枠内に数字でお答えください)

(1) ふだん一緒に住まいで、生計を共にしている人(世帯員)は、あなたを含めて何人ですか。

人	※ 入院などで一時的に自宅を離れている人は含みます。 ※ 単身赴任や学業で家を離れている方、社会福祉施設に入所している方など、生計を共にしていても普段生活を共にしていない方は除きます。
---	---

(2) 世帯員の年齢区分別の就学・就業状況別人数(内訳)を教えてください。

※ (1)の人数と(2)の合計人数が一致するように記入してください。

平成18年4月2日以降に生まれたお子さん					
未就学児	小学生	中学生	高校生	高専生等	就業
人	人	人	人	人	人
人	人	人	人	人	人

問3 家族構成について、宛名のお子さんからみた続柄を教えてください。(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

1. 宛名のお子さん本人	2. 父	3. 母	4. きょうだい
5. 祖父母	6. その他親族	7. その他 ()	

宛名のお子さんのことについて、お聞きします

問4 お子さんの年齢および学校教育機関等への在籍状況を教えてください。(年齢は太枠内に数字で、在籍する学校教育機関等についてはあてはまる番号1つに○をつけてお答えください)

年齢	在籍する学校教育機関等			
歳	1. 未就園	2. 保育所(園)/認定こども園	3. 幼稚園	4. 小学校
	5. 中学校	6. 高校・高専等	7. 特別支援学校	8. 大学・専門学校等
	9. 学校等はすでに卒業	10. その他(例: ○○中退)		

問5 お子さんの普段の生活に関することについておたずねします。(各質問のそれぞれの項目について、あてはまる番号1つに○をつけてください)

(1) お子さんの平日の平均睡眠時間はどのくらいですか。

1. 9時間以上	2. 8時間～9時間程度	3. 7時間～8時間程度
4. 6時間～7時間程度	5. 6時間未満	6. 目によってばらつきがある
7. わからない		

(2) お子さんは平日にテレビやDVD、インターネット上の動画をどのくらい見えていますか。

1. 1時間未満	2. 1時間～2時間程度	3. 2時間～3時間程度
4. 3時間～4時間程度	5. 4時間～5時間程度	6. 5時間以上
7. わからない		

(3) お子さんは習い事等をしていますか。

※ 節話やスポーツ少年団は除きます。

1. している	→	習い事等の内容を教えてください。(あてはまる記号すべてに○)
		a. 学習塾 b. 通信教育 c. 英会話 d. 書道・そろばん
		e. スポーツ f. 音楽 g. その他 ()
2. していない	→	習い事等をしていない理由を教えてください。(あてはまる記号1つに○)
		a. 習う必要がないから b. やりたい(やらせたい)と思うものがないから
		c. 経済的な理由から d. その他(例: 家族の世話など)

(4) お子さんが家族と旅行(日帰り旅行を含む)に行くことはありますか。その頻度を教えてください。

1. 年2回以上	2. 年1回程度	3. 数年に1回程度
4. ほとんどない	5. 行った事がない	6. その他 ()

問7 お子さんの健康に関することについておたずねします。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

1. とてもよい	2. まあよい	3. あまりよくない
4. よくない	5. わからない	

問8 お子さんが小学校・中学校・高校など教育機関に通学している方(問4で「4」～「8」を選択した方)にうかがいます。(お子さんが教育機関に通学していない場合は、問10へお進みください)

お子さんの学習や学校に関することについておたずねします。(各質問のそれぞれの項目について、あてはまる番号1つに○をつけてください)

(1) お子さんの学習全般の状況を教えてください。

1. とても良好	2. まあ良好	3. やや遅れている
4. かなり遅れている	5. わからない	

(2) あなたやご家族の方が、お子さんの学習をみてあげてはありますか。

1. よくある	2. ときどきある	3. あまりない	4. ない
---------	-----------	----------	-------

(3) あなたやご家族の方が、お子さんの学校や進路のことで相談にのることはありますか。

1. よくある	2. ときどきある	3. あまりない	4. ない
---------	-----------	----------	-------

(4) 学生ボランティアなどによる無料の学習支援(勉強の手助けなど)の利用について、現状と今後について、どのように考えていますか。

	利用している (利用したい)	利用していない (利用しない)	わからない
① 現在の利用状況	1	2	3
② 今後の希望	1	2	3

(5) お子さんの学習や進学に関して、以下の項目についてどのように感じていますか。

	心配 している	少し心配 している	あまり心配 していない	心配して いない (該当しない)
① 勉強する習慣が身についていない	1	2	3	4
② 勉強をみてあげることができない	1	2	3	4
③ 塾に通わせたいがお金がない	1	2	3	4
④ (進学にあたり)学費や交通費などにお金がかかる	1	2	3	4
⑤ ()奨学金を借りたいが返済が不安だ	1	2	3	4
⑥ ()奨学金等の情報がない	1	2	3	4

(5) お子さんが小学生以下(問4で「1」～「4」を選択した方)の方におたずねします。(お子さんが中学生以上の場合は、(6)へお進みください)
お子さんだけで2時間以上留守番をすることは、1週間にどのくらいありますか。

1. ほぼ毎日	2. 週に4、5日	3. 週に2、3日
4. 週に1、2日	5. まったくない	

(6) お子さんの人間関係について、どのように感じていますか。

	心配 している	少し心配 している	あまり心配 していない	心配して いない (該当しない)
① ゲーム機がないため友達と話が合わない	1	2	3	4
② 携帯電話やスマホがないため仲間に入れない	1	2	3	4
③ 他人とのコミュニケーションが得意でない	1	2	3	4
④ 学校(保育所(園)・幼稚園など含む)に居心地の悪さを感じている	1	2	3	4
⑤ 学校(保育所(園)・幼稚園など含む)を休みがちである	1	2	3	4

問6 お子さんの食事に関することについておたずねします。(各質問のそれぞれの項目について、あてはまる番号1つに○をつけてください)

(1) 1週間のうち、夕食を食べる頻度と、その状況について教えてください。

1. 毎日食べる	2. 週に5日以上は食べる	5. ほとんど食べない
3. 週に3、4日は食べる	4. 週に1、2日は食べる	

※週によって頻度が異なる場合は、直近の2週間中最も多いものを回答ください。

「1」～「4」の方は、夕食を食べる際の状況を教えてください。

1. 家族と一緒に食べる	2. 子どもたちだけで食べる	3. ひとりで食べる
--------------	----------------	------------

(2) お子さんの食生活で、以下の項目についてどのように感じていますか。

	心配 している	少し心配 している	あまり心配 していない	心配して いない (該当しない)
① インスタントや惣菜が多くなくっている	1	2	3	4
② 一緒に夕食を食べる日が少ない	1	2	3	4
③ 子どもだけで夕食を買って食べることが多い	1	2	3	4

V. 調査票(子どものいる世帯)

問12 お子さんを育てる上で、現在または将来的に、どのような支援があればよいと思いますか。(あてはまる番号3つまでに○をつけてください)

1. 保護者が留守のときに子どもを預けられる場所やサービスの提供 (一時預かりなど)
2. 地域の中で安心できる子どもの居場所の提供
3. 子どもが手作りの夕食を食べることができ場所の提供
4. 子どもが自然体験や集団での遊びなどに参加する機会の提供
5. 読み書きや計算など、基礎的な学習の支援
6. 生活や子どもの進路など様々なことについて相談できる場所
7. 生活や子どもの就学のための経済的支援
8. 特になし
9. その他 ()

あなた (調査の回答者) 自身のことについてお聞きします

問13 あなたの年代を教えてください。(あてはまる番号1つに○をつけてください)			
1. 10代	2. 20代	3. 30代	4. 40代
5. 50代	6. 60代	7. 70代以上	

問14 あなたの現在の就労状況について、(1)～(3)の質問にお答えください。(各質問について、あてはまる番号1つに○をつけてください)

(1) 現在、収入をともなう仕事をしていますか。	
1. している → (2) →	2. していない → (3) →

(2) (1) で「1. している」を選択した方にうかがいます。現在の仕事の就業形態を教えてください。(複数の仕事をお持ちの方は、主な仕事についてお答えください)

1. 正社員・正規職員	2. 嘱託社員・契約社員・准社員・臨時職員
3. 人材派遣会社の派遣社員	4. パート・アルバイト
5. 自営業 (商店・農業など)	6. 自営業の手伝い
7. その他 ()	

問9 お子さんが大人になるうえで、次のことはどの程度重要だと思いますか。(それぞれの項目について、あてはまる番号1つに○をつけてください)

	非常に重要	重要	少し重要	重要でない
① 就職するために必要な学力を身につけること	1	2	3	4
② 健康で体力があること	1	2	3	4
③ 人との関係を円滑に築けること	1	2	3	4
④ 十分な収入が得られる仕事に就くこと	1	2	3	4
⑤ 他人に迷惑をかけないこと	1	2	3	4

問10 お子さんにとって、安心して過ごせる居場所とは、どのような場所だと思いますか。(いくつでも)

1. いつでも行きたいときに行ける
2. 一人で過ごせる
3. 心が安らぐ、落ち着くことができる
4. ありのままでもいいから、自分を否定されない
5. 好きなことをして自由に過ごせる
6. 自分の意見や希望を受け入れてもらえる
7. 価値観の合う人や安心できる人とともに過ごすことができる
8. 新しいことを学べたり、やりたいことにチャレンジできる
9. 悩みごとの相談にのってもらえたり、親身になってくれる人がいる
10. いろんな人と出会える、友人と一緒に過ごせる
11. スポーツなど体を思い切り動かすことができる
12. その他 ()

問11 お子さんにとって、安心して過ごせる居場所は、次のうちどこですか。(いくつでも)

1. 自分の家・部屋 (いま住んでいるところ)
2. 祖父母・親族の家や友人の家
3. 学校・職場・アルバイト先
4. 図書館やコミュニティセンター、市民サービスセンターなどの公共施設
5. ショッピングセンターやカフェ、ファーストフード、ファミレスなどのお店
6. 悩みごとの相談ができたり、サポートしてくれる場所
7. 誰にも干渉されず無料で長く過ごせる場所 (誰でも利用できる待合室や休憩所等)
8. インターネット空間 (SNS やオンラインゲームなど)
9. その他 ()
10. なし

(2) (1) で「1. している」を選択した方にうかがいます。配偶者の方の現在の仕事の就業形態を教えてください。(複数の仕事をお持ちの場合は、主な仕事についてお答えください)

1. 正社員・正規職員	2. 嘱託社員・契約社員・准社員・臨時職員
3. 人材派遣会社の派遣社員	4. パート・アルバイト
5. 自営業 (商店・農家など)	6. 自営業の手伝い
	7. その他 ()

(3) (1) で「2. していない」を選択した方にうかがいます。配偶者の方は、現在、働きたいと思っていますか。

1. 働きたい →	働きたいが働いていない理由を教えてください。(あてはまる記号すべてに○)
	a. 子どもを保育所 (園) などに入れられないから
	b. 子どもの面倒をみてくれる人や場所がなく、残業ができないから
	c. 希望する仕事に必要な資格や技術がないから
	d. 希望する条件 (勤務形態・勤務時間・職種) の仕事が見つからないから
	e. 就職活動をしているが、採用されないから
	f. 健康上の理由で働くことが難しいから
	g. その他 ()
2. 働かなくてもよい	
3. わからない	

あなたの世帯の家計の状況についてお聞きします

問 18 現在の生活状況について、どう感じていますか。(あてはまる番号 1 つに○をつけてください)

1. とてもゆとりがある	2. ややゆとりがある	3. やや苦しい
4. 苦しい		

問 19 あなたの世帯では、過去 1 年間に経済的な理由で、次のようなことがありましたか。(各設問のそれぞれ項目について、あてはまる番号 1 つに○をつけてください)

(1) 期限を過ぎてから支払したこと

	ほぼ毎月 あった	ときどき あった	1、2 回 だけあった	まったく なかった
① 税金	1	2	3	4
② 家賃・住宅ローン	1	2	3	4
③ 電気料金・ガス料金・水道料金	1	2	3	4
④ 電話料金 (携帯電話含む)	1	2	3	4
⑤ 保育料や学費	1	2	3	4
⑥ 遠足や修学旅行、部活の納入金	1	2	3	4
⑦ その他 ()	1	2	3	4

(3) (1) で「2. していない」を選択した方にうかがいます。あなたは現在、働きたいと思いますか。

1. 働きたい →	働きたいが働いていない理由を教えてください。(あてはまる記号すべてに○)
	a. 子どもを保育所 (園) などに入れられないから
	b. 子どもの面倒をみてくれる人や場所がなく、残業ができないから
	c. 希望する仕事に必要な資格や技術がないから
	d. 希望する条件 (勤務形態・勤務時間・職種) の仕事が見つからないから
	e. 就職活動をしているが、採用されないから
	f. 健康上の理由で働くことが難しいから
	g. その他 ()
2. 働かなくてもよい	

問 15 あなたには、現在、心おきなく相談できる相手がありますか。(あてはまる番号 1 つに○をつけてください)

1. いる	2. いない (相談相手欲しい)	3. いない (相談相手は必要ない)
-------	------------------	--------------------

「1」、「2」の方にうかがいます。その相談相手は誰ですか。あるいは、どのような相手に相談したいと思いますか。(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

1. 配偶者	2. 親・親族
3. 子ども	4. 友人・知人
5. 隣人・地域の人	6. 保育所 (園)・幼稚園などの先生
7. 学校の先生	8. カウンセラーなどの専門家
9. 民生委員・児童委員	10. 市役所などの公的機関
11. 民間団体やボランティア	12. その他 ()

あなたの配偶者のことについてお聞きします

※ 配偶者 (事実婚含む) がいない方は、ここでの回答は不要です。問 18 へお進みください。

問 16 配偶者の方の年代を教えてください。(あてはまる番号 1 つに○をつけてください)

1. 10代	2. 20代	3. 30代	4. 40代
5. 50代	6. 60代	7. 70代以上	

問 17 配偶者の方の現在の就業状況について、(1)～(3)の質問にお答えください。(各質問について、あてはまる番号 1 つに○をつけてください)

(1) 現在、収入をともなう仕事をしていますか。

1. している → (2) へ	2. していない → (3) へ
-----------------	------------------

V. 調査票(子どものいる世帯)

(2) 必要だができなかったこと

	よく あった	ときどき あった	ほとんど なかった	まったく なかった
① 食料 (たばこやお酒を除く) を買うこと	1	2	3	4
② 衣料品を買うこと	1	2	3	4
③ 学校で使う文具や教材を買うこと	1	2	3	4
④ お子さんが病気やけがのとき病院を受診すること	1	2	3	4
⑤ あなたや配偶者の方が病気やけがのとき病院を受診すること	1	2	3	4
⑥ その他 ()	1	2	3	4

問20 お子さんにかかる費用について、以下の項目であてはまるものはありますか。(それぞれの項目について、あてはまる番号1つに○をつけてください)

	困って いる	少し困っ ている	あまり困っ ていない	困って いない	該当 しない
① 保育所 (園) や幼稚園などにかかる費用が高い	1	2	3	4	5
② 教育費が高い (教科書・文具・教材など)	1	2	3	4	5
③ 修学旅行にかかる費用が高い	1	2	3	4	5
④ 塾にかかる費用が高い	1	2	3	4	5
⑤ 部活やスポーツ少年団にかかる費用が高い	1	2	3	4	5
⑥ 習いごとにかかる費用が高い	1	2	3	4	5
⑦ 衣食住にかかる費用が高い	1	2	3	4	5
⑧ こづかいやゲーム機、携帯電話にかかる費用が高い	1	2	3	4	5
⑨ 医療費が高い	1	2	3	4	5

問21 お子さんの進学等について、経済的な事情が影響を及ぼしたことはありますか。(各設問について、それぞれあてはまる番号すべてに○をつけてください)

- (1) これまでに、お子さんに進学をあきらめさせたり、学校を中退させたりしたことはありませんか。
- | |
|--|
| 1. ある (保育所 (園)・幼稚園などに入園させなかった、保育所 (園)・幼稚園などをやめさせた) |
| 2. ある (高校・高専・短大・大学等へ進学させなかった、中退させた) |
| 3. ない |
- (2) 今後、お子さんに進学をあきらめさせたり、学校を中退させたりする可能性はありますか。
- | |
|--|
| 1. ある (保育所 (園)・幼稚園などに入園させない、保育所 (園)・幼稚園などをやめさせる) |
| 2. ある (高校・高専等へ進学させない、高校・高専等を中退させる) |
| 3. ある (短大・大学等へ進学させない、短大・大学等を中退させる) |
| 4. ない (可能性は低い) |

問22 令和5年中 (令和5年1月1日～12月31日) のあなたの世帯のすべての収入状況についてうかがいます。
世帯収入の合計額から、所得税・住民税・固定資産税・社会保険料・社会保険除料 (介護保険、雇用保険、年金保険) を除いた手取り収入 (可処分所得) のおおよその金額をお書きください。

※ 可能であれば、昨年1年間の源泉徴収票や給与明細書、確定申告書などをもとにしてください。
お手元に無い場合は、1カ月分の収入を12倍するなどして、1年分の金額を計算して記入してください。

① 就労収入 (あなたが働いて得た収入)	約	円
② 就労収入 (あなたの配偶者〔同居する〕が働いて得た収入)	約	円
③ その他の収入 〔その他の世帯員の就労収入 ・離れて暮らす家族 (単身赴任の家族など) からの仕送り ・現金給付 (児童手当、児童扶養手当、就学援助、生活保護など) ・年金、財産所得 など〕	約	円
①+②+③ (世帯のすべての手取り収入)	約	円

ひとり親家庭のかたに、お聞きします

※ 該当しない方は、ここの回答は不要です。
問23 離婚等による養育費についてお聞きします。

(1) 養育費の取り決めはありましたか。

1. ある 2. ない

(2) (1) で「1. ある」と答えただかたにお聞きします。養育費の支払いはありますか。

1. ある (取り決めどおり支払われている) 2. ある (払われていないこともある)
3. 全く払われていない

